

【① 70歳以上（問32：敬老健康パスの素案について課題と感じた点があれば、ご自由にお書きください）】

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	中央区	健康に対して、今以上に興味を持ってもらうことは良いことと思います。まちづくりセンターなどでイベント開催すれば参加しやすく、ポイント獲得しやすいのではないかな。
80～84歳	南区	企画・立案されている事例を推し進めて下さい。
85～89歳	西区	60才定年が延長されています。65才まで働いている方が多いのですが、給与は延長して働いても大分減少している方が多いです。私は79才まで現役で仕事をしましたが、65才以降は収入は2分の1になりました。敬老パスはその後（定年後）、9年間本当に助かりました。65才以上の方にパスが利用可能になると現役並みの仕事を継続していく上で有効に活動できる要因の一つになると考えます。
70～74歳	西区	ポイント獲得において、30代の頃からポイントをためてカードが配布される年齢になった時に使えるように理解を深めるように思う。
75～79歳	東区	敬老パスは今のままにしてほしいです。
75～79歳	中央区	これは敬老パスの負担増を狙ったアンケートですね。現状維持に越したことはないけど、まあお金のかかるオリンピックも消えたことだし、現状維持でいきましょう。皆オリンピックにかかる税金が減ってホッ。大阪万博じゃないけど、1972年のオリンピックとは経済効果も比べ物にならないほど小さいよ。
70～74歳	北区	敬老パスなんて言ってもらえない。生活がある。のん気なものだ。
75～79歳	豊平区	スマートフォンがうまく使えない。年寄りにはむずかしく無理。
70～74歳	手稲区	カードを発行してもらえば余計な予算がかかる。これからは固定電話のみでは参加する資格は。どうしたものでしょう。おつかれさまでした。
85～89歳	手稲区	大変お世話になっております。
75～79歳	豊平区	今のままで良いと思います。単純で使いやすい。70才以上であるため、色々なことが理解できないことが多くなっているため。
75～79歳	厚別区	今のままで使えることを望みます。とてもありがたく外出も多くなり、健康のためにも大変便利に使っています。
85～89歳	北区	どのようにポイントをもたらすの？手続きは難しいのでは？仮に散歩するときにポイントつくとなっているがカードにどのようにポイントつけるのか不明なことばかりです。
80～84歳	豊平区	病院通いが多いので大変助かっています。
70～74歳	中央区	歩けない人や身体が不自由な人のポイントがたまらなければ公共機関を使う頻度が減る。そのため、外に出かける気が少なくなる。10000円は先に付与する。あとの10,000円は活動等により付与する。
80～84歳	厚別区	敬老パスのおかげで助かっています。年金では生活が大変。パスのおかげで病院に通って病気が早く気付け、助かります。帯状疱疹が2年間たちました。来年の8月で3年になります。後遺症が残ってつらい生活をしています。
75～79歳	南区	敬老健康パスの内容を簡単に知りたいので資料が欲しい。
80～84歳	中央区	安い料金で利用できるので気楽に外出出来ていいと思います。
70～74歳	白石区	私は現在73歳です。今回夫が認知になり、車処分しとても敬老パス助かります。12月6日白内障を手術し、付き添いして通院してます。ありがとうございます。長生きして良かったです。
100歳以上	西区	ポイントを得るために「活動に参加」はストレスを感じ、いやです。何かをしてポイントを得て、ポイントを利用する→面倒です。単純に今までのやり方が良いです。自己負担額が多くなってもよいので、ポイント獲得等の制限をつけなく、今までのやり方をお願いします。シンプルイズベスト。
70～74歳	厚別区	市における予算が不明なので、素案に対し、良し悪しが判断できない。敬老健康パス利用により、利用しない人との比率により予算はどのくらい違うのか分からない。
85～89歳	中央区	敬老パスがなくなったら、車の免許は無理してでも返納をするのを伸ばすと思う。皆平等に2万円のポイントをとのことだと思うが、本当に健康寿命が延びるのか。アプリとかポイント面倒くさくて使わないかもしれません。
75～79歳	清田区	ポイント利用が交通機関だけであればあまり魅力を感じない。
80～84歳	南区	街中に住む人と郊外に住んでる人との交通費はかなり違いがあると思う。
75～79歳	手稲区	老人に無駄な予算を使わないでください。長生きしすぎです。その分を保護猫福祉に回してください。
80～84歳	厚別区	今までの対応で十分である。財政的に厳しい所ですが、出向かなくなると活気のある生活は厳しい。年齢的に上げたり、下げたりは今まで通りでOK。年寄りが豊かで文化的な生活ができるのが札幌である。
70～74歳	手稲区	J Rも使えたらいいと思います。
70～74歳	手稲区	行動しやすくなった。お金が無くても出歩くことができ、公園など散歩したりウィンドウショッピングしたり、色々な景色を楽しめる
80～84歳	厚別区	1. 敬老パスに無理して健康を結びつけなくても別の方法で市民に対する健康促進の方策を検討すべきと思う。2. Q6・Q7の意味が良く理解できない。3. 現在はマイカー利用がほとんどの生活だが、将来免許を返納すると交通機関に頼ることが多くなることを想像すると色々条件を定めなくて利用しやすくすることを希望したい。
85～89歳	北区	どのようなことをポイントとするか不明だが、立場、環境など必ずしも毎日運動・散歩などできない人もいます。あまり、格好の良い条件でない方がよいと思う。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	東区	内容が複雑で良く分からない点が多いと思います。
70～74歳	厚別区	年を取っていくと、病院に行くことが増えていくので、行きたい病院に敬老健康パスが使える交通機関があれば最高です。
70～74歳	東区	エレベーターがどの出口にもあると使いやすい。最初から2,000円で良い。バスレーンをたくさん増やしても良いのではないかな。右折が大変そう。バス優先の標識があってもいいと思う。①はがきで必要かどうか案内して必要でない人には封書で納付書等送らなくてもいいのではないかな。②人手が必要な時期だけのアルバイト等の対応で、経費を抑えてはどうか③納付書の枚数を少なくしてもいいのでは。
70～74歳	北区	誰でも利用しやすい仕組みとなるかどうか。寿命は延びたいが、理解力にはかなり差があり、75～76歳で新しいものを利用しにくくなる人も多い。
75～79歳	中央区	ポイント制は高齢者には無理のような気がします。高齢者の社会参加、健康維持にはあまり役立つとは思えません。
75～79歳	中央区	操作の複雑が高齢者にとって厳しい選択となろう。50億円予算は小さいと感じますが、改善を考えるのであれば7万円上限枠の引き下げを図ることが解決策と考えます。
75～79歳	厚別区	現在に満足。
75～79歳	西区	敬老健康パスの素案賛成です。できれば外出の回数が多くなります。期待しています。特にJ Rの利用。
80～84歳	北区	情報を詳しく知らせしてほしい。
75～79歳	厚別区	賛成です実現してください！
70～74歳	中央区	今の状態で良いと思います。
75～79歳	中央区	札幌オリンピックがなくなった今、私たち77歳になって主人は免許を返納、大病になっているので足となるバス、バスのパスが2万円になるのでは3箇所の病院と買い物はどう行けばいいのですか。令和4年は7万円全部使いました。2万円では足りません。現行でお願いいたします。
80～84歳	清田区	上限額20,000円でちょうどよい。
75～79歳	厚別区	敬老バスは他の都市にはない制度なので、このままずっと続けていってほしいです。
75～79歳	北区	スマートフォンを持参しているが、利用方法が困難だと頭が痛くなるので簡単にしてほしい。
80～84歳	東区	運転免許を返納したのでとても助かっています。
80～84歳	豊平区	敬老バスを利用できる方々は健康であることが絶対条件で、そのためには歩くこと＝健康維持の助けになる敬老健康パスは、有意義の制度である。長く続けてほしいと願う。
75～79歳	西区	70歳くらいの方が一番はつらつとして元気に外出しているのではないのでしょうか。高齢になれば一人での外出はムリです。パスがあるので私は西区に住んでいますが、白石・南区に行くとき1,000円くらい乗り換え料がかかります。考えながら行動しています。これからも期待しています。よろしくお願いします。
75～79歳	中央区	私の場合、素案が決定されれば交通費が大幅に増額され、今の活動を制限せざるを得なくなります。老人の健康は、個人により大きな差異があります。活動的な老人に対しても、限度額7万→2万円は極端すぎます。せめて5万円くらいになる事を希望します。
85～89歳	北区	市の予算に無理がかからない。
75～79歳	手稲区	J Rが利用できると嬉しい。歩くことでポイントが獲得できなくなってきたので、他の方法がたくさんあるといいかも。図書館とか福祉センター、区役所とか市の施設にあった場合など。
85～89歳	東区	これからも敬老パスの件、よろしくお願いします。
85～89歳	東区	ポイントカードについて誰でもわかるように説明をお願いします。特にポイント利用について。これからはだれでもスマホを持たないと生きていけないのでしょうか。
70～74歳	東区	スマートフォンを利用することに対して高齢者は助言者がいないと難しい、また、持っていない人も多いと思う。
80～84歳	西区	今年度札幌市は町内会に対して積極的にかかわるとして条例の改正まで踏み込んでおります。高齢化、なり手不足で各町内会が苦しんでおります。ポイント制を考えるのであればむしろ積極的に町内会活動に対して付与すべきと考えます。事業参加とは具体的にどのようなイメージなのか。町内会活動も含まれるのか。
75～79歳	清田区	年ですが現在車運転してますので大丈夫です。
70～74歳	豊平区	札幌市の財源が大変な中、70歳でのバス支給を維持していただけたらありがたいです。
75～79歳	北区	敬老健康パスを使うバス路線の本数と駅までの路線が少なくなり不便になった。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	中央区	①敬老パスで不利益を被る人はいないので文句を言う人も少ないと思う。②文句を言う人が少ないから役に立っていると思うのは大きな間違いだと思う。③要是費用対効果という観点で見ると全く無駄なことをやっていると思う。④対象者の平均チャージ額は11,431円、チャージ者の割合0円が56.8%私のように7万円全額使用者は働いている人が多く、勤務先から交通費が支給され、いわば二重取りである。⑤また、私の妻のようにチャージ額が1万円の人は公共交通機関で出ることが少ないけど一応チャージしとこうとする人が多いと感じます。⑥周りにいる70歳以上の人で、なぜチャージしないのか聞くとチャージするのに多少でもお金が必要と答えが多い。⑦要是生活の苦しい人は健康づくりと社会参加への後押しとか言っても、せいぜい1,000円で10,000円チャージがいい所であって健康を害している人は見向きもしないと思います。⑧要是3万円以上チャージしている人15.2%はそれほど生活苦しくない人で必要ないと思う。⑨すでにチャージ額の減額が決まっているようではありますが、その理由が高齢者が増えて予算の問題だからではなく、この制度が費用対効果でいかに無駄かよく検討していただきたい。せいぜい1,000円で10,000円というのは残すぐらいにしてそれで予算の使い道を検討すべきだと思う。
80～84歳	中央区	敬老と頭につくのが煩わしい。
75～79歳	中央区	年2万少し使用したが、これは結構忙しい外出です。通勤に使用するにも2万円で十分に思う。逆に運動不足になるのも、働いている人に必要なのか。イランかどこかで、河川敷に大人が使用する固定の運動具があったが、散歩しながらでも日常使わない筋肉も鍛えられていいなあと。日本にはみない所でした。
90～94歳	白石区	70歳から80歳代の交通機関を使える方がいいと思うが、使用できない場合はタクシーしかない。高齢になるにつれてタクシーの使用頻度が多くなるため、タクシーの割引などがあれば札幌市民として助かります。
75～79歳	中央区	物価高が続くので、この制度が長く続くことを望みます。
75～79歳	中央区	タクシー利用ができるようにしてほしい。例) 初乗り運賃分を敬老パスで支払う、増加分を個人払い。
70～74歳	西区	ポイントは必要なのか疑問。ポイントが欲しくてやる物か。
75～79歳	厚別区	ポイントはいらない。高齢者には利用するのに難しいし、マイナポイントの時も区にはポイントで取得するよう期限を決め、役所で困っている高齢者をたくさん見ました。余計な事はせず、バスが必要な人のみ負担して利用した方がいい。ただ、負担額は年金者で上限まで利用する方には負担が高いです。
75～79歳	東区	ポイント利用が複雑で高齢者には不向きだと思います。自己負担があっても、今の制度の方が簡単でいいと思います。
75～79歳	厚別区	現在の継続を希望します。
75～79歳	豊平区	スマートフォンを使用してアプリでポイントを得ることが難しい。
70～74歳	南区	敬老健康パスは健康な方は一度も利用しないので、敬老パスが使える回数が増えるといいと思います。
75～79歳	南区	私事ですが、骨折をたびたびします。ポイント制は反対です。歩きたくとも自宅、病院生活が続きます。治れば天気の良い日には毎日7千歩歩きます。プールでのウォーキングも続けます。今までの制度をそのままにして、負担金を増やしてほしいです。高齢者の方はアプリとかもわからない人が多いと思います。もちろん私もできません。頭の回転も若い時と違います。高齢の方も分かりやすく、利用しやすいペーパーが最適です。
70～74歳	北区	今の時代、事業参加をした場合にに応じてポイントを獲得できる制度はいい方法かもしれませんね。
85～89歳	東区	タクシーにも利用ができるのはいいが、上限が2万円では数回でなくなります。改悪、さらに歩いてのポイント付与というが、足腰が弱ってタクシー利用と併用してるのにポイント付与など不便この上なし。
80～84歳	中央区	ポイント評価は獲得しづらいです。負担の上限をあげて発行してください。
80～84歳	厚別区	敬老健康パスに制度が変わるとどのくらい経費が節減できますか。
80～84歳	東区	少なくとも現在より良い方向だと思います。
80～84歳	北区	写真のついたパスって無理ですかね。交付郵便局の手間と言っても、毎日多人数ということはないように思うのですが。スマホをもっていますが、電話にしか使えません。アプリだポイントだと言われてもチンプンカンプン、ポイントカードとやらの説明と交付が無ければなんだか今より不都合になるのでは？
75～79歳	東区	分かりやすくしてほしい。
85～89歳	厚別区	ポイント、現実的でない。
80～84歳	豊平区	画期的であると思えた。
75～79歳	東区	一部の方だけが利用する制度になりそう。
85～89歳	厚別区	タクシーチケット敬老パスがタクシーにも利用できるとかなり便利。年を取ると足が弱るため。
75～79歳	白石区	例えば歩いたり人と触れ合うとどんな風にポイントになるのか今一つ理解不明でした。制度自体は良いと思います。
70～74歳	北区	ポイント制とかしないで今まで通りで良いと思います。地下鉄に乗って、ウォーキングしに行ったり、買いものに行ったりとありがたく思っています。特に冬はチカホで歩けることが何よりありがたいです。雪の心配もしなくていいし、滑らなくて思いっきり歩けます。
記載なし	記載なし	年間50億を他の事に使用せよ。上下水道工事。自然災害等。
80～84歳	東区	チャージを駅でできませんか。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	豊平区	現行が望ましい。
75～79歳	北区	感謝して使用させていただいてます。
75～79歳	手稲区	敬老パスの自己負担金を廃止するとは。①すべての交通機関に無料で乗車できる。②たまったポイントを交換してのみ乗車することができる。どちらでしょうか。よくわかりません。
75～79歳	中央区	単純な方が良いと思う。なんでもポイントと結びつき面倒くさい。ポイントの管理も面倒くさい。コロナが流行って3年くらいは外出してなかったが、それまでは敬老パスで良く外出していて便利だと思っていた。コロナのお陰ですっかり出なくなり、足腰も弱り、病院に行くまでになってしまった。タクシーの利用が増えて経済的負担が増え、外出するときはすごく考えてしまう。
80～84歳	西区	大変にありがたいと思っています。
85～89歳	西区	敬老パス自己負担金の廃止は対象者全員でしょうか。かなりの財源が必要と思います。財源の確保は。何かの形で見返るがあるのならば利用者の負担でいいと思います。JR、タクシーの利用が可能となるのは良いこと。タクシーについて本人のみ同乗者について料金上限等利用の仕方の明記が必要ではないでしょうか。
80～84歳	西区	ポイント制度が難しい。
75～79歳	豊平区	現在の自分の状況では毎日の生活が忙しくそれは通院、親の家の残務整理。子どもの手助け、趣味を楽しむことをしていると1週間は目まぐるしく過ぎます。近隣の人とあった時には話しますが、毎日あることを貸して朝のラジオ体操、冬は歩くスキーに2か月くらいと満足しています。食事を手間いらずの栄養配分を考えていたら一日は過ぎてしまいます。でもこの先のことはわかりません。
75～79歳	厚別区	「健康」はいらない、意味が不明。健康であることは一人一人が自分と向き合い、決めること。通院にパスを使うとしてもです。
75～79歳	清田区	大変良いことだと思います。感謝しています。
70～74歳	厚別区	スマホ等を持っていない人への配慮があると利用しやすいと思います。
75～79歳	厚別区	スマートフォンを持っていますが、使用の仕方が覚えられるか心配です。ポイントカードは日ごろ慣れていますので安心です。
70～74歳	中央区	年を取ると外出もすることがだんだんできなくなる。他人に迷惑をかけないかと思い外出が減っていく。
70～74歳	清田区	社会参加しなければ当たらないのはおかしいと思う。
80～84歳	厚別区	安いのは助かります。どうしても言うことであれば、少ない幅で上がっても仕方ない。
80～84歳	清田区	スマホを使用しておらず、又買ったところで指での操作がうまくできない。若い人や手の自由な人はそれでいいかもしれないが何でもスマホポイント制に変えるのはどうかと思う。
80～84歳	中央区	この制度はよく理解できません。
75～79歳	南区	新制度の問題点：健康寿命の延伸をめざす制度として敬老パスの改正はすぐに納得できない。①利用限度額の大幅値下げ：資料を見ると、3万円以上チャージした人は6万5千人存在するが、これらの利用者は改正後外出を控えるか、自己負担額を増やしていかなければならない。私の住むところ是对キロ運賃適用の地区のため、年間5～6万円の利用を続けてきている。年金生活の状況では交通費の負担増はきわめて厳しい影響を受ける。利用限度額は現状維持から5～6万円にして頂きたい。②ポイント制：全国的にデジタル化が進み、スマホの保有率が高くなっていることは認識しているが、この敬老健康パスは全て70才以上を対象にした制度で、私自身もスマホでポイントを確保するといわれても、全く理解できない。周辺にいる高齢者も同様の状況であり、現時点でこのような方法の取り入れは10年早い感じがする。
75～79歳	手稲区	活動しなければポイントを得られない。強制しないで。現行の1,000円で10,000円を継続してほしい。上限は下げても良いのでは。
70～74歳	西区	もともと健康で行動できる人を対象にしているように思われて、納得できない。
80～84歳	白石区	高齢者を敬愛するとともに外出を支援し明るい豊かな老後の生活の充実を図ることを目的とした制度とは何と素晴らしいことでしょう！とてもわたしにとっては有難いことです。健康であればこそです。外出したくても出られない人もおります。そんな方にも参加できるようにという点。まして自己負担金を廃止する、こんな案があるのでしたら願ってもないことです。
80～84歳	東区	敬老パスを使ったことがないので書けません。
80～84歳	西区	コストパフォーマンスつまり費用対効果が見極められるか色々考えて実施してほしい。
75～79歳	東区	バスの本数を増やせないか。
75～79歳	白石区	ある都市の件ですが、バスは各自の収入(年金他)により敬老パスの負担が違ってきます。
85～89歳	北区	通院、買い物等、娘の車で済ませていますので利用なし。
80～84歳	北区	今後対象者数が増加し、利用者が増加すると思われるが、市の財源等にどう影響が出るか心配。とにかく自己管理によって健康寿命の延伸を図る努力をしたい。
75～79歳	中央区	敬老パスは大変良い制度だと思いますから、今後共に是非続けてほしいと思います。妻と二人で外出しますが、駅方面やデパート等、高齢者の方が多く見られます。健康を考えるためにも、生きがいや消費等(少額ですが)が生きる喜び張り合い、生きる価値を作り出す事にも役立つものと考えます。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	清田区	敬老パスの事案を読みましたが、イメージがわかりません。誰でも20000円までは無料でパスを使えると思いましたが、そうではないようですね。活動に参加しないとポイントもらえないということなのですが？活動するために、バスに乗ったり、地下鉄に乗ったりしなくてはいけないのなら、とんでもない話です。敬老パスがあるので冬でもちょっと買い物に行ったり老人福祉センターに行こうと思いますが、有料になったら気軽にバスにも地下鉄にも乗れません。年とともに歩くのが大変になり、特に冬は大通まで出るのに、バス、地下鉄に乗ります。往復すると千円近くになります。実費になるときと大通や駅前に行くのもなくなると思います。すぐ近くに活動できる場所をたくさん設けてください。
85～89歳	清田区	現行のままが良いと思います。
70～74歳	中央区	交通とはどうあるべきかという、目的・ビジョンの明確化が大事であると思う。そしてどういう街づくりを目指すのが重要と思われる。
70～74歳	厚別区	現状の分析が甘いように感じる。具体的なデータを公示してもらいたい(アンケート調査対象→歩くのが大変な人、現役で仕事して車を利用している人とか敬老パスを利用していない人数に入っているのではないと思う)。ポイント獲得できる人は限られてくる。ある程度歩ける人、人とのふれあい等が出来る人等の割合は少ない。どれだけ活動しても2万円が上限であれば限られた活動になる可能性がある。
75～79歳	手稲区	ポイントについて知らない。
80～84歳	中央区	無料カードにすること。
75～79歳	北区	身体障がい者でバスに乗れないので地下鉄があいの里まできたら多分いっぱい利用したいと思います。
70～74歳	北区	アプリ、ポイントカードはいらない。パスの使用範囲を広げることは良い。JR、タクシー。負担金が少なくて助かります。車の運転をやめればすべて公共交通機関利用となるので、上限設定を下げないでほしい。
75～79歳	北区	理解ができていないのでわからない。
70～74歳	白石区	高齢者には理解しづらいのではないかと。利用できる人のメリットが拡大するが、利用できない人との格差が大きくなり、不公平な面もある。
80～84歳	北区	確かに外出時の料金が安く済むので助かるが、用事もないのなら外用はしない方が安全であると思う。外出が必要の時は金額がはっても外出すると思う。
85～89歳	厚別区	だんだん歩けなくなりタクシーが多くなっている。特に課題と感じた点はない。
75～79歳	清田区	我が家はスマホは夫と共有です。今のところは二人とも無職ですし、外出するときどちらかが持っていればいいので、2台持てばそれなりに費用がかかります。敬老の人達を相手にしている制度なら色々な暮らし方があることを考えてほしい。ポイントより現物です。
80～84歳	北区	敬老健康パスの素案については理解できましたが、70歳以上の使用(パス)者はほとんどの方が日常生活の移動として利用しています。運転免許返納者である私もその一人です。札幌市はバス～地下鉄及びJRと、道内ではこの街に住んで移動(交通機関)に特に不便を感じたことはありません。この点では私達市民は他の市町村の方々よりも恵まれていると感謝しております。
70～74歳	白石区	敬老パスの説明書の字は大きく書いてほしい。
75～79歳	中央区	スマホ使いこなせないと思う。多分無理かな？
75～79歳	中央区	別にありません。敬老パスを使用するたび、ありがたく思ってます。これからもよろしくお願いします。
85～89歳	白石区	ありがたく感謝しています。
70～74歳	北区	所得制限を設けるべき。年齢を75歳以上とすべき。健康に関するセミナー等を市主催で開催すべし。体育館の利用費用を安くすべし。地区会館をもっと活用した方がよい。なぜ今健康パスなのかをもっと説明すべし。私のように健保を年に1回も使用しなかった方に何か特典を用意すべし。
70～74歳	中央区	JRも利用できると助かるのですが。
85～89歳	厚別区	札幌市が敬老バス制度が制定され私にとって大変有益に利用させていただいています。昨年まで無償ボランティアを2か所程やっていたので、交通費も自己負担であったため70,000円のバスが1年未満で使えず(約10ヵ月程)でした。令和4年から1か所のボランティアを年齢の体力の面で現在は「シベリア拘留体験語る会札幌」のボランティアを続けています。
80～84歳	東区	健康的不安がある人が参加するのは難しいし、目に不安のある人も難しいと感じている。ポイント制度は我々には難しいと感じる。
70～74歳	厚別区	説明が足りなくよくわからない。
70～74歳	豊平区	シニアアルバイトで仕事をしているので、チャージ回数が減ると負担が多くなるので現行のまま続けていただきたい。
85～89歳	白石区	利用資格のなさそうな人が使っているのを時々見ることがあるので、そのへんを厳格にチェックし、見つけた時は重い罰金を取ることにする。不正利用は見つかった時大変だ。と教えるためにも。
70～74歳	中央区	ポイントアプリのインストール、ポイントの利用方法は、簡単にできるようにしてほしい。例えばポイントが一定ポイントに達するとパスにチャージできるようにするとか。
85～89歳	西区	市営交通だけでなく、JR等の利用もできるようになれば良いと思う。
75～79歳	南区	まだよくわからないので、簡単な制度にしてほしい(ポイントの件)。
70～74歳	東区	収入に応じた敬老パスにしてよいと思う。年金が多い人、財産の多い人には少し考えてみてはいかがでしょうか。一律でなく、非課税の人の事をよく考えて下さい。
80～84歳	厚別区	敬老パスだけで充分。敬老健康パス不要です。敬老健康パスに時間も人もお金も使うことは反対です。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	東区	現状のままで十分満足でありがたいことと思っております。
85～89歳	西区	「敬老健康パス」に変更するとのことですが、抽象的で具体性に欠けるため、意見を求められても回答できないのが現状です。また行事への参加を考えているようですが、年代的には70代くらいまでが限度で、80代以降は一般的には無理な年代です。80代以降の切り捨てを考えているようにすら感じます。このチラシを読んで疑問に感じたことを列挙しますと、次のとおりです。①これまでよりも多くの人に参加して頂けるようにするほか、自己負担金を廃止しますとの記載があるが、現在のチャージ額に応じた自己負担金制度を無くするということですか。②アプリやポイントカードを活用して、活動に応じたポイントを獲得するようなことを考えているようですが、病弱で病院のみしか行くことがない人は、病院からポイントをもらうことになるのですか、現実的ではないと感じます。③この素案を考えたのは、元気で活動が活発な年代の人だと思うが、私のように80代になると一年一年の衰えが激しくて、気持ちとしては行事に参加しようと思っても、体がゆうことをきいてくれないが普通です。④立派なチラシを作成して送付されてきたが、経費の無駄遣いと思う面があります。素案にしても具体的なことほしかったです。以上のことから、「敬老パス」制度がよりよい制度だと考えます。もし、ポイント制度を加味したいと考えているのなら、大幅な変更でなく、現行に追加する程度でよろしいのではないのでしょうか。
70～74歳	中央区	敬老パス、敬老健康パスは別のものと思う。低所得者(自分)は可能な限り交通機関は使わない等(荷が重くなると帰りはバスの二区間乗車することがあり)。マイカーで移動されていた知人は近くでも交通機関を利用される。もちろんお元氣な方です。
70～74歳	白石区	高齢者にとってスマホのアプリ管理は難しいと思う。自分自身苦手である。
70～74歳	白石区	高齢者で車椅子や介護が必要な人はどのようにしてポイントが得られるか不明。また都心に近い人は地下鉄駅に行くよりは歩いて目的地に着く方が時間的に早く達する。また人とのふれあいが苦手な人も一人での行動が好きな人も地下鉄やバスに乗りたい人もいるが、このような場合、パスは得られるのか？
70～74歳	東区	敬老パスにより意識に変化が生じ、公共交通機関の使用が非常に増えた。制度の仕組みは単純であることが一番であると思う。使い方は各個人の方々にまかせて、手先の制度設定(ポイント等)は行政のエゴであり不用。
85～89歳	中央区	従来の物で十分である。
75～79歳	豊平区	他の市町村に比べて、札幌市民であって恵まれていると常々感じている。
75～79歳	豊平区	バス路線の廃止や本数の削減で行動が狭まるように感じます。タクシーもなかなかきいてくれません。自己負担があっても一年間で70,000円使用できることはとても有難いことです。
70～74歳	白石区	ポイントの事は理解できてません。もう少し年寄りでも理解できるように説明してほしいです。
70～74歳	手稲区	J R タクシーの利用ができると良いと思います。バス地下鉄の利用は難しい。バスは本数がないため。地下鉄は近くにない。
75～79歳	西区	アプリインストールの際、操作が簡略であること。
70～74歳	西区	敬老健康パスですから身体障がい者になりましてからは車移動が増えて福祉の面との両立できる様な制度へ発展していただければ社会参加も続けられて健康寿命を上げられると思う。
70～74歳	西区	必要な人であれば年金を下げて良い。敬老パスを使用する事は税金を使う事。他に使用した方が良い。
80～84歳	清田区	①後期高齢者になると歩きや活動に参加することができなくポイントの獲得ができなくなっていくし、貯まったポイントを交換するのが面倒。②ポイント利用が交換2万円では少なすぎる。月にすると1,666円でバスの往復最低金額でも4回しか乗れない。③スマートフォンが使えなくなっていく。④高齢者の外出を妨げる素案だと思う。
75～79歳	南区	スマホがあってもアプリ等の利用が心配で使いたくない。
75～79歳	手稲区	利用できるよう年金者の金額のアップしてほしい。
90～94歳	手稲区	バスの経路がわからないので利用できません。他市より移住のため。
80～84歳	東区	チャージ額は30,000円あれば充分だと思いますので、改善すべきではないでしょうか。
75～79歳	手稲区	敬老パスを縮小することについては絶対反対だ！だれがこのようなことを考えた。
80～84歳	中央区	敬老健康パスの制度がよくわからない。
75～79歳	豊平区	2万円は少なすぎる。5万円を下回るのは大変こまる。
75～79歳	西区	あまり面倒なことはよくわからない。今までのようにわかりやすいほうが良いと思う。
75～79歳	清田区	自己負担金を廃止するということがですが、その場合運用方法がどうなるのかわかりづらいです。
80～84歳	清田区	敬老者は健常者とは行動力、速度が違う。各々違う組織を考えては、お金はかかりますが。
70～74歳	清田区	通勤費をもらって、敬老パスを利用している旨の話を聞くことがあり、市民の税金が適切に使われていない場合があるのでは。
85～89歳	西区	敬老パスがあることによって、外出することができるようになり歩くようにもなりました。
70～74歳	北区	バス案のポイントについて、若い人の発想で大半の老人には難しいと思います。そもそも、敬老パスのチャージ者割合56.8%というのは、使いたくてもやり方がわからないとかそもそも自分には難しくて利用できないと思っている方が大半だと思います。とても良いシステムなのでさらに簡便なものとする工夫が必要だと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
90～94歳	厚別区	東京の友人は無料バス年間1,000円を支払えば一年中乗れると言っていました。札幌も20年前は少し無料の期間があった事がありますが、できれば高齢者敬愛と言われている事です。できれば、東京並みにしてもらえたらうれしいです。
80～84歳	中央区	ポイントカードの制度が理解できない。ポイント制になったら、敬老バスは使用しないと思います。外出せず、自宅にいるようになり、不健康になります。老人はポイント利用は面倒。
80～84歳	清田区	勉強意欲のある人周りに多いので、シニア大学等参加するとポイントアップする。週3回利用すると、美術館無料・映画半額
70～74歳	清田区	現状の70歳以上位に交付で特に問題ありません。チャージした金額については1～5万円くらいでいいのでは？
85～89歳	白石区	ポイントが付くこと知らなかった。バス、必要な人だけに配つたらいいと思う。使用しない人に配るのは無駄です。
70～74歳	豊平区	アプリやカードでポイントをためるために参加するのではなく、何か楽しいと思えることがあれば何でもポイントの世の中は疲れる
70～74歳	東区	敬老バスがJ Rやタクシーに使用できるようになる事はいいと思う。ポイント獲得に例として、徒歩とあったがどのようなカウントし、ポイントに反映させるのかよくわからなかった。
70～74歳	清田区	ポイント利用について、コンビニスーパー等でも利用できればと思います。
75～79歳	手稲区	敬老健康バス案は、スマホに不慣れな老人にうまくいくとは思えません。なんでもポイント制の時代ですが、このポイントカードは高齢者にとって非常に使いづらいカードに思います。
80～84歳	豊平区	現在の敬老バスにポイントがある事知りませんでした。もっと良く調べたいと思います。
75～79歳	白石区	敬老バスの素案はすべて納得できません。若い人たちの考えることですね。スマホを使って獲得とか言われてもできません。意地悪くしているとしか思いません。
90～94歳	豊平区	高齢者が増加している現在を考えると年齢を引き上げるのが正当と考える。70歳という年齢では現在も職についている人が多いので。
95～99歳	清田区	そもそもポイント必要ですか？老人の生活はシンプルな方がいいです。
75～79歳	西区	2万円まで無料券配布、2万円を超えたら1万円につき3千円とか高くする。このアンケートが一人で外出するのか、夫か子どもと一緒に外出利用するのかの設問がない。夫の利用いかんによって配偶者の利用も大きく変化します。その視点がこのアンケートにはない。
記載なし	記載なし	できればJ Rが利用できたらいいと思う。
70～74歳	白石区	自宅から、地下鉄までの距離があり、よほど天候に恵まれないと外出そのものが困難。特に雨、雪は全くと言い程外出ムリ。したがって将来どこにも出かけられない状態になるのではと心配するだけ。高齢で運転免許の返納があればその後どうしたらいいか。
75～79歳	北区	敬老バスを変えるだけで十分。
75～79歳	南区	現状の中で不自由を感じることはないので、現行状況を継続してほしいです。ポイント制とか手間のかかることはできなくなってくると思う。年齢的に。より単純明快の方がよろしいと思ってます。
70～74歳	手稲区	自己負担額がゼロになるのは少しありがたい。ポイントは活動に応じて獲得できるようですが、基準が分かりづらい。2万円分はどのくらいの活動か示していただきたい。
75～79歳	清田区	清田区から札幌駅前までバス1本で行けたけれど駅前開発で乗り場が分散され、福祉地下鉄乗り換えが必要となって不便と感じる。地下鉄利用となると階段が高齢者にとっては膝等足の弱い人が多く、私も含め地下鉄はきつい。エスカレーターのない所も多いので、一考いただければと思います。今は車ですが、近々返納してバス⇄地下鉄での通院が増えますので不安です。
70～74歳	清田区	敬老バスでJ Rにも乗れるようにしてほしいです。健康バスのポイント制は面白いですね。スマートフォンを使いこなせる方が多いのかちょっと心配です。どの年代を対象としているのか不安。80歳以上でも使えるのか。何をしたらポイントが付くのか、わかりやすい提示が必要ではないか。
75～79歳	清田区	ポイント獲得が支給条件となるのはおかしい、多少の負担率がアップしても現状の近いサービスであるべきと思う。
70～74歳	手稲区	身体的な状況で活動が難しい方のサポート体制。
70～74歳	清田区	公共交通機関が少ない清田区在住なので利用頻度は極端に低い。限度額は1万円もあれば十分な状況である。市営地下鉄の延長もなくなった今、何も嬉しくはない敬老バスである。
80～84歳	手稲区	敬老健康バスも良いと思っています。現在でもとても助かっております。
75～79歳	豊平区	市政の考えに任せます。
90～94歳	清田区	東京で学生時代を終えて、渡道以来道北、富良野、札幌に移住、郷里の岡山と比較して考えること多く、敬老施策も似ているごとくで、全国の敬老模様は進んでいると感じたら91歳まで生きてきた。老人たちの動きを広く、活発にするための方策の進んでいる社会が望ましい。病院の充実、放置していても進むが、健康を育む体制制度は、体育館等の充実の他に山の活用、市外での交流、文化活動全てが人間らしい健康維持が欠かせない環境だ。その環境活動を支え、利用を可能にする交通手段の大切さは何よりも大切だと考えられる。
80～84歳	手稲区	敬老健康バスの制度イメージだけではどのような内容なのか実施してみないとよくわからない
70～74歳	手稲区	人との交流があるとポイント評価される。自分の行動は関与されたくない。しかもポイントで評価なんてナンセンス。アプリとポイントカードで平等にならないと思う。ちなみにこのアンケートでさえも、WEBにはQ U Oカードプレゼントが郵送の場合は何もない。平等になってない。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	豊平区	現在のシステムはとても優れたものだと思うので、新しいシステムをあまりごちゃごちゃしたものにしないでほしい。制度を変えることにより管理により多くの人手がかかり、結果コスバが悪く財政の負担増とならないことを願います。
70～74歳	南区	昨年8月に初チャージをしました。藤野から中央まで3往復ほど利用させていただきその料金の安さには驚きと感謝の思いがあります。今のところ自家用車を運転しており、公共交通を利用する機会は年に2～3回かと思ひます。数年後免許を返納して、本格的に敬老パスを利用するときにこの制度が存続していることを願っています。（バスの利用初心者で課題を感じるところまでは行ってないです。）
75～79歳	北区	ちょっとイメージしにくいけれどスマホは常時身に付けておくことになるのかな？例えば、ボランティア活動、体操、三度の食事をきちんと食べる等活動参加種類を増やす。現在利用できないJR/タクシーを加える。スマホ利用されない方が不利にならないよう、現在、郵便局窓口に行くことができるように簡素に高齢者対策お願い致します。
80～84歳	白石区	素案大いに賛成。ただしそう願うのであれば負担額はなしとしては。
85～89歳	手稲区	これまで通りがいいと思います。
80～84歳	厚別区	敬老健康パス制度の発想は大変結構な事と思います。ただ、制度の施行の為に制度をわかりやすくまた、スマホの扱い方策などわかりやすくしていただくことを希望します。
80～84歳	北区	上限2万円のパスでしたら現在通院している交通費で終わります。問8で答えていることには全く当てはまらないことになります。今までは季節のいい時期には歩いたり、毎朝公園に体操に行ったりしていますが、寒い時期になると外出は病院と買い物だけになります。転んだりするのを心配して外出はしないと思います。
75～79歳	南区	今のままで良い。
70～74歳	清田区	利用できる交通機関が少なすぎ、利用が不便で素案に疑問。
85～89歳	豊平区	この制度は私にとって大変ありがたいと思っています。少し負担が増しても続くとありがたいと思っています。
85～89歳	豊平区	案は良いですが、何せ高齢者中心のため簡易なもので良いと思う。
85～89歳	白石区	本人が単純に利用できる方法であること。対象交通機関を利用しやすい地域と不便な地域住人への配慮。敬老パスを十分に利用できない人たちへの方策の必要性を感じる。
75～79歳	手稲区	色々活動にポイントを増やして敬老パスにつなげるという方法では誰もが簡単に利用できないと思います。
85～89歳	白石区	現在ポイント交換等はどれくらいあるのか、推測するしかありませんが、高齢者にとってはあまりないと思われますが、これにあまり重点を置かなくてもいいように思います。
70～74歳	中央区	どれくらいの方がポイント獲得に向けて管理する意欲を示されるのか疑問を感じます。各々が経済能力や時間的余裕、体力等を考えて見合った生活すると思いますので。むしろ、年齢が増えても外出できるくらい場所づくりの多様さ、サポート体制の充実があると嬉しいですね。
80～84歳	厚別区	ポイント制なども導入されて多様なプログラムが計画されていると思われ、楽しみに期待しております。
85～89歳	豊平区	公共交通機関が利用するのに便利にならないと利用しないと思う。そうすると自家用車の利用を継続することになる。
70～74歳	西区	ポイントを付与しても健康促進にはつながらない。利用は広がらないと思う。スマホを持っても、特定の事しかできない人が多い。スマホを利用することによるトラブル不安があり、購入しない人が多い。ポイントカードによる場合、活動量やその他の情報をどのように取り込み、反映させるので判断できない。複数の方法があると徹底が難しくなる。（周知）やめるべきだと思います。今の案は。
70～74歳	手稲区	バス、JR、タクシーなど広くつかえるように私のところはJRが使えないので不便です。
75～79歳	西区	原則として今のままで良いと思います。上限を決めて、自己負担は多くてもいいと思う。
75～79歳	豊平区	利用が少ないとポイントがあまりたまらないと思うので、ポイントが使用できなくなるポイント制に反対です。
75～79歳	豊平区	敬老パスがあることによって、遠くへのボランティア参加がしやすくなりました。それと足を悪くして、病院の通院が増えたため、12月末でバスを使い切りました。足を悪くする前は、歩くのが好きで良く歩いていましたが、悪くしてから良くバスを利用します。いくら魅力的な活動を用意されたとしても、その場所まで行くのが辛く、自分の運搬能力に合わせた活動しかできません。通院のため今の制度を維持していただきたいです。
70～74歳	中央区	どこで誰が考えたかが分からないので、始まってみなければ分からない。
80～84歳	北区	大変うれしいことですが、スマートフォン使用が不自由なため、今の様な年齢の人には利用することができません。老人に学べる場が欲しい。（スマートフォンの）
85～89歳	中央区	健康づくりと社会参加の範囲が抽象的で判断しにくい。もっと具体的な例を出してほしい。
75～79歳	東区	病気になった場合は公共交通機関を利用できずタクシー利用せざるをえないので不便である。年金など収入が限られる中、交通費(タクシー代)は負担に感じる。
80～84歳	豊平区	敬老パス→敬老健康パスに変えることによって大きな種々の効果を得ようとするのは無意味に近い様に思える。私の知る範囲の高齢者はスマホアプリを活用したりポイントを積極的にためる人が少ないと思う。
70～74歳	西区	以前地下鉄のバスでしたが使う機会があまりなくて、病院の受診の時に使えなくなりました。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	手稲区	敬老健康パスについて、制度イメージでポイント制はわかりますか？ポイントを獲得する人は元気な人達だと思います。その人に手をかしている人にもなにかあれば良いと思います。町内会でも日帰り入浴等に行きますが、皆元気な人達です。少しでも手をかしてあげれば行ける人もいますのでそこに気持ち援助があれば良いと思います。
75～79歳	東区	事業の全体費用に占める事務費用の割合はどうなっているのか！費用対効果の点検が必要。取り組みにかかる人件費、事務費が増加する。過去はもっと単純であった。なぜ現在の仕組みに変更したのか考えてみる必要がある。
85～89歳	中央区	乗り降りが大変である。
80～84歳	手稲区	私はアプリが使えないので心配。
75～79歳	手稲区	よくわからない。
70～74歳	南区	敬老パスの上限の7万円は多いと思いますが、2万円は少ないと思いますが…。3万円くらいなら譲歩できると思います。
70～74歳	厚別区	バスにチャージするとき不便！郵便局でなくても簡単にチャージできるようにしてほしいです。大体なぜ郵便局のみなのかわかりません。
70～74歳	東区	近隣の市(小樽市、江別市、北広島市)等への利用を望みたい。札幌ドームへは行けたが、北広島にエスコンフィールドができファイターズが移転し、行きづらくなった。
75～79歳	中央区	自家用自動車に乗せて利用した運転手も高齢化になり免許証返納するとますます敬老パスを利用しなければならない(自分も歩けなくなるため)のになぜ敬老健康パスを考えたのですか。現状のままで実施してください。
70～74歳	東区	ポイント獲得の活動が疑問。上限が少ない。足が弱くなってくるのでタクシーで活用できるのは良いと思う。
75～79歳	中央区	年間2万円で地下鉄、バス、タクシー、JR、公共交通機関で何回使えると思いますか？すべて値上がりしていますよ。4～5万円ないと外へ出られませんよ。年寄りには動けない人も多いのです。動ける人も病院へ行きなさい、ポイントがたまるから検査のため何回か大きな病院へ行く人、かかりつけ医も近所にはいない人は歩け！歩け！それが市の希望！年寄りが多くなったから明るく豊かな老後生活よりも税を使いたくないといっているのですね。
85～89歳	厚別区	1. 「ポイント獲得対象」範囲の拡大について常に検討が必要と思われる。2. ポイント利用範囲拡大としてコンビニでの利用可能性について検討が如何？
85～89歳	中央区	面倒で複雑なことはしたくない。
70～74歳	白石区	平均寿命がのびているが、自分はいつ死を迎えるか毎日不安でいます。生きている今がそのまま続けばいいと思いますが、何がおこるかわからない世の中で制度をあまりわかりにくくしないでほしい。今のままで十分です。
70～74歳	東区	運営費が増加傾向にあることは知っていますが、現行のままでいいのではないのでしょうか？自己負担があっても現行のままでを望みます。
75～79歳	豊平区	健康な老人には良いが、身体の不自由な人にはなんのメリットもない。タクシーなどの割引も考えてほしい。
90～94歳	南区	限度額を1万～1万5千円にすると良い。年齢を65歳からにする。元気な時にしか使えないから。
80～84歳	清田区	スマートフォンを持っていないので現行のICカード発行継続を希望する。ポイントについては敬老パスの使用状況により推定ポイントを想定し、その分をチャージ時に加算する等単純化を望む。
75～79歳	豊平区	敬老パスの内容は詳しくは知らず、利用させて頂いています。ありがとうございます。諸事情はたくさんあるでしょうが、今は十分に利用していますので、現状維持しながら持続してほしいと思います。
80～84歳	中央区	ポイント獲得で対象の活動に参加するとポイントが貯まるとありますが、活動の例の中に徒歩とありますが、歩くだけでどのようにしてポイントカードに管理できるのか。この説明だけではわかりにくい。
75～79歳	厚別区	敬老健康パス素案は使用しにくいように思う。
70～74歳	手稲区	JRにも使えるように。
75～79歳	清田区	あまり難しい制度にしないでほしいです。特にIT化が多くなると、我々老人には利用しづらくなります。
75～79歳	西区	1. 高齢者には煩雑でやさしくない。2. 行動が不自由等の弱者にきびしい。※仕組みは単純にすべき。
80～84歳	厚別区	①ポイントを得るために動くことは難しい。②パス(乗車券)が先である。パスがあればそれを使って外出する気持ちになる。③スマートフォンなどは敬老世代には無理であり、まず敬遠する。WEBなど論外。④バス(ポイント)は遊ぶためではない。病院・銀行・介護の用品購入・食料購入など生活必要事項である。
70～74歳	西区	現状維持で良いと思いますが、JR・タクシーにも使えると便利になると思います。
70～74歳	東区	はっきり言って今より使いづらい制度だと思う。ポイント獲得して交換しないと公共交通機関を利用できないなんて「パスを使わないようにしなさい」と言っているようにしか思えないです。現在でも56.8%の人が使っていない。平均チャージ額は11,431円(年間)。広く平等に使ってほしいなら、対象者に希望を聞いて現金支給にした方が自由に使えると思います。支給額は1万円前後が良いのでは。
85～89歳	北区	スマホを持っていないので、今のままで満足です。
80～84歳	厚別区	Q6、Q7について、個人で買物時、片道を歩くなど自分でがんばった時などは？内容が理解できません。
75～79歳	東区	車も持っていない。弱者のためにもせめて3万にしてください。複雑すぎてめんどくさい。簡単でいいのでわかりやすいものにしていきたい。老人向きではないと思う。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	南区	健康の意味が広すぎて不明。スマホを使用していない方はどうするの。・良いことばかりですがポイントでどのようなことができるのか。スマホでサギに…被害に引っかけられないかな？敬老バスのほかにポイントカードも持たないとならないのかな、またカードが増えるの？
90～94歳	豊平区	65才以上は運転免許を厳しくし、敬老バスを利用するように勧めて高齢ドライバーの事故のないように努めてほしい。
70～74歳	手稲区	「今後増加する生活必需品購入」という観点からマイカーで日常生活の用を済ませている状況が多くなっている。今後、加齢が進むと安全性、社会性の面からも「車利用」は無理となり現実でもある。生活必需品の購入での購入先への移動、運搬がスムーズに為されるシステムを作り、これを利用できるバス(区別して)の存在も望まれる。早期に進められると良いと感じる。1人のみでなく複数の利用でも良いような点も含まれていると良いのだが。
70～74歳	北区	ポイントを獲得できる活動に映画館や商店、食堂や美術館などが含まれるのだろうか…。自分らしく活動できる社会＝札幌市ののぞむ活動って、なんか押しつけがましいと思う。
70～74歳	東区	敬老という言葉は現在の人々には当てはまらないと思う。70才以上も昔みたいな老人ではない。敬老はやめてせめて年配バスくらいでいいのではないかな。
85～89歳	南区	月によって金額が変わりますがどんな意味があるのですか。同じで良いと思います。必要額を自分で申請したら無駄が少しでも省けるのではないのでしょうか。
70～74歳	南区	敬老バス制度について。現在おかげさまで自動車運転免許があり、乗用車も所有していることから極力便利な車を利用している。しかしあと数年で運転免許証を返納したいと思っている。もし車がなくなれば当然公共交通機関を利用することになります。もし車を利用しなければ敬老バスを利用することになりますので、現在のままの上限でこれまで通りでいいと思います。再考を！！
70～74歳	中央区	そもそもこういう「改悪素案」自体が出てくる「役所行政」「役人発想」が理解できず困惑。「敬愛」の欠片も感じられない。上限2万円のポイント…ポイントが欲しいための日常行動ではない。
70～74歳	北区	スマートフォンを持ってない人は持ち歩くカードが一枚増えることになり面倒だと思う。市はもっとテレビなどで「敬老健康バス」についてくわしく丁寧に説明してほしい。
70～74歳	東区	ポイント制度反対。
70～74歳	手稲区	①ポイント獲得するためにするようになると、個人のそれぞれのやりたいこと、楽しみにしていること等、まちまち違いますので、出かけづらくなるのではないのでしょうか？②老人が増えて運営費も増えて大変になるのですが、目的が経費削減にのみ結びつくようにしか思えません。③趣味に使って楽しく若返られる事、友人に会って雑談すること、それも大きい敬老健康バスの目的になると思います。
70～74歳	清田区	素案を見ましたが、ポイントで評価すると書いてありましたが、何をどうして誰がどうゆう方法で選ぶのか意味不明であり難しくしないほしい。また多くの参加をいただける様に自己負担金は廃止すると書いてありましたが、市の財政状況も苦しい様、負担金は少なからず取るべきだと思います。
85～89歳	白石区	現在の敬老バスのままでよい。
80～84歳	中央区	高齢者の多くはそう活発に活動できません。
80～84歳	豊平区	他の都市とくらべて非常に利用方法がわかりやすくてありがたく利用させて頂いております。
70～74歳	中央区	物価高騰のため、生活は大変です。敬老バスは生活にかかせないので、今後も維持していただきたく存じます。何でもお金がかかる時代ですので宜しくお願い致します。
70～74歳	豊平区	発想は良いのかもしれないが、例えば「歩くこと」でポイントがたまるというが、雪国札幌で高齢者が冬季間にツルツル路面・除雪されていない道路で「健康増進のために歩く」ことがどの程度現実的なのか。必要最小限の買い物・通院等に限られるのではないかな。冬期間のメニューはどのようになっているのか。冬こそバス・地下鉄で札幌市の中心部に出て地下歩行空間などで買い物を兼ねて散歩をする機会を多くしたいと思う。自分の健康面はもちろんだが、公共交通機関の利用促進、地域経済の活性化にもつながると思う。そのためには、現行制度のように7万円まで使える制度の方が良い。
75～79歳	北区	敬老健康バスを利用できない人の事も考えてください。
85～89歳	白石区	札幌市の公共予算を戴き高齢者の健康を考え、社会参加を基本とした考えあることを承知している。私は現在の方法で十分予算が生かされていると思います。
70～74歳	中央区	全ての人がスマホを持っているのか？スマホできる人、使っている人はどのくらいいるのか？スーパー、ドラッグストアのレジで操作ができなくてレジの係りの人にきいているが、レジの人にもわからずその間レジはすごい人が並んでいる。…などから、バスを作るのなら全てのスーパー薬局コンビニなどでポイントが付けられるようにしなければ意味がないと思います。またポイント付で人がみな健康意識が高まるのか疑問です。
85～89歳	白石区	敬老健康バスの素案をよく知りませんので書けません。
95～99歳	清田区	送付された本人の息子が代筆しました。本人は93歳で足が弱っていて、公共交通機関は利用できない状態です。タクシー等の利用が可能になれば喜ぶと思います。
70～74歳	南区	なぜ敬老バスをやめて敬老健康バスにするのか、もとは無料だったのを有料にしたのに今後はやめるのですか。
75～79歳	手稲区	私はバス電車ほとんど利用しません。JR駅が近いからです。いつも友はバスとか近いためバスを沢山使っています。思うのですが、バスは利用する人には安いかもしれませんが、同じ後期として矛盾を感じています。JRも少しは安くしてもらいたいと思います。電車バスはすごく安く乗れます。その分少し高くしてJRにその分安くしてほしいです。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	厚別区	敬老健康パスはタクシーでも使える案があるが、歩いたり公共乗り物を使うよりタクシーで病院に行くというマイナス効果となり得る。
70～74歳	豊平区	ポイントは不要と思います。
70～74歳	東区	制度の仕組みが高齢者にとってわかりにくい。対象活動が自分にとって必要性がなければ意味がない。
75～79歳	中央区	高齢化に伴い、運営費増加傾向であるが、この制度を続けて頂きたいと切に希望します。
75～79歳	北区	高齢者は「スマホ」「アプリ」「ポイント」の言葉を見ただけで「難しくわからない」「自分には関係ない」「取り扱いを誤ると情報漏れなど危険」などと家族にも言われるので、その先の説明は見ない。そんな年代の市民からアンケートを取るのであれば、スマホを持っていない人たちがわかりやすい文書でお願いいたします。因みに私はいまだに「ガラケー」で何の不自由もありませんが、「そろそろスマホにしては」と家族からも言われています。
70～74歳	西区	1. ジム、老人クラブに参加しているので、市の行う事業には参加しない。2. ポイントをもらうために事業参加すると交通費がかかるし、通常の料金を支払うということになる。かえて自分の財布がマイナスになる。3. 上限2万円を使い切ると、低年金者なので通常の料金は高いので外出しなくなる。外出しなくなると病気になり、医療費がかかるようになる。
70～74歳	東区	健康の利用がよくわからないし、思いつかない。
75～79歳	白石区	70歳頃は敬老パスはととてもありがたく思いました。だんだん足が悪くなり外出が少なくなってます。
70～74歳	手稲区	変更する必要なし。
75～79歳	東区	高齢者の中にはスマホを持っていてもアプリとかインストールとかカタカナが苦手の方が大勢いると思います。現行制度がやっと理解でき、慣れて良くなったところに変更は困ります。
95～99歳	厚別区	魅力的で気軽に参加できる事業活動。参加機会が増える様、多種多様な事業活動。
70～74歳	白石区	自分は助かります。
75～79歳	北区	札幌市外に限らず全道に広げてもらえたら行動範囲も広がりより楽しくなると思う。
70～74歳	西区	敬老者が増えているのはわかるけど、若い時から働いてそれなりに税金を納めてきたことも忘れないでほしいです。
75～79歳	手稲区	素案と言ってもあまりにも漠然としている！
70～74歳	東区	チャージ額がそれぞれ違うので、どうしてかな？と考える。同じく平均にしたらわかりやすいと思う。
80～84歳	南区	ポイント制度に変更するのは反対です。
90～94歳	豊平区	年寄りにわかりづらい。一部の人しか価値がないように思う。誰のための何のためのパスかまったくわからない。
記載なし	記載なし	歩くこと。介護予防のポイントの認定はどのようにして決まるのか。
75～79歳	清田区	2023年12月の路線バスダイヤ改正により清田地区にある我が家は地元から札幌市内への直通バスが全て廃止され、不便になり、実質的に値上げにもなりました。敬老パスの負担もこれ以上は無理です。
80～84歳	北区	敬老パスの制度のおかげで外出もでき、楽しい一日を過ごせること、有難く思っています。これからもよろしくお願い致します。
80～84歳	南区	敬老パスの6回、7回目の支払い分が3,500円になっていますが、1回目2回目と同様に1,000～2,000円にしてほしい。
90～94歳	東区	むずかしいことができません。今まで通り敬老パスを受け取れるようにお願い致します。
70～74歳	清田区	第一に現在の制度は絶対そのままにしてほしい。パスを使用しない方はポイント制にして片方選択できるようにしたらいいと思います。
70～74歳	北区	マイナンバーカードと一体でも良い。
70～74歳	東区	「敬老パス」を2025年「敬老健康パス」へ。私が思ったことは、2年後には現在使用の「敬老パス」はなくなる。交通費の支出が増える。通勤や外出は出来なくなる、減る！と思いました。
75～79歳	白石区	高齢者に適応するとは思えない。
85～89歳	清田区	目だった効果は望めないと思う。
70～74歳	中央区	急にポイントを獲得しないと敬老パスが支給されないと変えるのは疑問。
75～79歳	白石区	案の問題点①高齢者のスマートフォンは音声契約が多いのでポイントへの使用が難しいです。②事業場を創造したが指定先に行かない。③ポイントカードの配布は二重経費がかかる。④50億円以上かかる運営はシンプルな設計をしてほしい。
75～79歳	厚別区	不正防止対策がむずかしいのでは？
75～79歳	北区	スマホ利用で「歩く、ウォーキング」はイメージできるが、介護予防、人とのふれあいはイメージ具体的に判らない。歩いた場合、歩数に応じたポイントになるかと思うが、本人が利用しなくても歩数の結果によってポイントが付与される(懸念?)。自己負担金があっても敬老パスは残してほしい。
75～79歳	西区	自分はまあまあ健康でも家族が病院にいれば時間的にも気分的にもポイントをためる意欲が出ません。自己負担額が増加してもいまのままだが良い。もう少し検討してほしいです。
80～84歳	西区	平日に一人行動の時に便利に使っています。とてもありがたいと思っています。これがなくなってしまうと、行動に制限ができて自由行動が減る。
85～89歳	中央区	敬老パス制度の案件が理解できません。アプリ・ポイントカード等、どのようにポイントが入るのでしょうか？スマートフォンを持っていても操作ができないと考えます。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	白石区	「ポイント」以外の「素案の詳細」が説明されていない。チャージ制は維持する予定なのか？上限はいくらか？利用者負担はどうなるのか？インターネット検索結果によると「利用者負担なしで20,000円まで利用可能」にする案があるようだ。利用していない人も含めて対象者全員に給付するのか？仮に現時点の対象者約42万人全員に給付するとした場合、84億円という膨大な支出になる。利用対象者の年齢を考えると、素案にあるような「ポイントなどを」メリットと考えて利用する人がどのくらいいるのか疑問に感じる。交通費として利用できるほどのポイントを貯めるには、かなりの頻度での活動期間が必要になり、結局は使用されないままになるのではないのか？「敬老健康パス」を様々な活動と連携することによって複雑になり、使いにくくなる。シンプルが一番。高い利用頻度が期待できそうもない。システム構築のために無駄な時間や労力を使う必要はない。悪用や不正利用などのトラブルも心配。
80～84歳	清田区	今回導入するという敬老健康パスのポイント制について詳細は不明ですが対象者を一律に考えるのは問題があるように思う。70代前・中期はまだ体力がありポイント制の利用度は高いと思います。しかし70代後半以後、80代、90代は一気に体力が落ち、足腰が弱くなる。当然身体にも異常を感じ、通院が始まる。ポイント制はこのような状況を防止するための制度を伺えるが、既に高齢化が進んでいる現状を考えるとポイント制の方向について検討の余地があると思う。最後に、路線バスの合理化により都心～直行バスがなくなり、地下鉄との併用になりますが、地下鉄通路の上り下りは高齢者にはづらい。高齢者に難しい仕組みは無理です。自分のことで精一杯です。
85～89歳	白石区	高齢者が事業に参加しない、出来ないのは、交通事情により体力・気力が大きな原因に思います。もっと近くで世間話ですませる程度の集まりなら出席者がふえるように思います。それもどうか。ポイント云々、高齢者、体力気力のある人には魅力でも増えるかなと思います。
70～74歳	西区	アプリやポイントカードの使用は高齢者には難しいと思います。できるだけ簡単で分かりやすいことが望ましいと思います。私個人(70代前半)としてはポイントを貯めてそれを利用につなげるというのは良いと思います。
75～79歳	清田区	通院年々増えるので、絶対に減らさないでほしい。
80～84歳	東区	老人にアプリとか面倒なことは出来るわけではないので、あまり難しい課題を与えないで欲しいと思います。JRも乗車できると大変便利かと思いますが。バスだけではなく。
70～74歳	厚別区	アプリやポイント等については反対です。年輩者はいろんなものを利用するのが、理解するのが、だんだんむずかしくなり、せっかくの制度も利用できなくなります。今まで通りで良いと思う。
80～84歳	清田区	年齢が高くなるとスマートフォンを持っている人が少なく、仮に持っていたとしても通話のみが多く、使いこなせない人が多い。今の素案をみていると、健康な人のみを対象にしており、病気を持っている人の事を考えていないと思われる。
80～84歳	東区	あまり高齢になるとポイント制度に参加できなくなり、敬老健康パスのポイントがもらえなくなり、通院等に使用しなくても利用できなくなる。
75～79歳	清田区	私の居住地から札幌へ来るにはバスで福住へ、地下鉄に乗り換え、縦の線でスムーズで敬老バスも使い易いのですが、横の線は大変不便になります。たとえばJRを利用するには新札幌駅が最短距離で便利なのですが、大谷地を経由して、地下鉄に乗り換え、大回りして新札幌駅へ行かなければなりません。バスの経路を少し変更することで、直接新札幌駅に出られ、時間も大幅に節約できるのですが、現在はほとんど自家用車を利用することになります。以上のように、希望する場所に公共交通機関を利用していくことが大変不便なことが多く、自家用車やタクシーを使うことが多くなっています。敬老バスと同時に公共交通網についても検討していただけるよう希望します。
70～74歳	記載なし	再考すべきではないかと感じます。
75～79歳	清田区	案のイメージがわかりません。「歩くこと」「人とのふれあい」どのように評価するの？理解できて参加しても、最高2万円まで？それなら今までのやり方でもいいのではないのでしょうか？要するに7万円を下げたいのですね？
75～79歳	清田区	非常にありがたく使わせて頂いております。
75～79歳	東区	介護で人のことを煩わせず、日常的に健康に気を付け、人との触れ合い、明るく毎日を過ごすために必要。
75～79歳	手稲区	地区により地下鉄・電車の利用が不可に近いので、利用範囲をJRでも使える様希望しお願いしたいです。
70～74歳	北区	個人の健康(運動と敬老バスは別々に取り込むべきである)。
80～84歳	北区	始まってみないとわからない。良いとは思いますが。
85～89歳	清田区	ポイント制度ではなく今まで慣れた方法が良いと思う。どこでもチャージできたことがとてもよかったです。
70～74歳	西区	自家用車生活が長いのですが、今期初めて敬老バスを買い、駐車場探しをしないのでバスを使ってみたのですが、股関節が悪い私にはバス停まで。バス降りて地下鉄まで歩く時間が多くて、目的地に着いただけで疲れがピーク…。帰りも何とか地下鉄まで乗ったけれど、その後バスには乗れず、タクシーで帰宅。車ででかけても駐車場代金、敬老バスでもタクシー代金、関連して補助金が出ると嬉しいです。
85～89歳	中央区	問16・17はいまだ完全にコロナ禍から抜けていない中どうかと思います。今、老人はバスを使っていきたいのは買い物や外食等ではない。それより行きたい所は老人福祉センター、区民センター、老人クラブ等の諸行事、またこのような公共施設の中で友の会等を作り、小旅行、名勝地をめぐり、公共施設の支援を受け自主的に行動を起こすこと。しかしこのコロナ禍で各施設は閉鎖され、ただ老化により死を待っているような状態です。
75～79歳	清田区	「敬老健康パス」案はアンケート資料や広報さっぽろを読んでも理解できない。「敬老バス」をやめたいがためにポイントをつけるよと言っているようにしか見えない。「敬老バス」を使って健康を後押しするというのであれば理解できますが？

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	北区	オリンピックの招致の時と同様にスケジュールありきで進んではなりません。ポイントはどのようにして吸い上げるのですか。スマホを動かし続けてもポイントになるんですか。老人の健康のためとか言っていますが税金のことが大きいのではないかな。通院で使用するのはOKですが通勤で使用するのNGにしてはどうか。通勤で使用するの目的外使用と考えます。どこかの国の長のようなことがないよう住民のための方策運営にあたってください。
75～79歳	南区	スマホは使っているがアプリの使用はあまりない。若い人たちの考えた案だと思った。
75～79歳	西区	ポイントはだれが認定するの。人とのふれあいはどのような時だれが認定する？近くの店へ買い物に行った時、歩数はどうやって決めるの？スマホのない人はどうするの？スポーツジムでポイントを認定してもらうの？無理。市内全タクシーに敬老バスよみとり機をだれがつけるの？バスの割引は50%くらいで良いでしょう子供料金ですよ。
70～74歳	南区	難しい制度になる。アプリ活用、いやなことは面倒でやりたくない等、スマホ利用は難しいと思います。
75～79歳	南区	健康であれば外に出かける人、あまり外出はいやな人、好きな人、人それぞれ。年を重ねると、面倒になる。自宅より交通機関、遠い場合は年を取るにつれ自宅近くのスーパーですませる。
80～84歳	南区	じょうてつバス、便が減り、待ち時間が長すぎるのももう少し増やしてほしいです。じょうてつバスしかないのです。
70～74歳	手稲区	普段、家事や家族の世話で通院や買い物以外、めったに外出する機会がありません。ポイント制になってポイントをためることがむずかしく自己負担が増えると増々外出機会が減るのではと心配しています。
70～74歳	東区	高齢者、増加に伴い、札幌市民への負担が増えると…申し訳なく思い、ある程度負担を減らすために高齢者の利用者に負担分を増しても良いと思います。
70～74歳	南区	まずポイントには反対、高齢者にはポイントと聞いただけでわけわからず面倒なもの。
80～84歳	東区	敬老バスは続けてほしいです。金額の最高額を今までより少なくした方が良いと思う。
70～74歳	東区	敬老健康バス制度導入はやめてほしいです。
80～84歳	南区	市に転入して5年。ありがたい制度だと思っています。
70～74歳	豊平区	参加者数の拡大なるか？JR・タクシー利用と身障者対策、自己負担金なしで拡大しようとしているが、ポイント制による自由制約がある。「これまでよりも多くの人に参加いただけるように」と言うのであるから、参加者の定義と目標数を示すこと。実現はかなり難しい。市民に理解を得るための事業収支を含む資料公開。タクシー利用は身障者に限定しないのか？ポイント制採用の理由が明確でない。企業が利潤を拡大する手段を公共機関がなぜ採用するのか？地方自治体がまさか一企業として民営化したわけでないですよね？
75～79歳	東区	令和4年実績0円56.3%＞43.2%対象者数を428,109人×1/2では約250,000人対象者数では？年々変化する。7万円4.2%敬老バスチャージ者です。
75～79歳	西区	他都市には見られないポイント付加利用など画期的な新制度導入計画について評価したい。しかしながらより良い形へ発展させるためにも事業の公費負担を現行維持ではなく増額を要望したい。また現状で事業費の半額を要しているが、5万円以上のチャージ利用者が総額割合の47.1%（全体では9.4%）であるということは、それだけ元気に活動している方が多いことでもあるので喜ばしいことである。そこでポイント制度と並行して希望者には現行通りの自己負担によるチャージ制度を存続させるべきと考えます。現状では7万円チャージで約76%割引となっているが、今後の高齢化と持続可能な制度とするため2～3割引でもよいので自己負担チャージの助成制度は廃止しないでもらいたい。
75～79歳	白石区	JRも利用できるが良い。長距離バスの利用も考えてほしい。
85～89歳	東区	大型バスから中・小型バスにした方がよいかも。見ていてもあまり乗っている人が多くない(老人も)。老人たちの外出時間の多いと思われる時間帯に設定してはどうか？
70～74歳	厚別区	敬老健康バスの使用にあたっては、個々の人の健康増進の考え方が制限され、個々の人々の選択が不自由となり、強制感が強く問題があると考えます。
75～79歳	南区	ポイント獲得は？対象の活動とは？例えば公園歩きや登山(健康のため)はポイント獲得の対象になるのか？誰が確認するのか？登山なら山岳によってポイント数が違うのか。対象の活動のため敬老バスを使用すればどうなる？獲得ポイントがなくなるのでは？
70～74歳	北区	ポイント還元率が分かりませんので、なんともいえませんが、ポイントを貰うために無理な行動をしてしまうことがないか？
70～74歳	西区	高齢者の活動範囲が広がることは望ましいとは思いますが。
70～74歳	西区	活動に応じたポイント獲得するイメージがわからない。歩いたら→ポイント、どこからもらえる？人とのふれあい→ポイント、どうやってももらえる？
80～84歳	清田区	敬老バスは安く利用できることが何よりと思っています。10%に満たない高齢者に50億円も補助するというのは未来のためには無駄な出費だと思います。子ども達にこそ使われるべきです。
70～74歳	北区	健康でない人も多いので、不公平になることは中止してほしい。
80～84歳	手稲区	JRを利用できるようになると活動の幅も広がると思います。今は元気ですが、この先を考えるとタクシーはありがたいです。スマホは持っていますがあまり活用はできません。
70～74歳	中央区	簡単に利用できる現在の制度が良い。
85～89歳	東区	ある程度の自己負担増はやむを得ないが、現行の70,000円を出来れば続けてほしい。
70～74歳	手稲区	ポイントの獲得がどのように入るのか仕組みがわからない。
75～79歳	豊平区	使ったことがないので何とも言えません。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	北区	特別大きな課題はないので今後とも利用していきたい。
70～74歳	中央区	老人がアプリを容易く操作できる人は少ない。ポイントカードもどのようにポイントをつけるのか疑問です。ポイント獲得も歩くことは万歩計がありますが、介護予防の体操ではポイントが分からないですし、人とのふれあいはどのようにするのか困難です。
70～74歳	豊平区	ポイント・アプリなど使えません。何をしようとしているのかわかりません。まったく別物だと思います。
70～74歳	厚別区	スマートフォンを持っても家族とコミュニケーションをとること位しか使わないし、活動しないとポイントがもらえないなんて面倒。
75～79歳	西区	65才以上の利用に引き下げたら、もっと多くの人が外出するようになると思います。
85～89歳	西区	チャージをバスの中または地下鉄各駅で出来るようになると良いと思います。
70～74歳	南区	病気・けが等で敬老パスを利用できない人の他の利用方法はないか。生活に困っていない人は良いかもしれませんが、年金生活者にとって今以上に厳しい時代が来ることでしょう。ポイントとか孫とかいうより、これからは今まで以上に7万円が必要です。
75～79歳	豊平区	健康づくり、人とのふれあいは、皆個々にやっていると思います。あまり踏み込んでほしくありません！！
70～74歳	南区	膝・腰痛の方でもできるポイント付与。自己負担額の減額。
75～79歳	手稲区	現在、札幌市内のバス・地下鉄だけです、札幌市内のJRも乗れるようにしてほしいです。
70～74歳	中央区	頭で考えるのは良いことですが、現実的にみてどのくらい参加すると思っていますか？老人に事業参加でポイント獲得といっても理解はあまり出来ないと思います。
80～84歳	南区	現状のままでよい。下手に変更すると外出機会が減ると思う。
70～74歳	西区	私自身は現在の敬老パスをフルに利用し、大変有効使用しています。地下鉄が主です。自分の両親の場合、マイカー利用のためまったく使用しなかった点、バスJR利用者でしたので、全く使用していなかった等、利用者に大きなばらつきがあるので具体策を更に示してほしい。
85～89歳	豊平区	アンケート調査を行ったことがないのはなぜか。市民の声を聞く気が元々なかったと思われても仕方がない。
75～79歳	中央区	今までのように交通機関の補助がまずあって、それから…ということなのか。何かの活動に参加して、ポイントをもって、そのポイント分で交通費に使用するのか。
80～84歳	厚別区	健康で社会参加しやすいのは敬老パスのおかげだと思います。なぜなら年金はあがらず、物価が高くなり生活するのにギリギリの状態です。せめて買い物病院の通院だけは増えているので、せめて敬老パスが私たちの生活に大変うれしいことだと思います。車も手放したので、今の制度を残していただきたく思います。
85～89歳	厚別区	敬老パスあるので外出しやすい。助かります。
75～79歳	東区	敬老健康パスについて、「ポイント」や「アプリ」→スマホ持っていない人はやはりこの年齢になってからでは難しい。
70～74歳	手稲区	事業に参加しない人はどうなるのか。ポイントで評価とは何を基準に評価するのか。ポイントをカードに入れるのではなく、バスに直接チャージすることはできないのか。
75～79歳	西区	上限額は4万円くらいが良い。
70～74歳	北区	JRを利用することが多いので是非JRも使用できることを願います。また必要に応じタクシーも使えることを望みます。
70～74歳	北区	私はスマホの利用者ですが、キャッシュレスやポイントなど、電子マネーなどの利用までは慣れないせいか面倒です。多くの高齢者がそうなのではないでしょうか。アプリだ、ポイントだと言われても敬遠しそうです。シンプルな今まで通りの敬老パスの制度がありがたいです。
80～84歳	中央区	素案に具体的内容があいまいで何をを目指しているのかわかりにくい。皆様が言っているように自己負担の増を目指しているのだとすれば問題で反対である。もっと具体的内容を出すべきと思う。
70～74歳	東区	スマートフォンを持っていない人も多い。又、持っても使いこなせない人も多い。ポイントを得るために指定の日時場所へ行くには無理な人もいる。健康的に動ける人はいいが、動くことに多少無理な人も多い。
70～74歳	厚別区	健康づくりや人とのふれあい活動を後押しして、ポイント評価とありますが、敬老パスを結びつける必要があるのか疑問です。JR・タクシーに広げるのは賛成です。自己負担を増やすか、制限を設けてポイント評価を別扱いにした方が良いと思う。ポイント評価で増額となった自己負担を減額しても良いし、7万円の制限を減らしても良いと思う。
70～74歳	北区	正直ポイント利用には興味ありません。年を取るとカードやポイントカードなどがわずらわしくなり、必要なものだけですっきり暮らせるほうが落ち着きます。
75～79歳	厚別区	公共交通機関を利用して本当に参加したいかどうか。誰がチェックするのか。参加する事業は誰が主催するのか。事業の内容がよくわからない。
70～74歳	東区	今年から対象年齢となり今まで実感がなかった。今後に向けて理解したい。
70～74歳	東区	70～80才、80才以上でバスの使用目的に違いが出てくると思うので、一律に敬老健康パスの制度変換は使いづらさがあると思います。
85～89歳	東区	ポイント制度を導入するのは賛成できない。なんでもスマホに入れ、スマホで連絡するのはスマホ使用していない人にとって不公平感がある。紙の節約とか人件費の節約とかいうが、すべて節約とは限らない。敬老パスにも同じことが言える。ポイントなしで良いので今まで通りしてほしい。
75～79歳	北区	新しい制度、今一つ理解できず…。外出しない者(ウォーキング等)にはこの制度を利用できないのか？と理解しました。ネットやアプリ難民にはなおさらです。またご近所を歩く程度には使いません。今の制度が一番利用しやすく助かっています。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	白石区	アンケートの前に、0円の人は428,000×56%＝240,000人、そのうち交付を受けていない人は428,000-358,000＝70,000人となるが、それらの人の利用しない理由を把握し資料に示すべきと思います。 1 利用者の平均チャージ額の算出について。対象者428,000人、平均11,400円との事から、①予算執行額は428,000人×11,400円＝4,879百万円と推測される。未使用者56%との事なので、利用者は44%となる。利用者数は428,000人×44%＝と推測される。未利用者56%とのことなので利用者は44%となる。利用者数は428,000人×44%＝188,000人②一人当たりチャージ額は4,879百万円÷188,000＝25,900円と推測される。③行政の負担軽減額は、25,900円－20000円＝5900円。5900円×188000人＝1109000円と推測される。【提案】1. 配布資料に記載ないが、今回の新聞発表案はこの金額の使途と思われるが、①タクシー事業の振興策と思われる。②考え方はよくない。タクシーは市民のなくてはならない足である。観光産業にも欠かせない。③よって(1)対象者全員に一人当たり5000円の無償乗車券を支給する。428,000×5,000＝214000万円。(2)まとめ一人当たり負担軽減額△1109百万円、タクシー2140、差し引き行政負担増加1031百万円、10億円の負担増加でうまくいく。10億円は考え込むうじではない。ここでのポイントは乗車者の本人確認はしない。家族でも可、平等になる。(3)その他①数字と説明は包み隠さず隠すのはこれが市民の不信感を買う元です。②行政サービスは受益者負担の原則が絶対です。これが崩れると政治がぐちゃぐちゃになる。③アンケートについて、対象範囲の周知がない。範囲が不明である。④まとめとしては、市民目線の感覚が著しく欠落している。⑤大丈夫ですか札幌市、保健福祉局、高齢保健福祉部、高齢福祉課、新聞に福祉減額金額を発表しておきながら市民に金額の説明がない理由はなにか？部局横断してやっていますか、自分の部局だけで仕事していませんか、縦割り仕事に見えます、担当者まかせにいませんか、複数の目でチェックしていますか。⑥他に心配していること除雪の問題、災害時対策、ふるさと納税
70～74歳	西区	ポイント＝市税です。運営費が増加しているのに仕組みを複雑にし、さらにスーパー並みにポイントをつけるのは反対です。税金の無駄遣いとしか思えない。地域の中で助け合うのは当然のことで、ポイントで評価すべきではないと思う。
75～79歳	豊平区	現行の敬老バス、70歳前、地下鉄を週2～3回は使っていたので、早くほしかった。最初は7万円全額使っていた。現在臨床美術つながるアート月1回／15,000円／市民交流プラザ、ポテンシャル(寝ながら体操)月2回／1500円／ファクトリー永山武田邸記念館、真駒内公園、天神山緑地など散策。コロナ前までルネサンス平岸ジムに通っていた。マラソン、ダンスなどイベント参加。英会話週1回、ボランティアガイドなど、現在パークゴルフ／五輪大橋ユース／フリー友人と自家用車で。
75～79歳	西区	②のポイント獲得に「歩くこと」「活動が難しい方」へのポイントをつけるとしているが、具体的な基準設定が難しいと思われる。
70～74歳	東区	ポイント制を導入することは反対ではないが、自己負担で利用できる制度も残してほしい。自己負担が50%近くになっても…もちろん段階をもってですが。
70～74歳	西区	今まで通りチャージ額70,000円を上限としていますが、チャージ額50,000円として自己負担額を今まで通りにしてほしい。
75～79歳	南区	ポイント制とは若い人たちの考えに基づいているように思う。もっと高齢者がわかりやすいシステムにしてほしい。今まで以上に利用する人、しない人との格差が生じるようにしか思えません。
70～74歳	厚別区	アプリ使用は安全面が不安である。
75～79歳	厚別区	現在、車を運転している者が運転免許証を返納した場合、上限額2万円だと負担が大きく、外出しなくなると思う。
80～84歳	中央区	貧富の差。金持ちの人でも汚い事を平気で言われることを耳にすることが多い。今までいろいろのボランティアをして来ましたが、人間の汚さ、醜さを嫌というほど経験しました。役所の人の口と態度も反省されることがあるのではないですか？
75～79歳	白石区	ポイント制、参考にした事案は何ですか？社会参加、お手伝いするのは市の職員ですか？ボランティアですか？人件費は税金から？70才の人も100才の人も同じポイント率ですか？
75～79歳	東区	私は今現在は病院に治療を受けているので、バスの送迎を受けているので、必要ではない。後期高齢者になったので、大学村から週3回通っています。またはできる限り自分のことは自分でしています。今のところオムツをしていないので、体操やカラオケ、春先から秋まで畑。仲良くなった人がいるのでよくばってヨガやダンベルまでやっています。
80～84歳	清田区	負担が多くなっても今まで通りにしてほしいです。なんでもポイント制度はややこしい。高齢者には無理と考えます。
75～79歳	手稲区	特にこれということはありますが、スマホなどは苦手なのでポイントが貯まったら敬老バスにチャージするのがいいかと思います。
70～74歳	手稲区	ポイント過多の時代でどんどん複雑化しているのでポイント無くても良い。またポイント付与されることにより頑張りすぎると健康に良くないと思われます。普通がいちばん、普段がいちばん。
70～74歳	厚別区	敬老バスの制度は非常に不公平な制度である(JRは使用できない)。こんな制度を考えた札幌市はバカだ。利用者が少ないのは最初からわかっていた。
70～74歳	厚別区	市内整備の充実。市内空地の整備と公園、公園設備の見直し。
90～94歳	清田区	これから年を重ねていく人にスマホとかカードとかいつも失くして探し物ばかりの人達にはかえって煩雑ではありませんか。
85～89歳	北区	私の住んでいる所は横通りはバスが通っていますが、タテの通りはバスが通っていませんので、とても不便でどこへもでかけられず、結局タクシーを使う事が多いので、バスの利用が少ないです。もっとバスを使用してどこへでも行けたらいいなと思います。
80～84歳	西区	敬老、健康、全く関係がないわけではないが、素案の目的(中心)が今一つ市民に納得できるものではないような気がします。敬老と健康は考え方を切り離して議論すべきではないかと考えます。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	中央区	なぜポイントなのですか？いじわるとしか思えない行為ですね。車返納し外に出るのが気軽に出来なくなりますね。野球、キタラとかコンサート、ポイントならば出る機会が減り、寝たきりおばさんになりそう！
80～84歳	西区	今まで「社会参加」はしてませんので、年をとってから(現在80代)の社会参加は無理だと思います。
70～74歳	南区	ポイントを獲得するために義務的に動くこと。
85～89歳	中央区	市の財政が心配です。経済面にも力を入れてください！様々な市政の策を老人に向けてください！
75～79歳	西区	税金が使われているけど助かっています。
75～79歳	中央区	②ポイント獲得の活動の例として、介護予防とは、バスでフィットネスジムやカープス通いは介護予防としてポイント獲得できるのか、公共の施設利用時だけなのか。人とのふれあいとは、デイサービス利用でもふれあいとなるのか。③ポイント利用、J Rやタクシーで利用できるのは良。
75～79歳	東区	いい制度なので続けてほしいです。
75～79歳	豊平区	むずかしくてなんかわからない。
80～84歳	北区	余り理解できていないのですが、公平なポイントの付け方をお願いします。
80～84歳	西区	ポイントを獲得しないと2万円はいただけないのですか。歩くのが大変な人がポイントを取れなかったらどうなるのか、近くのスーパーの買い物でもポイントがつくのですか。
70～74歳	厚別区	質問について、コロナ前と後では答えに差があるので迷います。夏冬でも違いが出ます。
85～89歳	中央区	現在スマートフォンを所持しているが、アプリSNS等で他人とコミュニケーションをとることは不得手。敬老健康パス使用について、操作説明についてカタカナが多いと興味がなくなると思う。
70～74歳	手稲区	今まで通り一部負担でよい。精神的な状況で社会参加が難しい。通院のため今まで通りの敬老パスにしてほしい。膝・腰痛アリ歩けない。
70～74歳	西区	ポイント制がわかりにくい。
70～74歳	白石区	よくわからない自己負担の制度が良くないと思う。7万円を自己負担1.7万円出すところが変！4～5万でもいいから自己負担なしで敬老健康パスを出してくれたらみんなもつたいないから敬老パスを使うと思う。それをよくわからない自己負担金(ばらばらの自己負担)にするからお金出してまでも敬老パス使う気がしないと思う。この変な制度考えた人何考えてるのか良くわからない。せっかく負担してくれてもありがたみ感じない！ポイント制にしても年寄りには良くわからない。かえって利用しにくい。
80～84歳	北区	今の自分はわからないことがたくさんあるので、これから勉強しないとだめですね。
75～79歳	南区	ポイントカードでポイントはどこに行ってつけるのか。「歩くこと」でポイントがつくとはどうやってポイントにするのか、不明過ぎて何も答えられない。むずかしい事はやめてくれ。今のままでいい。
75～79歳	北区	敬老健康パスの導入を検討されておられるようですが、結論として、導入の意図が理解できませんです。私自身は、敬老パスを70歳からではなくて、定年退職(65歳?)後の心身ともに健康で元気に街へ出かけて、生活必需品を買い求めたり、映画を観たりして楽しいひと時を過ごせる気力がある年代で利用できたなら良いなと思った時がありました。70歳を過ぎてから敬老パスを頂いた時には、街へでかけて必要な買い物や趣味に翻弄する気力はだんだんと薄れてきております。年に数回地下鉄を利用する程度でありましたが、乗車券を買う手間が省け、すんなり改札機を通過した時は大変便利で有難いと思いました。なお、この歳になってからは、特に必要とする物が減り、街へ出かけての楽しみ方も薄れました。今では、地域の活性化、身近な買い物などに関与する程度なのが現実です。また、暮らしの中で無駄だと感じるものがたくさんあり、不要なものの断捨離に余念がありません。従いまして、「敬老健康パス」化へ移行の意味が良く理解できないのが現実です。「敬老健康パス」以降の素案はあまり関心しませんので、「敬老パス」予算カットの具体化と給付年齢(早める)の見直しの素案づくり、あるいは少子高齢化のうちの少子化の充実策の検討にむしろ力をそそいでいただきたいと思っております。
85～89歳	手稲区	小銭を用意しなくてもすぐ乗れる。パス一枚あればすぐ出かけられる。気楽にでかけられる。
80～84歳	白石区	現行の敬老パスは、区役所から送付された納付書により、郵便局で負担金を支払うことでICカードに利用額がチャージされ、交通機関を利用できるという高齢者にとってシンプルで利用しやすい制度になっている。一方、買い物などでポイントなどが付与される仕組みが様々なところで行われている。しかし高齢者はポイント管理や利用に苦手であったり面倒な為、せっかくのポイントなどが活用されていない人をよく見聞きする。今ご検討されている「敬老健康パス」について、アプリやポイントの獲得管理、交換などが伴うようですが、高齢者にとって簡素で管理や活用が容易にできる制度や仕組みにしてください希望します。
70～74歳	北区	特に問題点はないと思います。大変ありがたいと思ってます。
70～74歳	北区	世の中、何でもポイントですが、ポイントに興味のない人、どうして良いかわからない人がいます。ポイントに頼らなくても自由に使用できるようにするのが良いのでは？少ない年金で暖房費を節約されている方がいつでも金額を気にすることなく外出でき、そこにいれば暖かく一日を過ごせるいい場所を作るべき。生保の方は年末ボーナスと呼んで暖房費をもらい、パチンコに通っていると聞きます。一家で二重にもらっている方もいるそうで、本当に病弱で困っている人はたくさんいます。
80～84歳	南区	年齢を共に歩行、人とのふれあい等、参加が困難になり、ポイント獲得は可能でしょうか。この素案は不安です。
75～79歳	北区	なんで減額なのですか？無駄な予算をけずれば今の7万円で出来るのでは。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	南区	面倒なことには参加したくない。
75～79歳	豊平区	スマホを利用できないものはどうするのですか。複雑で絶対反対です。
80～84歳	厚別区	どのように利用した時にポイントがついていくのか明確でない為、現行の敬老バスとの違いが、どちらが自分にとって利用価値があるのか判断がつけづらいと思う。はたして敬老健康バスは今まで病院や買い物等で利用していた人たちにとって、どんな取組の中で利用すればよいのかが課題点。ポイント制にしたとしても、外出の時のわずらわしさがあると利用頻度は逆に減るのでは？
70～74歳	南区	1. 敬老バスの利用度及び金額についての疑問。対象者の平均チャージ額は少なすぎると考えます。なぜなら①実際に利用できている人数(対象者数ではなく)を母数として計算されていないと思う。②悪く言えば母数を多くして平均利用額を少なくして、「上限を2万円」としたのでしょいか。③敬老バスチャージ者割合で「0円が56.8%」というのは何を意味しているのでしょうか。自家用車利用者が56.8%とは考えられません。利用したくとも利用できない理由がある方が相当数いらっしゃると思います。私は遠出はしなくても、通院、趣味等で年間3万円は利用しています。7万円⇔3万円の利用者でさえ15.2%になります。2万円利用者9.9%を超えています。利用金額0円56.8%の方は、①制度があるから敬老バスを作っておこうと考えた方(自家用車利用可能の方が多いかも)。その中でも②施設等に入居され利用しなくて良い方もおられるでしょう。③敬老健康バス(案)は「活動が難しい方へのポイントも」とありますが、具体的に身体障がい者(今回はそのように書きます)全般の方々はどのようにお考えなのでしょう。制度を考える方は机上の空論になりがちです。私は具体的にどのような利用方法なら、ご自身の生活、社会参加に役立つのか、事前に聞くべきだと思います。例えば、私なら一定のハンディのある方には7万円上限のあるタクシー利用も可能などを希望します。スマホ利用者への優遇と思われかねない(スマホ教室への参加等)ポイント制を記載していますが、「身体的状況等により活動が難しい方も…」の文字の大きさを変えてすぐ目に入るように書くべきです。市役所の消極的と思われる態度の表れかと思いますがどうでしょうか。確かに高齢者数が増え、予算が限られることは理解できますが、実際に「7万円」利用されている方もありますから、「6万円、7万円」の方々の負担を増やすなど、再検討をしてほしいと思います。それで市の出費が大きく変わることはなくても、市民の税に対する意識は変わっていくと思います。
85～89歳	東区	現行のバスを大変ありがたく感謝して自分の足で歩けるうち地下鉄を利用して楽しい人生を過ごしたいと思っています。
80～84歳	北区	高齢者や身体の悪い人がどのように参加できるのか特に考えてほしい。
70～74歳	中央区	お年寄りにもポイント制、スマートフォンは万能なのでしょう。障害者手帳を持つとタクシー券があたり、JRに乗るときも割引があると聞きましたが？
75～79歳	北区	現在バスを使わない者に対して「不公平」というのはおかしい。自分が良かれと思ってバスをもたないのであれば「自由」というものです。弱い者いじめはおやめください。
70～74歳	豊平区	敬老バスでも敬老健康バスどちらも年間の経費を抑えたいのしょう。言葉で遊ばないでいくら削減したいのか、また何故そうしなければならないのか。単に経費の削減なのか？制度としては悪くないと思っています。高齢者が外へ出て動く、体を動かすことは健康を維持するうえでけっこうなことであり、その手助けとしてこの制度は医療費の削減へとつながるのでは。
70～74歳	東区	散策できる場所を増やしてほしい。 無料のスポーツジムを作してほしい。
70～74歳	南区	区役所行く手間を省いて地区センターでの申請交付が出来たら良い
70～74歳	豊平区	動けない高齢者の為に自宅での運動も奨励して励みとするべきですが、独居では中々難しい問題です。 電話やLINE、SNSだと益々縁遠くなるの読書、入浴、音楽鑑賞など情操部門が加わると様々な可能性が出て来ますが。
70～74歳	中央区	素案としては及第点ですが、これから詳しい内容が出てきて初めて課題が出て来ると思います
70～74歳	手稲区	敬老バスの無料化は大変有難いですが、この制度の意義を理解させる上でも現在と同じ自己負担を継続するのが良いかと思っています。
70～74歳	中央区	ボランティア(町内会、民生委員など)で動く人にも何か特典があると良いと思います。
70～74歳	西区	ポイントの利用先を拡げる。例えば買い物等に使える等。
80～84歳	南区	低所得者への支援の一環も忘れないで。
70～74歳	厚別区	スマホが無い人への対応。
70～74歳	中央区	敬老バスがあることで家計が助かる。
80～84歳	東区	ポイント獲得ができるようになってからも柔軟に対応できる年寄りは少ない。結局、使いこなせる人だけが得をする事になる。
70～74歳	手稲区	現在は、JRを使用できないが、素案では使えるのはなぜか？おかしいとは思わないのか！！
70～74歳	北区	良い制度だと思う。
80～84歳	南区	今後も永続的に継続していけるシステムなのか不安。
75～79歳	南区	敬老健康バス案の事業参加が複雑に思う。
70～74歳	西区	経費、税金が掛かる。面倒になる。使わない人が増える。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	手稲区	一気に、ここで2万円を上限リミットにするのは正直どうかと思います。利用される多くの方の理解を得たいのなら、段階的にステップを踏みながら上限をダウンすべきではないでしょうか。と同時に、利用される方の自己負担を漸増すべきです。
75～79歳	西区	敬老健康パスは実効性のあるものにして下さい。
80～84歳	東区	81歳、スマホ所有しています ポイントチャージ、ポイント支払などの操作手順をバス乗車時に忘れてしまうでしょう。 運転手さんどうするの？非現実的です
70～74歳	厚別区	参加したことがないのでよくわからない。
75～79歳	厚別区	間30まで「敬老パス」の問いであったが、間31から「敬老健康パス」の問いになったので、混乱してますが、ボランティア・スポーツ等活動対象を広げてほしいです。
85～89歳	豊平区	公共のお役所がいつも混んでいるので、手続き等を簡素化したらいい。
70～74歳	中央区	敬老健康パス制度を導入しても、老人の健康増進につながるとは思えない。
70～74歳	東区	敬老パスが有ることで、運転免許の返納が早まるので、現在と同様の制度を維持して欲しい。現在の7万円から2万円の引下げは大きな不満。 ポイント取得の具体例が不明の為、判断に苦しむ。
75～79歳	白石区	仕組みがよくわからない。
70～74歳	厚別区	良い考えだと思います。
70～74歳	白石区	活動が限定されてるのは不公平。
70～74歳	中央区	いろいろ取り組んでみるのは賛成であるが、今回の素案ではまだ具体性がないので何とも言えない。
70～74歳	北区	ポイント制はモチベーションの向上に繋がる。
70～74歳	東区	自己負担は、今まで通りでよい。たかが千円や2千円払わなくていいと言われても、有難味はない。上限額は、3万円位あってもいいのではないかと！街へ出たら、往復で、千円弱はかかると思うので！
75～79歳	手稲区	アクティブに活動している人は自分のペースで自由に色々な事に活動していると思いますが、敬老健康パス案の事業参加は任意であることを希望します。
70～74歳	厚別区	利用者がスマートフォンを使いこなせるかどうかが問題だと思います。
70～74歳	豊平区	特に課題とを感じる部分は無いと思う。
70～74歳	北区	これからの若者達の負担が増えていくのではないかと心配します。
75～79歳	西区	・自己負担は必要。 ・歩行できる健康な高齢者には良い制度で、健康維持にも役立つ制度である。 ・しかし、歩行困難な高齢者には何らかの補助があったほうが良いと思う。 タクシー、映画等にもナンバーセントか使用できるなど。
70～74歳	西区	スマホを持ってない人への配慮も感じられ良いが、ポイント利用において抽選会ではなくふるさと納税の返礼品みたいな方法が良いのではないかと
75～79歳	厚別区	ポイントが意味不明。
75～79歳	西区	現在の敬老パスで十分。強いて言えばポイント獲得は「歩くこと」だけで十分だと思います。
75～79歳	南区	現行の敬老パスと敬老健康パスの違いがわかりません。 自分の足で歩けなくなった人には、パスは発行しないと言う事ですか。
70～74歳	中央区	歩くことや運動などが容易ではない方について、もっと考慮すべきだと思います。
75～79歳	北区	高齢者の健康、意欲の促進には賛成しますがやはり体調のすぐれない方等、健康を損ねている方への配慮したものになってくれれば良いと思います。
85～89歳	白石区	ポイントでJRを利用出来るのは、一歩前進です。はじめからJRも利用出来ればさらによいですが。
70～74歳	手稲区	ネーミングを変更して頂きたいです。例えばヘルスファインカードHFC。
70～74歳	中央区	敬老パスを紛失した時は大変でした。カード型ではなくスマホで支払えたら紛失したり忘れるのも少なくなるのではないのでしょうか。
75～79歳	清田区	現状の一万円から七万円のチャージ額の最高額を四万円程度に切り下げても良いのでは。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	白石区	①敬老健康パスに移行せずとも、公共交通機関の拡充は現行の敬老パスでも可能。 ②自分自身の活動・行動等がポイント付与という形で評価される必要はない。 ③市民生活や行動を、ポイントで評価できると思う事が傲慢すぎる。 ④敬老健康パスをわざわざ作って、ポイント制にする理由・付与方法が不明。
70～74歳	中央区	素案の説明を見ても具体的なポイント獲得との関連のイメージが湧かないので判断が難しい。
70～74歳	中央区	色々な活動に参加することによりポイントが貯まると言うアイデアは大変おもしろいとおもいます。
95～99歳	北区	健康づくりの為の活動につなげるには、対象を70歳前からにした方が良いと思う。
70～74歳	豊平区	利用したことはないが良い制度だと思います。
70～74歳	北区	いろいろ検討すべき項目が多くありそうですが、時間をなるべくかけないようにする事。
75～79歳	東区	高齢者がスマホの操作理解が、中々難しいから簡素化されるなら使用可能と思いますが。
95～99歳	中央区	少数派ながら、スマートフォンを所持しない方への配慮がなされると良いと思う。
70～74歳	西区	健康に繋がる行動を促すことは大事だが、敬老パスだけではなく、大がかりに幅広い展開策が必要だと思う。
75～79歳	清田区	現在の敬老パスとポイントカードの両方を使えるのかわからない（スマホならアプリを利用しているので歩くことでのポイントを獲得できるという事はわかるが、ポイントカードではどのようにして歩きのポイントを獲得するのかかわからない）。
75～79歳	中央区	ポイントを交換する手間やスマホを持っていない人はやらなくなるのではないかな。
75～79歳	東区	内容が良く解らないので、課題も解らない！
70～74歳	手稲区	80歳以降であれば
70～74歳	豊平区	70歳を超えていても札幌市に最低5年以上住んでいる人に限り敬老健康パスが利用出来る。
70～74歳	中央区	現在年金の約20%である年間41万円以上払い込んでいる国民健康保険料があまりにも高すぎて閉口する。精神衛生上良くない。札幌市はまずこのあたりの改善が先ではないだろうか。
80～84歳	厚別区	近くに使える場所がなければ不公平だと思う。行きやすい、近い、サポートが充実している、歩けない人にも送迎などのサービスがある事が必要だと思う。
75～79歳	東区	腰痛で長く歩くのと、じっと立っているのがツライ。歩数などをポイントに入ると参加できない。
70～74歳	白石区	ストレッチなど予防医学をもっと参考にすべき。
75～79歳	清田区	ウォーキングや運動をポイント化してスマホで利用できるようにするのは少し早いと思う。
80～84歳	白石区	高齢者が外出できる機会が増えていいことだと思いますが、市の財政の関係で難しくなるのでしたら、年齢を上げるとか、値段を上げるとかにしたらいいと思います。
70～74歳	中央区	電子機器の使用についてはハードルが高すぎる。
85～89歳	手稲区	ポイントの付与の案は効果的だと思うけど、付与の仕方を容易にできるかが鍵だと思う。
75～79歳	東区	・町内会で開催する「健康管理講座」や「クラブ活動」等も、ポイント獲得の対象になると思料されるが、各種活動を把握するのが困難かと思われる。 ・活動が難しい方へのポイント付与は、どのような事を想定しているのか、良く分からない。
70～74歳	北区	2万円では少なすぎると思う。
70～74歳	豊平区	個人的にはポイント制はあまり好ましくない。ポイントがあろうがなかろうが外出する時はするから。
70～74歳	白石区	現行制度を踏襲してほしい。素案は敬老パスを享受している人に制限を掛けることになりそうで、懸念を持ちます。
70～74歳	南区	厳しい財政事情のなかで、多くの高齢者にいかに効果的に活用してもらうか。
85～89歳	豊平区	敬老健康パスの制度、仕組みが勉強不足で理解不能状態です。
70～74歳	北区	今回の制度改定案の趣旨が、市の負担を減らしたいなら、そのように正直に記載すべし。
75～79歳	厚別区	アプリを利用した場合、個人の活動など、個人情報がどのように管理、利用されるかが気になる。
75～79歳	厚別区	スマホのアプリを利用した場合、集められた個人情報がどのように管理され、利用されるかについて不安がある。
80～84歳	厚別区	対象事業参加については町内会での催し物等への参加も含めて欲しい。
75～79歳	東区	高齢者の増加により、市の負担が増加し他の世代の予算に影響を及ぼす場合、高齢者の負担を増やすべきであり、当然変更は支持します。
70～74歳	東区	ポイント制度は、細かなことで高齢者への負荷が大きくなり、利用しなくなる。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	白石区	Q 6・Q 7の説明が曖昧すぎてゼロからのスタートだと思ってしまう。市の事業といっても誰が誰にどうやって提供するのかもっとわかりやすく知りたい。
70～74歳	手稲区	現行制度より市の財政負担がふえるような制度にはしない方が良いのでは。
75～79歳	北区	制度が変更されるのを知った時、全てポイント制度になるとしたら憂鬱に思った。
70～74歳	中央区	財源の確保と制度の継続に障害は無いのでしょうか。
70～74歳	豊平区	今まで敬老パスを限度まで使用している人は、負担が大変になると思います。ポイント還元はいらない。
70～74歳	厚別区	元気な人は参加できても、仕組みが複雑そう等、様々な事情で参加出来ない人が多くなりそう。現行制度は高齢者への生活支援の側面もあったかと思うが、新制度はその側面はなくなる。
75～79歳	清田区	ポイントの使い道が多種、多様に用意されていれば、活動意欲が一層高まり、効果的かと思う。
70～74歳	中央区	アプリを作りシステムを構築するにも費用が掛かりますよね。ポイントをカードにチャージするにも新たなシステムや端末が必要ですよね。 ポイントはどの様に付与するのですか。施設に端末を置くのですか。それも費用が掛かりますよね。 歩行時間やイベントへの参加などどの様に確認するのですか。ポイントが限度額を超えた場合に抽選って何ですか。 アプリを使いこなせる高齢者がどれだけいると思いますか。何故、高齢者にこんな面倒なことを強いるのですか。 そもそも、今、敬老パスを多く使っている人はスポーツなどを活発に行っている人だと思います。それを使いづらくして使わないようにしようとしてるのですか。 活動が難しい人にポイントをつけて予算を使っても意味なくないですか。 使う金額に偏りがあるのは合理的な理由があると思います。年を取れば活動も少なくなります。まだ若い人活発に活動します。 また、車など移動手段があればパスは使いません。必要な人に補助をすることは不公平では無いと思います。 言わば、順送りではないでしょうか。
70～74歳	中央区	分かりません。
85～89歳	白石区	今のままでお願いします。
75～79歳	清田区	体の不自由な方や時間のとれない方はどうしたらいいのか。
75～79歳	東区	殿様商売にふんぞりかえり、顧客ナンバーワンの日ハムに愛想を尽かされ、札幌ドームは大赤字。加えて、五輪招致運動に多額の血税を注ぎ込んだが、IOC発表の開催地には、2038年まで札幌市の名前はない。秋元市長の口からは責任の欠片も感じられない。 そして今回、この失敗の穴埋めをするため敬老パスの廃止を思いついたに違いない。一度に廃止すれば非難されるので、限度額を縮小し、さらに、ポイントというハードルを設け、できる限り額を削減する妙案を思いついたのであろうが、これは人参を目の前にぶら下げ馬に鞭打つ姿にそっくりではないか。年寄りの目の前にポイントをぶら下げ、頑張れば褒美にパスを上げるよ、さあ頑張れ頑張れと秋元市長が年寄りに鞭打つ姿、みっともなくはありませんか。
85～89歳	西区	重複しますが、敬老パスは、所得に応じてサービスの度合いを決めるべきだと思います。
80～84歳	中央区	ポイントのことがよくわからない。
75～79歳	中央区	新しい制度の提案内容が具体的に分からず、評価できない。
90～94歳	中央区	高齢者の多くの人が参加できる仕組み作りが大切である。
70～74歳	中央区	問い合わせ先の回答がまだ(案)ということで逃げ2年後に間に合うのか心配。
70～74歳	手稲区	J Rが利用できず地下鉄宮の沢は遠くて不便。街中にお住まいの方だと利用しやすいが手稲だと恩恵がなさ過ぎる。
75～79歳	西区	ポイント化する意味が分からない。
70～74歳	東区	よくわからなかった。
70～74歳	厚別区	若手の方の為年寄りの優遇を過度にしない方がいいと思います。
80～84歳	東区	健康状態が芳しくない人はポイントをためにくい

【② 70歳未満（問12：敬老健康パスの素案について課題と感じた点があれば、ご自由にお書きください）】

年齢	居住区	自由記載意見
20～29歳	厚別区	活動(特に歩くこと)において、携帯を持って行かない(落として紛失が心配)。介護予防、人のふれあい、他のポイント、付加方法が分からない。JR、タクシー等にも使用できるのであれば2万円は少ない。従来の敬老パスに附加してほしい。
50～59歳	厚別区	足腰が弱ると交通機関は利用できません。そのような人達にも利用できる制度にしてほしい。難病の人や一人で乗車できない人たちの家族にも付き添い時使える健康パスを作してほしい。
50～59歳	清田区	今まで通りの敬老パスで良いと思います。ポイントがたまらないと、外出できなくなってしまう老人が増えてしまいそうです。新しいことを覚えるのも大変な老人に、このようなことを進めるのは反対です。
65～69歳	豊平区	名称が良くない。健康でない人は使えないのかという印象。ポイント獲得の活動一個別の具体的制度を知りたい。あいまいすぎる。現行の敬老パスと2枚持ちは面倒。ポイントつけるより、現在の自己負担を減らす方が経費かからないと思う。
60～64歳	東区	スマホを利用してポイントを獲得するという操作を行っていくのは、60歳代から行っていった方がいいと思う(慣れるためにも)。もし65歳から対象になるとしたら、現在の料金では安すぎるので、自己負担は高くなっても通常料金より少しでも安くできれば利用するのは。
50～59歳	北区	現在の敬老パスがよい。自己負担は多少上がってもよいが、ポイント制はまったく使えない(対象者が今以上に偏る)。
40～49歳	東区	利用先の拡大でタクシーを使えるようになったのはいいと思います。
65～69歳	白石区	パスが減った。
65～69歳	西区	体力(筋力含めて)維持のために春から秋にかけて登山を始めました。20数年ぶりでしたので、若い時と違って時間がかかりましたが、登頂したときにはやれば出来ると自分に自信を持つことが出来ました。老人扱いせずにかしらのサポートがあれば出来る人もいます。
60～64歳	手稲区	活動しなければポイントがもらえないのは良くない。
50～59歳	東区	周りを見ると、スマホを使いこなしている老人がいないので、利用先の施設の方の負担を考えると心配です。
50～59歳	厚別区	特定の人が参加・活用し、不平等が生じる制度だと感じた。アプリは使いこなにくく、ポイントカードも使いづらい。若い人が考えた制度はお年寄りには理解し難い。
40～49歳	白石区	スマートフォンを持っても、使いこなせない人もいますので、もう少し簡単に誰でも使いこなせる案の方が良いと思う。認知症の人でもわかるような案で、買い物も年を取ると面倒になる人もいますので、買い物したらポイントがつくと外出機会も増えると思う。
65～69歳	中央区	皆が理解しやすく活用できるようにしてください。
50～59歳	北区	ポイントの上限について、もう少しあげて下さっていただければ、より活発に動ける人がいるかもしれないです。
50～59歳	厚別区	事業費が増えるのは市民全体の生活を良くするとは思えないので、外出先で買い物をし利用者50%、店25%、市25%の負担で運営を考えると良いのでは。
40～49歳	豊平区	交通料金が安くなると高齢者の車運転も減り、少しでも事故がないようになってほしい。
60～64歳	東区	敬老パスを使用している人がいて、うらやましいなと思っていたので、続けてほしい。個人差はあると思うが、自己負担を増やしても必要なら使うと思う。敬老パスは本人の物で、友人や家族は別だと思う。
50～59歳	西区	概要は把握できましたが、課題とまでは至りませんでした。良い制度として機能するための周知や活用方法にご尽力ください。
60～64歳	西区	老人が面倒くさがらずに使用できるものだと多くの人が使うのではないかと思います。バスに乗ったり、市電に乗ったりしますが、老人の使用率は高いと思うので、現在の制度をうまく生かしてほしいです。
60～64歳	西区	何でもポイントポイントではなくて、その分の予算を自己負担の軽減や利用年齢の引き下げにあててほしい。
30～39歳	南区	パスチャージ者の割合で0円が56.8%もいるので、知らない、利用したいけどどうしたらいいのかわからない人が多いのではないかと思います。スマホを持っていない70才以上の方も多いと思うので、ポイントカードで貯まるのか、スマホ利用の人との差が開かないか(同じことをしていても)と思う。歩くこと以外利用しづらいのではないかな。
30～39歳	南区	もっとわかりやすく利用しやすくですね。
50～59歳	中央区	スマホを必ずしも利用している人ばかりではないので、簡単にわかりやすい内容にしたらよい。
65～69歳	西区	JRも使えるといい。ポイント交換など意味がわからない。アンケートもわかりやすいものにしてほしい。
30～39歳	北区	外出があまりできない方にとっては、ポイントの交換先が公共交通機関だけだとお得になると思えない。外出を支援するだけでなく、介護料に還元できるようにできればいいのでは。
65～69歳	中央区	私は今まだ66歳ですが、70歳になって足が元気であれば、地下鉄とかバスで行ける範囲内でお友達とお出かけしたいです。バスを使用して。それが制限されてしまうと(金額が)、その時は淋しいですね。一人暮らしなので車もないし。行ける範囲も決まってしまう。
40～49歳	手稲区	広報さつぽろを読まない人、新聞を読まない人など、新しい行政のサービスを利用してもらうには幅広い世代に知っていただく必要があると思う。TVCMや新聞、近隣のスーパーにチラシも置いて、知らない人がいない、損をしない、納めた税金を自分が有効に使うには100%の人が使えるようにしてほしい。バスを持っている人しか乗れない交通機関があっても良いと思う。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	南区	ポイントの還元率を上げないと今の年金額では移動時にかかる交通費の負担を考えて参加者は少なくなると思います。仕事が出来ない上に負担ばかりでは、出歩かなくなるのでは。
50～59歳	東区	ポイントカードを郵送する経費を自己負担の軽減に当てたらいい。ポイント制度を行う意味がわからない。
60～64歳	豊平区	活動に応じてポイントを獲得するアプリは他にもいろいろあるので、敬老パスでポイントをためる必要はないと思いました。システムを簡単にして、交通機関を無料で利用できるというサービスだけにしてもいいと思います。
50～59歳	北区	やりたくない人もいるし、全員に周知できるか。どう周知していくのか。
20～29歳	東区	敬老という言葉に年齢的なコンプレックスや劣等感を抱く方が一定数いるように思っています。
60～64歳	白石区	徒歩や活動ができない人には参加が無理です。敬老健康パスは、元気な人しかメリットがないように感じます。
65～69歳	西区	冬道を散歩できるような対策づくりと70歳以上の自転車禁止を望みます。
50～59歳	東区	利用先の拡大には賛成です。（タクシー）
65～69歳	中央区	原案の2万円は現状の敬老パスと比較しあまりにも低額すぎると感じる。せめて5万円程度まで引き上げが必要。
40～49歳	手稲区	平均寿命がこれだけ伸びていることに驚いた。長生きするために定年退職の年齢を引き上げてさらに免許を早めに返納させて、交通機関利用で働きに行けるようにしてほしい。今のままだと長生きするのに生活が苦しくて生きていけない気がする。
50～59歳	中央区	全て自己完結するのが困難になるのが老いと思定しており、本当に使ってほしい人が簡単に手軽に手にすることができるようなになればと思います。
50～59歳	北区	ポイント獲得手段が不明すぎる。もっと詳細な内容を掲示してからアンケートを行うべき。
60～64歳	手稲区	活動に応じたポイントというのは難しいのでは。敬老ぐらいの年代の方はウォーキングしてる方が多いと思いますが、スマホなしではどれだけ歩いてもそれがポイントとして認められるかは不明です。対象の活動がどれだけ多くなるのかも重要な点です。
65～69歳	東区	現在上限額まで使用されて活動されている方が上限が下がると活動範囲が狭まってしまう。ポイントの具体的な案がなく、仕組みが不透明である。どういう方を対象に健康づくりを目指しているのかよくわからない。
60～64歳	手稲区	必要とは思いません。
60～64歳	西区	制度の思想は良いと思うが、実際に活用する人がどれほどいるのか疑問がある。私自身利用するかと言われればどうかなと思っているところである。
50～59歳	北区	現行の敬老パスの利用状況は対象者の半分以上にとどまっている。本人が必要ないと思うならそれでいいが、そうでなければ不公平になるので制度のPRをもっと拡充すべきである。高齢者はスマホなどの電子機器の扱いに慣れておらず、アプリは使いやすいものにしなければならないと考える。
50～59歳	南区	ある程度身体が動ける方でないと参加できない点。スマホがあっても操作が多いとやれないかも。ポイント利用がもっと多くの場所で作れたらいいな。
40～49歳	豊平区	活動に積極的ではない方にとっては改悪の案に感じると思います。アプリやポイントカードを活用するのが苦手な方も多いと思うので、今までのようにシンプルな制度でいいと思います。74歳の母も同意見でした。
40～49歳	豊平区	高齢者への周知。新しいことを始めることが難しい高齢者へいかにわかりやすく、又、参加意欲を高める説明ができるかさらに浸透させられるかが課題を感じる。
60～64歳	中央区	高齢者が利用する制度なのだからあまり複雑にするべきではない。複雑だと利用しにくくなり、利用者のためにならない。
65～69歳	白石区	チャージ額を増やしたいが、自己負担額が高額になるので物価高の現状では厳しいと思う。
50～59歳	手稲区	公共交通機関に限らずより多くの費用の振り替えにできるようになれば多くの人や事につながるので早急に考えるべきである。
20～29歳	東区	敬老健康パスそのものに疑問を感じる。70歳以上を対象とするとあるが、70歳以上になってから支援し、外出を促進したところで健康になって長生きできるとは考えられない。むしろそこに財源をいれるのではなく、これからの未来を担う子育て世帯へ支援するべき。
40～49歳	豊平区	限度額は3万円くらいでいいのかなと思います。7万円まで使われる方は現役バリバリ働いている方なのかな。それ以上をポイント制にすればいいのかな。もしくは3万円を超えたら負担額をあげる、というのはいかがでしょう。
40～49歳	北区	仕組みを単純にしないと、頭から分らないと理解しようとしにくい可能性がある。広報していく方法と理解を促すことが難しいので工夫が必要。
65～69歳	厚別区	活動に応じたポイントを獲得することが楽しみや目標になったり、更なる健康維持につながり、いいのではないのでしょうか。
60～64歳	北区	北海道は広いです。どこに行くにも歩きでは健康にはいいけれど無理をしてけがも発生します。交通機関をうまく利用して体調を整えるといい。
60～64歳	豊平区	ポイントがたまる対象の活動をどのように把握しポイントとするのかイメージできません。ポイントがたまるまでは公共交通機関を利用サービスはうけられないことになるのですか。ポイントを交換するのが、皆さんスムーズにできるでしょうか？高齢者対象にこのポイント制の仕組みをしっかりと伝えていくことはかなり大変に感じます。
65～69歳	清田区	よくわからない。
30～39歳	厚別区	そもそもこの制度を対象者が知る機会が少なく感じる。健康になる事で与えられる特典が魅力的なものであればより良いものになると思う。
50～59歳	豊平区	利用すればポイントが付くとは。一部の人の行動力を差別。
65～69歳	東区	ポイント獲得のために無理な健康づくりをしないか心配です。
65～69歳	中央区	敬老パスは無駄、やめるべき。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	南区	外出できる人がバスを使って移動して、楽しい場所に行きたいと思えるところがまずないから、使用状況が悪いと思う。病院だけでなく、友人を作ったり、若い人とも一緒に作業したり、自身が持てるようになると一人でも行動したくなるのでは。まず小さなところから身近なところからそういう場所を作ってみてほしい。
65～69歳	清田区	ポイント制に疑問。
50～59歳	南区	対象年齢の方ではなく、若い世代もこういう事業があるというのも知ってもらえると自分のおじいちゃんおばあちゃんなどにも知って、進めてもらえるのかなと思うので、広く知ってもらうことが課題ではと思います。
60～64歳	厚別区	ある程度寿命が延びているからと言って単純に対象年齢を下げる案はおかしいと思う。余力のある年齢で、公共交通機関を不安なく利用できる70歳から制度を使ってもらい、介護予防につなげていかないと一部の高齢者が元気だからと対象年齢をあげるのは予防効果を下げってしまうと思う。
60～64歳	厚別区	身体状況等によりポイントの上限下限の獲得。
50～59歳	南区	札幌市のように公共交通機関が比較的多い地域では、敬老バスを早い段階で使えることで免許の返納を促進することが可能になるかもしれない。高齢になり、判断力が衰えるほど本人が返納の決断ができなくなるように感じる。自分で自分を客観的に判断できるうちに決断できる環境を作ってはどうか。
40～49歳	清田区	簡単に説明してすぐ使えるのが楽です。年を取ると色々なサービスや方法が増えると使用自体が面倒ですぐ放置します。毎月の光熱費のように定期的に引き落としや更新しようと思える何かがあれば自然と使うようになると思います。
65～69歳	白石区	制度が複雑だと理解できない。スマホでポイント獲得はスマホ操作ができない。ポイント獲得の方法を理解するまで丁寧に教えてほしい。
65～69歳	中央区	制度はシンプルの方が良い
65～69歳	北区	年を取るにつれ、行動が難しくなり敬老健康パスより、他の物（老人福祉）にお金を使ってはどうですか。動ける老人はお金を持っています。
50～59歳	清田区	正直言って自分では使わないと思う。ポイント交換は面倒。高齢者ならなおさら。アプリは絶対に使わない。このアンケートも途中まではWEBで行ったが、違う操作をしたらまた初めからになったため、もう紙での回答にしたいくらいなので。高齢者にはあまり魅力的ではないと思う。高齢者はポイ活になじみがない。
65～69歳	北区	健康な体作りができるようにPR、少しでも多くの人が健康寿命を伸ばすこと。入院に長生きしても意味なし。
65～69歳	北区	マイナバーカードに組み込むことができないだろうか。
60～64歳	東区	70代以上でスマートフォンを利用している方が増えている一方でポイント活用する方法に慣れていない友人たちがいる。ポイント獲得は簡単で分かりやすい制度にした方がいいと感じる。
30～39歳	北区	若い世代の税負担がキツイ。
50～59歳	南区	マイナポイントの取得はややこしかった。ポイント制で高齢者対象に何かするのであれば何はともあれわかりやすい仕組みであることを望む
65～69歳	西区	拡大すべき。
30～39歳	白石区	高齢者にとってスマホ操作は簡単ではない。アプリ自体の使いやすさとカードとの併用、使用を開始しやすい環境が必要。サポートしてくれる人、環境が必要。
40～49歳	白石区	スマホが使い慣れてないと難しそうに感じる。ポイントが良く分からない。
60～64歳	中央区	ポイントは必要か。
50～59歳	西区	高齢になって免許を返納した親がいますが、今まで車中心の生活で高齢になってから利用しなれてないバスや地下鉄に乗るのが私たちが思っているより大変なようです。タクシー利用にも使えるといいなと思います。
65～69歳	清田区	とても素敵な案だと思います。ただ購入したものの、利用が少ないこともあるのかなと思います。
50～59歳	東区	Q7を見ましたが複雑今の敬老バスで十分。運営コスト増やさないで。アプリ、ポイント等は民間の多くのサービスで十分
65～69歳	白石区	今までバスでの交通がとても便利でしたが、廃止となり地下鉄まで行くことが大変なこと。エレベーターを増やしてほしい。
60～64歳	中央区	敬老バスまだ使用していないし、70歳まで7年あるのでぴんと来ない。自己負担が少ないのは、財政とかに問題はないのか。
60～64歳	豊平区	高齢者層がどんどん増加することからより多くの人が参加できるように簡単な仕組みにしてほしい。
30～39歳	白石区	バス、タクシー、JRも使えたらそれでいいと思います。ただし、自費の金額は2,000円くらいまで上げた方がいいかもしれません。
30～39歳	北区	平均チャージ額が意外と低いこと。バスチャージ0円の方が56.38%びっくり。これで本当に敬老バスは有効な制度なのか疑問。チャージ7万円の方の割合が4.2%。かなり一部の人のみが活用している感があります。
50～59歳	北区	日本人はポイント制など特典があれば飛びつくのを利用していると思いますが、実際、年齢が高くなればなるほど男性はポイントに執着せず、ポイントで何かするのを恥ずかしいと思う人も多々います。面倒と思う方も多々います。女性は安ければ・・・特典があるなら・・・と気にせず使用する方が多い気がします。わざわざポイントをためるため活動するとは思えません。そういうので活動する方はもともと活発な人たちなので、ポイント無くても外にです。独居老人など億劫に思っている方は結局そこまでしないと思います。それよりも一定回数、機関など使用したら割引になる、もしくはチャージ額が増える等にした方が利用者にはお得感があります。まとめ。もともと活動的な高齢者は特典が無くても進んで活動します。ポイントで活動を増やしたいのであれば銭湯や温泉施設で利用できる。他に通院していない健康な方に特典が付く等の制度にする。その方が医療費削減にもなるのでいいと思います。外に出すのばかり促しても食を見直してから出ないと健康にはなりません。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	白石区	ポイントは必要ない。スマホを持っていたとしても使用方法が分からずに使っていない人が多い。仕組みが単純なことが良いと思う
60～64歳	中央区	友人から聞いた意見ですけど、札幌中心部行きのバスはたくさん出ているが、体育館行きのバスなどが無いので、健康づくりに行きたくてもなかなか行けないそうです。
60～64歳	厚別区	制度変更の周知 新制度手続きの簡略化
65～69歳	南区	健康的な高齢者しか利用できない点。ポイント上限が2万円なら改めて敬老健康パスの必要はない。（予算がもったいない）
65～69歳	厚別区	良い案だとは思いますが自分がするとなると…。
65～69歳	清田区	敬老と健康は別々にした方がよい。合体するとややこしくなり理解するのに苦労する
65～69歳	東区	何故、今回の提案になったのか理解できない。敬老パスを利用していない人にも様々な理由があるはずです。（施設入所者、重度養護者、車の運転する人など）そういう分析の説明もなく、半分以上が敬老パスを使っていないという根拠が極めてあいまいです。スマホ更新、アプリ更新、等高齢者には現実としてむずかしい事柄です。
60～64歳	北区	対象の活動に参加できなくても敬老パスに相当するものを利用できる方が誰もが利用出来て良いと思う。自己負担を上げる。上限を下げるなどでも全く廃止するより良いように思う
60～64歳	白石区	活動量がどれほどのものでポイントが付くのか、スマホを持っていない人、使えない人、苦手な人、認知症の人等問題・課題あり。財政ひっ迫の懸念から、しぼり出されたものではないのか。具体例を出してほしい。（活動に対してのポイント量）。活動することが心と体の負担になる人もいるかと思う（私も含めて）。
60～64歳	白石区	活動が難しい方はポイントがたまりづらいのでは。スマホに不慣れな高齢者に教えてくれる所が近くになければ利用するのをためらうのでは。
30～39歳	西区	ポイント獲得の許可をどのようにするのか。
65～69歳	豊平区	せっかくバスがあってもバス路線の廃止等で中心地（病院）に行くのに乗り換えが必要（地下鉄）で歩くことが多くなり、大変と皆言っている。前より利用少なくなると思う。制度の充実（タクシー等使えるように）急いでほしい。
50～59歳	厚別区	高齢者の足腰が弱り、外出できづらくなってしまっは本制度の参加は出来なくなる。よって健康な老人だけの優遇措置となり動けない方も参加できる仕組みの拡充を検討いただけると幸甚です。
50～59歳	南区	とにかく俺も知らなかったのもっと広めていく必要、知ってもらう必要がある
65～69歳	西区	スマートフォンの操作は複雑で時間かかり、紛失や壊すこともあり、老人には厄介です。ですからこのままでいいと思います。
50～59歳	白石区	高齢者が分かりやすいように広めていくことが課題。アプリをインストールしたり、必要事項を書いて郵送するのもよく分からないと思うので、最初からサポートが必要と思う。ポイントの利用が公共交通機関だけでは利用する人は限定されるかも。他のスーパー等でも使えるといい。
50～59歳	北区	私の周囲のパス利用者（2名）は新案の「アプリ」「ポイント」という言葉を聞いただけで「わかりづらい、めんどくさい」という反応でした。高齢者に新しいしきみを浸透させるのは難しいことだと私自身も感じます。敬老パスの運営が困難になってきていることは理解したうえで、自己負担額が増える方が受け入れやすいようです。
65～69歳	西区	活動に応じたポイントとなるとその活動自体が各々にとって魅力的でなければ参加は難しい。（昨今の多様化が難しさを示しているのでは）活動ポイントと利用ポイントがマッチしているかを吟味してほしい。
60～64歳	中央区	アプリとポイントカードではポイントの獲得方法が難しそう。スマホアプリのみが簡単に出来るし、広まるのではないだろうか。
40～49歳	西区	一定の基準（年齢・チャージ額等）ですべての対象者が同じメリットでは制度としてはいまいち普及しないと思います。もっと健康活動を行った人としらない人で敬老パスの利用恩恵に差が出るような仕組みづくりをしないと制度自体に注目されないような気がします。
50～59歳	西区	夕方のニュースで説明会の様子を見たのですが、現利用者の方々がいづいぶん反対されているように感じました。これから利用する人にとっても理解が難しいのではないのでしょうか。また必ずしも人と関わることが生きがいになるとは思えず、ストレスに感じる方もいると考えるので、ポイントの活動内容を広くしてもらいたいです。
40～49歳	東区	分かりやすさ、シンプルさが重要。年を重ねると新しいことへのチャレンジが難しくなると思います。友人が家族と一緒に参加できると人を巻き込めて、意欲や楽しさが増す人が増えそうでよいなと思いました。個人的にはポイントをためることに楽しみを見いだせません。
65～69歳	清田区	敬老健康パス（案）については反対です。個人個人で自分に合った健康法で健康を維持し、アプリやポイントカードにひもづけることはしない方がよいと思います。仕事をしている方もいると思いますので。
65～69歳	北区	敬老パスは祖母の時は全額無料、母の時は一部負担、今現在からこれから予算を考えるとそろそろ止める時かも。もしくは一部負担の引き上げやむなしだと思います。人口増えるとは思えないし。
40～49歳	北区	札幌市の財政の負担に成り過ぎない範囲で、高齢者の利便性も考えて上手く運営して頂きたい。
65～69歳	清田区	交通機関においてバスの減便や路線の停止が進んでおり、バス等の利用ができなくなっている地域が今後進むと思われます。そうなると敬老健康パスの利用も減少になると思われますので、バス会社への補助やバスの市営化も含んで検討が必要と思われます。
65～69歳	南区	所得の多い方には敬老パス必要だろうか。所得制限を設けるべき。
50～59歳	南区	高額所得者は対象から外す、必要のない（使用できない等）方は返納する。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	中央区	とても良い制度だと思います。ピンピンコロリが一番いいと思っているので。札幌市内のお店と連携していろいろな事をしてほしい。中小企業は給料がふえず、物価ばかり上がり、税金もふえ、節約するしかない。一番辛い年齢。
40～49歳	豊平区	ポイントを獲得できる活動の種類、小学低学年、子供達世話交流、学童保育のボランティア、交通安全パトロール等、地域の子供達との交流でポイント獲得。
40～49歳	白石区	パスの利用者数が増加するのだろうかとの疑問。健康老人は活動が増えるかもしれないが、障害をもっている方はどうなんだろう。
65～69歳	豊平区	現在の考え方で良いと考えます。
50～59歳	西区	今後はスマホを持たれる方も増えると思うので、店舗や図書館、駅やショッピングセンターのあちこちにポイントを貯めるQRコードがあって、行っただけでポイントが貯まる仕組みだと楽しい。
65～69歳	白石区	事業参加について、客観的に検証できるものでなければ、事業予算が無駄に使われることになりかねないと思う。
40～49歳	北区	ポイントについて簡潔にして欲しい。貯まったポイントがそのまま使えるのが良い。交換するひと手間はいくら健康でも面倒くさい
50～59歳	中央区	正直に言うとまた「ポイント」かと。この国は、この国民はポイントで動くのか。どんだけポイント特典が好きなのか。ポイントで人を操るのやめませんか。やる人、やらない人別れると思います。それが健康寿命につながるでしょうか。ポイント集めのできる人はすでに健康路線だと思います。限度額が少なくてもシンプルな仕組みの方がいいと思います。
50～59歳	白石区	対象の活動の内容を楽しく充実したものにすると良いと思います。楽しく参加できてポイントも貯まるというのが嬉しいと思います。
60～64歳	白石区	無ければ困ると思う。
30～39歳	北区	健康パスでなにがしたいかわかりませんでした。単純に敬老パスの上限を上げた方が良いですよ。2万円なんて冬だけ乗っても足りないでしょう。バス路線が激減しましたので相性も悪くなるでしょう。
65～69歳	南区	③ポイント利用について交換上限2万円は敬老パス時より（7万）低すぎる
20～29歳	東区	少子高齢化にともない若者への負担が大きくなっている。
65～69歳	南区	ポイント交換により、JRやタクシーも利用できるのは良いと思うが、参画する事業所に新たな設備の導入などが発生するのではなく、既存のものを活用できるシステムを構築する。
60～64歳	中央区	健康で人とかかわりやすい人にとっては良いのですが、そうでない方（病院通院が多い方など）は無理なのでは？
50～59歳	北区	身体が不自由で思うように活動が難しい人に対しての内容をもっと充実できるようにしてほしいです。
60～64歳	白石区	敬老パスを通勤で利用し、働き先から通常の交通費をもらっている人をみたことがあり、疑問に思ったことがあります。私の父は一度も利用したことがなく、今はひとりで外出できないので今後も利用できません。敬老健康パスは健康である程度お金に余裕がある人しか利用できないと思います（敬老パスもですが）広く浅くではないですが、毎月の上限を設けるとかはどうでしょうか。年間6万、7万も交通費で使いますか。
40～49歳	北区	ポイント獲得のための活動に、高齢者にでもできる様な仕事をするを含めてほしいです。
60～64歳	南区	積極的に利用する意欲のない人に対してどのように働きかけるかが難しい。高齢者の人口が今後20～30年は減らず、若い世代は徐々に減少していきますが、財政的に大丈夫でしょうか。
40～49歳	北区	正直、スマホに変えてから数年たちますが、今でも全く使いこなせてないのが現状です。敬老健康パス（案）読みましたが、いまいちよくわかりません。
30～39歳	厚別区	70歳以上の高齢者が使いこなせるのか疑問に感じる。
50～59歳	西区	高齢者は制度の内容を理解するのが難しい方もいると思うので、区役所の方がわかりやすくわかるまで説明することが大切だと思います。区役所の窓口ではゆっくり説明できないと思うのでどこかの会場などで説明会を開くなど検討する必要があると思います。
65～69歳	東区	ポイント制は疑問に思う。
50～59歳	中央区	敬老健康パスの趣旨は理解できるが、ポイント制を導入してる理由には賛同できない。利用を活性化すれば札幌市にとって負担が増加するのみではないかと考える
65～69歳	中央区	操作は簡単にしてほしい。使用者は皆老人のため。
30～39歳	厚別区	アプリやポイントカードの導入・発行が簡便だとよいと感じました。そこが複雑だとなかなか始める気になれないかもと感じました
50～59歳	清田区	敬老パスチャージ利用者の割合が半数以下というのは少なすぎるのでは。チャージが郵便局でしかできないと聞いたが、地下鉄やスーパーなどでもチャージできるようになると良いのでは。
65～69歳	厚別区	色々な活動や人と話すことを苦手と思う方もいるかと思います。別々に考えた方が良いのでは。今のままの方が良いのでは。
50～59歳	白石区	夏は道路、舗装道路を歩けるが、冬は歩道のツルツル路面で駅、バス停まで歩けず、外出がしづらい。道路の除雪は良いが歩道はあまり良くなく、外出をしやすい様、工夫してほしい。
50～59歳	北区	JR・バス・地下鉄が近くにない高齢者の方もいるので、その方たちの支援もしていただきたいですね。私の叔母は67才で認知症になりましたので、1人で乗車できませんでしたので年齢引き下げがいいのかと。敬老健康パスとてもいいものと思います。高齢者の方達へのおもいやりバスですね
60～64歳	豊平区	65才から本当の年金生活になるので、65才からでもいいのでは。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	東区	高齢者が家族の助けがなくても1人で手続きして、簡単に活用できることをとにかく追究した方が良い。バス地下鉄まで遠い人もいるので、タクシーにもうまく活用できるようにして欲しい。高齢ドライバーも減って健康的に活動的にすごしてほしい
20～29歳	西区	ポイント制度があったとしても、ポイント交換自体が面倒に感じたり、制度をわかりやすくしないとうまく活用してもらえなさそう。
60～64歳	南区	財政的に難しいものは難しいと丁寧に愚直に説明していく事、報告していく事、周知していく事。
30～39歳	中央区	課題とするならば、今のままでは変化はあまりないと思う。なぜなら、敬老の方が公共機関で遠慮している現状が見受けられます。気持ちの面で余裕ができれば、敬老パスの効果があると思います。
60～64歳	中央区	現状の敬老パスのチャージ者割合で56.8%もの対象者が0円であることは、制度上問題がある。だからといって素案によって公共交通機関を利用するとも思えない。
20～29歳	西区	デメリットも教えて欲しい。そのうえでまた敬老健康パスが対象であるすべての方々に平等なのか考えるべきだと思う。
50～59歳	中央区	自分の親族は80代なので、スマホのアプリを使いこなせるとは考えられない。ポイントカードでの参加となるだろうが、例えば「歩くこと」に対するポイントはどのように判断するの。万歩計を提出して確認するのか。スマホなら容易なこともアナログだとなかなか難しいのではないかな。今、スマホを使いこなしている世代が、該当した場合はよいかもしれないが、今、現在の80代世代の高齢者にはなかなかハードルの高い制度（素案）だと思った。
65～69歳	清田区	パスの利用額7万円はたしかに多過ぎると思うが、健康のために公共交通機関を利用し行動するには最低でも3万円は必要ではと思う。私は今現在67才になりますが、病院通いや買物、冬は運動を兼ねてただスーパーなどに出向き散歩など公共機関を利用していますが、年間3万円は使っている。但し私は障がい割引なので実際は倍になると思う。
50～59歳	南区	年金を受けることになった時点で敬老健康パスを利用できる様になったらいいと思います（年収が減る方が増えると思うので）。遠い病院に通っている場合、タクシーを利用する方もいると思うのでポイントではなくてバスと同じ様にタクシー代もいくらまでと決めてもいいと思うので、対応していただければいいと思います（JRも）。
60～64歳	厚別区	60才を過ぎてから私自身、病気ばかりするようになってしまいました。「健康寿命」という言葉は遠くなりそうです。「敬老健康パス」と言う物も、健康な老人のみ使用するものに感じてしまい、とても不快です。若い方が考えるとこの気持ちはわからないと思います。すごく健康な元氣いっぱいの子供の方にもわからないかもしれません。「健康サポートパス」などにして下さい。
50～59歳	東区	アプリでダウンロードしたり、仕組みを理解するのが面倒と感じないサポートやキャンペーンが必須ではないでしょうか。日常のお買物でもポイントがもらえたり、旅行、映画、フィットネス、出掛ければ出掛ける程ポイントがもらえて、ポイントを利用することも多種であれば利用は増えそう。札幌は雪道のハードルが高いので、タクシーのシェアリング等、ドアtoドアで移動できないと出掛けにくく、同行者と一緒にポイント利用できると楽しさが増すのではないのでしょうか。
60～64歳	北区	必要ないと思います。そのポイントを若い人に還元してほしいと思います。
50～59歳	豊平区	事業参加してポイントを獲得して、利用する際にシステム(スマホなど)操作する際に簡便な形で実現いただきたい。理由：年配の人が操作しやすくするため。
50～59歳	中央区	もっともっと老人がどうしているのかどう生活しているのかを知ってほしいです。貧しく生きている人、たくさんいます。お店に不自由している人もいます。お年寄りにとって負担なく移動できればとても喜ぶと思います。お年寄りに寄り添った制度にしてください。
50～59歳	西区	歩数によりポイントがたまるアプリを使用しているが、介護予防や人とのふれあいでポイントがたまる基準がよくわからない。
65～69歳	中央区	まだ先のことと思っていました。車での移動も間もなく終わりが近づき、敬老健康パスを使用できるまではと思っていました。身の回りのことが一人でできて、家の中にいることばかりでなく、外へ出かける(病院など)、シルバーカードを使いながら…色々々とかけたいです。主人の親の時よりも進化していることに共感してます。ポイントもらって健康づくりができ、介護予防ができ、…敬老健康パス、これから楽しみです。
50～59歳	北区	なぜポイントが発生するのか。スマホ操作はできるのか。
65～69歳	豊平区	活動に参加しないとポイントがもらえないと書いてあるが、例えばスマホ教室に参加しなくてもわかる人はポイントはもらえないのか。素案がおおまかで内容がよくわからない。
65～69歳	厚別区	ポイント取得方法が簡単であることと、交換への換算はある程度容易なポイント数で出来ることが多くの参加者につながると思います。ポイント交換が健康維持器具との交換もいいと思います(血圧計、体温計、オキシメーター等)。
50～59歳	白石区	基本はスマホありきの案と思う。また、スマホを持っていなくてもアプリを使う事ができるのかどうか。スマホない人はポイント獲得しにくく感じる。
50～59歳	豊平区	札幌市に転入して来ました。親が敬老パスを利用しています。ありがとうございます。
65～69歳	南区	決定事項じゃない(案)にアンケートって変。まだ敬老パスの利用者でもないんだし、ポイントをためられるようにするってだけだね。ポイント付与のパーセントが問題。Tポイントみたいのだと使えるほどたまらない。
50～59歳	東区	活動的な人だけがポイントをもらえるだけでなく、スーパーに行ったらや、病院へ行ったら、ポイントがつくようになれば良いと思う。
65～69歳	中央区	スマートフォンは使用しない方が高齢者には良いでしょう。「活動に応じたポイント」の意味が不明確です。現状のまま自己負担額に対するチャージ金額を減額しては。高齢者は「変化」をきらいいます。素案は高齢者の発想ではない。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	西区	健康で活動的な高齢者は敬老パスがなかったとしても自費で行動すると思う。足腰に自信がなくなれば歩くのも億劫になり、家にひきこもりがちになって、人との関りも減る。そちら側の人達に必要な支援をした方がいいと思うのですが。
60～64歳	西区	老人が増えていき、市税の負担も大きくなっていくと思うが、これを維持していただきたい。敬老健康パスがあることで、外出する意欲も高まり、人との接点もできる。交通運賃もバス、地下鉄、電車と値上がりしていく中で札幌市の特徴を考えると、敬老健康パスは目を引くものだと思います。何故なら本州から引っ越してきたから強く感じます。
50～59歳	東区	良く考えられていると思います。今の高齢者はスマホなどを使い、行動が若いですが、そうではない方もいます。簡単なものがいいと思います。
40～49歳	中央区	高齢者は優遇されすぎだと思う。若者が将来不安にならぬように、若者にも支援の手を、さしのばしてほしい
50～59歳	手稲区	スマートフォンでも使えるようになれば良いと思います
65～69歳	東区	ポイントの利用は敬老パス等へのチャージではなく、スマホを直接かざすことにより利用できた方が良い。
30～39歳	豊平区	認知度が低そう。結局認知度が低いまま消えていくことになりそう。対象の高齢者が平等なシステムになるのかわからない。
60～64歳	豊平区	わかりにくい。
30～39歳	北区	ポイントは無期限にしないと利用者が有効期限を忘れる。JRやタクシーでも利用可能になり、自己負担金廃止になる案はいい。地元の人や他人と触れ合いたくない方もいると思うので、それらの活動をポイントで「評価」というのは要らぬお世話。そもそもポイント獲得や利用に必要な数値や条件が不明で有効なのか否か判断できない、案がだまかすぎるのももっと詰めてからアンケートをとって欲しい
30～39歳	北区	高齢者の健康寿命を延ばすことには医療・介護費用の削減など一定の意義はあると思います。一方で、高齢ドライバーによる交通事故やヒヤリハットがあることも事実です。私自身も高齢ドライバーの危険な運転で何度も事故に遭いそうになった経験があります。いきなり飛び出してきた高齢ドライバーの車に子どもが轢かれそうになったこともありました。公共交通機関を利用できるメリットを享受するのであれば、免許返納にしっかりと向き合って取り組むのが行政や高齢者の責任だと思います。
40～49歳	西区	スマホのアプリ自体がわからない人や、特に男性は、ポイントを貯める事に魅力を感じて、わざわざ公共交通機関に乗る事はしないのではないかなと思う。
50～59歳	南区	とてもいい案だと思う。
60～64歳	北区	公共機関とくにバスの運行を増やす。
30～39歳	北区	高齢者の方と関わる人が多いので敬老パスのことは知っていたが、高齢者の方と関わりが少ない方からしてみたらあまり知られていないのではないかなと思います。若い世代、働いている世代にももう少し周知されたら幅広い意見などが出てくるのではないかなと思います。
40～49歳	南区	タクシーでも使えると良い。足が不自由だとバスも厳しい人もいます。
18～19歳	西区	対象を70歳以上の方だけでなく、車の免許等を返納をされた方も利用できる制度があれば良いなと感じました。高齢者の免許返納への意欲をあげることに少しは繋がるのかなと感じたのとそれに伴って交通事故の減少や交通機関の利用の増加にも繋がると感じました。
20～29歳	白石区	今後この案を続けていくには上限2万を対象者以外も支払っている税金でまかない続けるのはやりすぎに感じる。抽選会等もあるのであれば、札幌市である程度移動可能な通勤定期代一万円前後で十分に思う。それか、ある一定のポイントを貯めると交換できる定期券等を用意すると良いのでは。
50～59歳	手稲区	高齢になると、足腰が不自由な方が多くなってきます。対象を70歳以下にして、マイカーの使用を減らしたほうが良い。
40～49歳	西区	制度自体税金の無駄遣いで、必要なし。
65～69歳	東区	使用する交通機関が主にバスの場合、運行時間が少ない点が不便を感じる。
40～49歳	東区	敬老健康パスそのものを高齢者だけではなく若い世代にも周知する。
60～64歳	西区	高齢者の運転免許返納に伴い、公共交通機関の必要性はより高まっているが、一方で冬場の悪天候や除雪の不備、運転手不足等の理由で、公共交通(特にバス)の将来には不安を感じる。まずはバス路線と本数を確保すること。その為には多少の自己負担はやむを得ないと思う。足腰の弱い高齢者が、バスも定時に来ず、ハイヤーも満車で通院にも不自由するという現状は、見過ごされて良い話ではない。
30～39歳	清田区	平均寿命が上がるような気がするのでもいいと思います。
65～69歳	北区	ポイント獲得の活動例が雑駁すぎて、具体的にイメージできない。自分の場合は、①体育館での筋トレ、②ランニング(マラソン大会参加)、③ヨガ(お寺)、④町内会活動、⑤カラオケ等を生活の基盤にしているが、活動ごとにポイントの一回当たりの単位などが全くわからないので、これからの詰め作業に期待しております。
65～69歳	中央区	年寄りを無理にあちこちと移動させようとしなくてもいいのではないかな。外に出掛けることだけが健康寿命維持のために有用なわけではない。
30～39歳	白石区	スーパーなどで見えていても、アプリやポイントカードを駆使している(提示している)高齢者は少ないように思う。結局高齢者には理解するのが難しかったり、面倒だったりするからなのではないかと感じる。ポイントを活用してJRやタクシーにも使えるのは良いかなと思う。
40～49歳	白石区	スマホを持っていない人のポイントカードで、どのように活動に応じたポイントをつけて行くのかよくわからない
65～69歳	手稲区	高齢者が多くなって予算も大変かなと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	東区	健康な人だけが受ける仕組み。 身体的不自由で1人では歩くことが困難な人や外出ができない人達には何の役にもたっていない。
65～69歳	白石区	サポートを手厚くする。
65～69歳	清田区	敬老健康パスの名前のイメージがいまいちです。
60～64歳	豊平区	もっと多くの人に知ってもらい、理解し活用してもらいたい。
65～69歳	白石区	その年齢に達してないのでわからない。
50～59歳	北区	スマートフォンを持っはいるが実際には使いこなせていないという高齢者の方が多いのでそこをどう解決するかではないでしょうか
50～59歳	豊平区	スマホがないと面倒。
30～39歳	東区	利用率を高めるために告知をしっかりと行うことが大事ですが、社会の安定や維持のための制度なので抽選会やポイント制まで導入すると高齢者の方を過剰に優遇することにつながり不公平になるように感じました。
65～69歳	厚別区	ポイント制度に馴染まない高齢者も居る
50～59歳	豊平区	敬老パスは現行のままで良い制度だがタクシーにも使えるようにして足の不自由な人にも対応できるようにしてほしい。自己負担があっても経済的に不安が無い施策を出すべきだ。健康づくりは別の施策を用意する必要があり、公共交通機関利用を人質のようにして高齢者に運動させることは反対である。もっと自主的能動的に運動や行事参加できる案が必要。高齢者一人一人の健康度合いを把握するシステムが無いままでは意味が無い。50億の支出が今後増える予想の中で、利用者数だけを増やすだけでは意味が無いし支出を減らしたいのか増やしたいのか明確ではない。自己負担をなしで2万円上限の自己ポイント取得強制は、「ポイント貯めなければ外出しない下さい」と言っているのと同じ。運動できない高齢者や障害者に考慮してポイント無くてもある程度使えるようにしたら、ポイント貯めている人から苦情が来るのは明らかである。まず敬老パスチャージ者割合0円56.8%の中の内訳を調べる必要がある。チャージが繰り越しできるようになったから再チャージしていないのか、病院や施設に入ったのか、経済的に外出できなくなったのかなどの傾向を調べるべき。敬老パスの現行上限7万円だと月6千円弱だから、タクシーにさえればタクシー会社存続の補助金を出すよりよほど有効ではないか。敬老パスの対象者と交付者に7万人の開きがあるが、タクシー利用が出来れば利用者は増えると思う。但し50億超の支出に対する財源確保が課題となる。
60～64歳	白石区	年間1万円程度は負担なしで利用できるとかあれば促進されるのでは。
40～49歳	西区	公共交通機関に乗り合わせた高齢者のイメージですが、ほとんどの高齢者が病院に行くためにバスを利用しているイメージで、楽しむために使っている人は少ないと思う。
20～29歳	豊平区	サビカの利用方法が分からずに改札口で戸惑っていた高齢者の方を見かけたことがあったので、電子券の利用方法についての説明を（現在既にあるのかもしれないが）発行前にすると良いと思った。
50～59歳	手稲区	お金がかからないようにしたほうが、良いと思う、年金も少ないから、絶対的に無料支給したほうが良いと思う
40～49歳	西区	両親はJRの駅の徒歩15分の所に住んでいますが、JRで敬老パスを使えないので困っています。バス停も近くないので不便です。是非、JRでも使えるようにしてください。
30～39歳	南区	あまり詳しくわからないので、特にありません。
50～59歳	北区	あくまでも健康な人が対象で身体の不自由な人は公共交通機関も活用する機会が少ないので、そこも考慮してほしいとは思いますが難しいですね。
40～49歳	東区	マイナンバーと連携してスマホのアプリでのみ使え誰でも簡単に出来るような方がいい。 アプリ以外のカード等の余分な物は紛失などした時に手間が増えるので必要ないと思う。
40～49歳	厚別区	スマホで、高齢者には難しいのでは。とてもいい案だと思いますが、高齢者でスマホを難く操作できる人は極一部だと思います。ポイントカードでうまくいくといいなと思います。
60～64歳	手稲区	認知症や障がいを持つ高齢者への活動参加のきっかけはどのように関わるのか？家族の負担が増えるのではないのか？働き手への負担が少しでも軽減できる社会を希望する。
50～59歳	豊平区	バス運転士やタクシードライバーの不足が問題となっており、高齢者の利用促進との需給バランスが取れるか心配。
40～49歳	西区	必要以上に多く使う人への対応が必要。二日連続だと割増し料金にするなど。
40～49歳	北区	お年寄りのほとんどは使い方が、わからないのではと思う。
60～64歳	厚別区	人口が減り、敬老パス制度の維持は困難になっていく。敬老パス制度を廃止し、格安なシニア料金を設定する。
40～49歳	西区	ポイントの獲得方法がもう少し具体的にしてほしい。
50～59歳	南区	もっと周知徹底して欲しい。
50～59歳	豊平区	誰でも一定割合の補助が受けられる制度から、市の指定した活動に参加しないと補助も受けられない制度改悪。健康状態が優れない者については、自己に起因しなくとも市指定の活動ができないというだけで切り捨てる制度。市の指定の活動をしたくないものに対しては補助しないという、行政による危険な選民。
20～29歳	白石区	知らない方が多いと思うので若者に周知されて、そこから祖父や祖母にこの制度を伝えられるといいと思います

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	豊平区	スマホが無いと不便
30～39歳	北区	ポイントカードの場合の活動との紐づけ方法は課題が多そうだと感じる。対象施設にポイント付与端末を設置するのは数の限界がありそう。自己申告でのポイント還元は無いと感るので、管理方法は詳細を詰めるべき。
40～49歳	南区	お年寄りにもわかりやすい説明にしてあげてほしい。
30～39歳	北区	ポイントを貯めるのが本当に当人なのかかわからない
50～59歳	手稲区	免許証返納との関連付け、雪道による外出率低下と排雪問題、札幌中心部は地下街が充実しているため老人が多く外出していると思うので、地下でなくても雪のない場所を作ってあげると効果的だと思う。
50～59歳	東区	健康を意識した行動に価値が付与されて有効に利用できること仕組みはとても良い案だと思います。
65～69歳	西区	65歳からの支給が望ましい。
65～69歳	北区	周知されるかどうか。ポイント活動の具体的内容がわからない。
30～39歳	手稲区	健康サポートサービスは民間でも色々出ていますが、それゆえに札幌市で改めて行うことのメリットがいまいち市民に伝わりにくい気がします。アプリをダウンロードするとどんなメリットがあるのかを丁寧に説明しようとすると、提供できるサービスは1、2種類に絞られてしまうのでは、と感じます。
40～49歳	東区	わかりにくかった。具体的に説明してもらわないと、ピンとこない所が多かった。自分が70歳以上になったとき、使いやすいとは感じなかった。
20～29歳	東区	莫大な市民税を使っているのに、敬老パスの認知度が低いこと。
40～49歳	東区	パラマキにならないようにしなければ更に財源悪化にならないのか。アプリは使いこなせるのか。
50～59歳	東区	面倒な手続きを簡素化する。
65～69歳	北区	J Rも対象として頂きたい。交通機関を制限するのはいかがか。
40～49歳	西区	既に身体が不自由になってしまっている高齢者も意欲を出して参加できるものを工夫できると良いと思う。
50～59歳	南区	現行敬老パスの対象者の半数以上は利用実績が無いということは、新しい敬老健康パスにおいてもやはり半数の人にとっては参加するインセンティブはほぼ無いと考えられる。また健康敬老パスでは、制度それ自体を維持するための管理コストは現行制度よりも大きくなるとわれ、高々2万円を高齢者に還元するためのシステムとしては無駄が多すぎる。
50～59歳	北区	ポイントの交換が簡単で、そのポイントが次の利用につながるが必要と考える。
65～69歳	豊平区	J Rも使えたらもっと遠くにも行けるようになるのに。
18～19歳	西区	制度の仕組みが複雑で、高齢者にとって理解が難しいように感じる。特に、ポイントの交換方法は簡単にできるものでなければいけない。仕組みが理解できず、ポイントが貯まっているのに、うまく使えないことも起こりうるだろう。
40～49歳	白石区	70歳以上の方でスマートフォンは持っていない、あくまで電話機能・LINEによる家族や友人間での連絡など最低限の活用しか出来ない方が大半です。事業参加方法については、今後段階的に改案が必要となると思いますが、現在の70歳以上を対象とするならば敬老健康保険証の対象者へ【札幌市発行のスタンプカード】を発行し、【札幌市発行のスタンプ】を作成し、活動登録企業やイベント店舗などへ配布・押印への協力を要請するなど、《スマートフォンを持っていない幼児・小学生を対象とするくらいの仕組みの単純さが必要》です。取組みへの参加者を増やす気があるのなら、もう少し70歳以上の方の実情に歩み寄る努力が必要かと思います。
40～49歳	中央区	取り組む人が少ないこと。
40～49歳	白石区	利用すればするほど負担増になるシステムにすべき。一定の基準はやむを得ない。
20～29歳	白石区	J Rへの使用範囲拡大を強く推奨します。また札幌市のみならず周辺自治体とも協力し、札幌都市圏で使えるパスにするべきです。一自治体の枠に縛られては使い勝手が途端に悪くなります。
30～39歳	北区	利用方法や手続きを簡素・簡便にしないと、利用者は増えないと思います。
20～29歳	東区	札幌市内は小売店なども多く、そこまで不便は感じていないと思っている。還元率があまりにも高すぎるので、パスの1区間利用なども増えるのではなからうか。そもそも健康促進というならばその距離も歩けば良いし、本末転倒な気がする。
50～59歳	西区	ポイント獲得などは非常に良いことだと思う。しかし日本の70才から高齢者は使用頻度が低い。そもそも、制度を作っても活用しない、知らないと言うことにならないよう、スマホ活用術などの講座を開催したらどうか。高齢者に優しい日本だが、逆に遅れをとっていると感じる。
50～59歳	北区	歩いたり、人とのふれあい等は具体的にどのようにポイントが得られるのかわかりません。介護予防等は体操教室などの参加でしょうから登録制にすれば出欠で確認できますが、ポイントカードの場合、歩行などはどのようにカウントするのか疑問です。
20～29歳	東区	認知度が低いと思われるので、広告等を使い宣伝する。
20～29歳	白石区	どのくらいの活動でどのくらいのポイントがもらえるのか。この制度変更でどのくらいの利用者増加を見込んでいるか。経費は増えるのか減るのか。これらを示さずに意見を問われても何も判断できない。
18～19歳	豊平区	ポイントの利用をどのように敬老パスにチャージすれば良いのが少し分かりづらい。
40～49歳	手稲区	近隣の石狩市などと足並みを揃えた方が良い。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	東区	今の高齢者も所得の差がだいぶあるとおもうので、皆が同じでなくて良い。
50～59歳	北区	基本的にはいい制度かなと感じます。ポイント上限がある点で、もう少し上が良いのではと感じます。この物価上昇の中を鑑みて。
20～29歳	豊平区	スマホの利用が難しい高齢者でも簡単にポイントを貯めることができるようなアプリの工夫やポイントを付与する機関（健康活動を実施する施設など）とのスムーズな連携が必要だと思います。
20～29歳	豊平区	スマートフォンを持っていない高齢者が制度を利用して普段使わない公共交通機関を初めて利用してみたいと思ったとき、複雑なバス停の場所や乗り方などを理解するのが高齢者1人では難しいんじゃないかなと感じました。
40～49歳	西区	自己負担金を廃止する代わりに、活動に参加してポイントを得ないと公共交通機関を利用できない、と読めるのですが正しい理解でしょうか。もしそうなら、人によっては活動に参加するために公共交通機関の利用が必要と言う事もあるでしょうから、無条件に付与される基礎ポイントがあった方が良いと思います。
30～39歳	中央区	そもそもよく知られてない。活用してもらうための政治的努力が足りない。
65～69歳	北区	高齢者を優遇しすぎです。自己負担はもっと増やすべきです。
30～39歳	白石区	よくわからない
30～39歳	東区	アプリとかポイントカードは今の70歳以上には難しいと思う。自分の親世代だがそんなに電子機器に慣れていないと思う。後10年後普及を見越しているならばありかもしれない
18～19歳	白石区	どのようなものか私たち若者は全く知らない。
20～29歳	豊平区	70歳で働いてる人もいる。
20～29歳	中央区	スマホは持っていますが、アプリの使用が難しい方も多くいると感じる。学生や若者対象にもこのような制度は行わないのか。
20～29歳	北区	スマートフォンを持っていないお年寄りのポイント制度が想像できない。
20～29歳	中央区	ポイントを歩数などで貯めるときにスマートフォンを使える人はiPhoneの場合だとヘルスケアアプリなどと連動して歩数を数えることができるが、ガラケーや携帯を持っていない人は計算する方法が無く、市が新たに歩数を数えるために歩数計を配布する費用も無駄だと思う。スマートフォンを持っている人と持っていない人のポイント付与方法についてできるだけ不平等が生まれないように新たな方法を考えなければいけないと思う。
40～49歳	中央区	趣旨とは異なりますが高齢者に対してのみの優遇では、低所得者、子供を持つ親に対して同様のサービスがなければ不平等。また、自己負担率も金額による割合に差が大きくなり不平等。
20～29歳	白石区	今のままで十分だと思います。
65～69歳	西区	ボランティア活動と関連付け上限5万。
30～39歳	豊平区	健康寿命を伸ばすことが目的なら、70歳より前から制度を導入して、健康活動に動んでもらった方が効果があると思う。また、活動例で歩くことが対象なのがよく分からない。
60～64歳	東区	80歳以上の親を持つ子供60歳以上も使用出来る仕組み(付き添いなど)。
60～64歳	手稲区	最低限の事前ポイントが必要。
60～64歳	豊平区	敬老健康パスという言葉、初めて聞きました。まずは、敬老健康パスを広める事が必要ではないでしょうか。
30～39歳	中央区	とりわけ高齢者へこの取り組みを浸透させるためには、貯まったポイント利用先を公共交通機関での利用にとどめることなく、スーパー等での利用もできるようにする(ポイントを会計に使用できる)など、単に体を動かすことが健康、という観点から、食べることや、健康的に食事を摂るために自ら調理をするための買い物にも使用できるようにすることで、健康維持の幅が広がるのではないかと思います。
20～29歳	手稲区	ポイント獲得の判断方法。
60～64歳	西区	所得制限が必要。
50～59歳	清田区	バス路線が減ってきている。
60～64歳	北区	何でもばら撒けば良いというものではないと思う。
65～69歳	手稲区	JRも使えるようにして欲しい。
40～49歳	東区	ポイントを貯める事は簡単だから利用となるとできない人が多いと思うので自動でチャージされると良いと思う。
65～69歳	北区	いい制度だと思っています。
60～64歳	北区	ポイントで評価するというやり方がよくわからない。自己負担が無くなるということは最初はゼロポイントということか。ポイント獲得方法について、人とのふれあいや自宅でひとりでする介護予防などは、どのように評価してポイントにするのか。制度を変更するなら、高齢者に分かりやすいように詳しく具体的な説明が必須。高齢者のことを思っているような書き方だが、市の予算の方に重きを置いている感じがしてならない。
60～64歳	厚別区	理解できる様に、難しいことのない仕組みが良い。
60～64歳	中央区	高齢になるにつれデジタル関連に弱っていくと思うので、単純なシステムでいいと思います。80代位のお年寄りがバスの乗り降りに苦労されてるのを見かけます。タクシーなども使えるようになるといいと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	北区	スマホアプリでの参加は時期尚早だと思います。現在の60代半ばより年上の多くの人たちには、利用が難しいと思います。混乱を避けるためにもポイントカードから開始し、普及してからアプリに移管していかないと、スタート時点でつまづくと思います。
60～64歳	西区	金額が上がるにつれて自己負担額とチャージ金額の割合が下がるので、お徳感が無い。これなら毎回チャージ額を10,000円にして、自己負担額を少ない1,000円を繰り返す。
40～49歳	北区	敬老健康パスを始めて知ったので驚きです。
60～64歳	中央区	健康な方には有効な制度だと思います。交通機関の利用は居住している地域によって複数の機関を利用しなければならない方もいるなど、自己負担金額においても課題があると思われます。
60～64歳	北区	開始時はスマホ持ってポイント獲得も、その先の加齢時にカードを持つ事になった時のポイント等のスムーズな移管対応を。
30～39歳	西区	高齢者はアプリとかチャージとかが難しいのではと感じる。そのため何歳以上は定額で乗れるようにするとかでもよいかもしれません。
40～49歳	北区	敬老パスをチャージしていない方が56.8%もいます。これだけ利用していない方がいるのはなぜかを、明確にした方がいいと思います。
30～39歳	厚別区	高齢者にとってスマホやアプリと言われてもよく分からない人が多数だと思います。ポイントと言われても何をすれば、どこで何に使えるポイントが貯まるのかの説明を簡単にしないとピンとこないのでは。高齢者の利用拡大を考えるのであれば、何でも「簡単」にしないと広がらないと思います。せいぜいポイントカードにポイントを貯めて、即その場で利用できるような簡単なシステムにするなど、本当に簡単な制度にしないと、しっかりした高齢者以外には扱いが難し過ぎて無理だと思います。
30～39歳	豊平区	はじめのうちはアプリの操作をサポートする体制が必要そうで、大変かもしれないなと思いました。今後はスマホに慣れた世代も高齢者になっていくので、使いやすい制度になると思います。
65～69歳	西区	面倒なことはやめてください。とにかく簡単な仕組みにしてください。あまり効果はないように思います。
40～49歳	中央区	①使う当事者の立場に立って考えられていない。 ②ただでさえ巷にポイントカードがあふれているのに、これ以上ポイントカードを持たせても年寄りが活用できると思えない。ポイントカード郵送にかかる費用が無駄。ポイントを管理運営する人件費も無駄。 ③自己負担金廃止というバラマキ案は断固反対。
30～39歳	清田区	敬老パスをもっているだけで交通機関以外にも使える割引サービスや利用していればお得だなと思えるようなものがあればいいのではないかなと思う
60～64歳	中央区	そもそも、アプリやポイントカードを経由して個人の情報を都合よく取得しようとすることに嫌悪。くだらない仕組みを考え出すことによって中抜きされる予算を生み出されることにも不満。こんな制度、誰が得をするのか。老人・弱者じゃないことだけは確かですね。
65～69歳	北区	基本良いと思う。
30～39歳	西区	健康や外出に意欲のある人はパスがなくても出かけると思うし、そもそも資産がなければ結局外出先でもお金を落とします。また既に様々な高齢者向けの割引が各所で設定されているので、大きな効果があるようには思えません。
65～69歳	北区	国、市に長い間税金を納め、今も介護保険など徴収されている。子どもだけではなく、高齢者にも負担なく使える敬老パスであって欲しい
50～59歳	北区	健康と結びつけたのは良いアイデアと思う。経済にも関係が大いにあると思われる。
40～49歳	豊平区	チャージが面倒くさい。
50～59歳	中央区	冬は足元が滑りやすく、バス停まで行く勇気がなかったら寒くて家から出る事自体に抵抗がある様に思います。そのため、春になってもなかなか出かけるのが億劫になりがちなので、春に何かしらのインセンティブをつけて春夏秋冬同じ予算にしないでメリハリをつけても良いのでは。
50～59歳	北区	ポイント獲得に重点がおかれていて、これが「敬老」なのか違和感を感じる。希望する高齢者にはまず一定額のパス（ポイント）を無条件に付与してほしい。そのうえで、やる気のある人がプラスアルファでポイントを増やせる仕組みにした方がよいと思う。
50～59歳	白石区	自己負担金はあっても良いと思います。 若い人達に負担がかかり過ぎるのは避けた方が良くと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	手稲区	年齢を上げるべき
65～69歳	南区	問題点があるとしても実際に経験してみても出てくることもあると思うので、数年間は柔軟に対応して改善していただければと思います。
40～49歳	西区	ポイントを獲得出来る機会が少なそう。交通費として使えるほどのポイントを貯めるのに相当な活動が必要になりそう。
65～69歳	西区	ポイントで評価するだけだかではなく、自己負担金あつてのカードも残した方が良いのではと思います。
20～29歳	白石区	若い世代への認知度が低いと思われる。高齢者は自分自身でスマートフォン、パソコン等で調べる力が若い人たちよりも劣っていることが多いため若い世代への認知を広め、家族から高齢者へバスの具体的な説明や利用方法を説明してもらおうと良いと思う
50～59歳	厚別区	老人がポイントとか理解できないのではないのでしょうか。
30～39歳	西区	ただ歩くだけや何分歩くだけでは飽きるので、アプリを使うとしたら「家の近所の△△まで歩いたら○ポイント」というように目標があるとやりがいがあるのではないかと思います。また、ポイントカードでもアプリでも、道の駅のスタンプラリーみたいにスタンプが集められたら少し嬉しいかもしれません。スタンプラリーがあると私は集めたくないので。 「ポイントを活用し更なる活動につなげる」のもわかりますが、私の周りのお年寄りにはポイントが貯まったらティッシュ1箱が貰えるとか市の指定ゴミ袋が貰えるとかが好きになります。私の祖母は夏休み時期のラジオ体操で最終日にティッシュやら何やら貰うと結構嬉しそうにしています。
50～59歳	東区	スマホやらポイントやらと聞くと面倒になったり、軽い認知症の方でも利用は無理かと思われます。
30～39歳	北区	敬老健康パス自体の周知、誰でも利用しやすいかということ。
30～39歳	豊平区	そもそも認知度が低いので、協賛してくれる企業を増やして提携していけたらいいと思う。
60～64歳	厚別区	足腰がちゃんとした人でしか頻繁利用が出来ないこと。
30～39歳	中央区	年金額とリンクして制限してもよいのではないか。
40～49歳	中央区	そんな金があれば若い世代にまわすべきだ。
40～49歳	東区	チャージ額が多いほど、自己負担額を少なくした方が良い。
50～59歳	豊平区	まずは市民に理解させる幅広く宣伝の仕方。
50～59歳	白石区	ポイント交換先が、身近で魅力的な物だと良い。
60～64歳	東区	財源。
50～59歳	手稲区	財源に不安がある。自分たちがバスの利用ができる年齢になった頃には今よりも税金を払う人はさらに少なくなっているはずだから。
40～49歳	北区	身体的状況で活動が難しい方もポイントがもらえるなら、もらえるポイント数によるがわざわざ活動しない人多そうかと思います。公平さも欠ける気がします。
30～39歳	白石区	認知度が低い。運転免許返納も必須かなと感じます。
30～39歳	北区	事業に参加したとして、活動することによってポイントが付与されるのかを明確にできたら良い。（歩いた距離はアプリの位置情報と連動させるのか、どこかに出向いたときにスタンプラリーのような形でポイントが付与されるのか等。） 普段老人クラブや介護予防事業に参加している高齢者には良い制度だと思うが、あまり人と関わりの少ない高齢者には参加のハードルが高くあまり活用されないのではないか。また身体的な状況により活動が難しい場合も、どのように参加を促していくのが課題であると思う。
40～49歳	西区	そもそもバスのチャージをどのように行うのか、同封の案内を見てもわからない。
20～29歳	中央区	マイナンバー紐付けのポイントの時に、周り的高齢者の方の手続きを手伝いました。役所の方にやり方を聞くのを躊躇してしまい、面倒臭いと感じて諦めている方が多かったです。独り身の方には特に、気軽にサポートを受けられるような体制が必要になると感じました。
記載なし	西区	現時点で特にありません。
30～39歳	西区	自己負担金を廃止して、財源の確保はどうするのか。
20～29歳	白石区	市民への周知度。
30～39歳	北区	現状、交通機関を使う高齢者の割合が減ってきている印象であるため、敬老健康パスというものがあるという事を回覧板等で伝えて行く必要があると思う。
20～29歳	厚別区	周りだけかもしれないですが、知らない人が多いと思います。ポイントのため方がよくわからないです。
20～29歳	南区	スマホと連携できるとよい。
60～64歳	北区	今後ますます高齢者の割合が増える中、支える層の負担割合が増えないよう考慮、配慮が必要。
20～29歳	豊平区	自己負担を無くすことはいいことかもしれないけど敬老方には少し難しい制度だと感じました。
50～59歳	中央区	詳しくわからないため、回答できません。
40～49歳	手稲区	開始年齢を引き下げて免許返納で特典が追加される等、この制度の事を知らなかったので宣伝を行う等。
50～59歳	西区	現状、本当に本人だけの使用か。マイナンバーカードとの紐付けなどあっても良いのでは。
50～59歳	中央区	まだ概要がよくわかりません。
65～69歳	白石区	高齢者で働いている人に交通費が出ていたら、敬老パスはどうなるのだろう。地下鉄やバスでは高齢者の座席が少ないので、なかなか使えない。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	北区	一律でなく、なんらかの健康基準に基づいた価格があっても良い。
60～64歳	北区	足の不自由な高齢者が多くいる。バスの乗降が不便を感じるので、段差を低くするなどのバスが増えるといいと思います。
60～64歳	西区	とても良い制度だと思います。参加の仕方が簡単に分かりやすいと多くの方が参加しやすいでしょう。
40～49歳	北区	バス、J Rの路線や駅が減少傾向にあり交通機関に行くまでに困難な方が増えていくのではないのでしょうか。ドア・トゥ・ドアに近い状況ほど利用促進になると思います。
60～64歳	北区	簡単に楽しめるイベントができるといいですね。
40～49歳	清田区	ポイントの還元率はどうなのか。やりがいのない還元率だと、活用する気持ちになりづらいと思います。
65～69歳	東区	「敬老パス」から「敬老健康パス」に名称変更するということでしょうか。年間50億円の支出なりの内容になる事を願います。使わないサービスなど無駄を極力省く点検制度（第三者委員会など）を付随させて、できたから終わりではなく、常に進化して非の打ちどころのないシステムになる事を願っています。
65～69歳	中央区	敬老パスは知らなかったの、ポイントの交換数とか活動出来ない人のポイントはどのようにポイントが付くのか。またどの様ようにポイントを得るのか詳しい内容が欲しいです。
60～64歳	白石区	取組を知れるかと言う情報格差と、現在の様子を見ていて、利用したいがキャパが追いついていない(満席や抽選で利用出来ないなど)部分もあるのでシステムも含めて需要に追いつけるのか、また最近言われているこれからのバス等の運転手不足の問題で地下鉄以外の路線の利用がどうなるのか不安があります。
50～59歳	中央区	スマホアプリなら歩数計的な機能を持たせられてポイント獲得も簡単にできそうだが、ポイントカードだとどうするのか。ポイントカードにポイントを付与するために、新たに機器を設置するという事になれば、更に費用がかかり、敬老パスの費用抑制にならないのではないかと思うが。
30～39歳	南区	知らない人が多い、使える交通機関が近くにない場合がある。
50～59歳	中央区	自己負担金を廃止せず、余剰金がでるなら市バスや地下鉄の負債に循環できるといい。
20～29歳	東区	知らなかったのでもう少し認知されるようにした方がいいと感じました。
50～59歳	中央区	活動に応じてポイントが頂けることで、活動への動機付けになっていいと思います。敬老パスにチャージをしていない割合が56.8%であることから制度の変更が必要だと思います。活動できる世代には、良いと思います。しかし、間近で高齢者の生活を見ていると、活動できなくなって、買い物など日常生活が営むことができず、困っている方もいます。あわせて、そのような方への支援についても何かしらの方策が必要だと思います。
30～39歳	東区	ポイント付与の基準が曖昧に感じる。高齢者向けの制度でスマホ利用はどこまでの方が使いこなせるのか。
65～69歳	中央区	割引額が大きく、税金の無駄遣いに思えます。
30～39歳	清田区	事業がよくわからない。
50～59歳	手稲区	本当に健康寿命を延ばすことを目的としていらっしゃるのか疑問です。素案を実施すれば多額の税金が民間業者に流れ出ます。そこまでする効果があると思えません。古い事業をリサイクルすることに拘らないほうがいいと思います。
20～29歳	西区	敬老パスをそもそも知らなかった。同年代の友人にも聞いたが、知っている人は1人もいなかった。ご高齢の方は知っている人も多いのかもしれないが、もっとどの世代でも知っているパスになるようPRを強化すると良いと思う。札幌に限らないが、高齢者ドライバーが車の運転を誤り、若い命が奪われている心苦しい事故も少なくない。子供孫世代として、敬老パスがあるから免許を返納しても気軽に外出ができ、安心して暮らせると伝えられる材料にするためにもPR強化は必要だと考える。
40～49歳	西区	スマホ使っていない方はポイント活用方法がわからない、苦手と思うこと多いのでポイントカードを通しただけで自動的にポイント貯まって使えれば良いと思う。自分で機械操作で選んでポイント利用だと普及できない人たちも出てくると思う。
30～39歳	西区	交通機関で利用できるだけでなく、スーパーやコンビニエンスストア等の食料品購入のカードやアプリ等にもチャージできる方が利用用途の範囲が広がると考えます。チャージ先はある程度選択肢がある方が企業と地域が協力できる機会に繋がると考えます。
30～39歳	東区	出かけづらい人も多いので景品などにも変えられると良いと思う。
60～64歳	中央区	J Rとの連携やタクシー乗車への強化をしてもらいたいです。
40～49歳	厚別区	できないと言っている人に合わせるとキリがない。合わせるのではなく、できるようにするべき。
40～49歳	豊平区	簡素化した方がわかりやすく利用しやすいと思う。
40～49歳	豊平区	時世として、「敬老」は圧迫を感じさせる気がします。安直に「高齢者」でいいのでは。
50～59歳	西区	仕組みがわかりにくい。
40～49歳	西区	認知度が低いと思う。
20～29歳	東区	敬老健康パスを利用する方は高齢者です。高齢者といっても70歳の人がいれば90歳の人もあります。自分の80代の祖母をイメージすると、スマホやポイントカードなどは使えません。ポイントカードくらい使えるだろう、と思うかもしれませんが、面倒で嫌がります。なので市がすすめている案だと70代の人のためにはなっても、80代90代の人にはあまり意味がないものになると思います。どの高齢者も簡単で使いやすいものでなければ、本当の意味で高齢者のことを考えたものではないと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	中央区	まだ使う年齢でないのでわからない。
50～59歳	西区	50億はかかり過ぎだと思う。
30～39歳	南区	アプリのダウンロードなどデジタルに頼るのではなく、ポイントカードなど紙ベースの物の方が使い勝手が良さそうな印象を受けました。結局アプリのダウンロードなど各種設定は本人ではなく周りの家族が行うことにもなり手間がかかる。市役所などで教えていただくと有難いが外出も伴うと負担は大きそうな印象です。
40～49歳	西区	利用者が増加するように周知が必要。
30～39歳	白石区	予算を通す前に仕組みを広く周知し、市民の議論をすべきと考えるが、どのように周知するか課題と感じる。
30～39歳	北区	免許も返納したらポイントあげてほしい。
30～39歳	厚別区	アプリを使える人がどれくらいいるのか。
20～29歳	厚別区	健康な高齢者が増えるのは良いことだが、寿命が延びることで若者への負担が増えることも考えて欲しい。
40～49歳	西区	広く利用して貰えるよう、周知に力を入れる必要があると思います。
40～49歳	清田区	平等性に乏しいのと、システムの運用維持費に対してメリットが少なさそうなので必要ないと思う。
50～59歳	豊平区	ポイント交換よりもっとシンプルにしないと分かりにくい。
50～59歳	東区	自己負担金廃止による税負担増。
50～59歳	北区	「歩くこと」や「人とのふれあい」の習慣がない人が、70歳から始めようとなるのは難しいかもしれないけれど、外に出る何かのきっかけになるといい。
60～64歳	西区	なんか面倒くさそう。使いこなせるかどうか疑問。
40～49歳	白石区	車が無くても24時間いつでも自由に移動できる仕組み。真冬でも直ぐに自由に移動できる仕組み。が足りない。
40～49歳	西区	突然、送付されてもどうして良いのかよくわからないので、もっと説明が欲しいです。
40～49歳	西区	どう使うのかよくわからなかった。
40～49歳	清田区	外に出るきっかけにはなるとは思います、外出につながるコンテンツの創出も併せて行えるとより外出頻度が増えたり、生きがいににつながるのではないのでしょうか。
60～64歳	東区	70歳以上でも、通勤に使用する人は、遠慮してほしい。
30～39歳	豊平区	ポイントを獲得できる活動の例の「人とのふれあい」がどのようなものなのかイメージできなかった。また、そのような活動として町内会活動を入れるとよいと思う。
65～69歳	東区	健康な人は良い制度と思うが、障害者や足腰の不自由な方のサポートはどう考えているのか、知りたい。
50～59歳	手稲区	バスに乗ると言う行為が 高齢者にとって負担になることもある。杖やシルバーカーが必要だったり片麻痺などの後遺症がある方は基本難しいように思う。バスの素案と共にタクシー等の補助も充実させて欲しい。例えばバス利用が出来ない人はタクシーの補助が厚いかなど。
20～29歳	南区	ポイントが通常の買い物でも使えた方がポイント集めに参加する人が多いと思った。
50～59歳	西区	それぞれの人が魅力的と感じることが違うため、すべての人が参加したいと思う事業ができるかが課題。札幌市だけでなく民間企業などの協力が得られるかどうかも課題。
60～64歳	西区	活動として人とのふれあいとあるが、イメージがわからない。具体的にどんな人との触れ合いがポイントになるのか線引き（判断）が難しいと思われる。
30～39歳	中央区	住んでる場所によって公共交通機関の種類や数も違うと思うので、不公平だと思う。
50～59歳	厚別区	公共交通機関の乗車を促す事と健康を繋げるのは無理がある。
65～69歳	厚別区	チャージを何処でするのですか。区役所まで行くのですか。
20～29歳	中央区	自分の祖父、祖母は、スマートフォンもなく、ポイントカードも難しいと思う。元気な一部の人だけが恩恵を受けるのではない方が、良いと思う。
40～49歳	中央区	SNSなど情報普及の確立。
30～39歳	東区	市民全体の周知、運転免許の返納や高齢者の自転車の乗車率を高める活動であると周知した方が理解を得られると思う。
30～39歳	西区	わからない。
40～49歳	厚別区	札幌市の財政支出を増やすのは限界があり、難しいと思います。一方で、財政負担をすることで高齢者の方々の社会進出を促し、地域力、企業力の向上につながることで、経済が潤うことはメリットです。これは金額には換算し切れる物ではありませんが、やはり支出と経済効果＋社会効果とがある程度釣り合ってくる物でないと持続可能とはならないと思います。もし、ポイントの上限額があることで、もっと利用したい人の動きを止めているのであれば、そういう方の支出額を増やしてでもポイントを増やし、さらに積極的に利用していただけるようにした方が良いでしょう。
50～59歳	西区	わかりにくい。
60～64歳	清田区	身体的問題や認知機能の問題もあり、健康で公共交通を利用出来る方が想定以上に少ないと思います。活動量を増やして健康増進に繋げるのであれば、60代からこのようなサービスを利用できる方が良いでしょう。ただし、現役で働いている方もいるので、相応の負担はあった方が健全かと思います。札幌は比較的交通の便が良いところが、他市町村よりもあります。健康寿命終盤からのサービスよりもっと早い時期での検討が必要と考えます。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	西区	敬老健康パスについて分かりやすい説明で利用しやすい事を高齢者に伝わるようにして欲しい。
40～49歳	東区	操作が簡単で分かりやすくないと、なかなか活用しようと思わないのではないかと思います。
50～59歳	西区	利用できる市営交通沿線が近くにない人も多い。70才以上でも人により差が大きく、たくさん利用する人がいる一方使っていない人が多いので、もう少し市民が平等に誰でも使える形のパスがあればいいと思う。わかりやすく使いやすいもの。高齢者をみていると買い物のセルフレジでも大変なのに、スマホを出してアプリを起動させるとか難易度が高いと思う。
30～39歳	西区	税金をもっと子供達に使って欲しい。
40～49歳	白石区	健康パスの普及をどのようにしたらよいか、が課題だと思います。コロナ禍で社会への参加が極端に少なくなり、このような制度があることを知らない方が大半になると思います。町内会へ加入していない方も多く、告知する術を考えていただけたらと思います。
50～59歳	白石区	65歳から利用できると良いと思う。
65～69歳	西区	敬老健康パス制度に移行した場合、市民本人及び市の財政にとってのメリット、デメリットがわかりにくいので、対比するなどして、明確にするべき。
40～49歳	北区	使用する年代への周知。使用する年代のデバイス使用の難しさ。
50～59歳	中央区	交通機関の利用は移動の手段であって、動機付けとしては期待薄。高齢者が交通機関を利用するための機会を企画しなければ、変わらない。
65～69歳	中央区	専用アプリ等どんな機種、OS、バージョンにも対応できるのか疑問。マイナポータルは、私の機種使えなかった。
40～49歳	北区	これから超高齢化社会になるので、さらに税金が増えると思うと支払っていきけるか不安です。物価の高騰で節約してますが光熱費など節約の限界があるものもあるの
20～29歳	南区	内容をしっかり理解できない方もいると思うので、サポートが必要かと思う。また、外出は出来るが運動などは無理という方も多いと思う。
50～59歳	東区	自己負担は辞めるべき。道市民税で賄ってほしい。
20～29歳	西区	使っている金額に差があるのは当然かもしれませんが、そこが気になりました。システム的に難しいかもしれませんが、月のチャージ額に上限を設けるといいと思います。
40～49歳	白石区	アプリの使い方が難しいと敬遠してしまうのでシンプルにすることと、使い方をサポートする人や説明する動画が必要だと思う。
65～69歳	南区	父は病氣のためにタクシーでないと通院できなくなり、母も同じ、敬老パスを使用したことがあるかどうかともわかりません。私は、母の介護のために外出しなくなり、敬老パスがあってもあまり外出はできないと思います。
40～49歳	豊平区	将来的な目的を明確化する必要性。
50～59歳	東区	老人がキチンと理解されてるのでしょうか。
40～49歳	厚別区	そもそも70歳を超えてからアプリを取ったりポイントカードを申請したりの作業が気力的にも思考的にも難しいと思う。
50～59歳	厚別区	認知症の親はひとりで外出できないので、何年も活用してません。元気な老人しか使用してないので不公平感を感じます。別なサービスが欲しいですね。
50～59歳	西区	ハッキング、当事者以外の不法使用等想定されるが、この対策に関する記載がない。
40～49歳	東区	自由に行動できる人がポイント獲得しやすい。
60～64歳	中央区	資源の不足は、ふるさと納税を魅力的にして確保して行って欲しい。
60～64歳	手稲区	具体的なイメージが湧きにくいです。
20～29歳	豊平区	利用のきっかけの機会がなさそう。
30～39歳	北区	現在敬老パスは、おそらく通院や買い物等必要な外出のみに使われているケースも少なくないと考えられる。少ない年金の中から交通費を消費してポイントをもらうのであれば、ポイントが美味しくないし外出の促進につながらないと考えられる。
65～69歳	北区	課題ではありませんが、自分も含め、高齢になるとスマートフォンの使用が不便に感じるようになると思われます。できるだけ早い時期から説明等の機会があると嬉しい。
60～64歳	清田区	スマートフォンを持っても使い方がよくわからない人が多く、他人と接触することがそれほど好きではない人は、積極的に行事に参加するとは思えない。若い人はポイントを集めることに関心はあるかもしれないが多くの年長者はそれほどまでしてポイントを集めることに執着しないだろう。敬老パスをなくすることにより、外出する人までその頻度を下げる制度に改悪するのではないかとと思われる。

年齢	居住区	自由記載意見
20～29歳	東区	どういった判断基準でポイントを付与するかが難しいと思いました。
30～39歳	清田区	アプリとポイントカードは、高齢者にはあまり優しくないと思います。ポイントカードはなくす前提でいいといけないと思います。物忘れとかする方もいると思います。絶対なくしますよ。 活動が難しい人のポイントとは何ですか。同等のポイント付きますか。ある程度の公平さが必要です。想像つきにくいです。サポート体制も必要です。いつでもどこでも年中無休に聞ける体制ですね。
30～39歳	西区	資産や収入が多い高齢者は、敬老パスを買う際に商品券をセットで買わなければいけない、という制度にすれば、経済は回る。
30～39歳	豊平区	多くの高齢者の方に、その制度があることを知ってもらふ必要があると思います。
50～59歳	清田区	スマートフォンの金額、使用方法の説明会。
50～59歳	西区	情報提供。
30～39歳	白石区	70歳以上の方々(自分の親世代を含め)がポイントを利用するなど複雑な行程を扱えるとは到底思えない。
30～39歳	白石区	敬老パスを買った人たちでできるイベントあればいい。交流にもなるし、活動も増え購入者も安定する。
40～49歳	東区	年金所得の高い人に必要が無いと思う
50～59歳	北区	高齢者に対して制度の内容の理解を進めることが難しい。
40～49歳	豊平区	獲得したポイントを簡単に使えることが大切だと思う。ポイントは獲得しても利用に繋がらなければ意味がない。また、スマホは持っていてもアプリの活用が得意ではない人もあるので、そういった方はポイントカードが使えるのか。またポイントカードとアプリで獲得できる活動に差異が出ないような工夫も必要だと感じた。
50～59歳	豊平区	事業参加とポイント獲得の関係とポイント付与率の設定。歩くなどは誰にでもできる反面、歩けない人もいたり、人との触れ合いや通いの場についても立地条件の違いなど不公平感や偏りが生じないような工夫も考慮していただければと思います。
40～49歳	豊平区	70歳以上で、スマホやポイントカードをちゃんと使える人は少ないし、そのために歩いたり活動したりしないと思う。説明や質問pdfなどには触れられてないが、そもそも従来の敬老パスにプラスして敬老健康パスでポイントがつくのか。明記されてないのでよくわからないが、高齢者にはポイントは難しいと思う。
65～69歳	厚別区	ポイント獲得の活動は楽しい物を沢山考えてほしい。たまったポイントがタクシーでも使えるのは良い。
50～59歳	北区	購入場所が限られている。目視でもわかる残高制度がよい。
50～59歳	東区	仕組みをわかりやすくすると良い。
40～49歳	中央区	自己負担金の廃止はしなくて良いと思う。身体的な状況で活動が難しい方は、介護保険などの福祉サービスもあるので、ポイント制度は良いと思うが、タクシー利用や負担金廃止は不要。その分の財源の確保も問題になってくると思う。
65～69歳	北区	1. 持病、加齢、体調不良などで通院程度が限界の高齢者にとって、1,000円の自己負担で10,000円のチャージ額となる現行制度は経済的支援となっています。しかし素案では、ある程度健康な高齢者を対象としているように見受けられ、改悪と思います。 2. ポイント上限2万円は、年度ごとなのか、それとも年度が変わるとリセットされるのかがわかりません。 3. 1ポイントが何円分に相当するのか、また、貯まったポイントを交換する方法が明示されていません。スマートフォンを利用する場合、地下鉄駅などへ行かなくても交換できるシステムになるのかが疑問です。ポイントカードの場合はどうするのかも明示されていません。 以下はこのアンケートに対する要望です。 1. パソコンを利用している高齢者も多く、パソコンで回答する際の回答フォームのURLを入力する手間を省く方法（例：「札幌市敬老パスの利用実態」と検索するとwebページから回答フォームを表示できるなど）を考慮していただきたいと思います。 2. わかりやすい表記をお願いします。 ・用語の統一：「敬老健康パスの素案」との文言がアンケート内に散見されますが、「アンケート調査にご協力ください！」の文書には素案という言葉が出てきません。（案）と素案とは違うと思うのですが。 3. アンケート調査票p. 1が見づらく感じます。 ・「アンケート方法をわかっている人が、表記にミスのないように（突っ込まれないように）作成した」文書なので、「わからない人がすぐわかる」ようにはなっていないかもしれません。「WEB回答用コード」も、右上のシールの直前に「WEB回答用コード」と書いてあれば回答者は「これのことかな」という疑問を感じないと思われます。
40～49歳	豊平区	新しい制度の具体的なイメージがつかめなかった。
60～64歳	手稲区	ポイントを付与する必要があるのでしょうか。
20～29歳	北区	私は中国人留学生で、中国でも70歳以上の年配者の敬老パスを提供するが、全部無料化になります。ポイントとかは、確かに日本で流行っている割引方式ですが、年配者にとって、逆に理解しにくくてめんどくさいと思う可能性があるではないでしょうか。
40～49歳	豊平区	母は67歳で他界したため、このパスを疾患がある人は優先的に使用できるようにしていただきたい。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	豊平区	なんでもかんでもただにすればよいというものではない。天からおりてくるものになれば、ありがたみが薄れ、もらえて当然とあぐらをかくようになり、世代間の分裂にもなる。一部とはいえ、自分のお金でチャージや購入をする行為自体に意味があると思うし、大事に使ってくれると思う。現在の1割負担でもなお、支払いが負担で払えないなら、そもそも高齢者の収入に問題があるし、往復50円ほどでどこの駅にもいけてなお行かない人はただだろうとしかない。そのためにかかるコストを増やすべきではない。
60～64歳	南区	とにかく分かりづらい。
30～39歳	中央区	公共交通機関の人手不足も問題になっており、需要と供給のバランスが課題だと思います。
65～69歳	厚別区	現状の自己負担を維持しつつ、ポイントの利用範囲を広げて欲しい
40～49歳	厚別区	ポイント交換先の選択が多くないと誰もやらないしわかりやすくしないと認知されない。
30～39歳	北区	この素案をもっと多くの人が知ること、使いたいと思う人も増えること。手間が少なく使えることだと思います。
50～59歳	手稲区	自宅に送付されたリーフレットだけでは、情報が少なすぎて、判断できません。敬老健康パスが、現行とどう変わるのか、分かりにくいです。自己負担金のチャージはなくなるんですよね。自己負担金を廃止するけど、敬老パスは上限7万から2万に減額となるんですよね。色んな活動に参加してポイントを貯めて、さらに交換しなければ、今後は、公共交通機関は全額を自己負担で利用することになるということですよね。違いを図式化するなどしないと、分かりにくいです。 敬老健康パスに移行した場合の費用対効果はどう予測していますか。札幌市のHP上の「健康寿命の延伸に向けて」のPDFには、事業費は現在と同規模を維持とイメージされているのが掲載されていますが、アンケート用のリーフレットにも記載すべきではないですか。 現在の敬老パスのチャージ額割合から計算すると、自己負担額を引いた事業費からの負担額は約33億円です。現在の敬老パスの交付者数全てが2万円分のポイントで公共交通機関を利用した場合の事業費からの負担額は約72億円です。2倍以上となります。現在の平均チャージ額が1.1万円なので、制度変更後の利用額がほぼ変わらないと類推すれば、約39億円の負担額となります。現行の敬老パスの運営が約50億円ということなので、その他の経費として約17億円を要しているとの単純計算になります。どのような計算で、制度移行後も同規模程度を維持と見積もっているのでしょうか。 また、健康寿命の伸びはどの程度か、健康面だけでなく、経済的、財政的にどの程度の効果が見込めるとの想定でしょうか。これらの話を具体的に説明しないまま、アンケートを実施することは、正確なアンケート結果を得られないのではないのでしょうか。 リーフレットは分かりやすさを意識して作成されていると思いますが、現行との違いが分かりにくい上、制度実施に伴う費用対効果が明記されていないことに、非常に不誠実さを感じます。住民の声を聞く機会を設けました、必要な段取りは踏んでいます、というパフォーマンスですか。実施ありきのように感じられます。こんな大切な事案、もっと丁寧に説明すべきだと思います。
50～59歳	豊平区	上限額が下がること。活動内容が不明瞭であること。利用先の拡大は必要だと感じる。
50～59歳	南区	ポイントを公共交通機関に交換出来るだけでは、自分ならポイントを獲得する気持ちにならないです。コンビニでお菓子や飲み物と交換出来るなど、プチご褒美になるような物を考えて欲しいです。
40～49歳	西区	自己負担が少なすぎるため、今後高齢化が進むにつれさらに負担増になると若者への更なる圧迫につながる。
30～39歳	清田区	使いやすさ。
40～49歳	東区	利用への第一歩を踏み出せない方が多いと思う、まずは行政で使用方法等のレクチャーを実践してあげて欲しい。
30～39歳	北区	ポイントカードの利用がイメージできない。
40～49歳	南区	ポイント獲得が、外出できることが前提であることが問題。それと、外出するとポイントが貰えて、ポイントが交通機関で使うという流れが謎。外出するために交通費が必要なのですよね？それで、歩けばいいみたいなのが、押しつけであり、意欲には繋がらないと思う。お年寄りの皆さんが全員意欲的な訳ではない。お年寄りの引きこもりも問題になっていっているのに、厳しいルールをクリアしなければ、ポイントがもらえないのは変です。この案は公共交通機関を守る為の制度ですか。それとも、お年寄りの健康寿命を伸ばす為の制度ですか。面倒くさいルールを使ってポイントをかせぐより、現行の金額を出してあげた方がよっぽど親切ですよ。
40～49歳	北区	健康づくりと社会参加のきっかけを後押しというところで「ポイントで評価」という単語が出ましたが、どのように評価するのか分かりにくいと感じました。また、敬老パスを使う人口が増えるのに、自己負担金なしとのこと。財源をどこから出すのか伺いたいです。
50～59歳	豊平区	最低限の自己負担が必要。
40～49歳	中央区	敬老パスの利用先拡大の中に、JR・タクシー等とあるが、タクシー運転手・台数減少によりタクシー利用による外出が難しくなっている点について課題となると感じる。
65～69歳	白石区	どのような仕組みなのかと、どのように利用又は使用されているのか、わからないです。簡単に、知る事が出来たら良いです。
40～49歳	北区	仕組みを理解して利用するには近くに若い人がいる高齢者だけだと思う。
20～29歳	西区	敬老パスの幅広い世代への認知が浅い。孫や家族から教えてもらう(共にやる)、ことで互いにメリットがあると周囲からの勧めも増えるのではないかと感じる
20～29歳	豊平区	高齢の方のニーズに合わせること。
60～64歳	北区	高齢者にポイント制度は無理。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	豊平区	ポイントカードの発行よりはマイナンバーカードに集約できないか検討して欲しい。
40～49歳	東区	運転手不足等で公共の交通機関の本数、路線が減少していく中で外出を支援とはいっても限界がある。今後は介護やタクシー、買い物にも範囲を広げていくべき。
40～49歳	清田区	私達中年世代はスマホに使い慣れているが、今高齢者の人達には扱いが難しいのではと思う。またこういった市の取り組みは自分で積極的に情報収集しないと知ることができないことが多いので、PR方法をもう少し考えて欲しい。ポイントは日用品店、スーパーで使えたり、電子マネーに交換できたりする方がいい。
50～59歳	北区	健康パス利用で長生きするとポイントを増やす仕組みにして、ポイントの交換先を豊富にするとか。
30～39歳	北区	使っていない人が半数を超えていることが、どういった理由で使っていないのか分からない。使いたいと思っている人達なのか、制度を知らないのかとかお金がないとか、まずそこを知ることからだと思う。
50～59歳	北区	ポイント等システムに依存しても、健康や活動の促進には繋がらないと思います。地域の人の呼びかけや、職員の直接的な接触が改善、促進に繋がると思います。
40～49歳	西区	課題：ポイントの複雑化 感じた点：なぜ高齢者には分かりづらいポイント制度にするのか これだけ普及しているワオン、ナナコ、PayPayなどの電子マネー&電子マネーで払った際に付くポイントですらまだ理解していない高齢者が多いのに、ポイント制度を考えた人のせいで窓口の担当者の仕事が増えそう。
40～49歳	白石区	パス利用指定年齢(70歳)になって初めて、ポイントを貯めるために健康活動をしなくても遅いと感じる。70歳で健康でいるためには、若いうちから活動を維持していることが必要。なので、ポイントの使用は70歳からでもいいが、活動しポイントがたまるのはもっと早い、例えば60歳(まだこの年齢で定年退職するひとが多く、活動が低下すると思われるので)から行うことができればいいと思う。
65～69歳	中央区	スマートフォンの利用は今でも苦痛に感じる事があります。70歳以上ではスムーズな利用は難しいと思います。
60～64歳	北区	ポイント制度は高齢になればなるほど、理解できない、使えない。
50～59歳	西区	仕組みや取得方法が分かりにくい。
40～49歳	清田区	素案の例が実現できるのであれば特に課題は感じません。ただポイント制にしようとする一部の老人は活動したくないから敬老健康パスはいらない、と思う方もでてくるのではないかと考えられます。
20～29歳	豊平区	街で待っている方を見かけいい制度だと感じました。
50～59歳	北区	札幌でバスを乗っていても、高齢者がそれほど公共交通機関を利用しているようには見えない。公共交通機関よりも、乗合タクシーなどがあった方が安心する。
50～59歳	白石区	物価が高騰する中のため、自己負担が下がって欲しい。
40～49歳	西区	ポイント交換の方法、上限の必要性がわかりません。外出が難しい人、施設に入居している人など不公平が生じないか疑問。ポイント獲得方法がはっきりわからない。
60～64歳	北区	ポイントを貯めることが難しい人にとっては、メリットのない取組になりそうです。
40～49歳	中央区	健康維持の活動以外に社会の仕事の助けになる活動を増やしポイントの上限を上げると良いと思う。
30～39歳	厚別区	携帯電話、特にスマートフォンを使ったり、インターネットを使うサービスは高齢者向けではないと思います。そのようにしたいなら、サポート窓口等が必要かと思えます。
50～59歳	豊平区	活動の難しい方にもポイントをとっていますが、やはり活用難しくないですか。
30～39歳	西区	健康寿命を延ばす為の制度だという事がわかりにくい。スマートフォンを使用している方は多いが使いこなせている方は少ない、ポイント付与・使用時に混乱が生じるのでアプリは普及には逆につながらないのではないかな。普及の為の費用を考えてもカード一本化にするべき 今まではただチャージをすれば70,000円まで使えたものを、ポイント獲得の為の活動をしてコツコツ貯めたポイントを利用しないと使用できず、さらに上限が20,000円になってしまうというのは、まず、仕組みが難解。悪いところもわからない、良いところもわからない。 ひっ迫した状態の人を救済する術が無くなっている。敬老バスを頼みにしている人の多くは収入が年金受給のみの人でありポイントを貯めるまでは通常料金での公共機関の利用となる。その救済はどうするのか。 20,000円以上利用している層が、札幌市のあらゆる機関を利用しなくなる事になる。札幌市にとっても損失。健康パスの案そのものはよい制度だと思うが、敬老バスと併用してこそ生きる制度のようにみえる。
40～49歳	中央区	ポイント獲得・交換する方法が簡単じゃないと高齢者の方は利用するのに抵抗があるのではないかと考えます。また、区役所等に相談に来られる方が増えて、一般の業務に支障が出る事が懸念されます。
40～49歳	厚別区	ポイント交換のチャネルが足りないことを懸念（スマホで交換する以外にはスーパーやコンビニで交換端末の設置が必要では）。
50～59歳	東区	現在の敬老パスのチャージ者0円の割合が多い。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	中央区	敬老パスは半数が利用してない状況。ポイントは公共交通機関に利用することがメインであれば、敬老健康パス制度自体に参加する人が少ないのではないかな。自己負担が増えることでそれを補う形であれば参加する人は増えるのか。今後公共交通機関の本数が減ることで、不便さを感じて車を継続する人が増えるのであればさらに延びがないようにも思う。 確かにタクシーなどにもポイントが使えるのは嬉しい人もいるかもしれない。しかし、ポイントがどの程度貯まりやすいかということところにも利用しやすさが出る。
60～64歳	東区	65歳から70歳までの間、自己負担だったりすると5年間で外出するのが面倒になっていきやすい。 65歳からパスがあれば、まだ足腰が丈夫なので外に出ていこうと思う気持ちも湧くが、5年間余り出て歩かなければおっくうになって、70歳から外へとは思わなくなりそうです。
50～59歳	西区	スマホと連動してほしい。
30～39歳	中央区	高齢者の方がスマートフォンを使いこなせるかが課題。制度のわかりやすさ、アプリのユーザビリティの高さが課題。
30～39歳	厚別区	駅やバス停が遠い人は使わないと思う。
30～39歳	東区	現在のパスについての案内がどういう仕組みかわからないので特になし。
60～64歳	豊平区	敬老パスは外出や移動に自己負担が少ない分利用頻度は増えると思うし利用したい。敬老健康パスでそもそもポイントを貯めるために参加したいとは、私は多分思わない。外出したら、知らないうちにポイントが付いていたみたいなら嬉しい。
30～39歳	白石区	ポイントがもらえるから活動をするという人は少ないと思います。必要な人はお金を払ってでも今まで通り公共交通機関を利用して外出するし、必要ない人は何があってもそれほど利用しないと思います。この層の人達には現行の制度で充分だと思います。やるなら廃止ではなくハイブリッドでやった方がいいと思います。 福祉活動を充実させたいならば福祉活動の方に税金を投入すべきです。民間のデイサービスなどに頼るのではなく市の方でもっと支援や活動する事業所を運営したほうが目的の達成に近づきそうな気がします。献血みたいに出張して各地で定期的に活動の場を儲けても良いと思います。敬老パスでは直接的に効果が得られるとは考えにくいです。それならば働いている人に対して優遇する措置を取ってあげた方が有益かなと思います。マイカー通勤や徒歩以外の人は通勤に公共交通機関を必ず使います。
50～59歳	清田区	一般の人と区別しない方法を取った方が良い。
60～64歳	白石区	ポイント制は採用しないで単純な敬老パスで。
50～59歳	西区	ポイントを交通機関だけでは無く買い物や公共料金の支払い等に出来たら良いのではないかなと思う。
20～29歳	北区	年間予算が自身が予測していたより高額であった。
30～39歳	東区	費用がかかりすぎている。
40～49歳	東区	敬老健康パス及びそれに纏わるすべての弊害の改善のために、この制度自体の廃止を願います。
30～39歳	東区	今後スマートフォンをもっている世代ばかりになるかと思うので、いつかは敬老パスを廃止してもいいと思う。
50～59歳	豊平区	制度の変更が受け入れられにくい、理解と納得のできる説明と利点が明確であってほしい。国の費用が少なくなってくる、災害対策が急務であるがゆえに、致し方がない。
40～49歳	北区	情報弱者の高齢者へもっと広く周知し、不公平の無いポイント配布も平行し考えたほうが良いと思います。年に一度70歳以上は一律マイナカードにポイントを配布し使用できるようにするなど。
50～59歳	北区	いい案だとは思いますがポイントの加算される仕組みが曖昧でよくわからない。これから詰めていくのかとは思いますが、何キロ歩いたらいくらのポイント加算とか、スマホをお持ちの方はまだしもポイントカードの人は自己申告なのでしょうか。
40～49歳	中央区	冬場のウォーキングは大変そう。
30～39歳	西区	導入する場合はＪＲ北海道で利用可能となるような仕組みが必要であるとする。 また、ポイントを獲得できるイベントに関して「認定されたイベント」のみとなる懸念があるため、イベント外でも健康づくりをしている高齢者に対してメリットが少ないのではないかな。
30～39歳	豊平区	ポイント制は、高齢者には分かりづらく、使いにくい。
20～29歳	豊平区	私が今までこの制度について全く知らなかったように、ご年配の方々へ広く周知する必要があると考える。また、素案について具体的なポイントの付与率は記載されていなかったが、付与率が低いと誰も参加しないのではないかと考えるが、これは財源との兼ね合いが必要であるので、ベストな付与率をしっかりと検討する必要があると考えた。
50～59歳	北区	地方で車を所有していない人も対象になると良い。
50～59歳	手稲区	70歳ではバスに乗れない方がすでにいる。
60～64歳	北区	活動に応じポイント、どの程度の活動でどの程度のポイントか、イメージ出来ない、活動内容はかなり多様性が充実していないと、意味がない、それが行政に出来るのか、極めて疑問。きめ細かい対応が必要になってくると想われるが、札幌市ほどの大きな自治体ほど、きめ細かい対応は難しいと思う。

年齢	居住区	自由記載意見
65～69歳	中央区	一律に配布すべきでない。受益者負担の原則を守るべきと思う。
50～59歳	白石区	パスは何が使えて、何が使えないなど明確にして、市民が利用しやすい物にしてほしい。今後、Suicaみたいな物にしてアプリでも使えるようにしたらいいと思います。
50～59歳	北区	勉強不足で恐縮なのですが、全てポイント制に変更する意味が分かりませんでした。チャージ4万、ポイント4万など、金銭による貢献も選択出来て良いのでは。
65～69歳	北区	健康促進への動機付けとして魅力を感じないし、面倒くささが先にたつ。
50～59歳	豊平区	健康でいたら高齢でも楽しみがあって生きがいも増えて良い取組だと思えます。その反面、思ったように体が動かなくてなかなか健康だと言い切れない人達との差が生まれてしまい、そういう人達が益々気持ちが悪くなり、寂しい思いをしないような取組みも必要だと感じます。
30～39歳	白石区	手続きが簡単にできると良いと思う。
30～39歳	厚別区	少ない自己負担で利用できるのはすごい恩恵。
60～64歳	北区	高齢者の多様性に配慮した活動先を用意できるのか。ポイントを付与される施設やイベントなど魅力的なものを行政が用意できるのか。ポイントカードで歩行のカウントはできるのか。
40～49歳	白石区	使われている実態が私達にはわからない。
30～39歳	北区	ポイント制度は複雑になるので、不要と思います。
50～59歳	中央区	北海道は喫煙率と肥満率が高い。また味付けが濃い傾向にあり高血圧による疾病率も侮れない。加えて冬の運動不足など課題がたくさんある。高齢になってからでは遅い。若いうちから健康寿命を伸ばす教育が必要と思う。他県での行政の取組など、札幌市も参考にすべきである。
20～29歳	豊平区	私の婆ちゃん81歳はガラケーです。スマホは無理。アプリや新案のポイント獲得や利用は複雑でできないと思う。敬老パスで眼科と整形外科に通っている。偶にアオアオにペンギンを観に行ったり買い物に市電で出かける。敬老バス残高があるから、行く気になったと言った。これからも敬老バスで交通費助成があれば、ちょっと贅沢して水族館や三越デパートに買い物に行くと思う。少数派の上限7万が6万になっても、存続したら良いと思う。最近、市電は混んでいないがバスは本数が少なく、恐くて混み混みで乗れなくなったと言っていた。市電付近の住民以外は、お年寄りに優しい札幌とは言えないのかなと。
40～49歳	西区	40代の私が見てもちょっとわかりづらいので、高齢の方は尚更理解づらいかと思います。歩くこと、介護予防、人とのふれあいが横並びになっていますが、高齢の方はまず人とのふれあいが大切かと思います。人とのふれあいや働く意義を持てる場所を作り、その中に歩くこと、健康を維持する内容を組み込んでいく方が取り組みやすいのではないかと思います。
60～64歳	白石区	素案は現行のバス制度より、交通費の負担額が増えるので反対である。
40～49歳	厚別区	ポイントなど分かりにくい。
30～39歳	手稲区	ポイント還元するくらいなら、最初から自己負担額を減らした方が、高齢者には分かりやすいと思う。
40～49歳	西区	体が不自由な方、病気をされている方でも活用できるのか。
40～49歳	豊平区	スマートフォンの場合、アプリはわかりやすく簡単な内容であることが必要であり、アプリの利用方法や問い合わせ先などが記載されている説明書が必要。ポイント利用先の案として、野球観戦チケットや商品券等があると良いと思いました。敬老バスでチャージされても外出の目的がないとなかなか外出せず使われないのではないかと思いますので野球観戦や買い物等に出かける機会を創出することに繋がれば良いと思います。
20～29歳	白石区	敬老バスをチャージしていない人が50%程いるので、チャージの方法や制度がわからない方が多いのかなと思いました。
65～69歳	厚別区	まだ実感が無い。
50～59歳	豊平区	ポイントをホテル、温泉、コンビニ等で利用できるようにする事で、経済活性化に繋がる。dポイント、楽天ポイント等と紐付けするのも良い。
50～59歳	北区	周知の幅広さ。
40～49歳	手稲区	対象となる高齢者が制度をすんなり理解し、抵抗なく利用するようになって定着しなければ、制度が廃れ、制度を整備するために費やした市の予算が無駄となり、結果的に市の財政を圧迫するだけになりかねない。
30～39歳	東区	わかりやすい制度なら、利用者が多くなると思えます。
65～69歳	南区	何かをしなければポイントが貰えないのは、「敬老」と言えるのか疑問です。
40～49歳	清田区	高齢になれば足腰が弱くなり生活圏は狭くなる。バスや地下鉄などで遠出をする頻度は少ない。もっと多くの人が利用できる身近な交通手段が増えるとよい。
40～49歳	白石区	高齢者の車の運転事故を減少させるためにも、敬老健康バスを活用していくべきなのではと思います。
40～49歳	豊平区	お年寄りの方にいかにわかりやすく仕組みを伝えられるかの広報の課題と、簡単にお得感を感じてもらうための仕組み。歩数がポイントになるアプリのように、膨大な活動量をこなさないとポイント交換できないようであればお年寄りは続かないと思う。活動量とポイント配分のバランスも大事な課題。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	中央区	従来の敬老パスの他にポイントカードを発行するのであれば、新たにポイントカードを発行するのではなく敬老パスに機能を一元化した方が良い。ポイント獲得方法がほぼ自己申告でしかないので、本当に健康につながる活動が増進されるきっかけになるのか。獲得したポイントは、どこで交換するのか。（郵便局員さんの手間が今以上に増えるようでは意味がない。）
65～69歳	白石区	70歳以上の方がどの位の活動が可能か、全員が利用できるかがしっかりリサーチ出来ているかということ。
50～59歳	西区	現在、近々この制度を利用できる予定の年齢層の方々が抵抗なく受け入れられる改革内容であってほしいと思いました。一方で、この制度を維持できる財産状況であってほしいことと、市の財政を圧迫することはないように、何らかの改革は必要ではないかと思いました。また、世代間格差が少なくなるように、この制度の維持を願います。
60～64歳	北区	システムは簡単で分かりやすいほど良いと思う。上限が2万円では、あっという間に使い切ってしまうと思う。もう少し引き上げることは出来ないものか。
40～49歳	西区	若い世代の負担を減らすために、高齢者も自己負担を増やすべき。
20～29歳	豊平区	敬老パスに関して、このような活動は知っていましたが、ポイントの交付数は知らなかったので、びっくりしています。
65～69歳	西区	高齢者になるほど、アプリ、ポイント交換など、一人ではできない、理解できないなどの課題もあると思うので、サポート体制が重要だと思います。

【① 70歳以上（問33：敬老バス及び敬老健康バスに関するご意見やご要望（充実を望むことなど）がありましたら、ご自由にお書きください。）】

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	中央区	敬老バスと敬老健康バスの関係がわからない。負担額が大きくなっても、敬老バスを継続していくのか不透明です。
80～84歳	南区	敬老バスには大変助けられております。高齢になると病院通いが増え、近くの病院でないので交通費が大変助かっています。免許を返納してますので、息子や娘の家にいくのも助かっています。現在のあり方で十分(敬老バス)と思います。
75～79歳	南区	敬老健康バスより、バス事業の廃止や減便による不便解消にお金を使う方が良い。バス事業は不必要。
85～89歳	西区	歩けるうちは出来る限りがんばって歩きたい。地下鉄やバスの停留所まで歩いて、バスの利用できる交通機関を利用できれば「がんばって歩こう」と思います。
70～74歳	西区	この制度には賛成しますが、交通手段とする地下鉄・バス等の運転手不足によるサービス低下がないか疑問を感じる。
80～84歳	北区	今現在車を利用しているが1年後はバスの利用が必要になるので、色々な意見を集約し、よりよい利用方法になることを願っています。
75～79歳	東区	弟は歩くことがあまり出来ないので、年2回西区の病院に行くのでタクシーを使用することが出来ると助かります。
85～89歳	西区	この事業に関わらず思うのですが、周知方法をもう少し考えてほしい。広報や市のホームページだけでは高齢者には伝わらない。そもそも字を読むのも面倒くさくなるし、ホームページはアクセスしない。理解力も乏しくなる。わかりやすい丁寧な説明を情報番組等、いろいろな方法で周知方法を考えてほしい(同居家族の意見です。すみません)。
75～79歳	豊平区	現行のまま。
85～89歳	手稲区	これからも続けて頂ければうれしいです。
90～94歳	東区	敬老健康バス(案)について賛成します。
80～84歳	手稲区	J Rもぜひ利用できるようにしてほしい。現在、バス停、バスの本数、バスに乗っている時間等、J R利用の方が便利のため、外出はほとんどJ Rを利用しています。J R利用、可能になること楽しみです。
75～79歳	北区	J Rも利用できるようにしてほしい。
70～74歳	厚別区	J Rバスは利用するのにJ R(電車)はなぜ利用できないのか。J R電車への敬老バス拡大を望みます。
90～94歳	中央区	有難い制度であり感謝しております。
70～74歳	白石区	今の制度はありがたく感じっていますが、高齢者が増えていく中、社会状況により変動していくのは仕方のないことだと思う。若者だけに負担を押し付けることなく、高齢者も多少痛みを分かち合うべきかと。
70～74歳	中央区	使用していない人が半数もいるのにその人にもバスが行くのが無駄だと思う。使用したい人だけ申し込むようにすると良いと思う。アプリやポイントは面倒だと思う。
70～74歳	厚別区	とても良い制度であると思う。ただし、市職員の担当する時間はもう少し少なくて良い。
80～84歳	西区	敬老バスを利用していますが、バスの本数が少ないことと地下鉄の駅までは20～30分歩かなければならず、J Rの利用が多くなります。J Rのチャージ金額の方が多いです。
70～74歳	白石区	敬老バスも足が不自由になり、利用できなくなる日も来るかと思っています。タクシーに対しても何らかの方法で安く利用できることはできませんか。
85～89歳	中央区	自己負担を増やしても敬老バスは残してほしい。出かけることが生きがいなので。
75～79歳	東区	病院に行く時にタクシーに使えと助かります。地下鉄に歩いていけない身体的状態の時もあるので。
80～84歳	豊平区	敬老バスをしっかりと利用させていただいてます。おかげさまで外出が今まで以上に増えました。買い物、友人との会食、通院等敬老バスがないときは交通費が心配でなかなか外出できませんでした。ただ今回の提案の上限2万円ですとまた外出減るのではと懸念しています。どうぞ現状維持をお願いします。
70～74歳	北区	敬老バスは廃止しないでください。私が住んでいる周りには、趣味の交流の場がありません。従いまして、地下鉄を使い、老人福祉センターや地区センター、体育館等に週4～5回すきの、北24条等のカラオケに週2回通っています。私どもは11月に車を手放すことを決めて、夫は健康増進のために地下鉄をフル活用して趣味やボランティア活動などを行う覚悟でいました（今でも7万円の敬老バスで足りず、持ち出し金が増えて悩んでいたところでした）。活動できる場所を増やしてください。私が行っている老人福祉センターは皆健康のためにと各種体操やダンス等を希望しても、希望者が多く抽選で振り落とされるのが現状です。もっと健康の事を考えられたら今、家に閉じこもっている方々を気軽にお誘いできるような体制づくりや場所を作ってください。お願いします。
80～84歳	厚別区	十分利用させてもらい申し訳ない気持ちです。文化都市札幌にふさわしい制度である。
70～74歳	豊平区	現状のままでもいいと思います。
80～84歳	厚別区	市内中心部への買い物や通院及びイベントに利用しているがとりあえず現行の生活スタイルが大きく変わることがないので、従来通り地下鉄やバスをありがたく利用させてほしい。
80～84歳	手稲区	敬老バスの自己負担の金額を増やして、J Rの電車も使えるようにしてほしいです。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	北区	出かけやすいのがたいへんありがたい。私は幸いにも交通の便が良く、ほとんど乗り換えが必要ないので使用量が少なくて済むが、住む地域によってはかなり金額的にも違ってくる。現在より負担が多くなるのは避けてほしい。
75～79歳	東区	自己負担が多少増えても今の敬老バスが使いやすいと思います。敬老健康バスのポイントをためるために出かけるとしても、その時の交通費などが実費負担となると外出の機会が減ると思います。
70～74歳	東区	①ありがたいの一言です。②冬の運転が大変そう。もっとお給料を増やしてもいいと思う③冬だけの手当てがあってもいいと思う④人命がかかっているの運転。どれほど大変か。必要などころには先導する人がいてもいいのでは。⑤高齢になると荷物をもって来るだけで大変。バスを乗る場所が低すぎて危険。慌てるし、焦るし左側にも掴まる棒があってもいい⑥将来は自動的に乗るところが低い所に出てくるのが理想ですが。
80～84歳	南区	非常に助かっています。ありがたいと感謝しています。購入時は郵便局も混雑します。誕生月に購入というのは困難でしょうか。
80～84歳	手稲区	ムリとは思いますが、自己負担が増えてもＪＲの利用ができれば行動が広くなると思います。
70～74歳	北区	やはり自己負担が少ないことが、利用につながり外出機会を増やすていることは確かなので、その利点はできるだけ維持してほしい。
75～79歳	中央区	敬老バスは、複雑。ポイント制にして健康寿命が延びると考えにくい。高齢者が公共交通機関を使いづらくすると、市の税金を使用しなくて良くなり財政状態は改善するかもしれません。高齢者の引きこもりは増えます。
75～79歳	中央区	現行の継続を希望したい。住民の高齢化が明白ゆえ、それに沿った福祉政策の立案が責務。それとともにマンション住まいが大半ゆえ、隣人との交流の場を提供、提案することでお年寄り同士が健康寿命の増進に目覚める可能性大。高齢者に優しい社会の実現が目標ですので、それに沿った施策を強く求めたいと思います。
95～99歳	清田区	自分みたいに使わない人には送らないで使う人だけ申告制にした方がいいと思う。
75～79歳	西区	ＪＲやタクシーの利用ができればとてもうれしいです。琴似～手稲行きに月10回以上で乗っていて、ほとんどＪＲ利用のため。
85～89歳	手稲区	自己負担額を8,000円程度にすべきだ。
75～79歳	厚別区	公共の乗り場の拡大（地域密着と広がり）など。
70～74歳	中央区	現時点で満足しています。
80～84歳	南区	独り暮らしや、体の不自由な人たちも気軽に楽しく参加できる企画をたくさん用意する。ある程度自己負担してもらい、その分をポイントで還元してたまったポイントは次の企画に使用できる。ポイントは次のイベントに参加するときに同行する家族や友人の分にも使用できるようにする。
75～79歳	中央区	今まで7万円が急に2万円どこからくるのですか。だんだん体も衰えてゆくこの頃です。ましてやようやくスマホになれたばかりでアプリに入れて歩いた歩数がお金に変える方法はおかしいです。オリンピックに使おうとするお金を老人たちに使えるようにすることが税金を払っている私たちにしてくれるのが札幌市の役目だと思います。アンケート用紙の印刷代、送るお金大きいです。老人がポイントを増やすことがこれからできますか。2万円なら1～2か月しか持ちません。どうか市長さん現行のままが一番、変える必要はありません。
70～74歳	南区	年齢とともに病院へ行く回数も増えます。敬老バスは大変重宝に使わせていただいております。今後も大事に使わせていただきたいので金額を増やすとかないよう努力していただきたいと思います。社会に貢献できるよう、使用できるように、こちらでも努力していきたいと思います。マンションの住人と公園の散歩など健康になるような取り組みも行っています。そのためにも使い勝手の良い敬老バスであっていただきたい。
70～74歳	手稲区	もともとＪＲを多く利用していました。自分の都合で今も半分はＪＲを利用しています。敬老バスでＪＲも乗れたらとっても嬉しいですね。
80～84歳	清田区	敬老バスは自分の健康管理に役立っている。外出する機会が増える。
80～84歳	南区	私は年間3回カードを利用しております。できれば現行の状態を希望いたします。出先で1駅徒歩そして地下鉄を利用します。夏場は1日5,000歩を目標にして歩きます。80歳になり独り暮らしで自立して生活していくのに敬老バスは私にとって絶対に必要なもの。夏場はパークゴルフに行くので回数少し減っていきます。
80～84歳	厚別区	私は敬老バスのおかげで外出が楽しみに生きることができ本当に感謝しています。
75～79歳	厚別区	できれば3回目のチャージが3,000円なので2,000円程度で、平均2,000円ぐらいにしていたら助かります。
75～79歳	北区	毎日スポーツジムに通うためチャージ7万円では少ない人がいるということを理解してほしい。敬老バス利用者のうち0円が56.8%とはびっくりしました。私たちジム通いの物はチャージ7万円では年間不足してしまうため、その方たちから分けてほしいくらいです。
70～74歳	北区	タクシー料金で使えるような制度を希望したいです。公共交通機関を利用できるアクセスのよい地域に住んでいる方は外出も増え便利かもしれませんが、公共交通機関の不便な地域の方はチャージしていない、利用していないとの話をよく聞きます。タクシーを利用できるのであれば年に数回でも外出の機会が増え、生きがいにもなり、札幌市の経済にも微力でも潤うのでは。自分は9月に10,000円を自己負担し、チャージ額が50,000円ありますが、一度も利用していません。「アンケート調査にご協力ください」のＱ５にあるチャージ者割合を見ますとチャージ0円が56.8%とありますが、運営費に年間50億円の市税が使用されているのは疑問です。
70～74歳	南区	南区在住でバス・地下鉄が高額です。ボランティア等でたまに公共交通機関を利用するとき、敬老バスは安価で助かっています。これから車をやめる年齢になる事を考えると現行の制度の方が分かりやすく、利用しやすいと思います。ポイント獲得と交換が良く分かりません。（何万歩歩くと何ポイントになるのかなど）

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	南区	お役に立てない回答で申し訳ありません。今年免許を更新し2～3年後に返納したいと考えております。その後交通機関を利用させて頂きたいと思っております。
記載なし	記載なし	タクシーにも乗れると良い。チャージ1,000円で10,000円分使用できるといいです。
90～94歳	西区	素晴らしい制度と自負しております。外出の機会が容易にでき、健康の維持管理につながるため。
70～74歳	手稲区	敬老パスがなくなることがあれば外出の機会がなくなります。金額の枚数を減らしてもあった方が良いでしょう。
85～89歳	南区	バス、地下鉄を自由に使えればよいが、足が不自由で無理です。タクシーの利用にも使えるようになれば助かる高齢者が増えると思う。もっと利用価値のあるバス制度を考えてください。
80～84歳	西区	OB会等に参加すると、例えば北広島住民からうらやましがれる。この制度の継続は当然として”敬老健康バス”の充実を望みたい。自己負担金を廃止することは、現行のチャージ額をゼロとし、ポイントを獲得するまではバスを使えないということなのか？よくわからない。
70～74歳	豊平区	多少の負担増は仕方ないと思います。
75～79歳	北区	JRにも早く使用できるようになると便利です。
80～84歳	中央区	敬老を削除し「健康バス」のみで可とする
75～79歳	中央区	TVニュースで金額を検討していると見たが、ポイントは初めて聞くことで何のことやらわかりません。新聞は全国紙以外取っていないので、詳しいことは分かりません。広報誌などにも予定が大変少なく、情報が入らないのはどういうことでしょうか。催しやスポーツ運動などこんなのあったんだと後から知る事ばかり。一か月前には決まっていることばかりと思いますが、福祉課ばかりでなく、広報はもっとしっかり広報すべきです。しっかり税金を払っているのですから。予算は分かりましたが、今までにどれほど利用実績も見たことありません。
70～74歳	西区	バスのチャージ上限が7万円となっていますが、そんなに高額な利用者は少ないのではと思います。減らすべきでは。
70～74歳	清田区	良い制度と思う。75歳で免許を返納してぜひ使用したい。
85～89歳	白石区	少なくとも現行の制度を守る事。
75～79歳	厚別区	年々、体力・気力が落ちていきます。だからと言って、バス・地下鉄に乗って体力づくりやコミュニケーションづくりに外に行く人は本当に元気な人です。私も現在プールへ週1回バスに乗って通っていますが、冬は寒くて行かなくなります。
75～79歳	豊平区	敬老パスのチャージの場所が一般のバスのチャージ場所と同一だともっと便利だと思う。
70～74歳	南区	上限額がもう少し高くするか、回数を使う方は何回も購入できるといいのですが。
80～84歳	手稲区	JRも利用できれば大変うれしいです。いつもJRも利用できればと思っています。
75～79歳	南区	敬老パスを使って、プールでのウォーキングは最高です。体の負担も軽く筋肉も付きます。ぜひ広めて頂けませんか。元気なお年寄りが増えると思います。もちろん、プール代はかかりますが、元気で人様に迷惑のかからない人生にしたいと考えています。
70～74歳	北区	敬老バス運営に年間50億もの市税が使用されているとは驚きです。自分自身がどのように有効活用していくか考えねばなりません。
85～89歳	東区	今まで通りの上限とタクシー利用が可能ならば大変うれしいが、2万円上限やらポイント付与や交換は高齢者のためにならず反対、改悪だ。
80～84歳	中央区	年金が減額になる一方、交通費が増加しています。生活の一助になる現行方法がいいと思います。
85～89歳	手稲区	高齢者は元気で外出する機会は限られてきて、足腰不自由になり、敬老バス利用が少なくなると思います。70才から下げると利用者が多くなると思います。平均寿命が延びても健康寿命がどうか考えています。私は車いす生活になっているため、介護タクシー利用しています。介護タクシーパスが欲しいと思っています。
70～74歳	西区	公共交通機関だけではなく、タクシーも追加してほしい。どちらか選択ができるといいです。
80～84歳	厚別区	敬老バスをありがたく利用させていただいています。これほど、この制度の利用が少ないとは思っていませんでした。しかし、この敬老バスのお陰で遠い中央区までバス地下鉄で月4回利用できています。このままの金額の援助が頂けるとありがたいです。ポイント制度は良く理解できていません。
70～74歳	北区	大変ありがたいと思っております。
75～79歳	手稲区	対象活動に参加しなければポイント確保できないとしたら、活動できない人は敬老バス利用ができないのか。現行、自己負担で得た敬老バスチャージ額が今後は活動できなければポイント獲得なし、バスは使用できないということなのか。
80～84歳	東区	広く分かりやすく伝えるように宣伝してください。
80～84歳	北区	制度の趣旨を理解せず他人のカードを使うものはまだまだいると聞きます。主旨どころではなく犯罪です。年寄りだから、許されるといったシャレの世界ではありません。自重を呼びかける機会を持ちたい。高齢者ほど美しくありたいし、終わりたいものです。暮らしに余裕のあるなしに関係なく、尊厳を意識する札幌市民でありたいですね。
75～79歳	東区	敬老バスはありがたいです。
75～79歳	西区	現状に満足している。札幌市内のJR線にも適用してほしい。
記載なし	記載なし	公共交通機関が利用できなくなったので、タクシーの利用料金を半額等にしてもらいたい。
70～74歳	西区	JRで使えたらいいと思う。
75～79歳	厚別区	仕事でJRの利用が多いので、JRで利用できると他の要件で外出しやすくなる。JR⇄地下鉄⇄市電を利用して出かける場所がある。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	北区	どうか敬老バスをやめないでほしいです。
記載なし	記載なし	オリンピック20億と同様だ。全体を見ること。パスバスではだめ。
80～84歳	東区	ポイントはいいですね。
80～84歳	豊平区	利用上限額が大変少なくショックを受けています。上限額の引き上げを必要とする人が多いことも考えてください。健康であるゆえ、社会参加等できています。
75～79歳	西区	敬老バス運営に年間50億もの税金を投入しているとは大きな問題があると思う。使用回数の多い人は特定の個人に限られているのではないか。高齢者全般の福祉に役立つ施策を再検討した方がいいのではないか。
70～74歳	北区	J Rも使えるとよい
75～79歳	手稲区	J Rの利用ができないためほとんど利用していない。
70～74歳	中央区	現状の敬老バスをなぜ継続できないのですか？市の負担が大きいのなら、個人の負担金をアップする方法があるのではないのでしょうか。（7万円に対し1万7千円負担は安すぎます。）新しいバス制度は分かりづらく理解に苦しむ方がたくさんいるのでは？
85～89歳	西区	自宅からバスで発寒南までしか行けず、J R 琴似には必ず乗り継ぎが必要な場合が多いです。料金2倍それ以上になる事もあります。乗り換えなしの方との差を感じています。反対の事もあると思いますので、すべてとはおもいませんが。
80～84歳	西区	補助金が2～3万が良い
70～74歳	厚別区	現状のままでやってほしい
70～74歳	南区	敬老バスはタクシーとJ R利用がなく、現在は最寄りの地下鉄駅まで車で行かなくてはならない。免許証を返納したらタクシーかバスで行くしかないが、歩行ができにくくなると負担が多くなる。敬老健康バスはタクシーも加わるようだととても良くなると思う。
75～79歳	厚別区	ポイントは必要ない。バスを使用せずに近隣を歩き、健康維持のため頑張っている人がたくさんいます。ポイントカード作成、郵便費用はお金、国政と同じでポイントの言葉に違和感がある。
70～74歳	厚別区	カードの見栄えを良くしてほしい。
70～74歳	厚別区	敬老バスにチャージする1回目の金額をもっと低額にすると利用する人が増加すると思います。
75～79歳	厚別区	制度ができた場合、その内容を理解し生活に生かしたいと思います。
70～74歳	中央区	ぜひ、タクシーでも敬老バスOKにしていきたい。
70～74歳	北区	現在の敬老バスで活動の種類を充実させることがよいのではないかと
80～84歳	東区	上限3万～5万までいいとおもう。7万枠は不要と思う。
70～74歳	清田区	自由に使える敬老バスが望ましい。
80～84歳	中央区	敬老バスとタクシーバスとの組み合わせも検討してほしい。
75～79歳	南区	私は今まで通りの敬老バスで満足しています。
75～79歳	南区	現行の敬老バスのチャージする際、委任状による代行は不必要と思います。この代行が可能なことにより、寝たきり等でバス利用不可能な対象者のカードで不正利用が可能になるのではないかと思います。あくまで外出可能な人のための制度なのだから、チャージは本人のみができるようにしてもよいのではないのでしょうか。財源不足などが改正の理由だとしたら、現行制度で自己負担金の増額、カード作成費用を利用者負担にするなど、ご検討をお願いしたい。
70～74歳	西区	敬老バスはとてもありがたいです。毎月遠方の母(介護で)のところへ滞在することが多く、色々なことが。残念ながら断念することが多く、せつかくのバスが利用できるかなと感じています。
70～74歳	中央区	敬老バスですが、上限20,000円になると外出する方が少なくなるのでは？そうすると健康状態にも良くないと思います。上限30,000～35,000位は、と思います。
70～74歳	西区	仕事を辞め免許を返納してバスを利用することを楽しみにしていましたが、今回の健康バスに変わるということですがっかりです。内容も使い方も目的も意味不明で理解できません。
80～84歳	白石区	ポイント獲得できることはとても嬉しく思います。何かやる気が出てきそうです。ぜひやれることなら実行して頂きたいと思います。
70～74歳	西区	敬老バスは年金生活者にとってはとても助かります。ずっと続いてほしいです。J Rが近いので出来れば列車も使えればいいです。
80～84歳	南区	敬老バスは素晴らしい制度だと思っています。
75～79歳	西区	敬老バス及び敬老健康バスの推進もけっこうですが、ライドシェア等の公共交通機関も推進してほしい。
80～84歳	西区	敬老バスについて、対象年齢75歳以上、チャージ金額3万円以内、自己負担金廃止。敬老健康バスについて、ポイント付与の必要なし、自らのためであり、負担を増やすべきではない。
80～84歳	中央区	家族が病院に入院の時、毎日病院まで地下鉄で通っていた時、敬老バスがあったので良かったです。
70～74歳	手稲区	1時間に1本しかないところもあるので、もっと多くあることを望みます。
75～79歳	手稲区	高齢者にとっては大変ありがたい制度で感謝の気持ちです。J Rにも適用されるともっと便利になると思います。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	厚別区	敬老パスは今まで通り個人負担をもうけて上限5万円ぐらいでお願いしたい。
70～74歳	南区	制度の仕組みは単純にしていただけるともっと出かける回数も増やしたいと思ってます。バスでバスを使用時、乗るときちゃんと通したはずが降りる時通ってないと思われ、とてもあせります。後方にずらり列が。やり方が悪いのかと落ち込む。地下鉄では一度もなくすんなりと出来ます。バスは現金で乗ってます。余り複雑にしないでいただけたらと老いて行く日々で常に思ってます。敬老パスには感謝してます。コロナも収まり、これからでかける回数も増やしていきたいと思ってます。
75～79歳	中央区	過去に長崎県に行った際には人々のやさしさにふれましたが、その時市電はたしか全て500円で乗り放題でした。それと1区間200円と思いましたが、助かりました。物価上昇で苦しい生活ですが、高齢者の方が外出し社会の中に自分を発見するためにもご苦勞をおかけしますが、よろしくお願い致します。
70～74歳	中央区	J Rの利用(割引でもよい)を望む。
80～84歳	厚別区	敬老パスを使って70歳代以上の人々(住民)が参加できる楽しむ行事を考えて頂きたいです。またそれが地域の人に上手く伝わり長く続けられる事だったら良いのですが。
70～74歳	南区	今回の施策の主目的は①敬老パスの予算の削減②健康寿命の延伸のどちらでしょう。2つのことを一緒にやろうとしているため、非常にわかりにくいものとなっています。1個1個を別々にやった方が効果的と思われます。
75～79歳	手稲区	敬老パスがありますから大変助かっています。毎日プールに通っています。この状態が続いてくれるのを望みます。
85～89歳	清田区	現行のまがよいと思います。
70～74歳	厚別区	利用されていないと言うより、予算削減が目的のように見える。チャージ額が2万円になるのであれば、免許返上せずに車で移動を考えるしかない(そろそろ免許返上を考えていたが)。50億円も使用していて、あまり利用されていないとは意味がわからない。
75～79歳	東区	早くタクシーで使えること。
70～74歳	白石区	上限をもう少しあげてもらいたい。
75～79歳	白石区	上限70,000円の引き下げ、一人当たり10,000～50,000円。アンケートの内容が長すぎる。わかりづらい。
80～84歳	中央区	市民の立場、個人の尊厳を土台にすること。
70～74歳	北区	車のない運転しない高齢者はタクシー利用に金銭負担が大きいようです。利用範囲の拡大は助かると思う。今後70歳になる方はスマホ利用が負担なくできると思うが、現高齢者の中にはスマホの使い方がわからない人、少なからずいることに配慮してほしい。
70～74歳	白石区	敬老パスはありがたいが、バス利用者は減便で不便な人が増加していると思う。交通手段の利便性を高めることに費用を振り向けると良いのではないかな。
85～89歳	厚別区	タクシーの補助があれば助かる。呼んだだけで200円、行き帰り400円はきびしい。
75～79歳	清田区	敬老パスで仕事をしている人については収入があるので少し自己負担を増してもいいと思う。上限の70,000円(自己負担17,000円)を下げてもいいと思う。来年は中央区までの直通バスがなくなったので2023年より使用料が多くなると思う。清田区までの地下鉄をぜひ実現してほしい。同じ税金を払っているのに清田区だけないのは不公平です。若い人たちがかわいそうです。
80～84歳	北区	私は平成30年から札幌市百合が原公園他、円山公園、西岡公園、月寒公園、真駒内公園等のプレーパークでのボランティアをしているため、年間の活動回数がとても多くなります。敬老パスは私にとって欠くことのできないものとなっております。子ども達と遊ぶ(接する)ことで元気をもらっております。自分の健康が続く限り、もう少し子ども達の未来のために役立ちたいと思っております。
80～84歳	東区	今のままで十分です。
75～79歳	清田区	年金が少ないので困ります。
75～79歳	手稲区	自己負担を1枚1,000円くらいにしていきたいです。
80～84歳	豊平区	現状のままで続けてほしい。私は毎年7万円分使用することが多いため、4月～10月までで使い切って翌年4月までサビカで我慢している位です。
70～74歳	東区	現在の敬老パス利用で十分満足しております。
75～79歳	中央区	今のまがありがたいかも。
75～79歳	中央区	感謝してます。何も言うことありません。ありがとうございます。
75～79歳	西区	ICカード利用金額は10,000～20,000円にしたらいいと思う。
70～74歳	北区	町内会にもっと補助を出すべし。このアンケートの活用が不明確。オリンピックの二の舞にならぬよう。もっと節約する支出があるのでは。050は電話しないでくれと言っているのと同じ。フリーダイヤルにすべし。パソコンやスマホを優遇しすぎ。
70～74歳	中央区	自宅前にバス停があり健康センターの利用や買い物に利用させて頂いています。健康センター利用がポイントと紐づけされるのはどうでしょう。
70～74歳	厚別区	現状のままで良いから維持して欲しい。
70～74歳	西区	現在の敬老パスがこのまま継続されることを希望します。
70～74歳	豊平区	現行のまま継続してください。
70～74歳	南区	今の状態を続けていただきたいです。税負担が大きいので年齢の引き上げを望みます。ご苦勞は多いと思いますが、よろしくお願い致します。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	中央区	活動の例で歩くことについてはスマホのアプリでインストール時追加できるようにしてほしい。
85～89歳	西区	公営交通のみではなく、ＪＲやタクシー等、幅広くバスが利用できることが敬老健康バスの価値があがると思います。この制度が充実すれば、運転免許証の返却も増加し、老人による交通事故の減少につながると思います。
75～79歳	南区	敬老バスはとても助かっていますが、市の財政にも負担をかけているので、よりよい方法を考えていってください。
70～74歳	東区	私の生活は日々苦しい。でもその中で敬老バスがあると母にも会いに行けます。
80～84歳	厚別区	敬老バスはとても助かっています。敬老健康バスは大反対です。ややこしいことするのも不要です。健康寿命を延ばすことはどなたにも希望していると思いますが、実行している人は既に実行していますし、健康に過ごしたいな一と思っていても日頃の生活習慣から「とし老いてる」人は無理、長続きしない。若年の頃から無理なく苦なく、良い生活習慣を身に付けることを実践できるよう、社会全体で願います。テレビで流れている大食い、大酒、飲酒、甘いスイーツ、グルメグルメのコマーシャルにはうんざり、何とかして。
80～84歳	厚別区	ＪＲでも使用できるようになると嬉しいです。
80～84歳	南区	別紙アンケート調査協力依頼Ｑ６「敬老バスの利用先の拡大」に掲記されているタクシー利用について乗車利用ごとに例えば１割引～２割引が適用されることを希望します。
70～74歳	中央区	バス発行時の介護度、年取に応じた発行もありでは。
80～84歳	手稲区	冬道での買い物は敬老バスを利用してバスで行けるのでとても助かっています。ただＪＲには使用できないのが残念です。
70～74歳	白石区	バスを使い、色々なイベントに参加でき、又バスを持っている方には割引される事等がもっとも増えるのが希望。現在でも色々ありますが。
85～89歳	中央区	敬老バスあるから特に冬は市電に乗りチカホ散歩に出かけられる。バスはありがたいです。
80～84歳	中央区	８つの案が出ているのですが、あとは本人が敬老バスを理解してやる気をどれだけ引き出せるかだと思います。
70～74歳	中央区	何事によらず、シンプルの方が老人には使いやすいと思います。保険証は保険証、敬老バスは敬老バスがわかりやすい。
90～94歳	中央区	敬老バスありがたく利用させていただいてます。ある程度の自己負担はやむを得ないと思いますが、このまま続けて頂きたいと思っています。
75～79歳	豊平区	敬老バスが思いのほか使用されてないことびっくりしました。身の回りの交通網がもっと密だと嬉しいです。
75～79歳	西区	免許証を返納したので、大変助かっています。健康維持のためできるだけ歩くことを心がけています。敬老バスのおかげで、気軽に外出できるので助かってます。
85～89歳	西区	すばらしい制度だと思いますので、長く続くことを願います。
70～74歳	西区	障がい者にも優しい充実した制度を望みます。健康寿命を伸ばすためにも住みやすい街づくりを願っております。
75～79歳	西区	敬老バスで地下鉄、バス、市電はたびたび利用していますが、ＪＲも使えるようになるとありがたいです。
80～84歳	清田区	敬老健康バス(案)は70歳代の元気な高齢者の制度です。高齢者も80才に近くなると運転免許も返上してしまい、外出は公共交通機関に限られてしまうのに上限２万円ではとても足りない。タクシーやＪＲに乗るとしたら今まで通りにチャージ方式で自己負担金があっても良いので具合の悪い時や天候の悪い時など、病院等にタクシーで行けたらとてもありがたいと思う。チャージ方式で地下鉄バス市電、ＪＲ、タクシーが乗れるようにしてほしい。
70～74歳	西区	こちらの制度を発案された方、只々感謝ですけど…あまりにも負担安すぎる。市に対して年間50億円は大きなお金です。
75～79歳	南区	今のままで負担額を増やす方がいい。出かける機会は確実に減ると思う。ＪＲも使えると良い。
75～79歳	手稲区	外出したくてもこの年金じゃ外出できない。
80～84歳	手稲区	ＪＲ(鉄道)も使えるようにしてくれると良い。バスの便が少なく使いづらい。
80～84歳	中央区	行く場所が決まっているのではなく、自由に乗れる方が良いと思います。
70～74歳	中央区	敬老バスの金額は我々は非常にありがたいです。感謝しています。
75～79歳	豊平区	色々工夫をして使用しています。例：土日は500円で乗り放題のドニチカキップを利用。その他の日にバスを利用。
70～74歳	清田区	現在はマイカーを使用しており敬老バスは使用の機会がないが、将来マイカーを使用しなくなった時に敬老バスの利用が増えることから敬老バスの継続を望みます。
75～79歳	清田区	個人的に自己負担金を増やすのであれば賛成します。目がだんだん見えなくなっており、スマホは使えませんし、ポイントカードも見えませんが、選択肢が複数あるのは良いと思います。
85～89歳	西区	令和６年度も上限70,000円であればと願っています。
70～74歳	北区	基本は健康な人達のためのものだと感じています。何をするにも足になる物が必要で車の運転も高齢者はすべてにおいて危険なことだと認識していても運転しなければならぬ現実がある。特に今はバスの廃止、減便などで使いたくてもできない現状です。まず基本的なことを整備してからバスの廃止&減便を行うことです。これからもっともっと先が心配です。
85～89歳	手稲区	特にありません。制度に感謝しております。
70～74歳	白石区	町内会の敬老会参加は75歳以上ですので、敬老バスも引き上げた方がいいと思います。
75～79歳	中央区	とても感謝している。
70～74歳	清田区	目的通りに使われているかをチェックできるようにした方がいいのでは。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	北区	とても良いシステムなので、7万から2万に激変させるのではなく、3万程度にとどめてもらいたい。
90～94歳	厚別区	敬老健康パスとなるならば出歩くことが大変です。バス代を気にしないで、出かけられるようにお願いいたします。
80～84歳	中央区	今まで通りの敬老バスとポイント利用したい人の敬老健康パスの2本立てはダメでしょうか。
80～84歳	清田区	敬老パスがあると外出時の点検の第一になっているのでとても助かっております。
80～84歳	手稲区	敬老パスのチャージ額を減少させて、制度を利用できること。
70～74歳	清田区	チャージ金額については1万～5万くらいが良いのでは、予算の都合で。
75～79歳	中央区	初めに敬老バスは私のように経済的に余裕のないものにとって本当にありがたく感謝です。ただ、年間50億もの経費が掛かっていることをこのアンケートで知り、複雑です。もう少し個人負担を多くするのも一つの案なのかもと思います。絵を見たり、花を見に出かけれるのは私にとって大切な時間です。
70～74歳	東区	地下鉄のエレベーターがわかりやすい所にもっと欲しい。地下鉄やバスの乗り場の除排雪や砂まきを徹底してほしい。夫の免許返上も上記が整えば、勇気が出ると思う。
75～79歳	清田区	今のままで十分です。
70～74歳	東区	敬老健康パスの上限額をできれば高く設定していただきたい。現在は利用していないが、いずれ利用することになると公共交通機関やタクシーなどの利用料金も高くなっているの。
70～74歳	豊平区	長く続くことを望みます
75～79歳	手稲区	高齢者が増加の一途にあり、市の財政を圧迫するからと言って高齢者のバスを条件を悪くすることは断固反対です。今までの方式で、自己負担額6千円→チャージ3万円くらいにしてはどうでしょうか。昭和の高度成長期を支え、健康に気をつけながら、公共の乗り物に乗って出かけ、必ずお金を落とします。いつもありがたく使っています。年金生活者にとって唯一意欲の出る敬老バスです。金額が少なくなっても従来の方式を望みます。
75～79歳	中央区	敬老パスが使えることによって、老人の行動範囲が広がり老人が活発になる事によって医療費の軽減及び税収も減るのではないかと思います。老人ではなく、セカンドチャレンジャーとして多くの老人に再チャレンジできる環境を作っていただきたいと思っています。
75～79歳	南区	脊髄損傷の手術後後遺症で日常生活で公共交通機関の利用は難しいです。敬老健康パスの実現を期待しています。（タクシー等の利用）
70～74歳	北区	下肢の不自由な人にとって切符を買う手間がかからないのがいいと思います。私も下半身がしびれているので止まって切符を買うのが大変でしたので、ありがたいです。
85～89歳	清田区	夏の期間は雨でも降らない限り毎日ウォーキング5kmを目標にしています。近くの病院、買い物にも歩いていきます。冬の間は今のままでは歩道はツルツル状態で歩くことができません。
90～94歳	東区	高齢者が増えたからと言って、金額負担を増やすという案があるならあまり納得がいかないが、やむを得ない所もある。物価が上がっている状況でいろんな負担が増えていることを考慮してほしい。日本が豊かではなかった時代を過ごしてきた高齢者は全てにおいてもっと敬意をもって優先するべきと思う。
75～79歳	白石区	今までのように郵便局でチャージできるようにしてほしいです。7万円までとは言いません。せめて、2万円でもいいですからおねがいします。または、高齢保健福祉をあまり受けていない人には健康パスとして2万円くらい還付してはいかがでしょうか。
90～94歳	豊平区	利用者が非常に多く、市の財政が気になる。もっと負担金を増やした方がと思う。
95～99歳	清田区	高齢になって歩くのが不自由になると使用できなくなります。タクシーチケットを希望します。バスの本数が少なくなって利用もしづらいです。少しでも若く元気な時こそ利用できることがいいと思います。70歳からでは微妙なところですね。
75～79歳	西区	①利用権の簡素化。無料券2枚、有料利用券の配布は不要→郵便局で購入するだけ。②交通機関の収入など全く開示されていないのは全くおかしい。③パスによって市内への外出がしやすくなる。買い物、イベント、コンサート、映画、展示会等々に大きく影響します。
85～89歳	厚別区	今までコロナで出かけることが制限され自宅で過ごすことが多かった。これからコロナも終わり色々楽しい施設ができ、出かけたと思うがでかけるくせを忘れてしまい、いざ出かけるとなると以前のように気楽に出られなくなった自分が寂しい。街の賑わい、そして大通公園の楽しさを肌で感じたいです。遠出する習慣をすっかり忘れてしまってます。
70～74歳	手稲区	J Rも敬老バスが利用できるかと外出する機会が多くなると思います。
70～74歳	手稲区	内容がまだはっきりと把握できてないので何とも言えません。
75～79歳	北区	老人がアプリを使ってポイント獲得できるでしょうか。また、わざわざポイントをつける意味が解りません。例の徒歩、介護予防活動への参加、人とのふれあい、通いの場、スマホ教室などでこのようなことが行われているか知りません。このようなことをわかりやすく広報して、老人が出かけてみたいと思う場所を用意してください。地下鉄、バス停まで歩いていけない老人の事を考えてください。
75～79歳	中央区	年齢とともに病院へ行く回数が増える。敬老健康パスでは全額が低すぎる。交通事故を懸念して、免許を返納した。敬老パスはますます増えるので、現状で良い。
70～74歳	手稲区	公共交通機関でJ R・タクシーが利用できることは大変便利になります。
75～79歳	北区	現在の制度を維持してください。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	清田区	運営費増の課題は今後も増えていくと思われるが、他の予算を減らして高齢者サービスは継続していくべきと思う。
70～74歳	手稲区	地下鉄のない手稲区はＪＲが使えず不便でした。今後ポイント制になるとＪＲやタクシーも使えるようなので期待しています。
75～79歳	豊平区	高齢者の負担が少なくなるよう希望します
70～74歳	北区	身体的に行動が制限されている方へのポイント獲得が健常者と同じような制度であってほしい
90～94歳	清田区	化石燃料の将来、汚染対策等総合的、移動政策は特に都市から考慮され、進められる必要がある。
85～89歳	北区	敬老パスで出かけたいたのですが、バスが今まで１時間に２本あったのですが、１本になり非常に不便になりました。これも外出意欲をなくしてる原因です。
80～84歳	手稲区	運転免許を返納して何年か後に雪はねで骨折したが、買い物、病院など行くため杖を突きやっとな歩いている状況で、敬老パスは私にとりましてはありがたく、感謝しております。敬老バス運営に年間50億円の市税が使用されているが、実績はどうなのでしょう。敬老バスチャージ者割合56.8%が令和４年実績が０円であるのでよくわからない。
70～74歳	手稲区	敬老パスを廃止するなら「する」。今の説明では、代替を用意して丸め込まれているように思います。最高２万円のポイント交換を考えているのであればその分敬老パスにしてほしい。年を経てから新しいことへのチャレンジは大変である。スマホは「持ち歩くことができる電話」としてしか認識できない
75～79歳	北区	敬老パスとても感謝して使用しております。昨年は平気だったことが辛くなり、買い物帰りはバスを利用する等回数が増え、冬道になり転倒ショックを受けました。削減されるのでしたら、冬道対策の方にも力をいれて、歩道車道ツルツル生活に不自由を感じます。バス乗車の回数は減ると思います。つまり、外出の機会減ですね。現在車は運転しておりませんが、免許返納はもう少し後にした方が良いのかとったりしました。
75～79歳	中央区	アナログ時代とデジタル時代現在バス利用している場合はアナログでもいいのでは。また、これから70歳にバス利用するとなったときはデジタルでもいいと思う。
80～84歳	白石区	上限額を引き下げて負担額を少なくしてほしい
85～89歳	手稲区	ありがたいことです。ハイヤーを使っていますので、定額から半額くらいになる特徴があればいいと思います。
75～79歳	南区	このまま維持してほしい。
70～74歳	清田区	公共交通の充実が先ではないですか。
85～89歳	豊平区	アンケート用紙の紙が立派すぎる。経費削減、担当者の配慮がないと思う。
75～79歳	手稲区	今まで通り千円の負担で１万円分使用できる方法が分かりやすく簡単にいいと思います。負担金を増やしてもいいです。
85～89歳	白石区	社会的な面では収入により差がありますが、敬老パスにおいても、収入により応分の差があってもいいように思います。これからますます高齢者が増えていくことを考えると、そのように思います。子育て支援等、市の財政を考慮したうえでの提案ですが。
75～79歳	豊平区	私は携帯を持っていませんので、ポイントをいれることはできません。もし携帯を持っていたとしても上手に使うことはできないと思います。７万円もいりませんので、皆、２万円でもいいと思います。よろしくお願いいたします
90～94歳	東区	年を取るとポイントとかは難しく面倒。敬老パスに使った分、数%乗れる代金が増えると良い
80～84歳	厚別区	健康な老人として、夏場は近くの公園でのラジオ体操を行うことをお願いします。リタイアした方々にリーダーになっていただき、小さな活動からでも始めたら広い輪になり、町内会活動にもいい結果になるかと思われます。
95～99歳	東区	市内の足助かってます。
85～89歳	豊平区	日本ハムが北広島に移ったことで東豊線の利用が減ってしまった。今まで札幌ドームに通っていた人に確認するとＪＲ利用していると福住からバス出すなどして利便性を高めるとＪＲから客が戻ってくるのではないかと。
75～79歳	豊平区	今のままで良い。
75～79歳	西区	敬老健康パスを使用した人が参加できるイベントをやってほしい。多少の自己負担をいただいて、とにかく参加させる。まだまだ寿命は延びると思うし、医療費はかからなくなると思う（気分的なものはありますが）。
70～74歳	白石区	当初より敬老バス交付は受けておりますが、ほとんど利用することはなく（家族が支援してくれる）。要望として敬老バスチャージ金額をタクシー代の半額支援してくれれば大変助かります。それと高齢者の車両事故が問題になっていますが、高齢者の運転免許返上時に敬老バスにポイント加算してくれれば交通安全のきっかけになるのではと思います。
70～74歳	西区	ポイント獲得して、そのポイントを利用する案とありますが、だれでも簡単に使えるようにしてほしいと思います。せっかくの案も使いづらいなら何にもならないと思います。誰でも簡単に使える方法を考えてください。
75～79歳	豊平区	今の制度のままでいいと思います。今のままにポイントをつけれるとなおよいです。
85～89歳	西区	元気に利用している方は良いバスだと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	豊平区	敬老パスをもらう前、バス、地下鉄などで5,000円近く交通費がかかっていました。敬老パスをいただいてから、交通費の負担が減った嬉しさは格別でした。周りの方々を見ていると活動的で敬老パスを利用しない方は車を運転してます。運転しなくて活動的であるためにはアプリでポイントを付与するより、その人に任せた方がいいと思います。どうしても予算が足りなくなるようでしたら、自己負担額を増やすのもやむを得ないかと思います。全然活動しない年寄りにはスマホなど使いこなさせません。
80～84歳	北区	その人にとって満足できることは大変難しいことだと思います。老人だからとあきらめている方がいっぱいです。
85～89歳	中央区	札幌市の案では自己負担なしで2万が限度のようですが、高齢者が健康な生活を送るには、私の15年間の経験から年間で5万円（自己負担1万円）は必要です。来年度から市電が200円から230円に値上げとなるようですし、それにつれバスの初乗り料金等の値上げも予想されますので、実際には2万→1万7千に目減りします。現行の制度で56.8%が利用していないとの事ですので、現行の制度は維持し敬老バス要望者は申請制にすれば発行事務手数も軽減されるのではと思います。新制度案は健康増進には逆行と思われる。
80～84歳	豊平区	敬老バス利用者について（現在の）チャージ額上限70,000円まで利用している人は経済的に比較的豊かな生活を送っている人が多いと思う。またそれによって健康が増進されるとは限らない。チャージ額の上限を30,000～40,000円程度に押さえ、自己負担額を低く押さえた方が利用しやすい。活用する人が増えると思う。
80～84歳	北区	町内会活動を支えているのは70代が多いです。外出するたびに自己負担金もかかりますので、敬老バスがあると助かります。
75～79歳	手稲区	敬老バスが札幌市内だけでもJRが使えるようになれば外出する範囲が広がると思います。またタクシー等にも使えるようになれば嬉しいです。
70～74歳	豊平区	所得により負担金額が変わっても良いと思う。
75～79歳	東区	敬老バスは80才まで無料。敬老タクシー利用券の配布80才以上。単純化し、複雑化には反対。
80～84歳	手稲区	ポイントの利用もわからないので心配。
75～79歳	手稲区	敬老バスを受けるようになって大変ありがたいと思っています。友人もありがたいよねと言っています。あと何年この世にいられるのかといつも思ってる年代で行動できるうち出かけたいです。バスの金額が少なくなったら出かけるのも考えると思います。
80～84歳	東区	敬老バスは支出の面で助かっており、友人とも気楽に誘って出かけられるので感謝しております。そのうえ毎日元気に暮らすためには講演会のようなものがあればもっと外出が増え一日も多く健康を保持していこうという気持ちにもなると思います。私事ですが、老いていく日々をどのような事に気を使って過ごすといいのかという記事を目にすると今後の生き方の参考になります。そんなところで生き方みたいな過ごし方にアドバイスを頂けるような場があれば外出する気も起きると思いますが。
70～74歳	南区	敬老バス等を使用しながら健康な高齢者はボランティア等ができればよい。
70～74歳	東区	地下鉄等で残額がわかれば良いと思う。タクシー等も割引がきけば良いと思う。冬は敬老バスを持っていても路面の状況によりタクシーを利用が多くなるためです。バスに乗るときや降りる時の路面の悪状況により骨折が心配です。
80～84歳	手稲区	昨年免許返納しました。区内だけで週3回の使用で年間5万円以上必要です。それに中心部へでかけるとまだかかります。新聞には平均2万とありましたが、80才過ぎても車に乗っている人が多いからだと思います。私も車に乗っていた時は中心部に出かけるため、2万くらい交換して来ましたが。これから値上げの話もあるようなので、2万ではぜんぜん足りません。減額には反対です。物価は上がるし、敬老バスまで減額されては困ります。
70～74歳	東区	敬老バスが持てることが年を取ってからの楽しみでした。外出するとき、交通費が高いので、とても助かりました。軽い気持ちで外出でき、行動範囲も広く楽しみでした。変わることに、とても残念です。札幌は交通費が高いと思います。私は自己負担金を増やしても今の上限で続いてほしかったです。
80～84歳	豊平区	現行の通りで良い。
75～79歳	中央区	ポイントばかりでなく今までのように自己負担額を少し多くしてチャージもできるようにしたらいいでしょう。今までの安すぎます。現在チャージ割合は50%に満たないです。これでは年寄りの自家用車の免許返納はますますにぶるでしょう。
85～89歳	厚別区	敬老バス制度のさらなる充実には賛成！町内会始め各種行事への参加のためつばら（週数回）バスを利用しておりますが、高齢化社会の活性化を計るための「老人の活動参加拡大」への後押しとして、現行でもその役割を充分はたしていると思います。
85～89歳	中央区	今のシステムで良いと思います。
70～74歳	白石区	敬老バス（今の）があるので、移動していますが、変わるのであればきつと使用しないと思います。そうすると他人とのかかわりがなくなり不安になります。きつと家にもりアルツハイマーなどになってしまうと思います。今のままでお願いします。
80～84歳	豊平区	公共交通のないところで20分近く歩くようなところではタクシーの割引を望みます。
70～74歳	南区	スマートフォンが得意じゃない私達でももっと簡単にできるようにしてほしい。
70～74歳	南区	手続が簡単であること。
90～94歳	南区	土日（ドニチカ）キップのように、使いたいときと購入するシステムだと良い。使う人は使う。使えない人は使わない。互いの寄り添いが必要。予算を別な福祉、介護施設の方の給与引き上げ、質・教育にお金を使った方が良い。日本はすごく遅れているから、介護施設の教育は必須です。お世話してくれる方、待遇改善が日本として、札幌市としては最も重要。みんな最終的に年をとって老いるからである。
70～74歳	白石区	上限は3万円くらいで十分だと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
80～84歳	清田区	加齢とともに市外に外出する機会が減り、コロナ禍も続いていたので3、4年前より大幅に敬老パスの使用頻度が減少した。昨年チャージしたが、今年はしなかった。
75～79歳	厚別区	敬老パスの優待額が高すぎる。この金額を使う人は多くのカルチャースクールに通い十分な収入がある人です。病院へ通う人にとってはとても助かる制度だとも思います。私は今ほとんど車で出かけますが、それが難しくなればとても助かると思っています。
70～74歳	東区	物価高の世の中で交通費の心配せず、出かけられるだけでもなくさないでほしい。
75～79歳	西区	ポイントも何も不要。複雑化しないでほしい。J Rは素晴らしい。
75～79歳	豊平区	ポイント交換先に、スポーツジムの利用券、健康体操教室の参加券、高齢者が参加できるバードウォッチング、高齢者が参加できる紅葉狩り、とにかく高齢者を誘い出してほしいと思います。
80～84歳	中央区	手続を簡単にしてほしい。
75～79歳	厚別区	敬老パスがあり感謝しております。敬老パスのチャージの割合が50%以上の人が使用していないなら、敬老健康パスにしても利用者は変わらないように思います。敬老パスを使って健康寿命を延ばすため、健康で明るく外出し運動や社会参画や習い事に行くことが出来ます。敬老パスが今より少なくなるのは健康寿命を延ばすことに逆行するような気がします。ポイントより今まで通り敬老パスの方が利用しやすいと思います。
75～79歳	西区	現行制度を前提として、必要に応じ負担金や上限額を決める等で考えてほしい(市民の理解が得やすいと思う)。※この案は財源問題が本音でしょう。
80～84歳	厚別区	敬老パスを使っている者は収入を増やせない(年金などに限られる)、敬老パスを使っている人が更に動けるように配慮すべきである。使う必要がない人には対策を考える。申請制度など、多少の負担があっても申請できるように。敬老パスはありがたい(仕事時代は長年税金を払ってきた)。
70～74歳	西区	優待乗車証については、限度額を下げ、札幌市の負担を軽減させるべきであると思います。自己の通勤に使うためであれば、この「敬老パス」の意に沿わないと思います。せいぜい数万円が適当と感じます。2万円程度かな。
85～89歳	北区	敬老パスがあるので外に出ることが多いと思います。ありがたく思っています。
80～84歳	厚別区	今までの敬老パスの継続を希望します。年を重ねた今、変更されたり社会参加は難しくなるのではないのでしょうか。このままの生活を維持していきたいと願っています。
75～79歳	東区	あまり複雑にしてほしくありません。
70～74歳	清田区	現在の敬老パス70,000円、1か月約5,000円でちょうどいいくらいで、買い物、友人・家族と会う機会が丁度いいです。やっと敬老パスを受けることができて喜んでいきます。続くことを願います。
75～79歳	南区	利用がいきなり7万→2万になるのはちょっと同意できかねる。段階的に上下するとか、これからパスをもらう人が出てくるがその方はパスをもらうのをあきらめる方が多くなるのでは。その方が市の負担が減るので都合が良いのであれば。
90～94歳	豊平区	老人の集いの場を多くしてほしい。
70～74歳	手稲区	この制度は時代の流れに即したとても良いものと感じています。私自身、車使用で活用はしておりませんが、今後は必要になるものと思います。利用する内容は小さなことにも活用できる柔軟性の持たせたものであれば良いと思います。健康年齢も今後は延び、該当人数も増加していくので、運営経費も増加していかなければなりません、この制度は継続・充実させるように願っております。
70～74歳	北区	今の敬老パスが簡単で便利です。気軽にかけられる。自由に使える。チャージ額上限を減らしてもいいので、今の形を続けてほしい。
70～74歳	東区	制度としては適当に良いと思う。
70～74歳	南区	敬老健康パスについては必要ない。
70～74歳	中央区	平均チャージ額が「11,431円」なら最低自己負担額「3,000円」(チャージ額20,000円)は残すべき。もしくは「1,000円位」の負担増とする。「問28」の年間50億の予算は、ムダに使ってる税金ではないはず。全体の予算の見直し等行えば可能では。・アンケート結果は正確に改ざんすることなく公表する事。
70～74歳	北区	現在の敬老パス方式で市の負担が大きいのであれば、自己負担額を少し高くして調整してほしい。敬老パスがなくなると今より外出する機会が減ると思う。
95～99歳	白石区	現在の敬老パスの残額がわかりにくいので困ります。わかりやすい方法を市の広報などで教えてほしいです。
70～74歳	手稲区	J Rでも利用可能にしていけたら良いと思います。老人になるとトイレがすぐ近くにあることが安心です。都心まで1時間以上もバスに乗っていることはとても大変です。座っていると腰痛にもなります。J Rの快速だと立っただけでも都心(札幌駅)まで行けます。J Rの利用時間を制限していただく。例えば通勤通学の混む時間は使用不可。日中の空いている時間のみとか。
70～74歳	清田区	敬老パスを使用若しくは対象の人は年齢が高い人が多く、また携帯電話及びパソコンを持っていないか、使い方がわからない人が多数いると思うので、いままで通りの仕方をお願いしたいと思います。
75～79歳	手稲区	J R鉄道も利用できるようにしてください。
80～84歳	中央区	現行の制度も一部残す方向で考えては。
75～79歳	北区	現状のままでの継続を望みます。
80～84歳	豊平区	続けてほしいと思っています。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	北区	17,000円の金額を出して70,000円分のチャージをできる人は、みんなの税金を使って運営している敬老パスを使わなくともいいかも。
70～74歳	豊平区	このアンケート調査で、令和4年の実績を問うている設問があるが、コロナ禍での行動制限で外出の機会が制約されていた令和4年度の数字を使うのは疑問。利用実績を意図的に少なくしているのは問題だ。同じく「問28」で敬老パスの運営に市税が50億円使われていることを問うているが、この設問は詳細情報がなく、設問として非常に問題がある。この事業を廃止するのであれば50億円を強調しても構わないが、そもそも事業を運営するには基本的に業務経費(人件費、印刷費、ICカード作成費、郵送費及びシステム改修・システム運営費等)が必須となる。それ以外に自己負担分の補填経費としての予算が必要になるが、そこを明確にしたアンケート調査とすべきではないか。高齢者の増加に伴う経済的負担増にかかる経費を別建てにすべきである。これはあたかも50億全額が自己負担に係る札幌市としての差額補填費との印象を与え、敬老パスについての膨大な差額補填経費を要していると誤解を与えることになる。
75～79歳	北区	敬老健康パスでタクシーを利用できるようにしてほしい。
85～89歳	白石区	社会参加等で敬老パスの利用を促すことでさらにポイントまで加味して健康寿命を延ばしたい気持ちはわからないでもないが、現在の物価高と国政、経済等の社会不安定の中、考えてしまいます。思考その物は大いに推奨したいです。
70～74歳	中央区	基本健康な人が敬老パスを利用している。ただで利用しているわけではないので、このままの利用を希望します。仕事先が交通費がでないので、このパスは本当に助かってます。親の施設に面会に行くので、このパスは必要です。利用したい人が利用していけばいいのでは。
85～89歳	白石区	ポイント体制はあまり感心しません。年齢は現行の70歳から。自己負担を引き上げる。実際にその年齢になってみて感じたことは、なってみてそんなに外出ができないことで70歳を引き上げる必要はなくむしろ引き下げることで自己負担は増やす。いっそうの無理難題かもしれないが自己申告にすること(金額など)。使えない、必要のない人は優待乗車証を受け取らない。
70～74歳	豊平区	免許を返納したら、公共交通機関を利用します。通院、買い物など、利用回数が多くなると思います。敬老パスはとってもありがたいです。なくさないよう希望します。
80～84歳	中央区	ガソリンも買えるポイント等、パスがあると良いと思います。
70～74歳	南区	現在の敬老パスを希望する。敬老健康パスになったら利用者は大幅に減る。ポイントを獲得できない人は利用できなければ今までの趣旨はどうなるのか。ふざけた制度だ。
70～74歳	南区	ある程度の自己負担増はやむ得ないと思うが敬老パスの継続を望みます。
75～79歳	手稲区	敬老パスで健康と言っておりますが、昭和22・23・24年生まれば戦後の時代、学校の教室はあふれる程でした。その人数を考えると少し高くしてもいいと思っています。パスを使い外に出て健康といいますが、町内会の行事でもわかりますが、ほとんど参加していません。同じ人ばかりかも？年をとると団体ごととかいろんな人に気を遣い合わせることが嫌いな人が多くなります。年を重ねても楽しく余生を送れる人は何事にも対応できてお金もある人と私は思います。服装も食事もかかります。身体も弱っていきます。タクシーにも割引を。決定する方々も老いたら本当わかることです。自分の道も遠いようで近いです。
70～74歳	白石区	経済的にとても感謝しています。
75～79歳	厚別区	交付割合とチャージ額0円を考えると利用を必要としない者(自家用車利用等)が多いと思われる。ポイント制も一部の人に偏ると思われる。
80～84歳	清田区	敬老パスは本当に良い制度だと思い、手にしたときは感激したものです。末永く続くことを願っています。
75～79歳	東区	長く歩くと足が痛い私にとっては週に1・2回程、バス地下鉄乗り継いで大型スーパーへ買い物に行くのが楽しみの一つです。病院、買い物、敬老パスが使えるのは大変ありがたい感謝しております。
70～74歳	厚別区	敬老パスを現在のまま続けてほしい。この物価高のおり、さらなる負担は無理となり、外出機会が減る要因となる。
70～74歳	豊平区	敬老パスを有効に活用しております。
70～74歳	南区	昨年は夫病気で入院退院の繰り返し。15分の面会時間でしたが、敬老パスのおかげで毎日病院に行けました。
70～74歳	東区	「敬老パス」を頂き、外出機会が増え、活気ある生活を過ごせている。敬老健康パスに変われば外出もセーブし、楽しみが減る。「敬老パス」を継続してほしい。
75～79歳	北区	敬老パスの色を考えていただきたいと思います。何年か利用させて頂いて感謝していますが、周りの利用者を見てると自分が敬老パスであることを隠すようにカバーをかけたり、裏面を見せたりする人は多くいます。なぜか。年齢は見た目のでわかるので無駄でし、高齢者の意識としては「社会のお荷物のように見られたくない」あるいは「税金の無駄遣い」などと思われたくない気持ちがあります。敬老パスであることを色を変えて周りにアピールする必要があるのでしょうか。そもそも「敬老」という言葉があまり使われなくなった風潮の場合、敬老パス制度を広報する努力の一方で、市民と高齢者を公共交通機関の利用で文字通り色分けする必要性はないように思っています。今回のアンケートは制度を知っている人たちが作った内容に思えました。作成にあたり知らない人たちの意見ももう少し取り入れてほしいと思いました。
70～74歳	西区	利用しない人が多いが、敬老パスの制度を変えても利用しない人は変わらず、利用する人が増加するとは思えない。JR使えることは良いと思う。
80～84歳	豊平区	腰を手術してから数年がたち歩くことが出来ずタクシーに頼っています。タクシー代も高くなり病院に行くのも大変です(控えています)。自分分みたい人には何の援助もしないのでしょうか。敬老パスの代わりにタクシー券少しいから出してもらえたら助かります。
75～79歳	南区	近頃タクシーも少なく、また免許証を返納すると公共交通機関を利用することになるので、現状維持で行ってほしい。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	中央区	85才、年齢的にもボランティア活動等できません。日常生活全般、病院、買い物等介護のお世話等なく何とかできています。それも現在主人が車を運転してくれていすので、そのおかげかと思っています。でもそろそろ免許証返納しなければと思っておりで、その後の事を考えるとバス利用頻度が多くなると思うので、今まで通り簡単に敬老パスチャージでき、J R・タクシー等利用できると良いのですが。
75～79歳	南区	現在はほとんど自家用車で動いておりますが、免許返納した場合は敬老パスが必要となってくると思いますので、現在通りで良いと思います。
70～74歳	東区	70歳以上で働いている人が、交通費に利用している。私の職場の全員70才以上。週3～5日パートに出て、地下鉄代が往復で500円、単純に年間8～12万。7万以上使えるようになればうれしい。
75～79歳	白石区	足が悪くて地下鉄に乗るのもつらいです。調子が悪い時は遠い病院でもタクシーで行くので年齢でないと思います。
75～79歳	東区	亡くなった主人は70才になった時すでに足が少し不自由で地下鉄の駅に行くのも大変で敬老パスも申請することなく、どこへ行くのも私の運転で移動してました。代替案もあったらよいと思います。
95～99歳	豊平区	タクシーの他は使用できない人への対応を考えていただきたい。
70～74歳	手稲区	J Rも利用できた方が良い。地下鉄が来ていない区の事も考えたらどうか。
75～79歳	南区	バスの利用先拡大が可能であれば、自己負担額を2～3割程度上げて良いと思います。
75～79歳	東区	高齢となりそろそろ運転免許証の返納を考えており、これから敬老パスの使用機会が増えることになります。高齢者が簡単に利用できる制度にしていきたい。
95～99歳	厚別区	バスは充実してもバスがどんどん減便されている。代替交通機関の充実などが並行して必要。
70～74歳	白石区	外出するときに地下鉄に乗るときにリハビリになるので便利です。
70～74歳	白石区	スマートフォンを持っても高齢になると使い方がわからない人が多いのでやさしく教えて頂けたらと思います。
80～84歳	東区	タクシーの割引があれば嬉しいです。
70～74歳	東区	バス、地下鉄によく乗ります。すごく安心して利用できることで精神的にも助かっています。
80～84歳	南区	見直しは反対です。金額下げても今まで通りやっていただきたい。
90～94歳	豊平区	自己負担額を増やすだけで良いのではと思う。活動に応じたポイント、というが、活動できない人はどうするのか。切り捨てるのか。
記載なし	記載なし	今は70代でも働いている方が多くいます。仕事場から交通費をもらい、敬老パスで通勤するのはいかがなものか。
80～84歳	北区	バス停の乗る際に地面からの高さに心苦しさを感じています。もう一段備え付けるか、歩道ラインの高さで開いてほしいです。
70～74歳	清田区	現在のバスはそのままにして使わない人が多いので予算が余っているので上限を上げてほしい。10万円くらいまで。
70～74歳	北区	将来には全道で使えたら高齢者の旅行が増える。そうなればより健康な方が増え各地の活性化につながります。
70～74歳	東区	時間をかけ段階的に現制度の金額を下げる。例：チャージ額50,000円自己負担10,000円。ポイント活用慣れる。時間をかけてのシステム作り。現制度の金額を下げて、+ポイント活用。「健康で長生きしたい」と思っていますが、廊下や取り巻く環境とのギャップを「活動を増やす」だけでは解決できないと思います。年金生活である私は、いかに支出を減らす方が大事なので、敬老パスがなくなれば出歩くことは減ります。スマホの新しい機能を使えるか活用できるかにも不安があります。
70～74歳	中央区	敬老パスを受けている本人はほとんど外出なく本人以外が使用している場合もあるとのこと。改善策は。
75～79歳	白石区	現行でよい。
75～79歳	中央区	すごく助かっています。北大病院で手術しましたが、10年間ガンの様子を見て行きましようとのことで、年2回行くのに大助かり。2か月高血圧・コレステロールで内科にもかかっていますが、3か月自分勝手にやめたらびっくりするほど悪くなっていて、再通院するようになりました。パス券で大いに助かっています。ありがとうございます。
90～94歳	南区	現状のまま続けてほしい。
70～74歳	中央区	支給額は2万円までが良いが、負担額を多くしても良いが、ポイント獲得には反対。
75～79歳	白石区	高齢者が外出する機会を増やすには、だれでも公平なコンビニ、スーパー、病院等を「事業場」として指定する。ポイント付与は「事業場」で敬老健康パスに直接の登録できるようにする。
75～79歳	厚別区	出来るだけ長く続けられる制度にしてほしい。世代間不公平感が出ないのか。
75～79歳	北区	私が敬老パスの対象になった時に3万円分をチャージしました。ただ自家用車があったため。バスの利用はあまりありませんでした。ここ数年、コロナでバス・地下鉄・J Rの利用残額が2万円近くあります。ただ、今年後期高齢者になることから、車を廃車にして、バス等の公共交通機関を利用することにします。今の敬老パス利用上限7万円は必要ないと思いますが、月3千円×12か月程度は利用できるようにしてほしいです。そのための自己負担金はあっても良いと思います。
70～74歳	北区	私は現在72才です。ようやく敬老パスの恩恵を受けられると思い活用させて頂いています。サークルや音楽や美術鑑賞、友人との会食など楽しく過ごしています。ところが今回の改定。2万円に減少、しかもそれほどのように得られるのかよくわかりません。自己負担、郵便局へ行くことなど、健康のためにかまいませんので、減額しないでいただきたいです。スマホは持っていますが、面倒なことはできません。今まで通りでお願い致します。
85～89歳	中央区	敬老パスと敬老健康パスの違いをもう少し丁寧に説明してほしいです。例を挙げて説明していただきたいです。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	白石区	これまでは7回チャージができ、すべて利用するとチャージ総額70,000円。これに対して利用者負担額が17,000円とごく少額。また、敬老パスを全く利用せず恩恵を受けていない人が半数以上の56.8%いることは驚きだ。結果的に対象高齢者の半数以下の人達のために50億円もの市税を使うという非常に不公平な制度となっている。おさがりな制度改正ではなく、チャージ可能回数を3回くらいまでにして、自己負担をある程度維持し、自身の健康や社会、市政、市税についての関心を高めるよう促すのがベターな策ではないかと考える。「高齢化社会」ではあるが、子育て、教育、福祉、介護、等々「予算」を必要としている分野は多岐にわたる。高齢者の移動手段に特化してこれだけの予算を使う事には疑問を感じる。
85～89歳	白石区	Q 6. 2の自己負担を廃止は絶対反対です。負担金は今で充分です。高額利用者の便を考えてやることは賛成です。高齢者のみの社会福祉でなく、身障者、子供等、全体の中の高齢者と考えた施策であってほしいです。若い人でも地下鉄駅、停留所まで歩行で行けず、ハイヤーを使っている人がいます。高齢者が無料で歩行困難者が負担は何のための社会福祉となります。より多くの人のための社会福祉事業であってほしい、勝手なことを書きました。
70～74歳	西区	私は現行通りで有効に使っておりますので、そのまま引き続きの制度継続を望みます。
75～79歳	南区	どちらのパスでも利用範囲(例：タクシー等の利用)が広がれば良いと思う。
75～79歳	清田区	今のままと維持してほしいです。
80～84歳	東区	敬老パスを頂けていることには大変感謝しております。コロナ禍のため、4年間外出することを控えていましたので、パスも以前に比べると使用頻度が少なかったのですが、まだ一人で外出することができる状態なので、健康のためにもまた知識を得るためにも、視野を広めるためにも、今年は自己責任の上で外出回数を増やそうと思っています。身体を動かすことができる方には現行のままの敬老パスを頂けますようお願いしております。
70～74歳	厚別区	なんでもスマホで考えるのは若い人たちだと思う。私は現金で過ごすし、旅行支援の時も使い方がわからず、けっきょくは使用することができなかった。敬老パスもポイントとかになると利用できなくなりそうです。
80～84歳	清田区	付き添いが必要で、なおかつ介護をしている人について7万円の敬老パスを使いきっており、自己負担をしている。年金生活での自己負担は大変であり、2万円に下げられると通院回数を減らさざるをえない。そういう人達がいることを考慮していただきたい。
70～74歳	記載なし	ポイント制は高齢者には適切とは思いません。敬老健康パスへの制度発展とありますが、内容は逆行していると思います。
75～79歳	清田区	50億予算をどの程度までしぼりたいのでしょうか。今後老人人口も減少するでしょう。その減少数、年2万円、3万円の場合、50億はどう変化するかの図が見たいですよ。
70～74歳	豊平区	バスに乗って杖を使用している方が多いのでおどろいています。また若い方が席を譲ってくれて助かりました。混雑する時間をさけていますが、しっかりつかまるところがあると安心します。バスの運転手さんには大変感謝申し上げます。
75～79歳	清田区	年金暮らしのため気楽に外出する気持ちになります。
75～79歳	厚別区	敬老パスがあるから外出して周りの人を見て歩いたり、買い物をしたり、自分を着飾ることでボケ防止を考えてる。そのため外に出るのが楽しい。
85～89歳	西区	なるべく制度は変えないでください。
70～74歳	北区	チャージ額40,000円、自己負担額8,000円を残し、ポイント利用2万円を付けてほしい。
85～89歳	清田区	清田区は特に地下鉄が無く不便。バスで行く敬老者の集会場所も少なく、学ぶところが他の区より場所も遠く少ないと思います。
80～84歳	東区	今までは車で出かけていて敬老パスは1万円チャージしていましたが、80才を過ぎ免許返納を考えていて、敬老パスがあるので安心と思っていた矢先に今回の件を開き大変戸惑っています。私は電話を使うだけでスマホは必要なく、この年齢から覚える気にもなりません。それに運動してポイントをため2万円分頂くとか、何か高齢者の気持ちを考えていない気がします。今更面倒なことはしたくないし、管理されるのは嫌です。ストレスです。この年になったら自由気ままに街に出かけ、地下街を歩いたり、家族や友人と郊外に出かけたりしたいのです。市の財政も大変でしょうから、金額を下げてでも良いので今までのパスを続けてほしいのです。せめて80才を過ぎた人は今まで通りにしてください。お願いします。
85～89歳	中央区	敬老パスを利用し外出させるには、次の行事を再開させること。老人福祉センター、区民センター等の公共施設に毎週何千人もの老人が参加していた各種有料無料の講座、健康管理、趣味、展示会、自主的な老人会等を一日も早く再開する事。老人が寝込むことなく楽しく生きがいを感じて過ごすことができるような施策をお願いします。
75～79歳	清田区	敬老パスを継続してください。JRも利用できるようにしてください。チャージ額、自己負担額17,000円を下げて下さい。チャージ額50,000円(上限)、自己負担額5,000円に。一度のチャージ額10,000円に対し自己負担額1,000円を5回チャージできるようにしてください。札幌市の負担予算額を減らす、またはJR利用のシステム開発経費のためにチャージ額の減額に賛成します。
75～79歳	南区	ポイントカードはあまり身近に感じない。敬老パスを使っている人は70才以上であり、ポイントは若い人たちとは少し違うと思う。70,000円上限から20,000円に下げるのではなく、段階的に変更していく方が抵抗がない。友人たちと「急激に変えすぎだよ」と話している。
75～79歳	西区	敬老パスのために50億円ものお金をかけても、利用者が50%という事は、半数の人はいらないということです。20数億円ものお金をむだに使うなら、もっと別の使い道があるでしょう。バス・地下鉄の乗り継ぎをもう一度始めるとか、20億の金があればできるでしょう。JRと協議してJRでも使えるようにする。50%のの人が1,000円の料金でも使わない人は、ただになっても使わないでしょう。
70～74歳	南区	敬老パスの利用年齢が70歳よりも引き上げたり、自己負担額が増えてもやむを得ないと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	南区	社会活動に参加したくても夫等の介護をしたり、それぞれの事情がある方もいます。ポイント云々年老いてくるとより難しく感じます。私は現在の敬老バスの自己負担金が増加されても今までの慣れた日常を望みます。老人クラブ等の人達の意味も聞いて、より多くの人の声を反映させてほしいと思います。
70～74歳	豊平区	敬老バスは今まで通り70才から使用できるようにしてほしい。
70～74歳	東区	感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
75～79歳	豊平区	敬老バスはありがたいと思ってます。母、夫の病院、施設に通うときは、生活費としても助けてもらいました。施設は近くになく地下鉄、バスを使いましたので、本当にありがたかったです。足りずに2～3万円は現金を使いました(年間で)。老人増加のため、市としても大変と思いますが、少しでも援助をしていただきたいと思います。私も少しプールへ通っていましたので、また何か習ってみます。
80～84歳	西区	できれば敬老バス、チャージする時どこの郵便局でもできればよいなと思います。
80～84歳	西区	全ての交通機関で年配者でも簡単に使用できると良いと思います。
70～74歳	南区	シンプルに今まで通り敬老バス制度で良いと思います。ポイント制度はややこしい。ただ上限額7万は高すぎます。1人2万くらいで自己負担額も同じか、もう少し上げて良いと思います。J R・タクシーも利用できれば、私のような身体的に公共の乗り物は難しい者にとって助かります。今までタクシーで最低限度の外出(病院)できなかったが、タクシーで外食また買い物でも行ってみようかという思いになります。
70～74歳	南区	今までのやり方で利用していない人が大勢いらっしゃるのとこと。健康づくりと社会参加を後押しのため、制度を変える考えのようですが、ポイント制にしても出かない人(出かけられない人)は出かけないのでは。私ならよく理解できないポイント制になったら、かえって出かけないと思う。
80～84歳	東区	例を参考とすると複雑すぎるポイント。普段のサークル、ボランティア等に行く行動が決まっているので、ほかに魅力がない。
70～74歳	西区	私は現在、主に自家用車で毎日のようにジムに通って運動をしております。年齢を重ねるたびに免許の返納も考えています。この度の現バスの廃止を知り、大変がっかりし、しばらく返納は考えないことにしました。ポイントという訳のわからない面倒な制度はどうしても受け入れられません。ジムの往復ではどのくらいポイントをもらえるのでしょうか。ジムでの運動の内容は主に筋トレ、ヨガ、ダンス等。歩きません。現行のバスはとてもよい制度だと満足していましたが、心底がっかりしました。
70～74歳	中央区	J Rバスと地下鉄で乗り継ぎ扱いとならないところもある。「電車と地下鉄は乗り継ぎ扱いなのに」
70～74歳	西区	利用者が少ないなどとの事で敬老バスチャージ額20,000円までの案。自己負担金額は廃止となっておりますが、せめて半額の35,000円にと思っています。ポイント案も良いのですが、今まで通りチャージで手軽に利用したいと願っています。
70～74歳	東区	現在の制度での延長継続を望みます。
80～84歳	北区	近い将来、自動車免許自主返納を考えていますが、そのときは敬老バスを有効活用してまいりたい。
95～99歳	厚別区	97才(介護施設入居中)母に代わり娘66才が書きます。母は92才まで手稲の自宅で一人暮らしをしていました。敬老バスは88才まで取得していましたが、年1～2回しか使用できず、家がJ Rを利用するのが便利であったためです。少し不公平感を持っていました。高齢になるとバスの乗り降りも付き添いが必要で、90才を過ぎてからはほとんどタクシー移動になりました。健康状態は個人差が大きく、半数の方が使用しない又はできないのは当然と思われます。平均寿命はのびても健康寿命はそれほど変わらないと思います。全ての人が満足できるのは無理とわかりますが、スマホ使用はハードルが高いと思います。元気に動ける方々の活動に制限がかかるのも気になります。徒歩でポイントなどの方法がよくわかりません。現行のやり方を変えるのであれば、多くの方の意見、現状を知って以前より良くなったと思える制度への移行を希望します。
70～74歳	厚別区	今のままでいいと思います。仕事しているので交通費がたすかります。生活費にも助かってます。
70～74歳	豊平区	健康のための運動は、主に一人ないし家族で行うウォーキング。経済的理由からスマートフォンを持たない。このように個人的行為・運動でポイント獲得になるか疑問だ。高齢者以外も半数対象としたアンケート調査で問28～30を設けたのは市役所が本事業予算を大幅に縮小したいとの意思を明白に見せている。
70～74歳	北区	この制度は絶対続けてほしい。ある程度の自己負担はしかたない(自己負担が少し増えてもいいですが)。これがなくなったらますます出かけづらくなって困ります。あと、タクシーでも使えればいいのですが、身体がつらくてタクシーを使うことが増えたので敬老バスは絶対なくさないで下さい。お願いします。
75～79歳	東区	①2026年まで現状敬老バスをお願いします。②敬老健康バスの利用上限ポイント拡充。
75～79歳	清田区	昨年4月で免許証を返納したので、市内の交通機関を利用できることは大変ありがたいことです。
75～79歳	清田区	足が悪く、地下鉄に乗れないのでタクシーに使えると良いのですが。遠くの病院へ行く時は子ども達の車を頼む事になり、心苦しく思っています(タクシー代を半分くらいにしてほしいです)。
75～79歳	西区	敬老バスの対象者割合の約57%が全く利用していないのは、タクシーとJ R利用ができないこともその要因と考えられる。タクシー利用が可能となることで、外出を控えがちな方も通院や買い物などのためにも活用しやすくなるのではないかな。また運転免許の自主返納の恩恵はほとんどない現状なので、高齢者ドライバーによる交通事故防止のためにもポイント付加やタクシー券配布などで返納を促す契機になり得るのではないかな。市長が「健」の一字を掲げ、誰もが健やかに過ごせる街にしたいとの年頭会見であったが、そのためにもまずは全小・中・高校のエアコン設置の前倒しや、この敬老健康バスの予算拡充など、大胆かつ迅速な政策の実現に期待したい。

年齢	居住区	自由記載意見
85～89歳	東区	免許証など返還する人が増えると思う(私も)。あとはバス・地下鉄・ＪＲまで公共機関を利用すると思う。
75～79歳	厚別区	50億円の年間予算のうち、交通機関での実利用料金はいくらくらいなのでしょう。運営の為の事業費(経費)はいくらくらいなのでしょう。私の場合、敬老バスを利用することはほとんどないのですが、毎年4月には「納付書」が自動的に送付されてきます。これの印刷代や郵送費、さらに関連する経費にどれくらい支出されているのでしょうか。この制度は市民には十分周知されていると思いますので、その該当年齢に達した時、およびチャージの必要が生じた人からの申出の際に随時送付するような方式に変えていくというのでいかがでしょうか。より効率的な経費の削減を目指してほしいものです。
70～74歳	厚別区	私の推測ですが、現行の敬老バスの使用頻度が多い人は働いていて通勤費にあてていて、二重取りしていないかが気になります。多くの人は車を持っていることから、車による移動が優先されていると思う。私は市の後援事業に参加の際は、敬老バスを使用している。ただし、コロナの影響で参加を控えていたので、今後は使用頻度が増えると思います。
75～79歳	南区	老人にとっては制度は単純なのがベスト。現行のままでよいが、7万円／年を5万円程度に減らしてもＯＫでは。マイナポイントみたいなばかなことを考えるべきではないと思うが。
70～74歳	北区	今までと同じではだめですか。市の予算の関係で減らしたいということなら自己負担額を上げればよいと思います。
70～74歳	豊平区	80才を過ぎたらタクシーも使用できたら良いと思う(料金の限度などを決めて)。薬局・通院等の時。
70～74歳	西区	現在のストレス社会において、自身の心身を鍛えて健康に留意していかなければと考えています。
80～84歳	清田区	買物・通院に利用しています。安く利用できるのは嬉しいのですが、地下鉄から地上に出るエレベーター完備が意外とできていないところもあり難儀しております。私の友人も2人ばかり地下鉄の階段で骨折しております。80才を過ぎますとけっこう足腰弱くなっています。
70～74歳	北区	ＪＲ、タクシー等、利用先の拡大をぜひ実施してほしい。
80～84歳	手稲区	私は敬老バスをありがたく使用し体育館、プール、図書館などに行っていました。そのうち車を所持する夫が敬老バスをいただきましたが、使用するのはたまにでした。そのうちに私も買い物も夫と車でするようになっていました。せっかく敬老バスがあるのにと車を手放すことも話し合いましたが、男の人にとっては難しいようです。そこで70～80代で車を持っている人は車を手放した時点で敬老バスを使えるようにしたらどうでしょうか。どうしても両方と言う人はそれでも良いと思います。
70～74歳	清田区	高齢者にポイント利用は難しいと思われる。
85～89歳	東区	老人が健康で自力で外出や社会参加することがこれからの超高齢化社会には必要である。寝たきりや認知症予防にも役立つものと思う。
70～74歳	手稲区	ＪＲも利用できたらいいですね。チャージが地下鉄等の切符売り場で出来たらいい。
75～79歳	豊平区	使ったことがないので何とも言えません。
85～89歳	北区	特別に要望はないのでよろしく。
75～79歳	白石区	運転免許証を返納したことにより交通機関のバス地下鉄を利用することが多くなり、敬老バスを使っているのも今後利用する。
70～74歳	中央区	この際、敬老バスは廃止。敬老健康バスもやらない方がいいと思います。それより敬老バス、敬老健康バスにかけられる資金で老人が健康のために毎日気楽に集まれる場所、運動できるところを増やしてほしいです。私は一昨年、長年働いていたところを退職した時、近場で手軽に参加できるところが見つからなかったです。やっと見つけたところは月2回30分の介護予防センター「家トレ介護予防教室」でした。とても少ないのと社会との繋がりが欲しい私は健康のために仕事を探し、現在パートで働いています。冬期間のみ通勤の時に敬老バスを使っていますが、敬老バスは廃止すべきです。現在利用している方の猛反対はあるでしょうが。廃止すべきだと思います。
70～74歳	中央区	素案になれば利用者は確実に減少するでしょう。変な小手先の変更よりも財源の問題であれば、上限を7万→3万に下げ、負担金を引き上げる等の方が納得がいきます。「ポイント」を獲得するために活動に参加すると思いますか？問題点(財源)をすり替えているようで納得できない。
85～89歳	厚別区	敬老バスが心身の不自由によりバスなど乗降困難な人にタクシーの利用ができれば良いと考えます。
70～74歳	厚別区	今のままでも健康づくりや社会参加はできるのでかえる必要はないと思います。ＪＲやタクシーにも使えるようにしてほしいです。
75～79歳	西区	ＷＥＢ回答だけからの抽選は不公平です。
70～74歳	南区	住んでいる地域により交通費の負担が大きく敬老バスがなければ、外出は経済的に大きい。夫婦二人だととても大変。上限金額が減ると外出しない事を考え、病院、買い物等々。住まいが街の中、便利な所では健康のためバスを使わず歩くのも良いので、使用しない方もいるでしょう。それぞれの使用の仕方があると思います。私のように持病があり年金がギリギリだと厳しいです。敬老バスを有効に活用しています。
75～79歳	西区	バスの減便で不便、ＪＲも利用出来たら通院に便利になります。
70～74歳	南区	ポイント以外の違いがわからない。
80～84歳	南区	現状のままを望みます。
70～74歳	中央区	敬老バスは個人の使用頻度において交付するようにしたらよい。例えば、少ない人は5,000円、多い人は70,000円、と個人によって額を変えても良いと思います。
80～84歳	南区	私達年寄りには単純な方が良いと思います。今のままで結構です。変更があると外出しづらくなります。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	西区	健康であるうちは夏は自転車で行動していますので、パスを3～4枚使用していますが、年間で使用している人は7枚では不足という人もいますので、不足の人たちにとって減ずるというのは痛手になると思います。
85～89歳	南区	敬老パスがたくさん使用できれば郊外の公園や施設など友達と出かけたいと思います(百合が原公園など)。また敬老パスが少なくなってきたので出かせないようにしているという言葉はよく聞かれます。
70～74歳	西区	新しい制度へ移行する場合、さまざまな問題点が生じてきますが、例となっている徒歩、介護予防活動とは具体案を示してほしい。体に不安を持つ人も多くなる年齢なので、全く使用しない人など敬老パスの目的となる健康づくりと社会参加のバランスも難しいが、私自身、友人を考えても、若々しく生きている人も多いのも事実。より良い取り組みを願いたい。
85～89歳	豊平区	現行(令和5年度)より低下は容認はできない。
75～79歳	中央区	まだ正確な内容がつかめないが、今までと同じく交通の補助があって、さらにこれこれという制度の付加するのであれば良いと思いますが、それがある程度制限されるのであれば歩く回数も減るかもしれません。
80～84歳	厚別区	私のまわりをみてもスマホを持っている人は少なく、せめて携帯電話です。今のように市の方々(若い人)の考えは少しでも歩くことを考えているようですが、なかなか万歩計で体力をつけるのは少し困ります。
75～79歳	東区	出来ればJ Rやタクシーでも利用できるようにしてくれたらもっと有効利用できるのではないかとします。
70～74歳	手稲区	入金が郵便局だけではなく銀行やコンビニでもできないのか。令和4年12月～5年12月まで1年パスを使い、今まで車で走っていたところにもバスと地下鉄で行く事ができるようになったので、免許を返納しました。このままでもとても良い制度だと思います。
75～79歳	西区	敬老パスがあれば街によく出ることができる。大通地下街を散歩できる。
70～74歳	北区	札幌中心部に出かける場合、J Rから始まるので、J Rも使えることが第一に望みます。J Rが利用可能であれば、市電、バス等利用する機会が増えると思います。
70～74歳	北区	70才になり敬老パスを使わせていただくようになり、外出の際の交通費の経済的負担が減り、大変ありがたく思っております。ただ健康増進が目的で敬老パスを使おうということまでは考えられません。ポイントの獲得も利用も面倒です。逆に使わなくなりそうです(残念ですが)。シンプルにしてください。
80～84歳	中央区	スマホを持たない自分としてはどういった方法でポイントカードが得られるのかも不明である。歩くこと、人とのふれあいを誰が証明し、ポイントにつながるのか分かりにくい。
70～74歳	東区	私は携帯電話を持っていない。健康上、長い時間や距離の歩行には無理があり、外出時は体調を考え、休み休み歩いている。医者からも無理に歩かないと言われていて。よってポイントを得るために行動することはない。歩行が心配な時はタクシーを使っている。新しくなる敬老パスについては、私には得るものはない。福祉の縮小化だが、高齢者が多くなっていく現状で予算には限りもあり、仕方ないと思う。自分で無理なく現状維持ができるよう、体を動かしたり、努力をして生きていくつもりでいる。そうしている。現在の敬老パスには感謝しています。年金が少ないので助かります。どうもありがとうございます！
70～74歳	厚別区	今は歩けるし歩ける距離は歩いているが、荷物が重い時は駅でも帰りは地下鉄を利用している。通院に地下鉄を利用しているため、今より自己負担額が増えても敬老パスはありがたい。7万利用されている方は元気で楽しんでいる方だろう。私としてはうらやましい。財源が少ないのであれば、上限を低く設定して、タクシーJ R利用者に広げられると良いと思う。いずれ歩くことが難しくなりタクシーを利用する日は必ず来るので。ポイント獲得のイメージがわからず、又ポイント活用は元気な人でスマホを自由に扱える人に限られる気がする。敬老パスはあくまで交通手段にとどめ、健康づくりと社会参加は別に考えてほしい。
70～74歳	北区	敬老パスがあるおかげで一杯の美味しいコーヒーが飲めたり、友達とあちこち市内をめぐる事が出来ます。それが出来るのも80才くらいまでだと思いますが、それまで敬老パスを大事に使いたいです。
75～79歳	厚別区	現状の制度を希望する。負担額を増やしても良い。上限額を下げても、現状の使い勝手が良い。
75～79歳	北区	この制度を大変ありがたく重宝させて頂いております。ありがとうございます。
70～74歳	豊平区	敬老健康パスの意味がよくわからない。
75～79歳	豊平区	上記のような活動にポイントがつくように。それから、百合が原公園、さとランド、豊平公園、モエレ沼公園などに行くが、温室など、フリーなのは助かる。お金を払ってまで入りたくないが楽しい。
90～94歳	豊平区	歩くための環境整備をご検討願います。車中心の道路造りから歩行者自転車に優しい道路造りへシフトしていただければと思います。公共交通機関を利用するにも乗り場まで歩いて行かなくてはなりません。勾配のある道路、でこぼこした道路は高齢者にはそれだけでハードルが高いです。
80～84歳	南区	今までは自転車に乗っていたが80才になり他の方々は乗るのをやめているようです。私もこれからは減ると思いますので、敬老パスをこれからもっともっと使いたいです。減らさないでください、お願いします。
75～79歳	西区	現在西区八軒に住んでいるが、J R琴似駅から札幌駅方面に外出する機会が多く、是非対象交通機関に「J R」を含めてほしい。
70～74歳	東区	全ての方に合わせるのは大変なことだと思いますが(現在は仕事をしているのでそれほど感じないが)、少しでも負担少なく利用したい。
75～79歳	南区	パスの利用金額を例えば7万円から5万円に減らすとしても、今までの敬老パスを継続してほしい。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	厚別区	敬老パスにも所得制限が必要では。
75～79歳	厚別区	利用手続を簡単にする工夫をお願いしたい。
80～84歳	中央区	札幌の福祉が良い方向に向いて行く事、又本当に困っている人たちの力になって下さい。役所の人達も口だけ文書だけの福祉ではなく、自分に置き替えられる、人の心のいたさのわかる人間になって下さい。
75～79歳	白石区	敬老パスにどのくらい税金が使われているか知りたい。1万円チャージの人は何名で投入金額は〇〇円になるとか、郵便局への委託料はどれくらいですか。その他経費明細を知りたい。敬老パス、ポイント率を上げて、サピカと同じように使えたら良いと思います。毎年の納付書の送料もかからない(敬老パスチャージ0円56.8%の方の送料もかからない)。経費削減の為、敬老パスを変えたいのなら仕方ありませんが、「きっかけの後押し」なんて恩着せがましいのでしたら、ポイント2万円もっと増やしてください。
75～79歳	東区	友人が心配して石狩の花川から12月の入居の時に会いに来てくれました。同じ77才ですが、働いて生きてきた人なので、すごく嬉しかったです。私は送迎バスなので助かってますが、お互い子どもたちの世話にならないで自分たちで生きていく約束をしました。
80～84歳	清田区	対象の活動に参加できない高齢者はどうするのですか。
75～79歳	手稲区	現状で助かっています。
70～74歳	手稲区	J R とタクシーが利用できるようになるとありがたい。特にタクシーは緊急時、暑い時、寒い時のたまの通院、また手持ちが少ない時には非常に助かります。
70～74歳	厚別区	行政は市民に公平に税金を使うべきだ。敬老パスは公平ではない。病院に通院している人。J R しか利用しない人のことも考えて制度をつくれ。
70～74歳	厚別区	敬老パスをもっと目立つようにして、乗り物の優先席を活用してあげる。
90～94歳	清田区	論旨がずれるかもしれませんが、現状では70才を越えて年金以外の収入を得られる人は少ないと思うので、何らかの割引はあった方が助かると思うが、財源が厳しいなら仕組みは変えるべき。小児のように半額とかそういう単純なことではむずかしいのでしょうか。または1か月使い放題のカードつくとか。又、自家用車も手放してしまいましたが、住居のある区の区役所へ行くバスがありません。これではバスがあっても住みにくいのではないかと思います。
85～89歳	北区	バスと電車が大好きですが、乗る機会がなく(通ってないので)、J R で駅前まで行っています。J R は少々高いので、やはり今まで通り少しでも安く乗れるバスは最高です。
80～84歳	西区	その場所に行ったらポイントって変ですよ。健康ってお金で買えるものではありません。またポイントで自由になるものではありません。福祉について、もう少し勉強してください。一生懸命考えていることに感謝いたします。
75～79歳	手稲区	敬老パスの利用している人がほとんどいないと思います。利用しなかったら商品券でも届けたらみんな平等だと思う。敬老パスは必要なし。
80～84歳	西区	現在の敬老パスはとてもありがたく思っています。主人は散歩がいちばんの趣味ですので、全部使い切っても足りないくらいです。主人は「社会参加」とやらは嫌いなので、敬老健康パスになると健康を害してしまいそうです。私も出かけるのが減ると思います。少し負担が増えても今までの敬老パスであってほしいです。
70～74歳	南区	チャージ額が多少減っても自由に公共交通機関を利用できるのが良い。
85～89歳	中央区	地下鉄、電車が通っている地域の人々の賛成でしょうか。その他の住民の方は反対と言うでしょう。どちらにしても自分たちの都合になってきます。アンケート調査も大変だと思います。私は敬老パスに賛成です。アンケートの結果を多い少ないで決めないでください。
75～79歳	手稲区	今回のアンケートについて(私の場合)。今回のアンケートの答えはコロナ前であれば全く違った回答になったと思います。5類になったといえ、完全終息となっていない今、公共交通機関を利用していない人がまわりにも多くなります。一種一級の障がい者の夫と暮らす私はまだ自粛中です。高齢や基礎疾患を持つ友人たちも同じ思いで、なかなかランチやショッピングにも行けていません。コロナが落ち着けばポイントなどなくても多に利用します。早く安心して外出できる世の中になってほしいと願っています。
80～84歳	北区	敬老パス、見直し案は反対です。現行通りでお願いします。複雑な使用は難しいです。
75～79歳	中央区	敬老パスは日常生活の移動手段としてとても助かった。敬老健康パスは福祉施策として、ポイント制にするとは疑問。活動してポイント獲得してチャージできるまでのくらい必要なのか、交通機関利用と健康づくりは別であると思う。チャージ額を下げ、今まで通りの敬老パスで外出支援をお願いします。
75～79歳	清田区	地方ではバス無料化などが進んでいる。大都市札幌市も高齢者に優しい市になることを望んでいます。
75～79歳	東区	感謝しています。
75～79歳	豊平区	敬老パスがあることにより、車では行けないところ、まちなど、またパスをもらってから外出が多くなりました。会社の往復は車ですが、帰ってきてからはよく妻と街に行ったり、病院へ行ったり(駐車場がなかったり、スペースが狭かったりして)、又バスに乗って、地下鉄に乗ったりして、車ではわからないところに行くのが楽しみ。今は病院へも妻と一緒にいけるが、車がなくなったりしたら、バス代も高くなるので、なかなか外に出なくなってしまう。散歩もなかなかしなくなる。老人のひとつの楽しみなのもバスです。
80～84歳	北区	制度を残してほしいので、ある程度の自己負担はやむを得ないと思う。上限30,000円位あると気楽に遠出もしやすいと思うのですが。
75～79歳	北区	今のままで良い。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	厚別区	ポイント制について、意味を理解できません。反対です。今のままが使いやすいです。使用できない方々は何らかの理由があると思うので、別に考えたら良いのでは。ちなみに夫は車に乗るので敬老パスは利用していませんが、2年後くらいに免許返納後は使用させていただきたいと思っています。
70～74歳	手稲区	敬老パスは今まで通りでよい。敬老健康パスは不公平がある。
70～74歳	手稲区	今のままで。あとタクシーも使えるようにしてほしい。そうすることで敬老パスを利用する老人が増えると思います。足が不自由でバス停まで遠いとかでタクシーを使わざるしかないお年寄りがたくさんいますよ。
80～84歳	北区	昨年までは元気でどこへ行くのもバスを利用していたのですが、昨年の12月ごろから足を悪くして、バスには乗れません。どこへ行くのもタクシーでしか出られません。タクシーの料金を割引してもらえるようにしてもらいたいと思っています。今まで元気だった人も、私のような人がたくさんいると思いますよ。
70～74歳	西区	将来的に敬老パスはやめて予算の範囲内で全世代型にふり向けた方が良く考えている。外出と健康との説明には無理があるように思う。利用実態に差があるというならば今の仕組みでは当たり前で、まずは制度の変更の前に実態を知りたい。または公表してほしい。例えば年代別利用割合、利用する理由等。
80～84歳	北区	私は敬老パスを感謝して(若い人たちに)使わせてもらっています。
75～79歳	南区	現在の敬老パスはこのままで(上限70,000円)お願いします。夫が車を運転をやめたので交通の乗り物に頼るしかありません。スーパーへ行くのもバスで行くので、敬老パスを減らされると生活ができません。敬老健康パスにしても難しすぎて一人でできるとは思えません。スマートフォンも持っていません。80歳近くて難しい事言われてもわかりません。敬老健康パスができて敬老パスが減額や廃止になるなら反対です。
80～84歳	白石区	現在検討されている「敬老健康パス」は、付与されるポイントの上限が2万円とのことである。一方、今回送付された資料によれば、現行の「敬老パス」のチャージ額が3万円から7万円の利用割合は15%を超えており、3万円以上チャージ可能な敬老パスの存在が、頻繁な外出、健康保持増進、積極的社会活動、運転免許証の返納などの原動力にもなってきたものと推測される。したがって、引き続き3万から7万円の利用が可能な敬老パスのような制度の存続を希望する人も多いと思われる。そこで2万円までの「敬老健康パス」のほか、希望者には3万円から7万円まで利用できる敬老パスのような制度の存続を是非望みます。なおこの場合、自己負担額の増はやむを得ないと思います。
80～84歳	中央区	ポイントの事がよくわからない。
70～74歳	北区	現在のままでよい。
70～74歳	北区	敬老パスの責任は重い。上限なく使用できるようにすると良い。ポイントで食事ができるならもっと良いかも。軽作業等する人も増えてくるかもしれません。バスを使用し集うところを充実させると良い。
80～84歳	南区	敬老パス制度は私の健康寿命を少しでも長く維持する手段の一つであります。軽い負担金で気軽に利用できるので出かける回数も多くなり、スケジュールを立て、身支度をしておける外出、よって心身とも健康につながる。感謝の気持ちでいっぱいです。是非継続を希望します。負担金の増も可です。
80～84歳	東区	今後のあらゆる案件に電子機器を利用することが増えているが、ほとんどが利用できていない(私個人)。すべてに置き去りにされている悲哀を感じる。
75～79歳	北区	年寄りを大事にしてください。
75～79歳	豊平区	私は自家用車での外出がほとんどですが、妻も外出の時利用させてもらい、大変ありがたがっています。限度額を減らし、幅広く使える乗り物(会社)を増やすことはできませんか。
80～84歳	厚別区	必ずしも利用している人たちがすべて同じく利用するわけではない。人それぞれの中でポイント制になった時に公平さがなくなると思うので、現状のままの夫雄がチャージした分の利用ということで分かりやすいと思う。
70～74歳	厚別区	J R利用も可能にしてほしい。
80～84歳	西区	バスがあってもバスの間隔が長いので、不便です。せめて30分間隔を希望したいです。地下鉄宮の沢に寄ってくれたら助かります。朝1便だけしかないのです。日中も希望したいです。年を取って一番うれしい敬老パスです。
70～74歳	中央区	ぶしつけ、こそく、アリバイづくり感がいなめません。市長さんと議員さんでもう決めたのですか？くれぐれもプライバシーに配慮を。
75～79歳	北区	市にお金がないのなら全てを止めた方が良くと思う。ものすごく弱い者いじめである。
70～74歳	東区	トレッキングを趣味としていますがすぐ近くにバス経路があり近くに停留場があると良い。
70～74歳	白石区	結構敬老パスがあれば便利である、今のままで良いんでないだろうか。
70～74歳	南区	なかなか歩歩き出来ない方も居ると思いますが、その方に手を差しのべて下されば良いと思う。
70～74歳	豊平区	札幌市の高齢者を大事に考えて下さる姿勢に本当に有難いです。バスに乗り込む高さが徐々に低くなりましたがパス読み取り機が縦でなく「横での低い位置」がもっと、便利です。
75～79歳	豊平区	実施して課題が見つかった場合、迅速に修正できるような柔軟性を備えたプランであってほしい。
70～74歳	東区	特になし。
70～74歳	西区	現在車を使用していますが、近々免許を返納したこの制度はありがたい。
70～74歳	中央区	この制度を維持していけるように皆で考えていきたい。
75～79歳	豊平区	制度等、現行で良いと思います。何でも、デジタルへの移行は、迷惑です。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	手稲区	J Rやタクシーにもポイント利用ができることになり、活動範囲が広がるかと思います。省力化の観点から、ポイントの付与は健康増進に関する内容に限定し、チャージ方法はできるだけ簡素化して欲しいと思います。
70～74歳	中央区	敬老バスにはタクシーチケットも含まれると良いなと思ってます。
85～89歳	西区	とにかく使いやすい制度であってほしいです。
80～84歳	南区	同程度を続けていただきたい。
70～74歳	中央区	今後も敬老バスの継続をお願い致します。
90～94歳	西区	地区ごとの毎日のラジオ体操実施によるポイント付加。
70～74歳	手稲区	J Rを追加すれば今のままで良い。
70～74歳	手稲区	現状より負担額が増えなければいいと思います。
80～84歳	南区	いつもありがとうございます。通院が重なる人は足りなくなるとよく聞きます。受け皿があるといいと思います。
70～74歳	西区	制度維持のため自己負担額を増やす。
70～74歳	西区	健康パスは余計である。敬老バスの割引があれば自ずと運動、健康的な事に向かう。使い勝手を良くすることが一番大事。
75～79歳	手稲区	有効に利用させていただいている私には、自己負担が漸増しても、今後も大いに活用させていただきたく思います。私のように免許を初めから所有してない者、近年の諸状況から免許を返納した方にとっても、財政上の困難を理解してもなお、やはりこの度の急激な変更素案は、首肯できないものが正直言っております。
85～89歳	豊平区	使わない人にはタクシー券を。
75～79歳	西区	現行の敬老バスを維持してください。
80～84歳	東区	年間50億円の負担。使用される内容の分析をしてますか。不正利用はないのですか。高齢になると通院以外に使用目的はないかと思いますが、健康維持財源として福祉の負担でお願いできることを望みます。
70～74歳	西区	現行で最高7万円相当の運賃を利用する者は、一般的に有職者が殆どと思慮します。従って一定の収入を有する者には手厚い助成と思われますので、今回の改訂案は妥当な額と判断できる。以上のことから賛成するものです。
75～79歳	厚別区	当面70歳から敬老バス・敬老健康バスどちらかを選んで利用出来るようにして、一定期間利用状況を確認した上で最良のバス制度を作って頂ければと考えます。
70～74歳	中央区	市内の移動にJ Rが便利な方々も多いと思いますので、J Rを含める事を希望します。
85～89歳	豊平区	介護認定を受けたら、とりあえず、タクシーチケットなどなど、送付してくれると有り難い。
70～74歳	中央区	敬老バスの利用状況からみて、10,000円（自己負担1,000円）だけにしたら良い。
80～84歳	豊平区	地下鉄敬老シート利用者が、堂々とスマホを操作する方がいることに、注意すべきかためらいを感じる。時々車内アナウンスで禁止を流していただきたい。
70～74歳	東区	利用金額最高額の引下げを、2万円をもう少し増やして欲しい。もしくは、2万円を払って乗り放題にする。
75～79歳	白石区	現行制度（上限引き下げもあり）で、必要とする本人の申請による給付としてはいかがかな。
70～74歳	厚別区	多くの高齢者に利用してもらいたい。
70～74歳	北区	専用アプリで利用できるようにしてほしい。
70～74歳	白石区	今の制度が良いと思う。
85～89歳	南区	アンケートにもありましたが、対象年齢は、もう少し引き上げてもいいと思います。今の70歳は、まだまだ若いですから。
70～74歳	東区	大変良い制度と思う。
70～74歳	中央区	思いつ切りやってみればいいと思う。オリンピックの件から見ても、どうしたいのか、もう少し積極的に姿勢の見える化が必要と思われる。
70～74歳	東区	新しい案は、分かりづらいです。使う側の意見も、反映して下さい。
70～74歳	北区	素案にもあるJ R、タクシーにも利用できるようにしてほしい。
75～79歳	手稲区	現在使用している敬老バスは大変使いやすく便利に利用させていたしておりますが利用先の拡大には、大変期待をしております。
70～74歳	厚別区	多くの友人から聞くことですが、敬老バスでJ Rが使えれば、どんなに便利だろうかと思います。
70～74歳	手稲区	敬老健康バスでスマートフォンを持っているが、ポイントカードも選択出来るようにして欲しい。
70～74歳	豊平区	よい制度なので多くの市民が活用できることを望む。
70～74歳	北区	外に出て人と付き合うことはとても大切ですが、ふれあいのできる場所も必要ですし、見守っていく人も増やしていくことも大事だと考えます。
70～74歳	西区	身障者への対応方策が、もっと見える形にして欲しい。
75～79歳	厚別区	J Rも使えること。

年齢	居住区	自由記載意見
75～79歳	南区	年齢を重ねて来ると、色々なところに参加すると、ボスのな人が必ずいて、その人の機嫌を取らなければ、仲間外れにされるので、色々な集まりに参加しない事になっています。近くのスーパーにも行きますが、月に二回位は地下鉄一駅位歩いて遠くのスーパーに行くようにしています。外出した時も、一駅位先の駅まで歩くようにしています。糖尿病なので、なるべく歩く様にしていますが、どこかの団体に所属しなければ、ポイントはもらえないのですか。それであれば、ポイント制度はいらないと思います。
70～74歳	中央区	出来れば、ポイント制ではなく、一律にバスを発行して欲しい。ＪＲも利用出来るようにして欲しい。
85～89歳	白石区	ＪＲも対象交通機関に加えていただければ最高ですが。
75～79歳	北区	健康保険と同じで70歳3割負担75歳2割負担80歳1割としたら良い。
70～74歳	厚別区	1回のチャージ金額は、妥当と思うが、それ以上を使用（チャージ）する場合、負担額が少ないと思う。
80～84歳	豊平区	利用限度50,000円位でいいと思う。
70～74歳	白石区	敬老バスを廃止してまで、無駄に税金を投入し、わざわざ新たな仕事を作り出し、敬老健康バスを作る必要性は感じない。
70～74歳	中央区	スマホアプリを使う時、ポイント獲得の手順(方法)が簡単であることが肝要と思う。
70～74歳	白石区	以前は負担が無かった。ほとんどが年金暮らしなら負担金は無い方がいい
70～74歳	中央区	私は今の所健康で自分の趣味や用事のある時にバスを利用させて頂いて大変助かっております。
70～74歳	北区	ＪＲやタクシーが一定程度使用できること
95～99歳	北区	高齢化がすすんでいるのだから、自己負担が少々増えるのは仕方がないと思う。対象年齢を下げ、対象者をひろげることで健康な街づくりに繋げるのが良いと思う
70～74歳	豊平区	制度を継続して健康寿命が延びる事に繋がれば良いと思います。
70～74歳	北区	敬老健康バスのポイント枠の拡大、活動内容については体力面と精神面で分け、平等にポイントを配分する事を望みます。
75～79歳	東区	簡単なバスを望む。
95～99歳	中央区	車椅子生活の場合、正直殆ど利用性が無い。
75～79歳	清田区	年金での生活のため、この交通費の割引制度は必要であり、制度の継続を希望します。
75～79歳	清田区	現在のまま続けて欲しいです。
75～79歳	中央区	現状のままで利用金額を減らせばよいと思う。
70～74歳	手稲区	もつと高齢者まで働く仕組みづくり。
70～74歳	中央区	家族が同乗する場合は家族の分を支払える仕組みが必要だと思います。
80～84歳	厚別区	敬老バスで札幌市内のＪＲやタクシーが利用できると助かる。敬老健康バスは、一回の利用でポイントがたくさんつくと皆やりのが持てると思う。
80～84歳	厚別区	利用上限額を約半分位の額にして、自己負担額も減らしたほうがよい。
75～79歳	東区	近年70歳から少しずつ身体に変化を感じてきます。敬老バスは後期高齢の75歳からでいいと思います。
75～79歳	西区	もっと金額を多くしてほしい。
70～74歳	白石区	病院へあまり行かないように動機づける方向で考えてもらいたい。安易に病院、薬を利用する人が多すぎる。ＧＤＰは増大するが、健康は害される。医療過疎が健康増進に貢献したという夕張に学ぶべきだ。
70～74歳	東区	ＪＲも使用できたら助かります。即、利用します。
75～79歳	清田区	金額の負担は増やしても、当面現行制度で良いと思う。
75～79歳	厚別区	サークルの仲間の話題を聞いていると、敬老バスがあることで外出する機会が増えた話をいつも耳にしますし、月一会う仲間たちは皆さん車を置いてきて集まっています。
80～84歳	白石区	高齢者がサークルの参加したり、勉強会に参加したりすることはとても良いことだと思います。一人暮らしの高齢者が増えていると思うので、孤独死のないように進めていったらいいと思います。
70～74歳	中央区	高齢化もあり、財源の事も考えると一律配布は止める等も必要かもしれない。
記載なし	手稲区	ＪＲも使えたら便利（料金又は距離に制限を設ける）。
85～89歳	手稲区	市の財源にも限りがあるので、年齢の引き上げなども考慮してもいいのではないかな。
75～79歳	東区	敬老バスの利用範囲を、ＪＲにも適用すれば高齢者の活動範囲も広がると思われる。
70～74歳	北区	現行どおりで進めて欲しい。
70～74歳	豊平区	ポイント制ではなく今の制度で自己負担額を増やした方が嬉しい。
70～74歳	南区	現在の敬老優待乗車証の敬老の文字が大きすぎて目立ち過ぎ。使用する時は裏面を提示している。もう少し目立たないようデザインしてほしい。
75～79歳	清田区	継続されていくこと
85～89歳	豊平区	超高齢者になると今迄通りの敬老バスで利用させて頂きたい。
90～94歳	西区	70歳時点で既に介護を受けている（公共交通機関が利用できない）方々にも利用できる仕組みを考えていただきたい。

年齢	居住区	自由記載意見
70～74歳	北区	現行制度の維持に加えて、ポイント制を導入するのなら理解します。
80～84歳	厚別区	チャージする場所が郵便局のみでなく、銀行やコンビニ等にも広げて欲しい
75～79歳	東区	時代の変化に合わせて、制度の変更は逐次行うべきである。
70～74歳	東区	一万円以上敬老パスチャージ者が45%いる限り今の制度を維持し、利用していない人がポイント制度を選択できるように変えていくこと。
85～89歳	白石区	ポイントと言えば誰もがつかれる訳ではないと思う。いろいろな立場の人がやる気になる丁寧な広報をしてほしい。
75～79歳	厚別区	車の運転ができる間は敬老パスの必要性はあまり感じませんが、できなくなれば大いに活用させていただきます
70～74歳	手稲区	手稲地域では、街の中心部にでるのにＪＲを利用するので、是非ＪＲを活用できるようにしていただきたい。対象年齢について65歳(国民年金支給開始年齢)に引き下げてもよいのでは。このような比較的若年者が対象になれば、福祉除雪などできるのでは。対象の活動については、今後検討されると思いますが、例えばボランティア活動、市が認定した各種健康に関する講習会への参加、図書館の利用等(市、道、大学等)、様々な活動を対象にしたらよいのでは。
75～79歳	北区	年金だけでは生活が厳しいので今年は仕事を探そう思っているところ。仕事に就いた場合、年齢的に疲労回復の為休みの日は自宅で休息を取りたいと思う。よって敬老パスのポイント取得の為に社会参加する気持ちにはならないかと思われる。全てがポイントにするのではなく、ポイントと今まで通りの自己負担を2本立てを強く要望。 ポイント制だけにした場合、現在よりも明らかに利用者が減ると思われるが、これから高齢化社会になり、市の負担もさらに増えるので利用者を減らしたい目的も有るのでしょうか。その理由もあるとしたら、利用年齢をアップした対応の方が良いと思う。 今回の制度変更について、一方的に決定されるのではなく、今回のように利用者の意見も聞いていただける方法を取って。
70～74歳	東区	単純に一定の年齢以上は運賃割引にする方が公平と思います。
70～74歳	中央区	収入の少ない高齢者にとって交通費の補助があることで外出しようとする気持ちが軽くなる。
70～74歳	豊平区	今までどおりでいいと思う。二万円までの無償化は必要ない。全く利用していない人にも発行する必要ない。
70～74歳	厚別区	現行の敬老パスの継続を望む（必要な自己負担の増額と上限額を設定してもよい）。敬老健康パスとの希望による選択制も検討して頂きたい。
75～79歳	清田区	上記と同じポイントの使い道が活動意欲の向上に繋がるような仕掛けを創出して欲しい。
70～74歳	中央区	使いやすさを重視してほしい。
80～84歳	厚別区	現状維持。
70～74歳	中央区	健康促進とか、多くの人が参加できるとか、逆だと思います。きれいごとを並べても予算を削減したいだけとしか思えません。予算がないのでこれで我慢してくださいと言われた方が納得できますよ。私は「現状維持」を強く求めます。
70～74歳	中央区	分かりません。
85～89歳	白石区	現状維持を望みます。
70～74歳	西区	制度の継続を希望。
75～79歳	東区	年寄りの数が増えるので、限度額7万円を5万円に縮小したいのでご了解願います。この提案のほうがよっぽどスッキリしていませんか。
85～89歳	西区	敬老パスは選択制にして、敬老パスを利用しない人にはタクシー券(割引券・ガソリン券含め)などで、公平にサービスを受けられるようにして欲しい。敬老パスではなく、車で外出して、買い物や会食の機会を作るのも、認知症や運動不足の解消に繋がり、高齢者として札幌市を元気にすることにも繋がるのではないのでしょうか。
80～84歳	中央区	優待料金のこと以外に活用方法があれば知るきっかけがほしい。
75～79歳	中央区	敬老パスを利用できない人に対して新たな制度は必要だが、現行制度を後退させる事には反対する。
70～74歳	手稲区	自宅は地下鉄が遠くまだ運転が出来るので敬老パスを使う事が少ないです。年に数回地下鉄を利用するぐらいです。札幌市内だけでもＪＲが利用出来ると外出する機会が増えて敬老健康パス（案）が身近感じられるようになるのでしょうか。
90～94歳	中央区	自動車免許の返納した場合のメリットなどもあればいい。
70～74歳	中央区	上限変えたら自己負担でも割安に使えるように考えて欲しい。ポイント獲得にはやる気を起こさせる内容を望む。
70～74歳	手稲区	手稲への地下鉄延伸を切望します。
75～79歳	西区	現行制度の中で自己負担等の改正。
70～74歳	東区	とにかく現状維持。
70～74歳	厚別区	ほどほどのサービスで良い。
80～84歳	東区	敬老健康パスは高齢者には解り難い仕組みだと思う。
85～89歳	北区	ＪＲ駅が近いので電車も利用できたら良い。
70～74歳	西区	回答者の特定を疑わせることはしない。現行と改定案についての具体的差異が判然としない。アプリ(スマホ)利用を前提とした制度にしない事(現に本調査でもWEB利用者に特典ＱＵＯカードの提供を与えている)。

【② 70歳未満（問13：敬老パス及び敬老健康パスに関するご意見やご要望（充実を望むことなど）がありましたら、ご自由にお書きください。）】

年齢	居住区	自由記載意見
20～29歳	厚別区	金額を下げることを主に考えるのではなく、いかに利用してもらう事を提案してはどうですか。利用平均が1万円、2万円以下で85%でしたら、無理に一律2万円にする必要ないと思います。それより更にJR、タクシー他の地域特有の交通機関にも使用できれば利用するし、免許返上の増にもつながります。ポイント制は更に利用者は少なくなると思います(5%も行かない)。
50～59歳	厚別区	難病の母の介護をしていました。私自身、運転ができないので、通院時タクシーを利用していました。今の制度では介護の通院送迎は患者本人のみです。病院の中の付き添いは全額負担に近く、かなりの負担です。パスも車いすでも乗れる、家族も同伴時格安のパス券が発行されると助かります。
65～69歳	豊平区	敬老健康パスは不要。
65～69歳	西区	敬老の考え方には賛同するけど、パスが健康に直接つながるとは思えない。それよりもこれから先、札幌市民のほとんどが老人になるのだから、老人が住みやすい街づくり。若い人が住みやすい街づくりを考えることにお金をつかいましょう。
40～49歳	北区	高齢ドライバーの事故も増えているのでもっと積極的に交通機関を利用してもらえるように広げてもらいたいです。免許返納するとさらにポイントがつくとか。
40～49歳	東区	一定で統一するのではなく、その人の収入によっての負担額変更をすることが今後も継続して行なうなら必要ではないでしょうか。
65～69歳	東区	年間50億という大きく感じるような感じですが、老人の医療費が抑えられる(外出機会が増える)と出かけた先で食事したり購入したりするという事を考えると安いと思います。これからも続けていただけることを望みます。
18～19歳	中央区	高齢者だけを優先するのに少し疑問を感じる。若者をもう少し優遇すべきだと思う。
65～69歳	中央区	現行の敬老パスを維持して欲しいです。今回のアンケートは69歳以下の人だけですが、パスを利用している人70歳以上の方へのアンケート調査は実施されないのでしょうか。
60～64歳	手稲区	ポイント交換など手続を簡単にしてほしい。
50～59歳	東区	そもそも家の近くに駅やバス停が無い人や足が少し弱ってきた人の為に、タクシーを導入するとともに皆利用すると思います。
40～49歳	白石区	敬老パスも認知症だと行きたがらない人もいるので、病院までのタクシーも割引使えと良いと思います。
50～59歳	東区	現在、私の母が敬老パスを利用して、いろいろ自分で行動できることを自由に満喫できていると思えるので、私もぜひ活用できるように足腰の健康には気を付けている。でも母はスマホを持っていないため、行動によりポイントが付与されることがあっても、それをうまく活用できるとは思えない。利用に関しては家族が手伝ってポイントを利用できたりする単純かつ利用しやすい内容をもっとわかりやすく案内してもらえる様に改善されればいいと思います。
50～59歳	北区	敬老パス、敬老健康パスにつき、よく考えられていると思います。こういうのがあるから安く公共料金の負担が少なく外出できたり、人とのつきあいもできると思います。自分の未来においても、健康でいられて、使えたらいいなと思います。
50～59歳	厚別区	タクシーの利用も検討してほしい。
40～49歳	豊平区	物価も上がっているため、少しでも高齢者の負担を減らしてほしい。
50～59歳	西区	敬老パスというものを身近で使っている人間が無く、改めてその存在を認識しました。敬老健康パスに制度が変更されると知り、札幌市の取組に敬意を表しますとともに、高齢者や未来の高齢者である私達がその趣旨を理解し、各々が健康でいられるよう務めることがこの制度の有効利用につながると感じました。
60～64歳	西区	スマートフォンは持っていますが、アプリを使ってというのはハードルが高くて使う人も減ると思います。シンプルにサビカにチャージくらいなら慣れている人も多いかと。何か新しくするのはなく、今あるもので便利に使えと良いと思います。
40～49歳	清田区	今の老人は優遇されすぎている。これからどんどん高齢化し、この先この制度を続けていけるかどうかともわからない。もっと自己負担額は増えていいと思う。
30～39歳	南区	老人は病院に行く機会が多いので、たくさんの人に知ってもらえるよう窓口の人からの案内を簡単にできたらいいのではないだろうか。どうにもこうにも敬老だけでなく、若者にも優しい制度がほしい。
60～64歳	西区	札幌市に住んでいて良かったと思います。感謝しています。
65～69歳	厚別区	Q6.2はとても良いと思う。Q7.スマホを持っても操作が苦手。
65～69歳	中央区	これから貧富の差がますます大きくなった場合、貧も富も同じに優遇されるのはおかしい。敬老パスで働きに行かないと生活できない人とデパート歩きに使用する人と同じ金額負担はおかしい。高齢でも働かなければならない人が少しでも楽になることをしてもらわないと、生活保護受給者ばかり増えてお先真っ暗ですね。長く生きることは迷惑な時代で私は敬老パスで通院するようになったら昇天したいです。生保を受ける前に。若い人が気の毒。
65～69歳	東区	病院へ通うことが多くなるので、タクシーを利用するときにも敬老パスが使えるようにした方が良くと思います。
65～69歳	豊平区	病院を沢山通っているの、敬老パスとても助かります。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	手稲区	問12の回答にも書きましたが、高齢者の自動車事故が後をたたないため、返納を促すためにも便利な交通機関、例えばタクシーのように荷物も積める乗り物があれば、乗り降りも楽かと。特殊な車両はバスを持つて人しか乗れないようにすれば、100%の人がバスを取得できると思う。
60～64歳	南区	出歩くことが楽しくなるように負担額の少ない、そして還元率の高いものにしてほしい。
65～69歳	清田区	現在実施されている敬老バス利用者数は対象者の43%程度しか利用されていない中、健康バス(案)に変更した場合は更に利用者数が減少すると思われる、今回の目的とする健康寿命の延伸に寄与するとは考えづらい。また健康と社会とのつながりを増加、促進する施策は別途実施すべき(敬老バスとは切り離す)。増加し続ける高齢者による市の財政負担を軽減するためには、チャージ額を現在の半額程度に減らすべきだと思います。もっと若者や働き盛りの人達や環境整備に注力すべきです。
50～59歳	東区	シンプルが一番だと思います。色々機能をつけても難しいと思います。いずれ自分たちもお世話になると思うので、長く続く制度となるように望みます。
50～59歳	中央区	敬老健康バスのアイディアはとても面白く良い発想だと感じました。市の社会貢献活動（地域の清掃活動、イベントとのボランティア活動）への参加してもポイントが加算されると高齢者の方の外出促進、生きがい創出につながると感じました。
65～69歳	南区	今回から初めて敬老バスを利用させていただきます。今までずっと働き続け、42年ぶりに働かない生活を先月から始めました。行きたいところがたくさんあります。敬老バスの追加ができるならありがたいです。
20～29歳	東区	タクシーとの連携は難しいでしょう。
60～64歳	白石区	高齢者を敬愛することも大切ですが、敬老バスチャージ者の割合が約半分が0円にとってもびっくりしました。それなら敬老バスをやめてもいいと思いました。その分子どもに使用してほしいです。
65～69歳	西区	バス利用よりも歩きやすい状況づくりを強く望みます。
65～69歳	南区	敬老バス→敬老健康バスへ。健康でいることに努力したいと思います。
50～59歳	東区	便利になる事はいいのだが、ポイント制など手続き等が複雑化すると理解しづらくなるのでは。
65～69歳	中央区	バスモ、イコカ等の交通系カードと同様にコンビニ等でも使用可能な機能を付加し、さらに使い勝手の向上を図るべき。
40～49歳	手稲区	ある程度の年齢で免許証の返納絶対にするのが先だと思う。
50～59歳	北区	J Rやタクシーも利用できるような方針は賛成する。石狩市などとの広域的な取組でも良いのでは。
60～64歳	手稲区	敬老バスにおいてはチャージ額の上限をもっと下げた方がいいのでは。あまりにチャージがあるせいなのかどうかは分からないが、バスの1区間でもバスに乗って歩くことをしたい方が多くなっているようにも思われます。
65～69歳	東区	敬老バスを使用しない多くの方に毎年書類が送付されてきますが、区役所で配布するとかマイナカードでコンビニで取得できるようにすると印刷量、郵送料が削減できると思う。身体状況により活動が難しい方にはタクシー券で対応するのいいと思う。
30～39歳	北区	敬老バスを配ることで車社会の札幌に住む高齢者がバスを使うとは考えにくい。冬は外出を控えるし、買い物は宅配を使う。バスを配って外出の機会が増えるという考えは安直なのではないか。札幌の地下鉄は値段が高い。私たちはそれを払っている。公共交通料金ぐらい高齢者だって払えばいい。あと、ただで乗れて優先席に座れるのもおかしい。自己負担金を廃止するのはあり得ない。そのお金どこから出すのか。サピカのポイント還元が悪くなって敬老健康バスのポイントは増やすというのは公平性に欠ける。あとタクシーをバスで使用できるようにしたら歩かなくなるので意味ないです。
60～64歳	西区	制度の利活用が図られるか疑問はあるが、まずは始めてみるのが第一と思う。導入に向けて、頑張ってください。
50～59歳	北区	市民の税金で賄われるものなので、無駄な費用をかけずにいくらかかるのかきちんと報告してほしい。不正利用されないような仕組みをしっかり作ってほしい。江別市、北広島市や石狩市当別町など周辺自治体と行き来する場合についても制度を整えてほしい。
50～59歳	南区	大変すばらしい取り組みを続けていくのは金額の面で大変だと思いますが、なくなる事だけは避けて頂きたいです。
50～59歳	中央区	市民（若年層）に対してのバランス。
65～69歳	豊平区	ここまで来て、同封のチラシ拝見。使用していない人が半分以上いる。なのに利用促進のため、ポイント制度導入、予算余っているならともかく。抽選までしてポイント利用の仕組みする必要あるのかと思います。はたして7万まで配慮する根拠は何か。2～3万ぐらいを夫はこの2年使用させてもらったと言ってます。
65～69歳	白石区	年金生活者全員が使用できるようにしてほしい。
20～29歳	東区	敬老バスは無駄。敬老バスに財源を割かないで子育て世帯へ。70歳以上になってでかけたり、歩いたり、人と触れ合ったところで元氣にならないのでこんな無駄なものに血税を使わない事。年寄りの医療費負担は少なすぎるのももっと増やすこと。
40～49歳	豊平区	両親がありがたく使用させていただいております。本当にありがとうございました。
65～69歳	厚別区	多くの高齢者が利用できるように広報を周知徹底されることを望みます。
60～64歳	北区	早く使って見聞を広めたい。
20～29歳	白石区	若者への税等優遇施策※若者へ消費意欲を増大させる。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	豊平区	敬老パスの上限を2万円にして、継続する方がスムーズなのはと感じます。敬老健康パスの内容を再検討し、ポイントをためられたら上限ありで、敬老パスにさらにチャージできるようにするとか。敬老パスも敬老健康パスもある程度元気に活動できる人しか活用しきれないかもしれませんね。まちづくりセンターなどでの介護予防教室の充実等に予算を使った方が健康寿命を伸ばすには効果的なのかも。
65～69歳	清田区	敬老パスは移動の手助けをしてくれる物と思ってましたが、敬老健康パスは参加しないとポイントが付与されず逆に活動できなくなりそうに思います。高齢者の免許証の返納に関わってくるのではないのでしょうか。
50～59歳	豊平区	平等の精神。
65～69歳	東区	現在は自家用車を使っていますが、いつか返納したときに、外出に不自由がないよう公共交通機関とともにタクシーも使えれば安心です。
65～69歳	中央区	老人に手厚い支援より若者に支援すべき。老人は金を持っている。無駄である。
60～64歳	厚別区	敬老パスの上限を決めなくても繰り越してためていけるようにしてほしい。一度に使う分の上限を決めておいて、公共交通機関を利用できなくなった時にタクシーや福祉タクシーに使えるようにしてほしいです。
60～64歳	厚別区	本人の位置などが解ると便利。
65～69歳	豊平区	以前使っていない人にも敬老パスが届いていると聞いています。たくさんバスを必要としている人がいることも大切です。それ以上に身近なところで体を動かしたり、対話もできる場もあることが健康につながると思います。無駄がないのか、他のことがないのかも考えていいのかもと思います。大切な財源です。大切に使うことを願います。
65～69歳	白石区	高齢者が増加しているため、財政を確保するのは困難なのはある程度理解できますが、無駄なところに税金を使わず敬老パスを今まで通りにしてほしい。
50～59歳	清田区	せめて65歳からにした方が利用されやすくなると思う。年齢的な事よりも車使用を減らすため、又車数を減らすためにも交通機関を使う人を増やすべき。有効活用のためには、もう少し若い世代から車を手放す生活をしてもらった方が良い。
65～69歳	北区	自身の健康状態、交通事故防止を勘案し、自動車運転免許を自主的に変更した高齢者に対して敬老パスの交付が無償でなされることについて検討されてもいいのではないかと考えます。
60～64歳	東区	ポイント利用、交換上限を超えた分のポイント→抽選会の参加に使用できる仕組みが理解しづらい。
65～69歳	西区	拡大すべき。
30～39歳	白石区	今後どこでバスが使えるかは、高齢者に分かるくらい明記しないとあそこでも使えるんだとなら使ってみようかとならないと思う。市を上げて広告の拡充が大切だと思う。
40～49歳	白石区	高齢者が外出する機会を増やしてくれる制度になってほしい。
60～64歳	清田区	フィットネスインストラクターをしています。他県の仲間のクラスはポイント対象になっているようでクラスに参加することにお得感が得られるそうです。そういうのはいいなと思います。
60～64歳	中央区	外出したくても一人では無理な人がたくさんいます。本人はバスがあっても付き添い人の負担が課題かと思います。
65～69歳	南区	昨今の高齢者については大金を持っているという思いをお持ちの方々がおられる状況ですが、反面として今日の生活も大変。年金は少額で生活が日々困難という高齢者がおられるのが実情でもあります。それらを考慮いただいてポイントを還付金とするような方法はとれない物でしょうか。政策に苦悩している折、至らぬ意見を述べて申し訳ございません
65～69歳	厚別区	できるだけ公共交通機関を使い、自家用車利用を高齢者から減らしていければよい制度かなと思います。
65～69歳	白石区	介護予防とか人との触れ合いの場を探して自分に合う所を選びたい。家の近くにあると便利ですね。
60～64歳	中央区	対象の活動に参加しない人は何も特がないのか。強制的な感じもする。
30～39歳	白石区	主目的が健康寿命アップによる医療費の削減であることをお忘れなきようお願いします。冬季オリンピック招致より有意義な税金の使用方法だと思いますので、是非とも進めてほしいです。
30～39歳	北区	56.8%のチャージ0円の方の実態を把握しているのか疑問ですが、70歳以上の対象者が偏っていることは残念です。
65～69歳	北区	J Rの利用者には適応なく残念である。J Rでの通勤者は多いと思うので。
50～59歳	北区	高齢者の自動車事故による被害者を出さないために、敬老バスやバス路線、本数は充実した方が良いと思う。人手不足等難しいが、家にこもりがちの人や車を手放さない人などが増え、健康を損なう人が増えるのは違うと思う。
60～64歳	中央区	85%弱の人が2万円以内の利用額である。市の負担が多くなっているのであれば上限を2万円とすべき。財源不足で市税が上がるなら本末転倒。
65～69歳	南区	敬老健康パスの必要性を感じない。持病で歩くことが出来ない老人がいるし、自分も2回手術しているため、ポイントを獲得することが難しい。一部の健康な老人だけに特化するバスには平等性がないので反対。又アプリ（スマホ）も持っていないので不便。健康づくりと社会参加のきっかけを後押し、ポイントで評価には反対。現状の敬老バスで満足です。健康づくりというならもっと区民センターで体力づくり、認知症予防の教室の充実を多く得られるよう希望します。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	西区	ポイントで評価というのは、歩くこと、介護予防など1人で行った時はどのようにポイントとなるのか？教室への参加と違い、誰が評価するのかわかりづらいです。スマホのアプリ等なら歩数等はわかるので理解できますが、Q5のパスチャージ者の割合でも1万円～2万円がほとんどなので2万円という金額が妥当なのかとも思います。多くチャージする人もいると思いますが、全員の希望をきくという訳にもいけないと思います。70歳にはまだまだ遠いのですが、現役世代で敬老パスをもらおうと思っている人は少ないと思います。50億と聞くと！！？！と思います。
65～69歳	清田区	敬老パスの利用が少ないため、利用増を図るため健康の施策を盛り込もうとしているが、敬老パスは敬老パスとして健康については別枠として一本化すべきではないと思う
50～59歳	中央区	健康増進、地域社会の活性、医療費の削減なども視野に入っているなら、動けなくなつてからもらっても（交付しても）あまり活用されない（できない）のでは？と思う。また、高齢者がただ（無償）で得する的な極端な制度は望まない。また極力、不公平が生じないように運用されると良いと思う。
65～69歳	東区	現状のままで良いと思います。年を取ると足腰が悪くなり、歩くのも大変になり、車もなく、タクシーも料金が高く、バスのみとなりそれも乗れなくなるのが不安です。
65～69歳	東区	現行の制度を維持しつつタクシーの利用を可能とするなど、利便性を高めてほしい。特に後期高齢者や障がい者などが使いやすい制度に改善、拡充してほしい
60～64歳	白石区	前向きにとると、とても良いことと思いますが、実際どうなのか考えさせられます。面倒なことと思えばお金を払って乗ります。
60～64歳	白石区	自己負担17,000円で70,000円も使えるなんてすごいサービスだと思う。これから高齢化にともない、市税が大変になってくるのもわかる。敬老健康パスって今バリエーション元気な老人を対象にしている、ちょっと動きづらい老人は対象外と感じてしまった。
50～59歳	厚別区	高齢者は足腰が弱くなり、買い物も困難になるケースが多くタクシーのポイント利用は必須にしていきたいと思うところ。
65～69歳	北区	敬老パスのままで必要な人にだけ交付したらよい。必要としない人も多いと思う。車に乗る人はバスに乗ることを面倒に思っているようです。
50～59歳	白石区	この取り組みが周知され、活用されていくことがこれからの高齢化社会には重要になってくると思うので、より良い仕組みを作ってもらいたい。
65～69歳	西区	敬老パスの対象年齢を上げたい事情はわかりますが、寿命は延びても健康が心配になる年齢、身体的とか心の健康（やる気等）がまだある年齢で開始するのが良いと思う。その年齢というか境目が70才くらいと考えています。
60～64歳	中央区	この制度を市民に広く伝えて欲しいです。
50～59歳	南区	子育て世代の支援を増やして欲しい。
50～59歳	西区	公共交通機関の利用と福祉は別ではないでしょうか。現在の制度も維持しながらポイント制度と少しずつ活用していく。
40～49歳	東区	相談がしやすければよいなと思います。
50～59歳	西区	年金額も減り、医療費もかかる高齢者にももう少し優しい社会であって欲しいです。私も自分がその年齢になった時に札幌に住んでいてよかった、北海道人でよかったと思いたいので敬老パスや敬老健康パスは65歳からにしてほしいです。
40～49歳	北区	利用する高齢者に時間や経路、料金を簡潔、明瞭に紙媒体やスマホ等で確認出来るようにした方が良いと思います。
65～69歳	清田区	敬老パスのチャージ者割合は50%を超えている事から、年間に1枚のバスを購入している割合が多いことが考えられます。多くの利用者を増やすことを考えた場合、交通機関の充実が必要であり、タクシーでの利用等を含んで増やしていただけたら、利用増も考えられるのではないのでしょうか。活動場所までタクシー等で行けるとなると参加者も増えると思います。
65～69歳	南区	取得により負担額を変える（一率ではない）。JR・タクシーも使用できるように（ポイント必要なし）。
65～69歳	豊平区	良い制度だと思います。
65～69歳	西区	町の中心部に住む方には便利だが、遠いと地下鉄バスなど乗り継いで出かけたくない。近くの公民館などで出来ることを増やしてほしい。
50～59歳	西区	お年寄りも元気であれば、経済活動をします。予算は大変かと思いますが、経済界の支援もしてもらえれば良いなと思います。（アプリにクーポン券つけたり）
65～69歳	白石区	公共交通が充実よりも縮小されていくような状況になっている現状があり、交通の便が良い場所に住居している者だけが、利用しやすい状況になりそうな気がする。
40～49歳	厚別区	ポイントがスーパーやドラッグストアで使用できるとより魅力的になり、使う人も増えると思います。
50～59歳	中央区	敬老パスの運営費、年度末でチャージバックするのやめませんか。予算との兼ね合いもあるのかもしれませんが、チャージした分は使えるようにしましょう！有効期限を2年、3年にしてはどうですか。持っているのが楽しくなるものにしたいですね。使うほどにステイタス？プレミアム？特典。健康バス毎月15日無料にしてしまう、年金の日の翌日でもいいですね。購買意欲は増しますね。逆に奇数月にする、免許返納特典。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	白石区	敬老バス、敬老健康バスとは内容が違いますが、高齢者の方が楽しく生き生きと参加したいと思うイベントが沢山増えるといいなと思います。自分の両親を見てみると70代のころは元気でアクティブに動いていました。80代になると近所のスーパーにも行けず、ＪＲ地下鉄に乗ることも出来なくなってしまいました。周りの友人や親せきもどんどん亡くなっていき、生きる活力もなくなってしまいました。気持ちが暗くなります。そのため70代の方には楽しめるうちに沢山思い出を作っておくことです。『敬老バスを利用して楽しいイベントに参加する』というように敬老バス＋イベントをセットにして宣伝してはいかがでしょうか。おしゃれイベント（メイク、髪の毛アレンジ、スカーフの巻き方、ネイル） 昔遊びイベント（70代の方が講師になり子ども達にお手玉、メンコ、コマ、かるた等教える） 季節のお花（春のリース、夏のグリーンリース、秋の実リース、冬のクリスマス＆お正月しめ飾りリース） ドリンクイベント（美味しい紅茶、コーヒーの淹れ方） 絵はがきサイズ水彩イベント（風景ではなく、野菜や花や果実を水彩で画いて部屋に飾れるものを作る）
30～39歳	北区	このアンケートは義務ですか。返信期限があったので回答しました。国勢調査のような物でしょうか。
65～69歳	南区	敬老健康バス案の使用交通範囲が広がってとても良いと思う。ポイントを獲得することで意欲的になる。
65～69歳	南区	自己負担金を廃止してしまうと、将来的に高齢者の増加や財政難になった時に、制度の存続が難しくならないか。少額の自己負担金を徴収するのも良いのではないか。
60～64歳	中央区	チャージ額の上限を半額くらいにして、自己負担額も増額すればよいと思う。今の70歳以上の方。年金額が減っていく年代の人たちの時には、自己負担額を増額はどうかと思います。
50～59歳	北区	さまざまな状況の高齢者が差がなく、平等にサービスが受けられるように考えていただきたいです。これから受ける人はますます増えると思うので、予算もある程度必要だと思います。
60～64歳	白石区	敬老バスの限度額を引き下げる（7万円を月割すると1か月5,800円で通勤定期なみ）札幌市内毎日出かける人がいるだろうか。敬老健康バスのポイントがタクシーやＪＲで利用できるのは良いと思う（敬老バスもＪＲの利用ができれば）健康寿命を延ばしたいのなら年金支給の65才から限度額をひき下げて（3万円位）活動の参加の場（自分の特技が生かせる等）を増やすのがいいと思うが。ちなみに私は夏は電動自転車、冬は徒歩で活動なので年間交通費は2,000円位です。
50～59歳	東区	利用先が拡大されることはいいと思います。しかし身体的理由により、自家用車（親族運転）でしか移動手段がない場合もあるので、限度額（1度の給油）を定めてガソリン代にも使用できるといいです。
60～64歳	南区	運転手不足による路線縮小、便数減の状況の中、制度運用は疑問。高齢化社会になって久しく、いつまでも老人優遇制度の維持は時代に逆行している。「オリンピック再び」など札幌市の発想は旧人類としか思えない。
30～39歳	東区	高齢者へのサービス拡大よりも、これからの未来を生きていく若者世代、子育て世代、子どもへの支援に力を入れて欲しい。年間50億円の運営費は無駄。このアンケートをするのにもお金がかかっていると思うと腹立たしい。
60～64歳	白石区	高齢者の交通事故が絶えません。国及び市区町村としても、公共交通機関を利用しやすくすることで、悲惨な事故を減らすことを本気で考え、実行するべきと考えます。
60～64歳	南区	現在の敬老バスにはタクシーは含まれていないようですが、公共交通機関の利用が難しい人のためにも対象として欲しい。高額になりやすく難しいのであれば、とりあえず通院限定でも良いと思いますが、確認などが面倒でしょうか。敬老健康バスの方では対象に入るようなので良いと思います。
30～39歳	厚別区	現役世代、子どもに対してももっとこういった取り組みがあればいいと思う。高齢者が車が無くて気軽に外出できるようになっていけば良いと思うので、仕組みをもっと単純にした方がわかりやすいのではないかな
50～59歳	北区	単純に敬老バスだけの話ではなく、いかにして健康寿命を伸ばしてゆくか、増え続ける運営費をどう押さえるのか、私のまわりの先輩達も「体は元気だからもう少し働きたいのに定年がある」「次の仕事が見つからない」と生涯現役を望む人が多いので、もっと雇用とも結びつけて考えて欲しいです。
65～69歳	東区	制度を変える必要なしと思う。
50～59歳	中央区	基本的には不要と考えている。利用するならば相応の代金を支払うのが当たり前と考えている。
30～39歳	西区	将来にわたって効果的な制度になるよう継続的に見直しを図ってほしい。今回見直すこととしたことは英断だと考える。
30～39歳	厚別区	ポイント利用の範囲を公共交通機関だけでなく、特定の日用品（ティッシュ等）やクーポンとの交換にも利用できたら「利用者を増やす」という点では効果的かもしれません。「生活用品をお得に入手できる」というのはモチベーションにつながりそうだと感じます。
50～59歳	清田区	利用先の拡大（タクシー利用も可に）。自己負担金の廃止には反対。1割でも負担してもらふべき。来年よりチャージ金額の上限が2万円になると父親から聞いたが今までどおりで良いと思う。健康な方はますます歩み出て心身とも健やかでいてもらいたい。免許証の返納者の数が増えるようにそのあたりも含めてポイント還元も考えてみてはどうか。
50～59歳	北区	私は以前路線バスに関わる仕事をしていました。バスを使っている方たちは安心して乗車されている様です。しかも大切に使っている感じがしました。お友達と一緒に行動する方、病院に行く方、お買い物の方、それぞれでこういうシステムが無くなると高齢者の方達は日常生活がうまくまわらないでしょう。できるだけ利用者に金額自己負担をかけないでいただきたいです。
60～64歳	豊平区	敬老バスって本当にいい制度だと思うので、もっといい制度になるならぜひ実現させてほしい
30～39歳	中央区	みなさんの考えに賛成します。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	中央区	廃止した方がよい。なぜなら利用者が半数以下であり、税金を投入してのメリットを感じない。代替案としては公共交通機関の無料デーを設け、全ての世代を対象に実施すべきだと思う。熊本市などの成果を参考にしてはいかかが。経済効果を考えて、政策実施をすべきではないか。交通弱者の問題は切り離して考えたい。
20～29歳	西区	対象の方が平等でありますように。
50～59歳	中央区	自分の近い親族に80代ひとり暮らしの妹の世話をしに地下鉄を利用して通っている人がいます。病院や買い物など付き添いが必要なので、週に1回以上は通う必要があります。（介護とまではいかないの、行政のサービスは一切うけてない）なので、この敬老バスはとても重要だと感じていました。今回の敬老健康バス（案）について、例えば80代と70代とで分けて対応できるようなことがあったらいいなと思いました。70代と80代以上とではやはり身体的にも変わってくると思うので。70代前半はまだ若いイメージがある。
50～59歳	南区	体が不自由で自分で移動できない方もいらっしゃると思います。そういう方のためにもバスが利用できる事を考えていただきたいと思います。
40～49歳	南区	敬老バスがあるので私の母はバスや地下鉄を利用しています。なので非常に助かってますし、出歩ききっかけになっています。
60～64歳	厚別区	私のように、60才を過ぎてすぐ病気に色々となってしまう、通院と買い物くらいが外出となっている方もいると思います。北海道の冬は危険もあるので、時には天候や路面ツルツルのためにタクシーの利用も必要になります。今はタクシーを呼んだときは+¥200かかります。（車の運転はずっと前からやめています）すでに健康でない人への優しい健康バスをどうか、考える方が自分が老人になって行く時の事と思って是非考えて下さい。どの会社のタクシーも利用できる敬老バスを宜しく願います。多くの人にやさしい配慮で、よりよい敬老バスとなりますように、札幌市が優しい気持ちで考えて下さい。
50～59歳	豊平区	高齢者の免許返納などの問題等からも敬老バスは必要だろうと最近、特に思うようになった
60～64歳	中央区	敬老バスの申込方法は今のまま変えない方がよいと思います。手続きの変更は、高齢者是对応できません。スマートフォンを持っていたても、アプリは使えません。交付金額を減らすとか自己負担額を増やすなどの変更は仕方がないと思います。できれば70歳ではなく、65歳からにして欲しいです。
60～64歳	北区	敬老バスを負担額を上げて年齢を下げてほしい。65歳以上に。
50～59歳	豊平区	地下鉄・バスの公共機関にプラスタクシー利用にも少し反映いただけると助かります。
65～69歳	北区	これから利用する立場ですが、今の計画では20,000円まで自己負担なしで利用でき、これ以上利用する場合はすべて自己負担になるようですが、年間額にしては少ない。自己負担額が今より多くなってもいいので、50,000円までチャージできるようにしてほしい。運転免許を返納することを考えている人も、バスの便数が減る等、行動するうえでの交通機関に不安があるし、多くの人が交通機関を利用できることを考えてほしい。市内でもJ Rが交通手段の人もいるのでは？健康と敬老バスを無理に結びつけることはないと思う。ポイントを獲得できるのは交通の便が良い人と元気な人だけです。貯まったポイントをJ Rやタクシーで利用できるのも良いが、病院に通う人はタクシー利用者も多いと思うので、敬老バスを見せるだけで割引してもらえる方がよい。
50～59歳	北区	外出する人もいれば、しない人もいる。バスを利用する人もいれば、しない人もいる。
65～69歳	豊平区	現在60代後半で、車の運転は今していますが、70才になったら免許を返納して公共交通機関を利用しようと思っています。最高バス額70,000円でなくてもいいので、今まで通り自己負担と補助でバスを運営してほしい。
65～69歳	厚別区	高齢ドライバーの減少に向けても本制度は重要と思います。
50～59歳	白石区	私の親も敬老バスを持っているが、近くのバス停に来るバスが1時間に1本くらいしかないので使いません。J Rが使えればよいと思う。バス料金を敬老料金を作った方がよいのでは。敬老バスはいらないと思う。
50～59歳	豊平区	スマホでうまく使えないのでポイントカードを使って参加したいと思います。よろしくお願いします。
50～59歳	豊平区	自分が対象年齢になった時には使用させてもらおうと思いますので、ポイント制度があると楽しく活用出来て良いと思いました。ポイントの使用方法もある程度たまってからというよりは、1ポイントから使えると使いやすいのかなと思いました。今回このアンケートで敬老バスの自己負担額を知りました。これくらいの金額のままでありがたい、もちろん負担が廃止されるなら大いにありがたいですが。この先、負担が引きあがらないといいなという感想です。
50～59歳	東区	敬老バスは使う人使わない人が別れているし、チャージしても使わない人もいると思う。さらに使用目的が病院へ行くための交通費になっていることが多いと思うので、より高齢の方が外に出るきっかけになる制度になればいいと思う。
65～69歳	中央区	他の自治体も着手しているようですが、なかなかうまくいっていない様子です。中央官庁にこの件に関する他自治体の取組はわかりませんか。またこの先バスや地下鉄、J Rの料金もあがるとされます。その兼ね合いもあるのでは。
50～59歳	西区	安い自己負担で利用できる金額が多いのは良い事なのかは疑問です。年間50億円の市税を使い、それに値する効果はあるのか？敬老バスがあるから出歩いている人がどれだけいるのか？活発な人はバスがなくても出歩くのでは？それよりも歩くのが大変な人が買い物に行く、病院に行く時に利用できるサービス(買い物代行やタクシーでの病院通い)に利用できるチケットなどがあれば本当に助かるのではと思います。
50～59歳	東区	デザインをもう少し明るいものにした方がよいと思います(原色を使うなど)。
50～59歳	手稲区	区役所まで行って手続するのも大変そうに思います

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	手稲区	適切な自己負担なら多くの人に利用してもらえるのではないのでしょうか。
65～69歳	東区	活動をポイントに変える案は良いアイデアだと思う。
40～49歳	西区	敬老健康パスにおいて、ポイント活動対象の活動は、どのように周知されるのか分かりません。広告にその旨を記載なののでしょうか。多分、高齢者の方は、その旨あまり確認せずに行動しそうなので、周りのフォローや分かり易い提示をする必要がありますね。このポイント、kitacaのように買い物も出来る形って出来るのでしょうか？ポイントカードの場合だと、規定の量に達したら交換でしか出来ないかもですが。ただ、その際は、その貯まる量の上限はある程度貯まりやすい、交換し易い上限にする必要もあるかと思います。
60～64歳	北区	少子高齢化が進んでる時に、これ以上高齢者への給付等は控えるべき。敬老パスも段階的に縮小、廃止にするべき。
60～64歳	豊平区	もっとシンプルな仕組みにしてほしい。
30～39歳	北区	敬老パスの色がいかにもシニア向けであるので改善希望。現在の敬老パスの対象年齢になると身体的に出歩くのが難しい人もいるので、フレイル予防になるよう対象年齢を60歳まで引き下げて外出を促したほうがいい(0円の割合が56.8%もあるのはそれもあると思う)。
30～39歳	北区	敬老健康パスの考え方そのものには賛成ですが、子育て世代の立場からは高齢者を優遇するのであれば子育て世代へのサポートについてももう少し拡充していただきたいです(例えば妊娠出産の際に同じようなパスを使える、など)。
40～49歳	西区	普通の料金で交通機関を利用している人から見ると、あまりに自己負担が少ないと思う。その割に利用者は半数ほどなので、ポイント還元などで利用者を増やしたいのであれば、65才位などもう少し若い人も利用できるようにしなければ、そもそもその仕組みを理解して活用出来ないのではないかと思います。そして自己負担はある程度必要だと思います。パスの本数が減って不便になれば、なおさら車を持つ人は乗らないと思うので、自己負担分をバス運転手の賃金に回すなどしたほうがいいと思います。
50～59歳	南区	乗り物繋がりでタクシーも何らかの割引で使えるようになれば目的地までたやすく利用し易いと思う、例えば家から駅までタクシーなど。
40～49歳	東区	免許返納した人への特典。
50～59歳	手稲区	J R (電車) も利用できると良い。
40～49歳	西区	外出することが健康や交流につながるという前提で制度が存在しているが、認識が古いです。現在もすでにそうですが、今後さらにデジタル化・リモート化が進み、交流や健康づくりに場所は関係なくなっていくと思います。自分自身、在宅でネットを介した仕事・交流・TVゲームでのフィットネスで健康と含め生活がすべて賄えています。税金負担がそこまで増加傾向になっているのならば、なおさら制度自体必要なく、認識を改めていくべきだと思います。
65～69歳	東区	健康な高齢者が増え続けると、支える成人者と反比例する点を考えると寿命を伸ばす事も申し訳なく思う。
40～49歳	東区	誰でも簡単に利用でき、健康的に充実した老後を過ごせるのは良いことだと思う。
60～64歳	西区	交通費であれ医療費であれ、サービスを受けたら応分の負担をすることは当然だと思う。その上で低所得者や障がい者、難病や高額医療など特定の弱者には手厚い配慮が必要。「70歳になったら一律に敬老パス」という常識(?)は、少子高齢化が進めば機能不全に陥らないだろうか。
30～39歳	清田区	みんなが幸せになれる様な街づくりなら賛成します。
65～69歳	北区	敬老パスは、男女の健康寿命の平均を取って、73歳からでも良いのではないかと思います。
65～69歳	中央区	ポイント用途は外出促進だけが目的のように思えるが、日々の生活を便利にするモノなどにも活用できた方が良い。(調理用便利品とか)
40～49歳	白石区	今までの敬老パスで良いのでは。もし、敬老健康パスとするならば、敬老パスの自己負担金額はもっと増やしてもいいのではないかと思います。
65～69歳	手稲区	あまり負担がかからないように取得したいです。
40～49歳	北区	交通機関が不便な方への配慮が必要だと思う。
30～39歳	東区	明るく豊かな老後の生活につながる仕組みとして実施しているとあるが疑問です。高齢者になれば病気や怪我をしている人も増え身体的にも、精神的にも不自由な人が沢山いる。その人たちのことは見ていない、切り捨ててる感じがする。私もよくバスに乗るが人が沢山いて座ることができず立っている高齢者をよく見る。更に運転がいつも荒いので30代の私もよろけてしまうほどだ。そんな乗り物に身体的精神的に不自由な人が乗ることは困難だと思う。タクシーや、介護タクシーが利用できるようになり高齢者みなさんがそれを利用することによって楽しく過ごせ生きがいのなるような制度になるといいなと思います。
40～49歳	白石区	持続可能、必要な人に必要な支援が届けられることを考えて、対象者を厳選する。

年齢	居住区	自由記載意見
65～69歳	白石区	細かくわかりやすく説明することが大事。
65～69歳	清田区	敬老健康パスの名前を変更したほうがいい。
60～64歳	豊平区	ポイントについて理解不足だったので、もっと広く知ってもらいたい。実母も知らないと思います。
65～69歳	白石区	交通機関が、無料または定額なのは、嬉しい。
50～59歳	北区	乗り物以外でもポイントを使えるようにしてほしい。（買い物など）
30～39歳	南区	両制度とも、税金を用いているということで、継続的に議論をしていく必要がある。ただ、税金は現役世代(若者を含む)から徴収されているので、高齢者ばかり優遇される状態に陥ってはならないと思う。
50～59歳	豊平区	上限額を引き上げた方がよい。
30～39歳	東区	行政の手続きは難しくて面倒だと感じる方も多いと思います。市から対象家庭に送付して、返送するだけで発行が可能なような仕組みにできれば理想かなと思います。また、高齢者の方に免許の返納を勧めることと並行して行うのも一つかと思っています。手続きを簡略化すると不正受給の可能性が高まるかとは思いますが、複雑化して防げる被害額と、不正受給対策の費用を天秤にかけて慎重に検討されることを望みます。
65～69歳	厚別区	せっきくの制度なのに利用率が低いのは、適用年齢になっても公共交通機関の利用そのものが多くないからか←そんなに出掛けない。
50～59歳	豊平区	健康寿命を延ばすのは施策を考えるのは良いが、移動の自由を引き換えに強制的に運動させるなどの施策ではだめだ。現行のSAPICAのポイント付与の割合は下がってしまったのは残念だったが、現行の敬老パスのシステムはそのままに、自主的に能動的に参加できるイベントや運動機会を考え、それに参加したらSAPICAポイントを追加できるならば良いのではないか。健康促進で言うのであればまず医療制度にメスを入れるしかない。手術の回数及び内容や薬の量や通院回数で病院にお金が入ってくる制度が間違っているし健康寿命を阻害する。健康を保つことや健康に戻すことを成し得た病院がお金を得るように改善すべき。マイナンバーカードも健康保険証にとって代わる方針であれば、病院と行政が市民の健康寿命を延ばすため協力できるよう改善すべき。移動の自由を優遇する敬老パスは良い制度である。自分でポイントを貯めない限り優遇しない敬老健康パスは反対である。バスが札幌駅に行かず地下鉄終点駅をハブ化させるのは2024年問題もあるから賛成するしかない。昼間の運行バスを小型化することなどで運転手を確保しバス路線を確保してほしい。健康だった近所の95歳のおばあさんが地下鉄一駅分なのにバスに乗って遠回りして同じ駅に行っていた。時間はかかっても良く、同じ駅でも地下鉄よりバスの方が歩く距離が少ないからだ。関心した事例だった半面そんな人が敬老パスを使っていることを役所の人間は十分に認識しないとイケない。スマホは買い替え頻度も高く通信費も高額で高齢者が全員持てるのを前提に制度を作るべきではない。若者でさえ何かを切り詰めてスマホ関連代を確保している。
60～64歳	白石区	コンビニなどでチャージ出来たりすると便利。
40～49歳	西区	タクシー利用についても支援があるといいと思う。バスのダイヤ改正で便数が減って不便だと思うので。
30～39歳	西区	子どもを持つ身としては同じようなバスが子育て家庭にもあると良いなと思ってます。
18～19歳	北区	私はいつも登下校にバスを利用しているのですが、バスを利用していらっしゃる高齢者の方々に必要なのは、ポイント制などを導入して人との交流を増やすことではなく、バスの本数が増えることと、ステップがないバスを増やすことだと思います。冬になり何人かの高齢者の方々が何十分とバスを待っていたり、バスのステップで転倒しているのを見ました。近年ではバスの運転手不足も大きな問題となっているのをニュースでよく目にします。バスは高齢者の方々はもちろん、通勤通学にもよく利用されています。敬老健康バスを導入するのにかかる予算をバスの補助に回す方が、高齢者の方々を含めた皆んなに利益があると思います。公共交通機関がバスの設備、本数の面で利用しやすくなれば、自ずと活動的になる高齢者の方々も多くなるのではないかと考えています。
20～29歳	豊平区	電子カードは複雑になりがちなので高齢者でもわかりやすい利用方法があれば改善していくと良いと思った。
50～59歳	手稲区	60歳まで下げる事を希望。
40～49歳	西区	タクシーでも利用できたり、J Rも利用できるようにしてほしいです。高齢者の運転による事故を減らすにはもっと便利になってほしいです。
40～49歳	東区	免許返納した人を優先した方がよいと思う。
40～49歳	厚別区	敬老健康バス、とてもいい案だと思います。操作や参加方法、できるだけ簡単にわかりやすくてきたらいいなと思います。
50～59歳	豊平区	制度は素晴らしいと思うので、継続して運用できる仕組みを整えて欲しい。
20～29歳	豊平区	高齢者向けの対応があまりにも多い。子育て世代などより先の未来に目を向けるべき。
40～49歳	北区	現金給付した方がよいと思う。
60～64歳	東区	高齢者が残りの人生を楽しむことができるような制度の充実を希望します。
40～49歳	西区	マイナンバーカードとかと一緒にしてほしい、何枚もカードもって管理するのは歳をとると難しいし家族も把握しきれない。
20～29歳	西区	これからも続けていってほしいと思います。
50～59歳	豊平区	支出の削減だけが目的であるのに「さらにより良い制度」という大嘘はやめてほしい。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	豊平区	私は主人の転勤に付いて札幌へ来たので老後はこちらにはもういないかと思っています。今回このアンケートが届き初めて敬老パスについて知りました。核家族世帯が増え老人だけで過ごす方も多いと思います。このような優待があれば外に出かけたくなるお年寄りも増えると思いますし、公共交通機関を利用すれば最近多い高齢者の自動車事故なども減るように感じとても良いなと思いました。自分の帰る故郷でもこのような取り組みがあったら良いなと思います。
50～59歳	豊平区	お年寄りがポイント獲得の仕方が理解できるようにしないと意味がない
30～39歳	北区	札幌市は道内でも公共交通機関が充実しているので、敬老パスの継続とセットで免許返納の働きかけを速やかに強化すべき。そうでないなら敬老パスの対象年齢の引き上げや自己負担額の増加はやむを得ない。チャージ額が増えるほど自己負担額の割合が増えていく仕組みはどういう考えで設定しているのか。制度の詳細は分からないが、こまめ10,000円チャージするのが最もコストが高いという理解で合っているか。商売じゃないので一律設定で良いのでは。もしくは利用促進したいならチャージ額が増えるほど自己負担額が減るべきなのは。
20～29歳	豊平区	多くの人が活用できるよう、周知を工夫して欲しい。病院との連携など。
40～49歳	南区	手続きなど、わかりやすくしてほしい。
50～59歳	手稲区	とても良い制度だと思います。自分は早々に免許を返納して利用したいです。
50～59歳	東区	高齢者でも操作がすぐできるようアプリなどの設定や利用がし易く、ポイントへの返還もわかりやすい造りにしてほしい。
65～69歳	手稲区	基本的には無料。
65～69歳	西区	上限額の引き下げが検討されているが、年間7万相当は必要です。
65～69歳	北区	ポイントの対象活動を増やしてほしい。
30～39歳	手稲区	その他にも書かせていただきましたが、①市民の個人情報を守られる、安心感あるサービスの提供②ウェアラブル端末による健康情報の取得を推進して、孤立化、超高齢社会の課題改善につながるようなサービス提供を望みます。
50～59歳	厚別区	J Rも利用できるようにしてほしい。
40～49歳	東区	デイサービスで使えると良いですね。旅行やツアーで使えたら、利用が増えるし、家族や介助者にも何かサービスがあると助かるのではないかと思います。
20～29歳	東区	敬老パスによって、高齢者の免許返納が早まり、事故が減ることに繋がると思う。しかし、市民の税金を使っているのにも関わらず、認知度が低いことが問題だと思うため、もっとマスメディアで取り上げて、認知を広げていってもらいたい。
40～49歳	東区	年齢を引き上げないでほしい。心身体が動きやすい年齢から利用し健康を維持できる仕組みにしてほしい。
50～59歳	東区	高齢者が簡単に使用可能な仕組みを作ってもらいたい。
40～49歳	厚別区	老後も大事だけど、子育てしやすく産みやすい制度を作れないものかと不思議に思う。老人と子供にかかる病院代や学費は全て無料にすべき。そうしたら、市民や道民は喜んで税金払うよ。
65～69歳	北区	対象年齢の引下げ、範囲を広げて頂きたい。それ相応の負担は止むを得ないと思います。
40～49歳	西区	高齢者が外に出て活動することは非常に大切であると思う。車の運転ができなくなったり、身体が不自由になってきても、明るく前向きに社会とのつながりが持てる取組があったら大変ありがたいことだと思う。老人になるのが怖い世の中ではなく、老人も楽しみ活躍できる世の中を目指した取組だと思います。
50～59歳	南区	同封文書に記載されている現敬老パスの利用実績から計算すると、実際に対象者に還元された(チャージ額－負担額)総額は約40億円となる。運営費が50億円ということなので、運営費の2割が制度の維持コストとなるが、新制度では維持コストをそれ以下にできるのだろうか。自治体が「やってる感」を出すためだけの本末転倒な制度にならないことを望む。
50～59歳	北区	この取組が継続し発展していくよう事業の充実を図ってほしい
60～64歳	白石区	使いやすいものを作って下さい。
18～19歳	西区	現在の敬老パスは交付されても半分以上の方が全く利用していない。必要な人に必要な支援を届けるためにも、まずはこの制度をどのように高齢者に周知させ、浸透させるかを考えなければいけない。
40～49歳	中央区	介護予防になる活動につながるいいと思います。ボランティア活動でポイントが貯まると皆のためになると思います。
40～49歳	白石区	利用する人と利用しない人の差が激しく、一部の人のみに恩恵があるように見えてしまう。
60～64歳	手稲区	高齢者向けのサービス施策については直接的な医療福祉事業以外は縮小見直しを進めることは仕方ないのでは。
40～49歳	豊平区	敬老パスがあるから外出をする訳ではなく、そもそも公共交通を利用している人の補助に過ぎず、廃止をするべきです。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	西区	所得制限をもうけるべきだと思う。
40～49歳	西区	敬老パスは今後も続けていってください。
20～29歳	東区	札幌市に高齢者が多いのはわかるが、道外出身の私を感じたのは、あまりにも高齢者への援助が多すぎるということである。なぜ子育て世帯に援助しないのか。札幌市は子育て世代の税金を搾取してまでも高齢者へ援助したいのか。自分の払っている税金がこのような形で高齢者に還元されすぎている状況を、知らなかった自分を恥じたいと思う。
50～59歳	西区	前述したように環境作りをして欲しい。
50～59歳	北区	今後タクシーにも使えるようになれば利用する方も増えると思います。
20～29歳	東区	高齢者の方でも簡単に手続きができるように、わかりやすく、簡単にした方が良いと思います。
20～29歳	白石区	制度の主旨は理解したが、自己負担ゼロは不公平感が強く、受け入れられない。
18～19歳	豊平区	自己負担金を廃止について、今後高齢者が増加するのに対して、大幅に予算を確保する必要があると考えるため、自己負担金を廃止にすることは現実的に不可能ではと感じた。
40～49歳	東区	自分の母はよく利用して出かけている、車に乗らなくなった。大変ありがたい。やはり高齢者の運転は危険だと思う。
50～59歳	北区	積極的なアピール、PR活動を望みます。
20～29歳	豊平区	自己負担額がとても少なく便利な制度なのに利用していない高齢者が多いというデータを見て、健康寿命を伸ばすためには利用者を増やして高齢者の活動機会を増やすことが大切だと感じた。
30～39歳	豊平区	幅広い人が利用できるような活動を期待しています。
20～29歳	豊平区	高齢者が不安なく出かけたいと思えるように公共交通機関の利用の仕方・エレベーターの場所、駅周辺の施設の案内（ポイント獲得できる活動に使う施設等）などもスマホがなくてもわかりやすい仕組みがあるとより利用が増えるのではないかと思います。
40～49歳	西区	高齢者が自分の力で行きたい所に行くことをサポートする事が、制度の基礎として必要だと思います。私としては、敬老パスは今の制度を維持し、それに上乗せする形で敬老健康バス制度を導入するのが良いと思います。
30～39歳	中央区	単純に税金をジャブジャブ投じるのではなく、徹底的に無駄をなくして、現在の予算で最大限の効果が出る効率的な運営をしてください。
65～69歳	北区	前問でも述べましたが、高齢者は市に依存しすぎです。税金の有効活用を。別の話で申し訳ありませんが、今年度から国保に加入していますが、保険料の高さに驚いています。内容を見ると後期高齢者の支援金も払っていました。私は健康で会社勤務しており、今年病院に一度も行っていない。それなのに自分の保険料のほかに支援金を支払うのは納得がいきませんが、決まっていることなので支払っています。このことから、私は高齢者を優遇しすぎだと考えています。
30～39歳	白石区	よくわからない。
30～39歳	東区	ポイント獲得やポイント利用は、今の70代以上に魅力的なのか疑問に思う。わかりやすい説明と周知が必要。電子化に慣れ出しているのは今の50代くらいからだと思うし、同じお金を使うなら商品券渡すとかの方がわかりやすく、いいと思うし、使い道にそんなに選択肢を広げなくてもよいのでは。
20～29歳	豊平区	もう少し使える人の制限をつけた方がいいと思う。
20～29歳	中央区	高齢者のタクシー負担額を減額。
30～39歳	中央区	老人が増えている分、自己負担額が増えるのは仕方がない。また、使用できる時間帯の制限をして欲しい。通勤時間帯が混雑している、老人が多すぎて優先席以外も座れない。10～16時などで良いのでは。
20～29歳	中央区	物価の高騰、札幌ドームや冬季オリンピック誘致のための費用で市はお金が少ないと市民は思っています。問10にも示されていたように平均年齢の上昇を踏まえ、対象年齢の上昇や自己負担額を上げないと、若者への負担はとてつもないものになると思います。若者としては未来を担う時代になって市の費用がとても少なかったら今の40、50代がお年寄りになった時に敬老パスなどの事業が上手くいかなくなると思います。それなら今のうちから未来を考え現在に変化を起こすことが重要だと思います。
20～29歳	白石区	高齢化社会な現実を受け止めて、世間の値上がりに伴い敬老料金も様々ありますが、増加するのやむを得ないことなので上手くバランスを取って需要と供給を示して行けたら良いと思います。
65～69歳	西区	税金です、慎重に検討願います。
60～64歳	東区	年齢に応じて利用金額を変えるなど60歳から使用出来るようにすると良いと思う(60歳→チャージ10,000=自己負担3,000とか)
50～59歳	北区	大きい病院や、中心地に行くのには無くてはならないものです。できれば自分の年まで金額引き上げ無しでいてもらえればうれしいです。
60～64歳	手稲区	公共交通機関が充実していない地域への配慮、タクシー利用とかもっと考えるべき。
60～64歳	豊平区	高齢者であっても、所得の高い人に敬老パスは必要ないと思います
60～64歳	西区	所得制限必須。裕福な高齢者には不要。
60～64歳	北区	バスを使う方はほぼ元気な状態で本当に使いたい人はタクシーなどで病院に行く時に使いたいはず。健康寿命の為というのは違和感があります。健康な方はそれなりにお金もあるのでは。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	北区	運転免許を持っている人は、免許返納したのちこの制度を使えるようにして欲しい。
60～64歳	清田区	手続きの簡素化。
40～49歳	東区	郊外だとバスが減便され公共交通機関の利用も大変です。タクシーの利用も控除していただけると大変助かります。
65～69歳	北区	今は自己管理の問題だと思っているので、何を望んだらという事は分かりません。
60～64歳	北区	交付も返還ももっとわかりやすく、やりやすく年寄りに理解出来る単純な方法を望みます
65～69歳	豊平区	長く住んでいる人が不公平だと感じないようにしてほしい。
60～64歳	厚別区	70才からだ、まだ運転している方が多いと思います。返納してからなら、身体が思う様に動けない状況になってたり、理解も困難になってるかもしれません。その頃合いが難しいですが、ポイントの魅力が多いと、使おうかなという気になるかもしれません。
60～64歳	中央区	自分は現在あまり敬老バスに関しての意識はありませんでしたが、親が紙のバスの時も使えてなかった事を思い出します。マイナンバーカードに連携して、少しでも多くの人が利用できるものを希望します。
50～59歳	北区	年金が上がらないのに物価は確実に上がっています。引きこもりがちな高齢者も増えているのではないのでしょうか。出来ることなら自己負担を下げしてほしいところです。また、バスのシステムは出来るだけ簡素する必要があると思います。誰もがスマホを使いこなせるわけではありません。誰でもわかりやすいシンプルで身近なシステムが普及のカギになると思います。
50～59歳	手稲区	歳を取れば取るほど面倒なことはしなくなるので、ポイント制も単純簡単でないと利用者は増えないと思う。スマホのアプリで管理できる人も少ないのでは。敬老バスがJRでも利用できるようになるのはいいことだと思う。
60～64歳	西区	70歳になったら詳しい情報が札幌市から送ってくるのでしょうか。対象でないその他の市民は敬老バスの存在を知らない人がほとんどです。
40～49歳	北区	若者で知ってる人は少ないと思う。もう少し周知してもよいのではと思う。
30～39歳	厚別区	そもそもあまり社会との関わりを持てていない人にはかなりハードルが高い制度だと思います。
65～69歳	北区	①できるだけ、単純明快な制度を。②高齢化社会が進む中、若い世代への負担が重くならない制度設計をお願いしたい。
30～39歳	豊平区	財源をしっかりと確保して、若い世代が高齢者になった時にも残る制度にしてほしい。
30～39歳	西区	高齢者向けのこういったサービスは既に充実していますので、もっと若い世代（ヤングケアラー、子育て世代、学生、保育系など）へ向けたサービス、予算を充実すべきです。今後札幌市を支える世代の困りごとにもう少し目をむけ、簡単にアクセスしやすい環境づくりをして頂きたいと強く感じます。行政のこういったサービスはとにかくアクセスしにくいものが多いです。
50～59歳	西区	自己負担はなく、すべて無料になると思っていました。でも財政が厳しいと自己負担も仕方ないですね。
50～59歳	北区	年寄の自立につながる制度になるといい。
50～59歳	豊平区	敬老バスというより高齢者が出かける時の経済的補助として認識していました（例えば病院の往復のバス代）。敬老健康バスと言うのであれば行先も健康的なものを提案できれば良いかも知れません。
50～59歳	中央区	JRやタクシーに利用できる仕組みになることは、非常によいと思う。特に、足腰が弱くなると（特に冬期は）駅やバス停まで行くことも困難なので、タクシーのお陰で外出できている。他の自治体で、交通系ICカードでの支給もあると聞いていて、バス・鉄道・タクシー・コンビニ等、使い勝手が良いと思う。他地域の知り合いと話すとき「札幌っていいね。」と羨ましがられるような制度を作してほしい。
50～59歳	北区	お金のある人も無い人も同率の負担が出来れば良いと思います。
30～39歳	白石区	その年齢になったら、使わせていただきます。
65～69歳	手稲区	あと、2年ほどで敬老バスが利用できると思い楽しみにしていました。今より外出も増えるとも思っていました。でも財政的には厳しい事も理解しています。
40～49歳	南区	20,000円チャージを2,000円にしてほしい。
65～69歳	西区	ポイント獲得するための活動は近所ですること、遠くまで行かなくても良い場所が良いと思います。
20～29歳	西区	現在の高齢者へのサービスを軽減し高齢者がいる家族へのサービスを充実、一緒に出かける家族は一割負担をしてくれるなど高齢者を外出に連れ出す存在のサービスの充実も大切だと思う。
65～69歳	西区	使いやすいものにして下さい。
50～59歳	厚別区	老人にも分かりやすく簡素化した方がいいと思います。チケット制とか。

年齢	居住区	自由記載意見
30～39歳	西区	正直、敬老バスの充実より子育て支援に予算を回してほしいです。私は来年結婚予定です。子供も欲しいと思っています。ですが本当は2人欲しいと思っていても、保育園幼稚園に預けられるのかの不安や経済面で育てられるのは子供1人が限界かもしれないと感じています。子育て支援をお願いしたいです。
50～59歳	東区	やはり簡単便利でお願いします。
30～39歳	北区	近年、高齢者の交通事故がよく報道されているように感じるので、敬老バスの利用が広がって、運転に不安を感じている方が免許返納しやすくなるといいと思います。
30～39歳	豊平区	とてもいい取組だとは思いますが、何せあまり認知されておりません。免許返納したら1年間分のバスをプレゼントする等、まずは車の運転と切り離させることもいいかもしれません。高齢ドライバーの課題も多いので、運転を辞めてバスの利用が普及すればもっと利用率も高くなると思いますし、バス会社も人員不足等も待遇改善ができるのでよりいいと思います。
60～64歳	厚別区	タクシーも検討して欲しい。
40～49歳	中央区	廃止をお願いします。
50～59歳	豊平区	良い制度だと思います。
50～59歳	白石区	敬老バスのポイント獲得は脳トレ、筋トレ等幅広い活動内容を希望します。
60～64歳	中央区	今現在の高齢者は、まだまだITの進歩についていけない方が多いと思うので、簡単な仕組みづくりが大事かと思う。
60～64歳	東区	運転免許証返納による優遇措置。
50～59歳	手稲区	公共交通機関で使えるポイントに上限を定めず…公共交通機関での利用をしない人には賞品と交換できるなど利用の幅があったらもっと楽しそう。
30～39歳	豊平区	年金額や働いてる人はその場所などに応じてチャージ額が少しでも増量されたりする制度があれば、助かると思う。
50～59歳	東区	家族が使用している場合もあるのはどうかと思う。
30～39歳	西区	高齢者が増える中、車の事故防止(免許返納)にも役立っているので、良いと思う。しかし、敬老バスの自己負担額を増やしてほしい。これからは、高齢者を支える子どもたちのことを1番に考えた交通費免除を考えてほしい。
40～49歳	北区	ポイントを公共交通機関だけではなくスーパーやコンビニなどで使えるようになると、そちらの方みんな活動を積極的に頑張るのではないのでしょうか。公共交通機関を使用しない地域の方や、老人ホームのような所にいて送迎があるから電車に乗らない、身体的に電車などに乗れないという人達も参加しやすいかと思います。
30～39歳	北区	高齢者の健康寿命の延伸はとても大切な政策だと思います。ぜひ利用率の向上に努めてほしいです。
40～49歳	西区	チャージの方法がわからないが、それが簡単なことが1番重要。
20～29歳	中央区	疑問に思った事をすぐに聞ける体制を整える事が大切だと思います。
30～39歳	西区	ポイントの使い道を一般の企業にも広める。
20～29歳	東区	貧困世帯では敬老バスの改定により外出を諦める方がいると聞いたことがある。
30～39歳	中央区	全く知らなかったので、もっと周知していけたら良いと思う。
20～29歳	豊平区	敬老バスのままで自己負担をなくすのが1番良いと思いました。
50～59歳	中央区	わかりやすい仕組みで、使いやすいツールを将来的に導入したほうがいいと思います。
40～49歳	手稲区	この制度自体は良いのですが年金受給額での線引きやその分、本当に生活に困難な方への支援の拡充、若い世代への支援をお願いしたい。今の若い世代の将来は今以上に貧困差が激しくなると感じています。
40～49歳	清田区	年金支給の年齢もじわじわ引き上げられていく中で、敬老バスの70歳というラインは維持した方がいいと思います。あんまり年老いて体が本当に弱ってからもらっても、活用できない。それより、元気なお年寄りに大いに使って健康維持や活発な生活に役立ててもらう方が、制度の趣旨に沿うものと思います。
50～59歳	南区	健康維持の為の動機付けになるような取組みもあった方が良い。健康バスと運動しなくても良いが、高齢者はモチベーションがない。または外出しなくて良い理由が見つかると歩かなくなり、それを機会に衰えてしまう。自身の母親がその傾向だった。
50～59歳	西区	日々の活動は個々の資質であり、バスがあるから出かけよう、友達を作ろうという老齢世代がどの程度存在するのでしょうか。個人的には、これからの世代のために予算を使って欲しいと思うのですが。
50～59歳	中央区	改革するのでしたら高齢者の負担増があまりないようにしてほしいです。又、高齢者が理解できるように説明の機会を作ってほしいです。
65～69歳	白石区	他市ですが、北広島市のエスコンフィールド行きにも使えたら嬉しい。
60～64歳	北区	60代でも足腰が不自由で、冬道は歩くのに困難なので、希望者だけ70歳までは半額位にしてもらえると助かると思います。障害者手帳が有れば利用可能なバスがあると思いますが、そこまでのいかない人の為に検討してほしいと思います。通院、買い物の時に安心します。
60～64歳	西区	老人がもっと活躍できることが有ればいいなと思います。
40～49歳	北区	車の運転において高齢者の認知的な大事故が増えているので、被害者加害者が増える前に免許を返納したあとも生活に支障をきたさない充実した状態での公共交通機関への移行を望む。

年齢	居住区	自由記載意見
60～64歳	北区	旅行の格安パックがあるといいですね。
20～29歳	東区	身体的状況による活動が難しい方のポイント獲得手段に、訪問リハビリや通所リハビリテーション事業の利用があるとより参加拡大が見込めると思います。また、病院への通院といったことでのポイント獲得があると、身体的状況による格差が小さくなるのではないのでしょうか。
50～59歳	白石区	廃止してよい。
60～64歳	中央区	維持は大変かもしれないけど、公共機関の交通費が元々本州と比べて高いし、70歳になったら免許の返還も視野に入れる年齢なので、制度はあって欲しいです。
40～49歳	中央区	高齢者（母）にきいてもサピカ使えるタクシーで使えるのかや、小樽や定山溪に行くバスで使えるのかわからないよう。車乗ってる高齢者は、自分に関係ないからか、全く内容を知らない。連れ出す高齢者以外の年齢の人にわかるように案内すれば、便利なパスあるから使いな、申請しなと利用を促進できると思う。サピカの様に、対応バス（郊外）に乗れたり買い物など、普通に出来たらいいのでは（札幌の税金だから難しいのか。）。
65～69歳	東区	私の母のところにパスが届いているのを見していますが、うちの母は何年も前からまったく使っておらず、紙媒体で届くために掛かる費用（案内書や郵送料）がもったいないと思います。老人にデジタル化は難しいのですが、何か無駄を省力化できる方法はないのでしょうか。
65～69歳	中央区	敬老健康パスは興味ある企画なので色々楽しみをつくって欲しいです
60～64歳	白石区	市と市民が共に好循環を生む街づくりに取り組めるように敬老バスを使う方々からの意見も多く吸い上げて参考にさせていただきたいです。70代なら多くの方が興味や趣味のためにイベント参加や施設利用等に自らされているし、意見もあると思います。
50～59歳	中央区	敬老パスの自己負担額は、対象者の所得に応じて段階的にするというのは難しいのでしょうか。
60～64歳	北区	使い方をサポートする体制整備。
50～59歳	中央区	敬老パス、チャージしないで持ってるだけの人が半数以上なことに驚いた。申請するだけの車利用者が多いのか外出しない、できない人が多いのか分かりませんが。利用拡大を促進する意味はあるのでしょうか。敬老健康パスがJ Rやタクシーでも利用できるのはいい案ですが。
20～29歳	東区	若い人の負担が減るように考えていただけたら良いと思います。
50～59歳	中央区	高齢者の活動を支える環境整備についての検討が必要かと思います。
30～39歳	東区	活動的になる反面で、行方不明（道がわからず帰ってこないなど）が心配。何か見守り機能があれば良いと思う。
40～49歳	厚別区	アプリは簡単な方が良いと思う。
65～69歳	中央区	割引額を減額して、若い世代に回してください。
30～39歳	清田区	チャージの上限額は5万円くらいでいいと思う。
20～29歳	西区	敬老健康パス(案)にスマホを持っていない方でもポイントカードで、ポイント利用できるのが良いと思った。やはり60代の親でもスマホに苦手意識があり、使い方を聞かれることが少なくないので、ペーパーレスの時代とはいえ、デジタル化についていけない、苦手意識のあるご高齢の方でも利用できる制度を今後も継続していったほしいと思います。
40～49歳	西区	タクシーにも使えたら良いかもしれない。
30～39歳	西区	自己負担額がもう少し安価でも良いと考えます。年金収入のみの利用者が多い為、この負担額は高いと思います。
60～64歳	東区	買い物や通院など定期的なバスの運行。
65～69歳	白石区	自動運転技術が一般化されて、無人バスができるまでのものだと考える
60～64歳	中央区	少子化対策は進んでいるのに高齢者の生きがい対策は無いのではと思うくらいです。元気で成熟した高齢者を活用できる施策に予算をかけるようお願いいたします。
40～49歳	厚別区	とにかくシンプルに。ポイントついたらコンビニとかのレジが無駄に混み出すと思います。
40～49歳	豊平区	周知の仕方や費用をかけた方が良くと思う。
40～49歳	豊平区	北海道という土地柄上、冬場の移動手段が限られています。交通機関の無償化よりも、地下都市空間の充実を図るべきでは。
40～49歳	厚別区	運転免許証の返還増に繋がるような特典を考えることも大切だと思います。
50～59歳	西区	ある程度自己負担は必要。
40～49歳	西区	最低でも今の制度は保持してほしい。
30～39歳	北区	敬老パスのことではなく申し訳ないのですが、高齢者ばかりに目を向けた今の社会だと「若者が将来高齢者になった時」ではなく、若者が高齢者になることすら難しくなってきます。全世代を救済する仕組みづくりをお願いしたいです。
20～29歳	東区	上記と同じになりますが、とにかくどの高齢者でも使えるようなものでなければ意味がないと思います。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	中央区	とても良い案だと思うのですが、スマホを持っていない方はポイントカード→敬老パスへチャージとの事ですが、カードを何枚も持つ事は高齢者には紛失や忘れなどストレスがある気がします。敬老パスと離れますが、SAPICAも札幌市しか使えず不便でKitacaを別に持ったりということもあるので交通に関わるカードは一本化できないのでしょうか。
30～39歳	南区	対象年齢の引き下げ。年金受給と同時に開始するなど早ければ早いほど、健康的なうちにサポートが受けられ健康寿命も延びていきそう。
30～39歳	白石区	家に配られる市の資料に分かりやすく仕組みの記載をして欲しい。
30～39歳	北区	敬老パスはタクシーで使えたらいい。
30～39歳	厚別区	使用先を増やす。コンビニとかでも使用できる。
40～49歳	西区	とても良い制度だと思います。自分だったら積極的に利用したいです。
40～49歳	清田区	敬老パスは運転免許証の返納に貢献すると思うので続けた方がいいと思う。
50～59歳	東区	対象年齢を下げるにより活動期間が増えもっと健康寿命が伸びると思います。68才くらいが希望。
50～59歳	北区	地域の地区センターで月2回の編み物サークルをしています。70代の方もいて、サークルに参加することでポイントが獲得できるといいなと思う。サークルを主催している側も参加者が増えると活気づきます。遠くのイベントに敬老パスを使って行くのもいいけど近くの地区センターや体育館、図書館に「ちょっと歩いて行ってくる」場所にポイント獲得場所があると、私とその年齢になった時に活用したいです。
60～64歳	西区	いまのままの敬老パスであって欲しい。
20～29歳	手稲区	免許の返納を促す一助となるので良いと思います。
40～49歳	白石区	70歳人口割合で割引率変動とかでもいいかもしれません。
20～29歳	北区	老人にお金を使用するより未来のある子どもたちにもっとお金をかけるべきだと思います。
40～49歳	西区	直ぐに使いたい場合、将来的に必要な場合など、ケースを分けて情報が欲しいです。
40～49歳	清田区	サピカ、キタカなどのICカードとの連携は必須だと思います。
30～39歳	豊平区	上限額が下がることについて、引き続き説明を尽くしていただければと思う(自己負担金は廃止とのことだが)。
60～64歳	厚別区	健康で積極的に参加出来る人にとっては、とても、魅力的ですが何らかの病で、活動出来ない人にとっては、関心が薄れてしまう様な気がします。
65～69歳	東区	高齢者に平等に利用出来る制度であってほしい。
30～39歳	豊平区	活動に応じたポイントがせつかくもらえるのであれば還元率がいいといいなあと想像しました。
20～29歳	南区	高齢者による交通事故が増加しているのでバスを公共交通機関で利用することでの特典がいまよりも増えると免許を返納してもいいかなという人が増えると考えました。
40～49歳	豊平区	高齢者施設や病院にPRの紙を配布して制度を広く知って、利用してもらうことが重要だと思う。
50～59歳	西区	高齢者が公共交通機関を利用しやすくなることで、高齢者の交通事故を減らしたいです。それには、高齢者への支援の充実も大切ですが、公共交通機関網の拡充が必要だと思います。
60～64歳	西区	全般的には敬老健康パス(案)は良いと思う。
20～29歳	北区	自己負担額が増えるほどチャージ額の効率が落ちるのは不思議だと思いました。
40～49歳	手稲区	現在、地下鉄やバスのみとなっているのでJR利用者圏居住者には不公平に感じる。札幌市内のみJRでも利用出来るようにすべき。
40～49歳	手稲区	高齢者の免許返納を促すためにも、早い段階の年齢から割り引き制度を活用出来るようになると公共の乗り物に乗る不安が軽減されます。車が無くとも自分の足で生活出来る自信を持てるような制度になることを希望します。
50～59歳	厚別区	老人より子育て世代の人の方が金銭的に支援した方がよい。老人は電車賃くらい払えると思う。
65～69歳	厚別区	チャージ方法を簡単に出来れば良い。
40～49歳	中央区	活動範囲を増やすためには良い制度ですが、予算との兼ね合いをしっかりと思案して取り組んで欲しい。
40～49歳	厚別区	敬老パスがより多くの人に積極的に活用されると共に、札幌市の経済と社会がより潤うものとなるように利用結果に基づいた変更をお願いしたいです。
50～59歳	西区	公共交通の維持という観点も必要。
40～49歳	白石区	公共交通機関が不便な地域に高齢者が住んでいる傾向があります。この部分のサポート。充実してもらいたいです
65～69歳	西区	公共交通機関の収支が赤字であれば、現行の敬老パスの利用者負担を5割負担まで引き上げても良いと思う。また、70才未満の者が、敬老パスを不正使用出来ないような制度設計も必要だと思う。
40～49歳	北区	簡単、手軽に使用出来るようにして頂きたい
50～59歳	中央区	健康増進や社会との接点(映画鑑賞等)など戸外に出る動機付けが最優先で、敬老パスはその促進策の一つとして、セットで企画するべき。
40～49歳	北区	敬老健康パスは、高齢者の行動意欲を増すためにとても良いと思います。免許を返納して車の運転も控えるようになって欲しいです。

年齢	居住区	自由記載意見
20～29歳	西区	現在少子高齢化で高齢者にとっての政策(国)が多いように感じ、それに対して若い人たちがあまりよく思っていない→改善を求めている印象があります。しかし、自分が歳をとった時に高齢者向けのサービスが充実していないと困ると思うので、こういったサービスを改悪していくのではなく、続けていって私たちが高齢になった時にも恩恵が受けられるようにしていただきたいと思います。
40～49歳	白石区	バスやタクシーの運転手不足により、バスの本数がへってきているし、タクシーもつかまりにくくなっているの、このままだとバスが利用しづらくなります。それとバスの存在をコマーシャルや広告で広く告知してほしいです。
65～69歳	南区	ある意味不公平な制度だと思います。元気な人だけ多く恩恵があるように感じます。平均しても良いのではないのでしょうか。
40～49歳	豊平区	就労意欲のある高齢者のサポート体制の強化。
50～59歳	東区	携帯を使いこなせないのが現状です。父は家族がいないと全く携帯を使えない、母は持ってるだけで、メールの返答やポイント交換も家族がしてます。
65～69歳	手稲区	高齢になり歩行に不便を感じると思うのでタクシー利用は良いと思う。
40～49歳	厚別区	せつかく敬老バスを使おうと思っても、バス路線の廃止や本数が減ってるなどの実情と、タクシードライバーの減少から、呼んでも中々来ないとか、呼ぶことで料金アップがあるといざ使おうと思っても躊躇する気がする。
50～59歳	厚別区	タクシー利用に補助金支給。
50～59歳	西区	敬老健康パスの発行団体だけが中抜して儲かるような仕組みであれば反対です。費用負担など含めて市民がやっていることを把握しやすいシステムとしてください。
40～49歳	東区	生活（特に冬季）のため超高齢になっても車が手放せない状況を改善できるような仕組みを作って欲しい。
60～64歳	中央区	年齢の引き下げをして、もっとアクティブに動ける人を増やしていくと良い。
20～29歳	豊平区	免許返納をもっと促せるような魅力的なものにしてほしい。
60～64歳	東区	70歳以下でも補助があればどんどん使うと思う。通院の交通費の負担が減ると助かる。
40～49歳	手稲区	J R沿線に住んでいるので地下鉄に乗る機会がありません。J Rも同じだといのになと思う。
40～49歳	東区	運転免許返納した人とか、車や移動手段が無い人へのものとするのが大事だと思います。移動手段があるのに、もらうのはどうかと。
30～39歳	北区	敬老バスはチャージすることでお得になるが、持ってもチャージをしない人が半分以上であり、理由を検討する必要もあると思われる。どう使うのかをあまり理解できずに所持して使用しているならば、敬老健康パスが始まったときもあまり理解できず貯められるポイントを貯めないで所持し続けてしまう可能性がある。
40～49歳	西区	予算を使いすぎないでほしい。
60～64歳	清田区	敬老バスを使って外出する人は、何らかの消費活動を行っている人です。割引があるから公共交通機関を使って外出する気になるので、バス代金が高いと外出する気にもならないでしょう。街の人出も減少し、将来的には街の衰退につながるような気がします。バスを利用していない50%以上はなぜ使わないのかを厳密に調べる必要がありますし、使っている人の6割ほどは3万円以下ですので、その程度まではこれまで通りにする方が社会的には重要ではないのでしょうか。
20～29歳	東区	免許返納の必要性が高まる今、安く交通機関を利用できる取組は素晴らしいと考えます。治療通院だけでなく、日常の買い物についても利用のしやすさを向上させるのであればダイヤルや路線の工夫が必要（停留所をスーパーの前にするなど）も必要と感じました。
30～39歳	清田区	バス路線廃止になっているのに交通機関をなんて色々矛盾を感じます。下準備が必要ですね。予算増加に伴う案ですね。
40～49歳	東区	自分たちが70歳になった時も維持できる制度であってほしい
30～39歳	西区	若者よりもお金を持っている、資産のある高齢者は、敬老バスによる割引の恩恵は正直言っていないが、なくしてしまうと消費や外出を控えられてしまう。だからそのような高齢者は、敬老バスを買う際に1万円以上の商品券を必ず買わなければいけない決まりにすればいい。
30～39歳	豊平区	多くの方に利用してもらって、高齢者の方が住みやすい地域になればいいと思います。
50～59歳	清田区	ポイント利用種別の充実。
50～59歳	西区	費用かさむと予想するが、外出促進して運動させ、医療費が低減に繋がると良いと期待します。
30～39歳	白石区	対象年齢を引き下げることで定年退職後から間隔をあけずに社会とのつながりが継続でき、老後の活動につながりやすいのでは。ただ若者の負担、税金の負担は減らしてほしい。
30～39歳	白石区	収入に応じた自己負担額がいい。動けない介護が必要な人などは使いづらく不公平。
60～64歳	清田区	たくさんの金額は必要なく、2,000円程度でいいと思う。もっと出かけることができる人は収入もあると思うので。
50～59歳	清田区	バスの本数を減らさないでほしい。
40～49歳	東区	年金所得が高い人には必要が無いと思う。学生等に割引を増やすべき。
50～59歳	北区	マイナンバーカード連携など、運用の単純化。
40～49歳	豊平区	公共交通機関を利用しにくい地域もあるので、タクシーにも使えるのは大変よいと思う。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	豊平区	公共交通機関の促進をしても、交通機関そのものが充実しないと効果や利用者が限定的になることも懸念される。地下鉄の延長は難しいとしても、バスの減便な路線の廃止など、運転手確保が難しいのだろうが、充実させるべきと考えます。自動運転やライドシェアなども併せて検討をしなければならないのかもしれない。
40～49歳	豊平区	高齢者が公共交通機関でスムーズに移動できるようサポートしてほしい。特にバスの運行に関してはもっと充実してあげてほしい。高齢者の自動車事故がより増加することが予想されるため、高齢者が自動車を運転する機会が減るような取り組みを行ってほしい。そういうことも含め、敬老バスを考えてほしい。
65～69歳	厚別区	私はもうすぐ70歳になります。敬老バスを利用したいと思っています。それは 友人(80歳)がこのバスを使い、習い事、ボランティア、コンサート等元気に行動している姿を見ているからです。でも、札幌市の財政を教えると、自己負担の割りにチャージ額が高過ぎるのではないのでしょうか。もう少し自己負担しても、ありがたみを感じ出かけようと思う気持ちになると思います。このバスを続けてほしいと思っています。
50～59歳	北区	複雑でわかりにくいので、単純にしてほしい。
40～49歳	白石区	現役世代の負担増が心配です。
40～49歳	中央区	ポイント管理や利用方法は、使いやすいのが1番と思う。
65～69歳	北区	敬老バスが財政圧迫の一因になっているので新制度へ移行するという感想を持っています。現行の敬老バスの自己負担額が低く、もし敬老バスチャージ者割合で0円が低率なら、すぐに破綻するのではないかと思います(そもそも敬老バスチャージ者割合で0円が50%台というのも、札幌市が敬老バス利用を促進しているとは思えない数値なのですが)。個人的には、自己負担額5,000～7,000円ぐらいでチャージ額が10,000円でも利用したいと思います。
40～49歳	豊平区	高齢者の余暇活動も大切だが、学校建替えや先生の配置など、子供の教育にしっかりとお金を使って欲しい。
40～49歳	中央区	両親の歳の差はわずか4歳ですが、父が70歳になった時には体力が激減し外出があまり出来なくなりました。母は敬老バスを楽しみにしていましたが、70歳になった時には父と一緒に出掛けることもできず、又母も急な体調不良などでお出掛けしたい時に出来なくなりました。寿命が伸びていても本当に元気でいられる70歳は当たり前ではありませんでした。もう少し早く敬老バスが発行されていれば、二人でお出掛けする楽しみになっていたかな…と、寂しく感じるがあります。車を運転するのは心配ですし、タクシーの補助があれば安心です。
18～19歳	厚別区	インターネット等の買い物も可能にできると良いがよりいっそう税金が増えるため、老人ができるような仕事を増やし、ポイントを増やす仕組みにしてはどうだろうか。
60～64歳	手稲区	積極的に外出することを奨励するのであれば冬期の歩道除雪もしっかり行ってほしい。
20～29歳	北区	需要を考えて、年配者の交通利用によって、同行者への割引も提供可能の方は理解しやすく、家庭の絆を促進できるので、多分いい方法だと思います。
40～49歳	豊平区	周知の必要性を強く思う。地下鉄掲示板やCM及び新聞広告等を活用して欲しい。
50～59歳	清田区	市営バスも、敬老バスを宣伝したほうが、よいと思う。
60～64歳	南区	簡単で誰でも、身体に障がいのある人でも利用出来るシステムを作ってもらいたい。
30～39歳	中央区	高齢者が健康で長生きしていける未来のために色々課題はあると思いますが頑張ってほしいと思います。
65～69歳	厚別区	敬老バスの自己負担は現状を維持して欲しい。
40～49歳	厚別区	敬老健康バスはあってもいいと思う。その分敬老バスのチャージ金額の上限を下げれば、下がった分を敬老健康バスで補ってもらえば良いと思う。
40～49歳	厚別区	デジタル化に追い付いてない方々が多いと思う。
60～64歳	南区	現状のままでいい。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	手稲区	問12に回答した通りですが、さらに意見します。ポイント付与例をHPで拝見しましたが、2万ポイントを貯めるのに見合った活動内容なのかしっかりと検討すべきだと思います。 2万円分ならアルバイトの方が少ない労力で得られると考える方もいると思います。そう思って勤労してくれることが目的でもあるということでしょうか。 今現在、ポイントの対象になるような活動をしている人（通院中とか、フィットネスに通っているとか、ネットではなく店頭で買物するとか）なら、この制度を利用するでしょうが、新たな層を取り込めるか疑問です。 現行制度でチャージ額ゼロ円の方達は、そもそも活動しないし、交通機関を利用しないし、という方なのではないでしょうか。自己負担金なしだからポイント貯めて交通機関を利用しようかな、なんて思うのでしょうか？JRやタクシー利用者の方の利用は増えるかもしれませんが、敬老健康バスに移行したら、今より健康寿命を延ばす活動が増えるのか疑問です。アプリをダウンロードして、買い物や通院である程度のポイントが貯まるのですから、今まで以上に健康寿命伸ばす活動をするということにつながるのでしょうか。現行制度から大幅に事業費が削減出来る見込みもないです。そうなると、健康寿命がどれほど延ばせるか、総合的に経済的、財政的メリットがどれだけ見込めるのか、そのためのプラン内容もまだ不明確で、すぐに手放しで賛成という状況ではありません。 毎日、何かのランキングに参加して、日々の健康状態を自己管理させようということでしょうか？たった年間2万円のポイントで、どこまで効果が上がるか疑問に感じます。 社会活動に参加したり、外出促進したり、という点では、勤労世帯をサポートするようなボランティア活動を推進していくことは一案ではないかと思っています。小中学校のPTA活動に、父兄に代わり参加するなど。交差点での旗振りなどの見守り活動や、窓拭き清掃、バザーの運営など、共働き世帯にはかなりの負担です。これらに、高齢者がボランティアなどで参加することで、双方にとってwin-winなのではないかと考えています。 地元の小中学校であれば、徒歩圏内でしょうから、最も手軽に出来る、歩く運動が出来ます。誰かと一緒にPTA活動を行うなかで、人との交流も生まれるでしょうし、PTA活動のついでなどで、学校の図書館や体育館を利用出来るようにすれば、より健康寿命を延ばす活動へ参加しやすくなると思います。現に取り組んでいる地域もあるかもしれませんが、我が地域ではまだです。個人的には、自分が現役リタイア後は、このような活動に参加して、子育て世代を応援したいと思っていますが、制度として整っていると非常に参加しやすいと感じています。学童保育のお手伝いや、学校や習い事からの送迎、付き添いなど、地元地域で参加できそうな活動もあるように思います。 健康寿命を伸ばす！という目的を前面に出して取り組むよりも、生きがいが生まれたり、人との交流を促したり、外出や運動の機会が必然的に増えたり、という効果が生まれやすいのではないかと考えています。歩きなさい、社会参加しなさい、と言うより、ちょっとお手伝いして、というほうが参加してもらいやすいのではないのでしょうか。 地元地域でのボランティア的な活動が、制度として整い、参加しやすいようお膳立てしてあれば、誰もが抱えている「誰かに必要とされている」ことを実感でき、より生きがいを生む活動となって、非常に有効ではないかと思っています。
20～29歳	南区	敬老バスで社会的にメリットがあると思えない。関係ないのかもしれないが、バス運転手不足で運行バスも減る中、高齢者の負担を減らすより、今働いている公共交通機関の人の給与を上げてあげてほしい。
50～59歳	豊平区	敬老バスを使う世代はスマホ人口が少ないと感じるのでアプリは不要だと思う。ポイントカードで色々な事が簡単にできる方が利用が増えると感じる
50～59歳	南区	敬老健康パス。ネーミングは案だけにしてほしい。自分が高齢になって使用する時が来るにしても、このネーミングは恥ずかしすぎる。
40～49歳	西区	高齢化に向けて負担額増、チャージ額の削減を検討すべき。
40～49歳	東区	積極的に使用してもらい、外出の機会を増やし、交通渋滞を減らしてほしい、高齢者の危険運転を減らしてほしい（免許返納への促し）。
30～39歳	北区	敬老バスと敬老健康パス(案)は一体化できないのか。カード管理がめんどくさそう。
40～49歳	南区	敬老バスが、タクシー対応の方がいいに決まっています。お年寄りが病院行くまでも歩いて行ければ、きっと、皆んなそうしているとおもいます。でも、それがしんどいんですよ。それだけではなく、病院の中で動いたり、待ったり、薬局まで行ったり、若い人はそんなしんどくなくても、お年寄りらしんどい人も多い。だから、タクシーぐらい乗れる方がよくないですか。負担額が札幌の財政を圧迫してるなら、減額も仕方ないですが、自由な使い方を選択できた方が良いと思います。
40～49歳	北区	JRが最寄り駅の方も大勢いらっしゃると思うので、地下鉄に限らずJR、タクシーにも利用先の拡大をはかるのは賛成です。敬老バスをたくさん使った方は、日ハムの試合や日帰り温泉に招待するなど、利用促進につながりそうな、魅力的な商品への還元もご検討ください。
65～69歳	白石区	実際に利用させて頂いている訳でないのに、実感が湧かないです。要望も出せないです。
40～49歳	北区	正直少子化対策のほうが大事では。
60～64歳	北区	単純にお年寄りが使いやすく。
60～64歳	豊平区	良い取り組みだと思います。
40～49歳	東区	認知度をもっと上げるべき。そこに対する取り組みと支援をもっとすべき。

年齢	居住区	自由記載意見
40～49歳	清田区	今後のことを考えるととても興味深いです。敬老健康パスが若者とお年寄りを繋ぎ、またこれによって雇用、新たなビジネスがうまれたらいいなとも思う。もともとの地元が札幌ではないため、自分の地元にも帰りやすいよう、また札幌だけではなく、他市町村にも旅行に行きたいので全道での取り組みにしてほしいかなとも思います。
50～59歳	北区	敬老パスの事は詳しく知らないが、利用者に特典を沢山つけると良いと思う。
30～39歳	北区	使っている人は今の状態でも使うのだから、使わない人への調査を詳しくやるべき。
40～49歳	西区	敬老パスの税金の負担が多いのである程度は自己負担額が増えてもしょうがない。浮いた財源は子供のワクチンや医療費などまだ無料になっていない事にあてるべきである。
40～49歳	白石区	北海道は特に冬道の状態が悪く、転倒し骨折しその後の生活に影響の出る高齢者が少なくない。また、地下鉄やバスを利用するには身体的に難しい高齢者もたくさんいらっしゃる。ですので、敬老パスがタクシーにも使用できるようになるといいと思う。そうでなければ、健康な公共機関を利用できる人のみがパスを利用できて、身体の不自由な人は自費でタクシー代を支払わなくてはいけないという偏りができてしまうと思う。
65～69歳	中央区	敬老パスのチャージを年に1回ではなく、何回かに分けてできるようにしてもらおうと気軽に利用出来ると思います。
60～64歳	北区	財政面で制度継続が困難なら、自己負担額を増やして、現行制度の継続を希望します。
65～69歳	厚別区	使いかたなど理解できない人にサポートを。
50～59歳	西区	金額を下げてよいので最初に払うお金をなくして欲しい。
40～49歳	清田区	現在の敬老パスのチャージ制度を維持しつつ、より充実できるよう、ポイントを加算などで金額を増やすこともできればポイント制に反対される方がいても大丈夫かと思いました。
20～29歳	豊平区	これからも続けていって欲しいです。
65～69歳	東区	路面バスの路線が廃止、減便が増えた昨年、また今後も増えたなら、敬老パスがあっても無意味に。そこを考慮して、コミュニティバスの運行も考えるのは如何でしょうか。
50～59歳	白石区	ポイントを獲得できる活動の種類が充実して欲しい。
60～64歳	豊平区	あくまでも敬老健康パスは、希望者のみで良いと思います。
40～49歳	手稲区	チャージ最低額が一万円以下もあるとよい。一万以上だと交通機関をそこまで利用しない人はパスを活用しようと思わない。70歳以上で自動車免許強制返納。車がある以上は公共交通機関を使って出かけることは少ない。自身の老化認識も甘く、家族の返納促しも聞かない。住んでいる地域の交通機関の充実度によって緩和制度を設ける（過疎地は検討。札幌市は充実しているので緩和できない等）。
60～64歳	北区	不公平感のない制度設計を望みます。
50～59歳	厚別区	どれくらいの割合で使用されているのか、使用されていないから、もっと活用してもらおうということなのか。説明がないから、状況がわからない。健康増進を考えている方とそうでない方は、高齢者といっても真逆に存在しているから、敬老パスで解決することでもないと思う。
40～49歳	中央区	高齢者の生活が本人にも社会にも生産性のある仕組み作りを期待します。
30～39歳	厚別区	バスや地下鉄に乗る方が増えたら嬉しいと思います。
50～59歳	豊平区	少なくとも私自身はポイントを稼ぐための活動はあまりしたくありません。負担額が少し多くなっても現状パスで自分の好きな所、必要である所に出かけたいです。
20～29歳	東区	若い世代の方々にもどういう仕組みか説明の機会がほしい。
30～39歳	西区	あらゆる層の意見を聞くのも重要とは思いますが、いつかは必ず全員が使用する制度である。現在使用している人の意見を重視するべきだと思います。そしてもっと広報してください。長く使用しうる制度を作ってくださいますようよろしくお願いします。
40～49歳	中央区	将来的にライドシェアを札幌市で検討されているのなら導入段階から敬老パスも使用できるようにすれば良いかと思います。
50～59歳	東区	利用頻度のない人についても、公平な恩恵を受けられるようにしたら良い。
50～59歳	中央区	敬老パスの利用を促進するにしても、公共交通機関の本数が減って不便になると魅力が下がるように思います。人手不足もあるため減便は仕方がないとは思っています。
60～64歳	東区	65歳からにして欲しい。
50～59歳	西区	まだよくわかりません。
30～39歳	東区	もっと周知できる取り組みをしていかないとダメだと思う。
60～64歳	豊平区	敬老パスについては年金生活で少しでも自己負担が少なく交通機関を利用できるのであれば利用したいと思う。地下鉄やバスだけでなく、とくにバスは本数が減り、地下鉄やJRなどは階段ばかり、今後はタクシーの利用が増えると思う。敬老パスの導入を希望する。敬老健康パスについては、その時自分の体力次第で参加もあるかも。
30～39歳	豊平区	敬老健康パス、良いと思います。ポイントは交換上限が設定されていますが、この上限は一回での上限なのか、月単位などになるのか等詳しく取り決めていただけたらと思います。また、ポイント交換はアプリなどで即時反映できるようになれば嬉しいです。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	白石区	定年が65歳なので、敬老パス適用年齢までの5年間、仕事がない人などは、外出を控えるかもしれない。その間に引きこもりになり歩けなくなったり、認知症になるリスクもある。退職後の適用が望ましい。
30～39歳	北区	高齢者による自家用車の運転に不安があるため、免許返納または不所持の高齢者は優遇するなどあったら返納率が上がるのでは。
30～39歳	白石区	利用対象をＪＲやタクシーにも広げるのは賛成です。ただポイントのために活動をしろというのは無茶です。年齢を考えてください。むしろ利用率は下がると思います。経費削減が目的なら別ですが。どうしてもやるなら今の制度と合わせて行った方が良いと思います。活動している人は既にしています。必要がないから、動くのが大変だから敬老パスを使用していないのです。活動していない人（やる気のない人）にポイントがもらえるから活動しませんか？と言ってもやりません。現在敬老パスを使っていないのですから。敬老パスにそこまでの効果を期待するのは酷かなと思います。活動の恩恵をふるさと納税の返礼品みたいなやつにした方が喜ばれる気がします。無料送迎や訪問の形で活動をしたりきっかけを作ってあげて少しずつ意識を変えていかなければ活動する人は増えていかないと思います。長い目で見ることが必要だと思います。
20～29歳	中央区	近年、高齢者の自動車事故が増えているので敬老パス等の仕組みを若いうちから知っているほうが歳を取ったときに困らないと思う。もっとたくさんの人が知るべきだと思う。そしてみんなが住みやすい環境をしっかり作ることが大事だと思う。
50～59歳	西区	自己負担額を多くして使える年齢を引き下げる事は出来ないか。
18～19歳	北区	今まで聞いたことがなかったので、もっとその存在を広めていくべきだと思う。
65～69歳	手稲区	高齢者の移動手段として最も利用や希望が多いと思われるタクシー等の利用先拡大の早期実現。
20～29歳	北区	年間予算が高額なため、対象の年齢の引き上げや所得に応じた限度額の設定が必要だと感じるが、それに対応するためにはさらに予算がかかるため難しいですね。
30～39歳	東区	優遇が過ぎると思う。
40～49歳	東区	この制度自体の廃止も視野に入れた健全で公正な議論を行って頂きたいと願います。
30～39歳	東区	障がいがある人もない人も活用出来るといい。
50～59歳	豊平区	国の費用が少なくなってくる、災害対策が急務であるがゆえに、致し方がない。
40～49歳	北区	せっかくマイナカードも普及してきているのでそちらへ一本化するなどで経費削減し予算をポイント配布に使うなどが良いかと思います。
50～59歳	北区	アプリを連携されたスマートウォッチを希望者全員に付与すると管理が楽でポイントの加算も明確になると思う。
40～49歳	中央区	歳をとってからではなく若いうちからの健康意識で健康寿命は変わると思うのです。健康パスは70歳以上ではなく、幅広い年齢がバイ活してもいいのではと思う。
30～39歳	西区	自動車免許の返納が義務化された場合を除き、年金等の給付が充実している高齢者に対する支援ではなく子供に対してバスや交通の給付を行うべきであり、敬老パスについては廃止の議論も必要ではないか。
20～29歳	豊平区	昨今道内においても、高齢者の交通事故の問題が取り沙汰されており、実際に私は高齢者に免許返納を促した方が良いと考えている。そこで、免許返納した方に対し、敬老健康パスのポイントの上限を引き上げたり、多くのポイントを付与することで、高齢者の足として公共交通機関を利用するハードルを下げて、高齢者の健康づくりと社会参加のきっかけの後押しを前提とした制度ではあるが、個人的には免許返納の足掛かりにしてもらえるような制度にもなって欲しいと思っています。
40～49歳	白石区	高齢になるとバスの乗り降りも大変また足が不自由などでタクシーを利用される方も多い。タクシーに対しても一回500円までとか利用できるようになるといいのでは。バスとは違うかもしれないがバスの乗り降りする所をもっと安全に出来れば利用者も増えるのではないかな。
20～29歳	手稲区	地下鉄やバスだけでなくＪＲ北海道でも利用出来るようにして欲しいです。敬老パスが利用出来ないのは不便でＪＲに乗らず、地下鉄やバスを使わざるを得ない人もいるからです。
50～59歳	手稲区	タクシーにも使えるようにしてほしい。
60～64歳	北区	高齢化はしばらく続く、財政の負担は大きい。健康寿命が伸びるのはみんなにとってメリットだが、敬老パスと健康寿命を短絡的に結びつけるのは、違和感を感じる。財政負担を減らすのなら、上限を下げる、負担を増やす。実際、たくさん利用しているのは、元気な層だと思う。半分しか利用してないって、統計の母集団には、寝たきりや施設にいる高齢者も含まれているとしたら、解釈が変わる。
65～69歳	中央区	前問でも記述したが一律に配布するのではなく、使用者への扶助とし半額程度の負担を求めるべきだと思います。
50～59歳	白石区	これからはマイナンバーなど紐付けも出て来ると思います。その他、札幌は生活保護がどんどん増えているので改善しないと税金を支払っている人の負担が多くなると思います。
50～59歳	北区	本制度を、公共交通及び個人のドライバー無人化への支援金を捻出できると良いですね。ドライバー不足解消、賃金削減、行動範囲の飛躍的拡大による経済効果など、交通手段のみを見ても公共が率先して支援してほしい課題ではないでしょうか。
65～69歳	北区	制度改変は経費削減が目的だと思うので、面倒な制度にせず負担額を増額すればいい。
50～59歳	西区	敬老パスなどが利用しやすくなると、高齢者の免許返納率も上がり、事故も減るのではないかと思います。実際、事故が起きていなくても危ない場面は見かけます。私自身も車を運転するので、免許返納後、わかりやすく利用しやすい状況になっている事を願います。

年齢	居住区	自由記載意見
50～59歳	豊平区	健康で楽しい老後を過ごすためのサークル施設や、趣味を満喫できる場所などがたくさん増えて高齢者が生き生きと楽しめるような街になったらいいと思います。
30～39歳	厚別区	これから高齢者が増える傾向。予算が足りなくなるのでは。
60～64歳	北区	現行の制度で活用している人数に偏りがあるということだが、新しい制度でそれが解消される要素は見当たらず、ポイント制とは健康な人でなければポイント活用が難しい制度であると思われる。多少弱者に対しての配慮があったとしても、病気を持ったものは切り捨てる制度に感じる。ただ予算を減らすため、ポイ活に乗っかって制度を作ろうとしているように思われる。高齢者が健康で社会参加ができる期間を長く持てる社会を築くのは大切であり、高齢者が健康で過ごしたいと考えていたとしても、この制度でそれが果たせるのかが不明。結局は偏りがある制度となると思う。
50～59歳	北区	敬老パスチャージ者の割合が、半数以上が0円というデータに驚きました。高齢者の自動車事故が増えているので、免許返納にあたり、もう少し魅力的な特典が付与され、早期返納を促し、敬老パスへの誘導に尽力してほしいです。
30～39歳	北区	敬老パスの取り組みは良いと思います。両親も使用していて使いやすいと言っています。
50～59歳	中央区	身のまわりでも、敬老パスで自家用車を手放し、いままで行かなかった(知らなかった)場所を見つけて喜んでいる人も多い。またdoor-to-doorで移動する手段も必要と思う。
40～49歳	西区	高齢だから誰でも一律支援しますという考えではなく、こういう活動をするため、交通費が必要になるので、その分を支援しますというような目的ある支援の方が良いかと思います。健康を増進するのであれば、歩くのでも自転車でも良いと思うので、交通費を安くできるというより、健康に関するものを購入するのに使えるクーポンなんかもいいかと思います。ポイントだと目に見えないのでわかりにくいですが、クーポン券などだと目に見えていいのではないかと思います。
60～64歳	中央区	運転免許証を返納した人は、ポイントアップする。
40～49歳	厚別区	とにかく分かりやすく。
40～49歳	西区	周りに聞いてみると驚くほどに“人それぞれ、でした。フルで使い倒して「足りない」とまで言っている叔母。以前は使えるときは“あくまでも交通手段の補助として”使っていた妻の親。今まで全然使ってなかったけど、せっかく届いてるんだから使えそうときはこれを使ってバスと地下鉄で移動しましょう(普段は車)となり始めていた親。聞く話によると「JR組はあまり使わない/使えない」と言っている人もいたので、今度何かしらの形でJRやタクシー利用にも使えるようになると嬉しい人は増えると思います。“ポイント獲得、←これがイマイチ具体的なものが分かっていないので、もう少し幅広い周知活動があると良いのではないのでしょうか。
20～29歳	北区	色んなところで、チャージできるといいと思う。
20～29歳	白石区	こんな制度があるということを知らなかったです。若い人にも知ってもらって家族に伝えてもらうことで、家族が健康になってもらう以外にも高齢者の事故による不幸が少なくなるような気がするので、広まってほしいです。
50～59歳	東区	バス停1つでも気軽に乗れる雰囲気になればもっと利用してくれるかと。そうなればバスの本数も減らなくなるので助かる。
50～59歳	豊平区	本音を言えばいらない制度。それよりその予算を路線バス会社の運転手不足解消に使った方が良い。そもそもバスの運行ができなければ、公共交通機関の利用ができないのではないのでしょうか。先ず、可能な限りバス会社の運行状況を改善すべき。そもそも市の財政は大丈夫なのか疑問。札幌ドームの日ハム撤退後の市民の負担増大等、財政を取り巻くハードルは高いのでは。
50～59歳	北区	70歳以上でも車を運転している方が多いと感じております。75歳になったら免許証を返納した方に敬老パスを渡す等、できるだけ早く運転手および歩行者の安全につながるといういいなと思っております。
40～49歳	手稲区	札幌市民にとって実益があり、将来私自身も利用したいと思えるような制度づくりをよろしくお願い致します。
65～69歳	南区	今実際に有効に活用されている方にすると、あまりにも極端に利用メリットが減少します。段階をおいて利用上限を引き下げすべきだと思います。
40～49歳	清田区	温暖化で札幌も夏は危険な暑さ、冬は足元が悪くて長時間歩くのは酷。タクシーにも利用できるようにするのは絶対必要。理想はスーパーや病院など生活の中で利用できる身近な交通手段として循環バスがあると嬉しい。
40～49歳	白石区	運転免許証返納し、公共交通機関にシフトされる方にはプラスで恩恵があってもいいように思います。
40～49歳	豊平区	70～79歳、80歳～、と年齢を2段階に分けて自己負担額も2段階にしてもいいように感じる。70～79歳は1000円で5000円チャージ、80歳～は1000円で10000円チャージなどのように。70代はまだ車に乗れる人もいるので、少し自己負担額を上げてもいいかと。このことで財政負担も多少減ると思う。
30～39歳	中央区	いきなり自己負担金を廃止するのではなく、まずは自己負担金を増やし、それにプラスアルファとして健康ポイント付与を始めてみるのが良いのではないかと。自己負担金を廃止することにより、今まで敬老パスを利用して公共交通機関などを利用していた方が、車に切り替えてしまうことにより交通事故や渋滞の増加につながるのではないかと。環境にも良くない。

年齢	居住区	自由記載意見
65～69歳	白石区	働いている人は敬老パスはとても便利だと思う。利用できる人を増やして行こうという考えは賛成できるけど、自己負担がこれ以上増えるのはこれから年金生活者になる身としては余り賛成出来ない。
50～59歳	西区	この敬老優待が、高齢者ドライバーの免許返納を促す効果に繋がってほしいと思います。改悪すると、今以上に返納者が減る恐れがあるのでそれは絶対に避けて欲しいと思います。これからのますますの高齢化で、高齢者ドライバーによる事故はもっと増えるのではと不安が大きいです。特に他者が巻き込まれる痛ましい事故は絶対に起きてほしくないです。人々が車を手放しても大丈夫だと思える優待、あるいは公共交通機関の充実が必要だと思います。
50～59歳	中央区	利用時間帯に応じた料金値引。
40～49歳	西区	廃止。高齢者が優遇されすぎ。
65～69歳	中央区	1年にどれだけ外出できるかわからないので、一度だけの購入で、使用出来なかった分の返金がないのは不便。都度チャージ可能とした上で、累計購入金額データにより負担額が自動的に請求されるような仕組みが良い。敬老パスを満額購入して通勤利用し、通勤手当を浮かせてる人もいるので、限度額減額の方針に不満を漏らしてる人もいた。
30～39歳	厚別区	仕組みは単純にするべき。高齢者がいつまでも住み慣れた地域で生活してもらおうと言う世の中の流れの中で難しい仕組みや、理解できない仕組みになると、利用しないで終わるだけだと思う。今のシステムでさえ対象の高齢者全体が理解し、利用していることはないと思う。利用する高齢者がサポートを求め電話したり、窓口に相談すると言うことはその対応を誰かがしなくてはいけないことになり、その事自体が無駄であり、業務を圧迫するのではないかな。
40～49歳	西区	車が使えなくなった人の唯一の交通手段なので料金の問題で使用頻度が限られてしまう事のない様にしたい。
60～64歳	中央区	散々税金を払ってきた筈、自分がいざ使う段階になってこんな制度に改悪されることには非常に不愉快です。
20～29歳	南区	必要な方にとっては命綱のようなものなので、そこへの経費は減らさないでほしい。使っていない方もいて不公平との声もあるらしいが使わなくても生活できるのなら不公平では無いと思うし、使わない人は何かしらの移動手段があるという事ではないかな。
50～59歳	東区	運転免許証を返納した方々は全て無料にするべきだと思う。
60～64歳	西区	高齢者の車の免許証返納を促す為にも移動手段でもある敬老健康パスは大事だと思います。
50～59歳	北区	公共交通機関を使うのにも不便な場所に住んでいる方や、軽度身体的に不自由な方がタクシーを使えるように、タクシーも敬老バス対象だと良いと思います。
60～64歳	北区	バスが減便となってきた現状であり、バスの利用が多い方は、どうだろう、と思う。
30～39歳	西区	子育て世帯への待遇もお願いします。
40～49歳	北区	高齢者がどんどん増えている中、自己負担金をなくすと、その分使われる市税が増えますね。生きているので、ある程度の自己負担金は仕方ないと思います。高齢者も大事ですけど、できるだけその予算は抑えて、もっと子育て世代に使用してもらいたいです。
50～59歳	西区	高齢者に使い易くわかりやすいもの。割引制度は嬉しいけど、使えない市民みんなにも行き渡りやすいパスもあった方がいいと思う。健康を考えるなら別の制度もありかと思う。
30～39歳	西区	高齢の方が最期まで自分らしく生きて欲しいとは願いますが、今後日本を担う子たちに投資しないと日本は良くならないのでは。
40～49歳	中央区	まず最初に断り書きではありますが、問6の回答で「2 知らなかった」とお答えさせていただきましたが、なんとなくは知っていました。1回来札した際、この敬老バスを提示して公共交通機関利用していた乗客の方に出会ったことがあるので、ただ詳細はよくわからず、もともと出身も地方なこともあって、この様に回答させていただきました。この敬老バス(敬老健康バスも含めて)、私は未だ安然ながら所持した経験もないので、詳細は不明なのですが、何か障害者手帳とかいうのもちらっと聞いたことはあるのですが、そちらのほうは違うので、なにか福祉関連のテーマとしては共通してますよね…？私どもの方としては、私事で恐縮ではございますが、もう何十年も前の昔ごとではあるのですが、以前それなりに大きな病氣、大病に罹患した経験があって、持病と呼べる持病があったりするので、今回は敬老バスに特化した話でしたので、関係はございませんでしたが、こちらの障害者手帳のほうの方がより身近に感じます。実際病院に入院をし、車椅子にも乗せて頂いた経験もあるので、幸い現在は特にこれといった不便性は感じていないものの、いつどうなるかわからないし、予期せぬ事態も起こりうることで、より障害者よりのサービスもよりパワーアップしたものにしてくださいとありがたいです。ただそちらの方も障害者も実際は所持したことはないで、サービス内容などがよくわからないのが現状ですが…何か言う事がめちゃくちゃで、矛盾だらけになってしまいました。